

令和3年度

高知県地域共生社会の実現に向けた
意識調査報告書

令和4年2月

高知県子ども・福祉政策部 地域福祉政策課

目 次

I	調査の概要.....	1
II	調査結果の見方.....	3
III	調査対象者の属性	
	問1 年齢	4
	問2 居住地	4
	問3 職業	5
IV	調査結果〔解説・グラフ〕	
	○困難な課題を抱える方(世帯)世帯への関心、状況	
	問4 困難な課題について知っているか.....	6
	問5 困難な課題を抱える方が身近にいるか.....	16
	問5 副問 それほどの課題か.....	20
	問6 どのようにして知ったか.....	25
	問7 困難な課題を抱える方がいた場合どこに相談するか.....	30
	問8 どこにも相談しないと回答した理由.....	36
	問9 支援につながるために必要なこと.....	38
	○孤独・孤立をなくす地域づくりについて	
	問10 地域の方々と実際どのような形で関わるか.....	43
	問11 民同士が関係を持てるような活動とは.....	45
	問12 参加した活動は.....	53
	問12 副問 過去4年程度で参加した活動は.....	55
	問13 活動していない理由.....	63
	問14 参加したい活動は.....	65
	○困難な課題を抱え、孤独・孤立を感じる方(世帯)への支援に向けて必要とされること	
	問15 地域で孤立することなく暮らするために必要なこと.....	73

問16 地域の支え合いの力の割合.....	78
○高知県が取り組んでいることについて	
1 配慮を必要としている方への支援	
問17 要配慮者がいる場合に避難において支援の必要の有無.....	86
2 福祉・介護職員が「働きやすさ」と「働きがい」を実感できる職場づくり	
問18 ノーリフティングケアを知っているか.....	88
問19 高知県福祉・介護事業所認証評価制度を知っているか.....	90
問20 「福祉・介護の仕事に対するイメージ」はどのようなものか.....	92
3 高知版ネウボラの取組について	
問21 妊娠・出産・子育て支援機関やサービスについて知っているものは.....	97
問22 安心して「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できるような社会になっているか....	102
4 自殺対策	
問23 ゲートキーパーの役割について知っているか.....	104
問24 自殺を考えたときに相談できる窓口があることを知っているか.....	106
問25 知っている窓口は何か.....	108
V 調査結果〔数表〕.....	113
VI 自由回答〔その他〕.....	149
VII 調査票〔単純集計結果〕.....	153
VIII 参考資料〔調査票〕.....	167

I 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、「地域共生社会の実現」に向けた今後の福祉施策について県民の皆様のお考えや、複雑化・複合化した支援ニーズを把握する。

2. 調査の事項

- (1) 属性について
- (2) 困難な課題を抱える方(世帯)世帯への関心、状況
- (3) 孤独・孤立をなくす地域づくりについて
- (4) 困難な課題を抱え、孤独・孤立を感じる方(世帯)への支援に向けて必要とされること
- (5) 高知県が取り組んでいることについて

3. 調査の対象

県内全域の18歳以上の県民

4. 調査の方法

郵送調査法

(配布数4,000票を県内34市町村ごとの世帯数で按分し、各市町村に無作為に送付)

5. 調査の期間

令和3年12月13日(月)～12月27日(月)までの15日間

6. 実査および集計

株式会社 トミーコーポレーション

7. 調査票配布数と回収状況

配布数 4,000票

有効回収数 1,308票(有効回収率32.7%)

※各市町村別配布数及び返送数は次ページの表を参照

各市町村別配布数及び返送数

	市町村名	配布数(人)	配布率(%)	返送数(人)	返送率(%)	回答率(%)
1	高知市	1,908	47.7%	629	33.0%	48.1%
2	室戸市	84	2.1%	29	34.5%	2.2%
3	安芸市	95	2.4%	26	27.4%	2.0%
4	南国市	233	5.8%	66	28.3%	5.0%
5	土佐市	135	3.4%	44	32.6%	3.4%
6	須崎市	122	3.1%	30	24.6%	2.3%
7	宿毛市	113	2.8%	35	31.0%	2.7%
8	土佐清水市	84	2.1%	18	21.4%	1.4%
9	四万十市	214	5.4%	74	34.6%	5.7%
10	香南市	164	4.1%	56	34.1%	4.3%
11	香美市	139	3.5%	37	26.6%	2.8%
12	東洋町	17	0.4%	5	29.4%	0.4%
13	奈半利町	8	0.2%	4	50.0%	0.3%
14	田野町	14	0.4%	9	64.3%	0.7%
15	安田町	14	0.4%	2	14.3%	0.2%
16	北川村	7	0.2%	2	28.6%	0.2%
17	馬路村	5	0.1%	5	100.0%	0.4%
18	芸西村	23	0.6%	12	52.2%	0.9%
19	本山町	19	0.5%	14	73.7%	1.1%
20	大豊町	23	0.6%	12	52.2%	0.9%
21	土佐町	21	0.5%	5	23.8%	0.4%
22	大川村	6	0.2%	2	33.3%	0.2%
23	いの町	114	2.9%	27	23.7%	2.1%
24	仁淀川町	33	0.8%	9	27.2%	0.7%
25	中土佐町	36	0.9%	11	30.6%	0.8%
26	佐川町	68	1.7%	21	30.9%	1.6%
27	越知町	38	1.0%	11	28.9%	0.8%
28	禰原町	21	0.5%	8	38.1%	0.6%
29	日高村	33	0.8%	10	30.3%	0.8%
30	津野町	31	0.8%	11	35.5%	0.8%
31	四万十町	93	2.3%	32	34.4%	2.4%
32	大月町	23	0.6%	3	13.0%	0.2%
33	三原村	11	0.3%	4	36.4%	0.3%
34	黒潮町	51	1.3%	22	43.1%	1.7%
	無回答			23		1.8%
	合 計	4,000	100.0%	1,308	32.7%	100.0%

Ⅱ 調査結果の見方

1. 「Ⅳ 調査結果〔解説・グラフ〕」は「Ⅴ 調査結果〔数表〕」に基づき、要点を記述してあるので、「Ⅴ 調査結果〔数表〕」をあわせて参照すること。
2. 「Ⅴ 調査結果〔数表〕」の「サンプル」は有効調査人数を示し、比率（%）算出の基礎となっている。
3. 「Ⅴ 調査結果〔数表〕」に記入している数値は有効調査人数と各解答項目に対する回答人数、回答率であり、回答率は下記の式によって求めている。

$$\text{回答率（\%）} = \frac{\text{回答人数}}{\text{サンプル（有効調査人数）}} \times 100$$

なお、回答率は小数点第2位を四捨五入し表示しているため、合計しても100.0%にならない場合がある。

4. 質問への回答方法は「単数回答」、「複数回答」の2種類とする。したがって、複数回答の質問は比率を合計すると100%以上になる。
5. 質問のいくつかについては、該当者の人数を母数として回答率を算出した。
6. 各質問に対する集計は、対象者の属性別（属性間クロス）、回答者別（質問間クロス）で分析した。
 - ① 年 代 別 … 10歳代、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上の7階層に分類
 - ② 居 住 地 … 34市町村別に分類
 - ③ 職 業 別 … 農林業、漁業、商工サービス業自営業、事務職、技術職、労務職、管理職、自由業、主婦・主夫、学生、無職、その他の12種類に分類

※住まいの場所別（広域市町村圏別）

高 知 市

安芸広域圏 室戸市、安芸市、東洋町、奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村、芸西村

南国・香美広域圏 南国市、香南市、香美市

嶺北広域圏 本山町、大豊町、土佐町、大川村

仁淀川広域圏 土佐市、いの町、日高村

高吾北広域圏 佐川町、越知町、仁淀川町

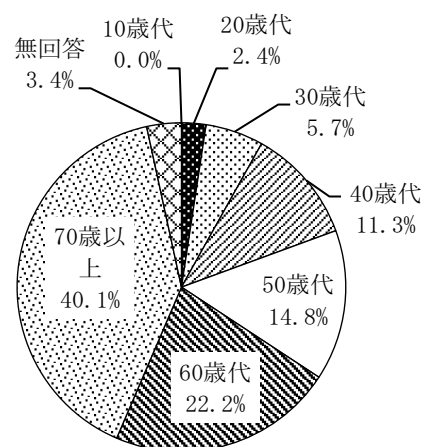
高幡広域圏 須崎市、中土佐町、梶原町、津野町、四万十町

幡多広域圏 宿毛市、土佐清水市、四万十市、大月町、三原村、黒潮町

Ⅲ 調査対象者の属性について

問1 年齢

区 分	回答数 (人)	構成比 (%)
10歳代	0	0.0%
20歳代	32	2.4%
30歳代	75	5.7%
40歳代	148	11.3%
50歳代	194	14.8%
60歳代	290	22.2%
70歳以上	524	40.1%
無回答	45	3.4%
合 計	1,308	100.0%

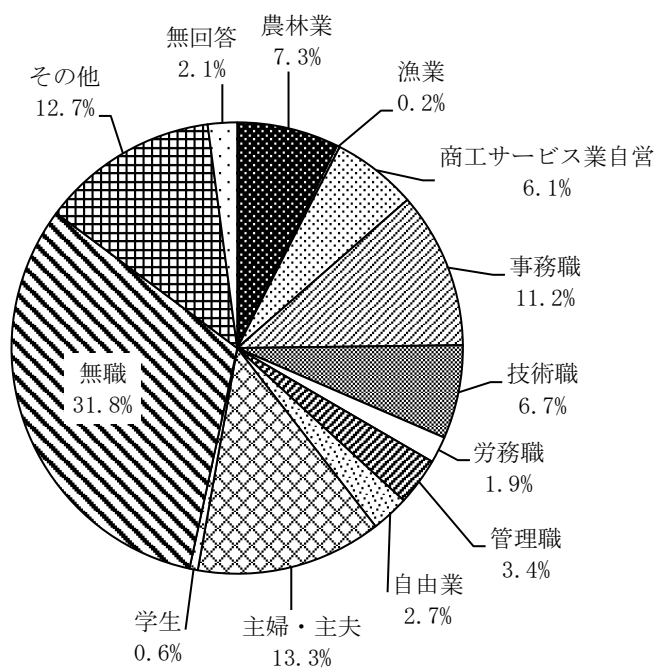


問2 お住いの市町村名

	区 分	回答数 (人)	回答比率 (%)		区 分	回答数 (人)	回答比率 (%)
1	高知市	629	48.1%	19	本山町	14	1.1%
2	室戸市	29	2.2%	20	大豊町	12	0.9%
3	安芸市	26	2.0%	21	土佐町	5	0.4%
4	南国市	66	5.0%	22	大川村	2	0.2%
5	土佐市	44	3.4%	23	いの町	27	2.1%
6	須崎市	30	2.3%	24	仁淀川町	9	0.7%
7	宿毛市	35	2.7%	25	中土佐町	11	0.8%
8	土佐清水市	18	1.4%	26	佐川町	21	1.6%
9	四万十市	74	5.7%	27	越知町	11	0.8%
10	香南市	56	4.3%	28	檜原町	8	0.6%
11	香美市	37	2.8%	29	日高村	10	0.8%
12	東洋町	5	0.4%	30	津野町	11	0.8%
13	奈半利町	4	0.3%	31	四万十町	32	2.4%
14	田野町	9	0.7%	32	大月町	3	0.2%
15	安田町	2	0.2%	33	三原村	4	0.3%
16	北川村	2	0.2%	34	黒潮町	22	1.7%
17	馬路村	5	0.4%		無回答	14	1.6%
18	芸西村	12	0.9%				

問3 職業

区分	回答数(人)	構成比(%)
農林業	95	7.3%
漁業	3	0.2%
商工サービス業自営	80	6.1%
事務職	146	11.2%
技術職	88	6.7%
労務職	25	1.9%
管理職	45	3.4%
自由業	35	2.7%
主婦・主夫	174	13.3%
学生	8	0.6%
無職	416	31.8%
その他	166	12.7%
無回答	27	2.1%
合計	1,308	100.0%



IV 調査結果

[解説・グラフ]

【困難な課題を抱える方（世帯）世帯への関心、状況】

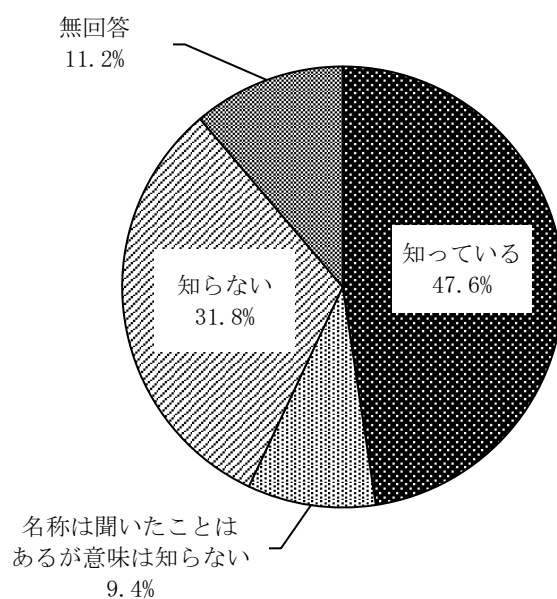
【問4】 地域では介護サービスや障害福祉サービスなどの制度ごとの支援では対応できないような、複数の困難な課題がみられます。これらの困難な課題について知っていますか。

(ひとつだけ○)

ア. ダブルケア

ダブルケアという課題について、「知っている」が47.6%と最も高く、次いで「知らない」31.8%、「名称は聞いたことはあるが意味は知らない」9.4%と続いている。

《 総 合 》



(n=1,308)

【年代別】

20歳代では「知らない」が、20歳代を除く全ての年代層で「知っている」が最も高い割合となっている。

【市・町村別】

全ての市町村で「知っている」が最も高い割合となっている。

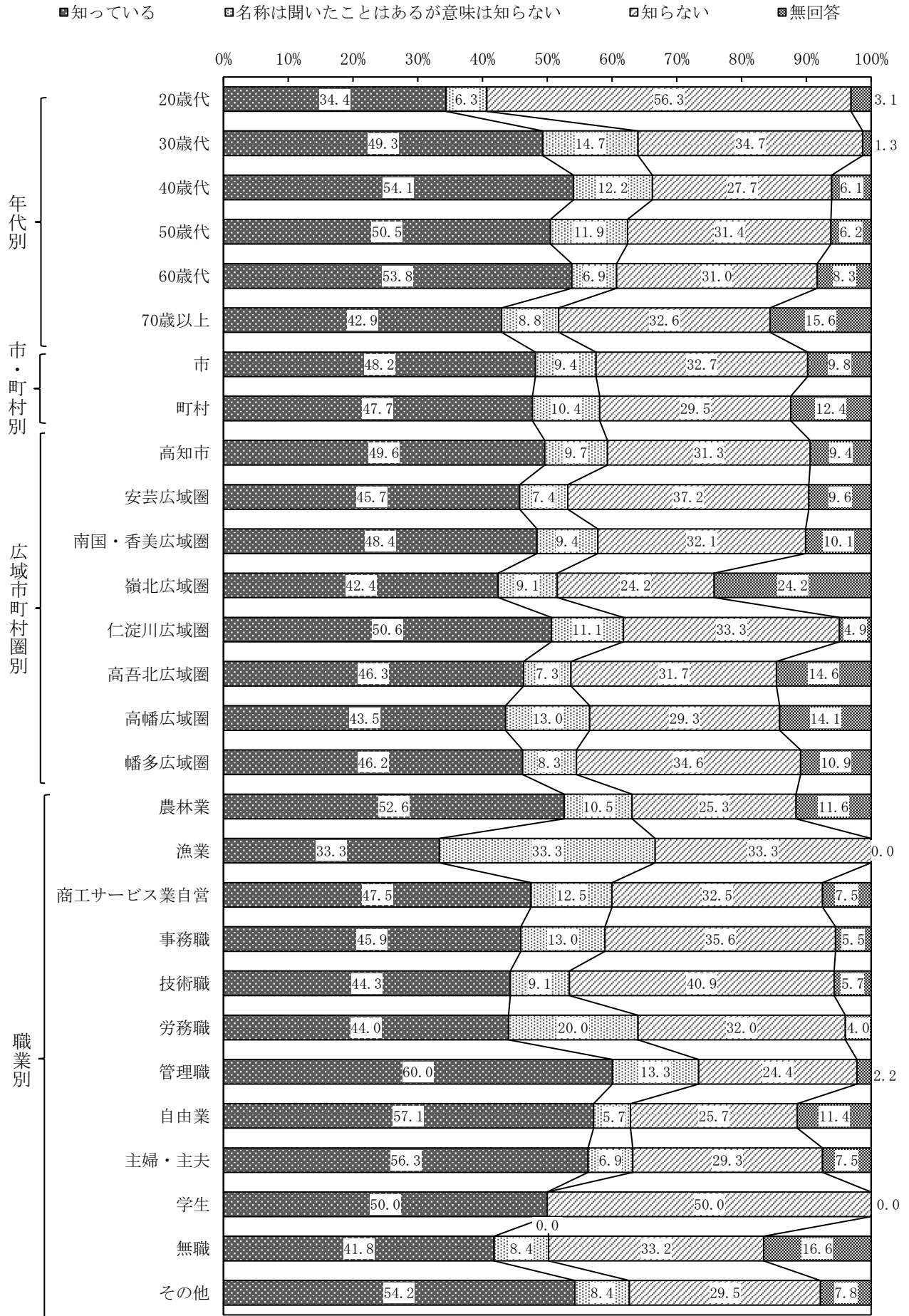
【広域市町村圏別】

全ての広域市町村圏で「知っている」が最も高い割合となっている。

【職業別】

農林業、商工サービス業自営、事務職、技術職、労務職、管理職、自由業、主夫・主婦、無職、その他では「知っている」が、漁業では同率で「知っている」、「名称は聞いたことはあるが意味は知らない」、「知らない」が、学生では同率で「知っている」、「知らない」が最も高い割合となっている。

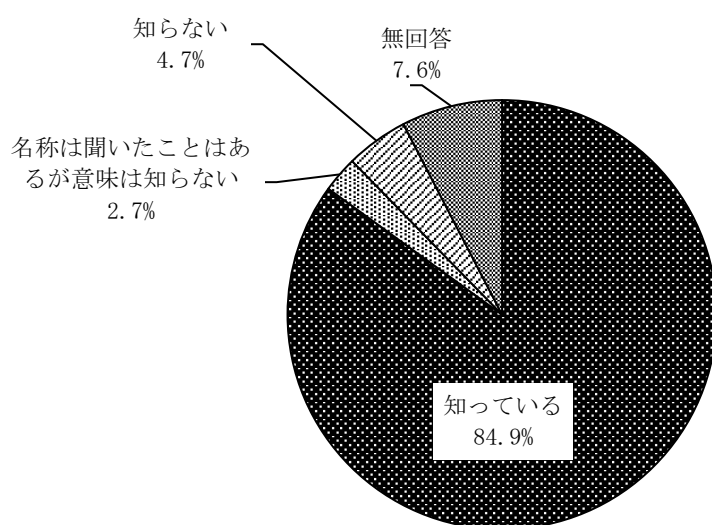
《 年代別・市・町村別・広域市町村圏別・職業別 》



イ. ひきこもり

ひきこもりという課題について、「知っている」が85.0%と最も高く、次いで「知らない」4.7%、「名称は聞いたことはあるが意味は知らない」2.7%と続いている。

《 総合 》



(n=1,308)

【年代別】

全ての年代層で「知っている」の割合が最も高く、中でも30歳代では94.7%と最も高くなっている。

【市・町村別】

全ての市町村で「知っている」が最も高い割合となっている。

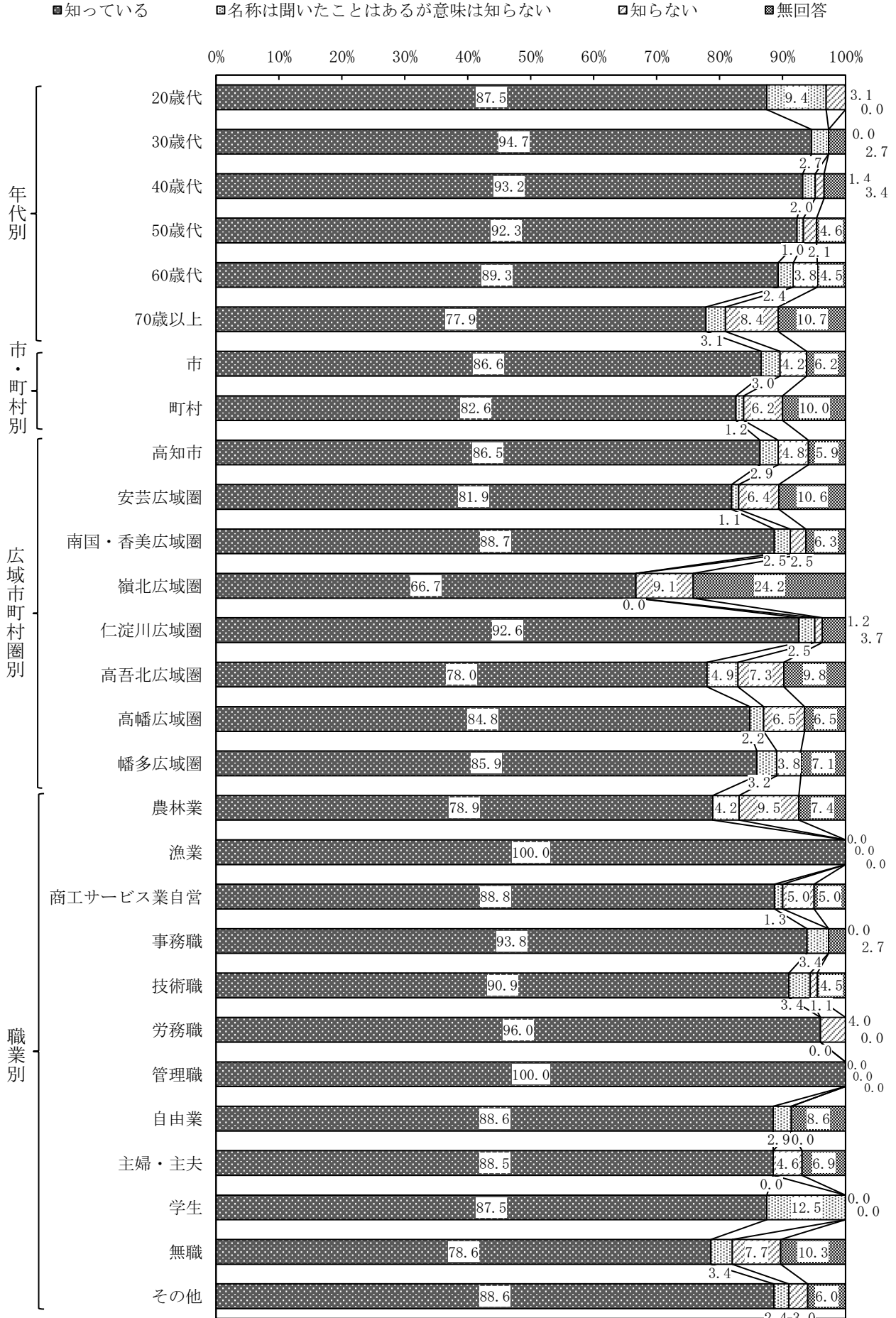
【広域市町村圏別】

全ての広域市町村圏で「知っている」の割合が最も高く、中でも仁淀川広域圏では92.6%と最も高くなっている。

【職業別】

全ての職業区分で「知っている」の割合が最も高く、中でも漁業、管理職では100%と最も高くなっている。

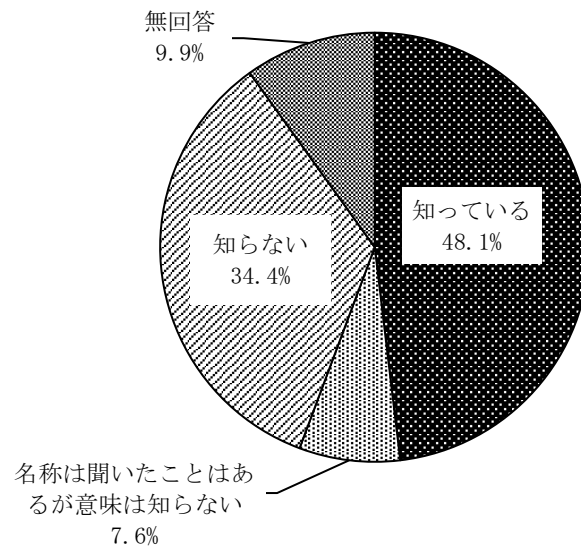
《 年代別・市・町村別・広域市町村圏別・職業別 》



ウ. 8050問題

8050 問題という課題について、「知っている」が 48.1%と最も高く、次いで「知らない」34.4%、「名称は聞いたことはあるが意味は知らない」7.6%と続いている。

《 総 合 》



(n=1,308)

【年代別】

40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上では「知っている」が、20歳代、30歳代では「知らない」が最も高い割合となっている。

【市・町村別】

全ての市町村で「知っている」が最も高い割合となっている。

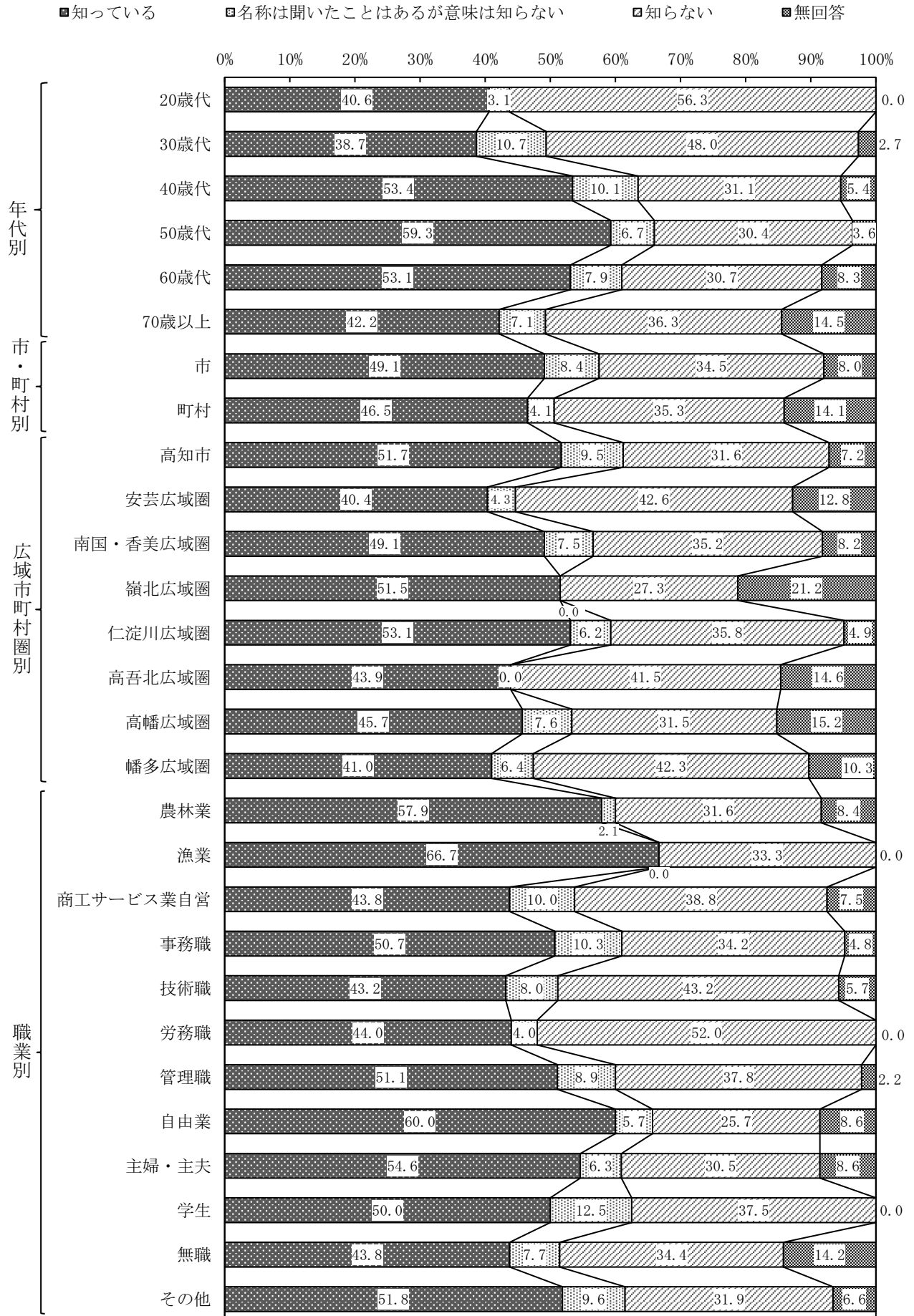
【広域市町村圏別】

高知市、南国・香美広域圏、嶺北広域圏、仁淀川広域圏、高吾北広域圏、高幡広域圏では「知っている」が、安芸広域圏、幡多広域圏では「知らない」が最も高い割合となっている。

【職業別】

農林業、漁業、商工サービス業自営、事務職、管理職、自由業、主婦・主夫、学生、無職、その他では「知っている」が、労務職では「知らない」が、技術職では同率で「知っている」、「知らない」が最も高い割合となっている。

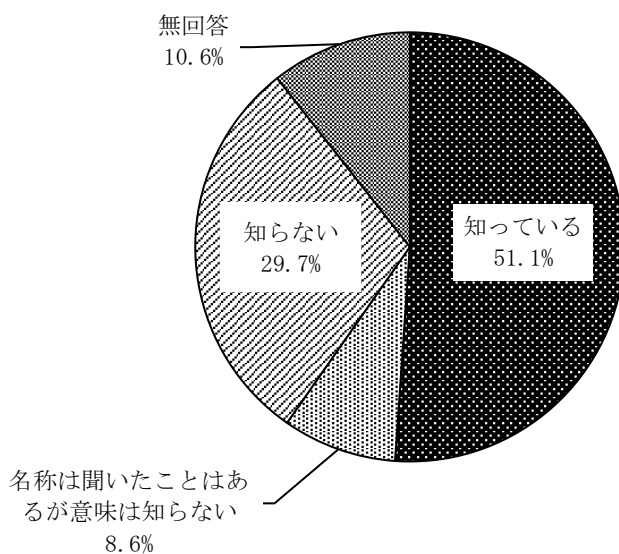
《 年代別・市・町村別・広域市町村圏別・職業別 》



エ. ヤングケアラー

ヤングケアラーという課題について、「知っている」が51.1%と最も高く、次いで「知らない」29.7%、「名称は聞いたことはあるが意味は知らない」8.6%と続いている。

《 総 合 》



(n=1,308)

【年代別】

20歳代を除く全ての年代層で「知っている」が、20歳代では「知らない」が最も高い割合となっている。

【市・町村別】

全ての市町村で「知っている」が最も高い割合となっている。

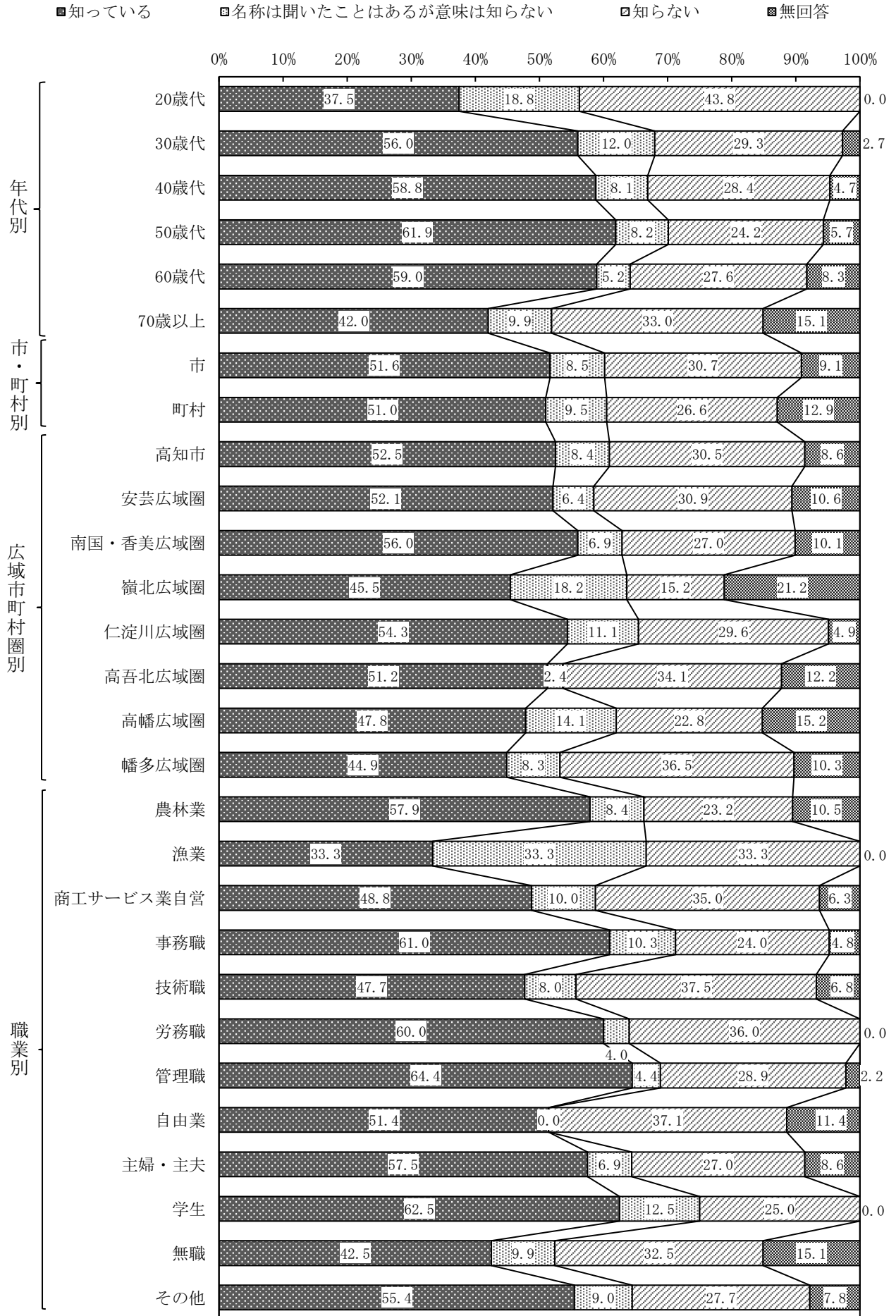
【広域市町村圏別】

全ての広域市町村圏で「知っている」が最も高い割合となっている。

【職業別】

漁業を除く全ての職業区分で「知っている」が、漁業では同率で「知っている」、「名称は聞いたことはあるが意味は知らない」、「知らない」が最も高い割合となっている。

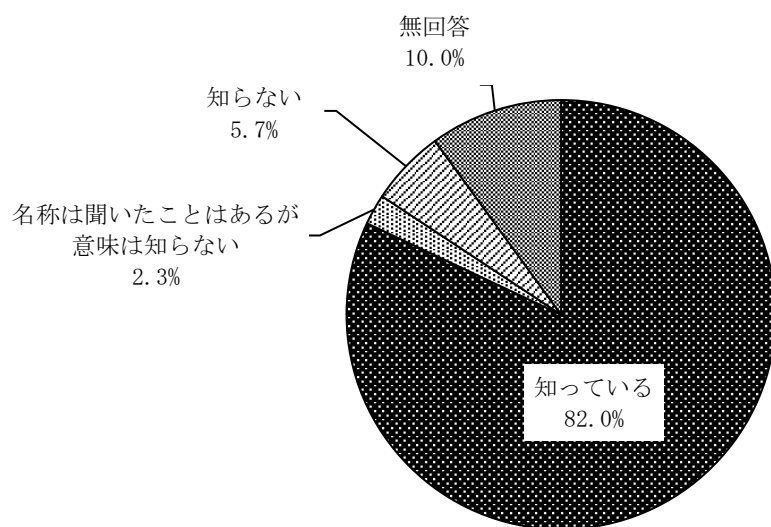
《 年代別・市・町村別・広域市町村圏別・職業別 》



オ. DV

DVという課題について、「知っている」が82.0%と最も高く、次いで「知らない」5.7%、「名称は聞いたことはあるが意味は知らない」2.3%と続いている。

《 総 合 》



(n=1,308)

【年代別】

全ての年代層で「知っている」の割合が最も高く、中でも30歳代では97.3%と最も高くなっている。

【市・町村別】

全ての市町村で「知っている」が最も高い割合となっている。

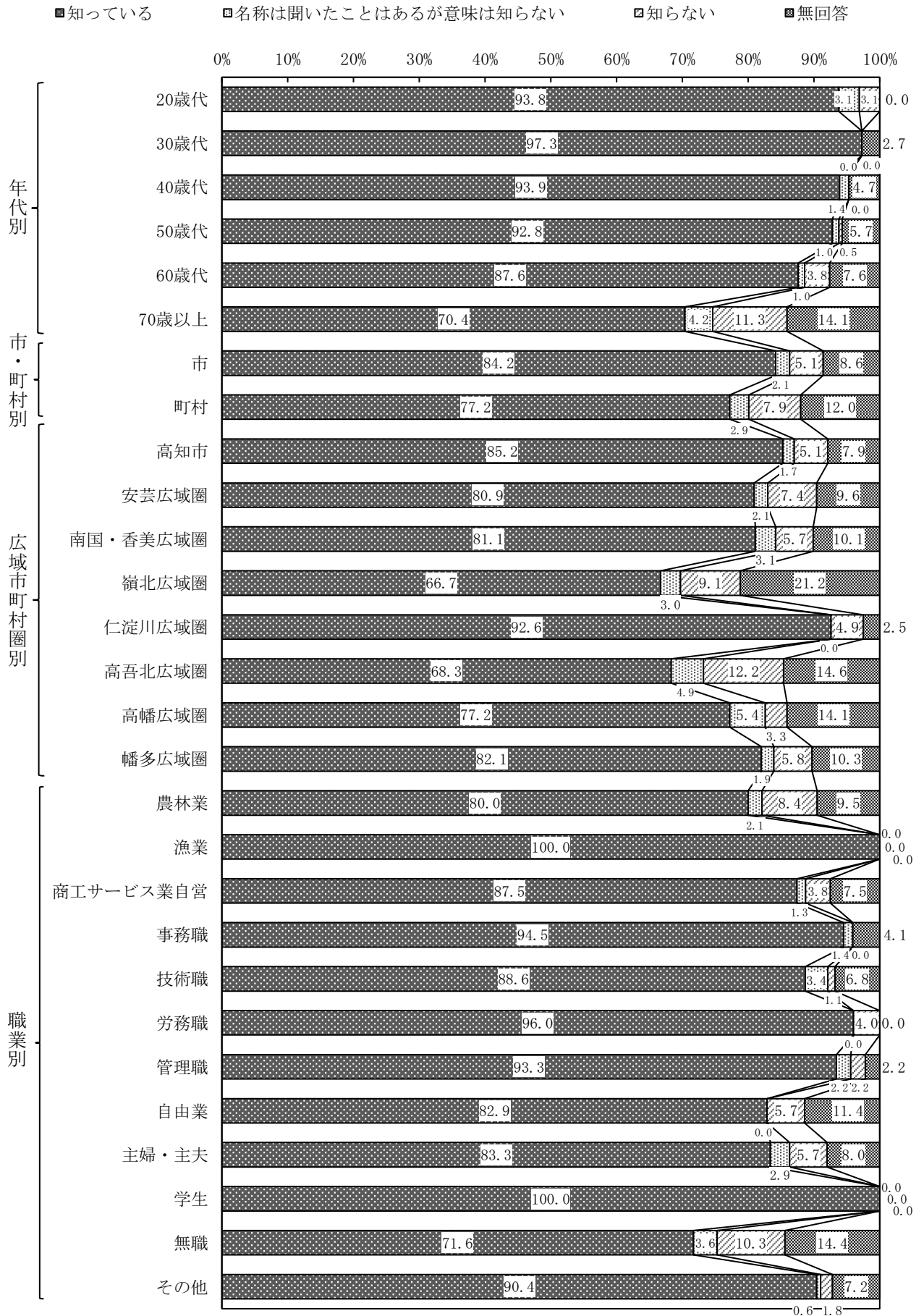
【広域市町村圏別】

全ての広域市町村圏で「知っている」の割合が最も高く、中でも仁淀川広域圏では92.6%と最も高くなっている。

【職業別】

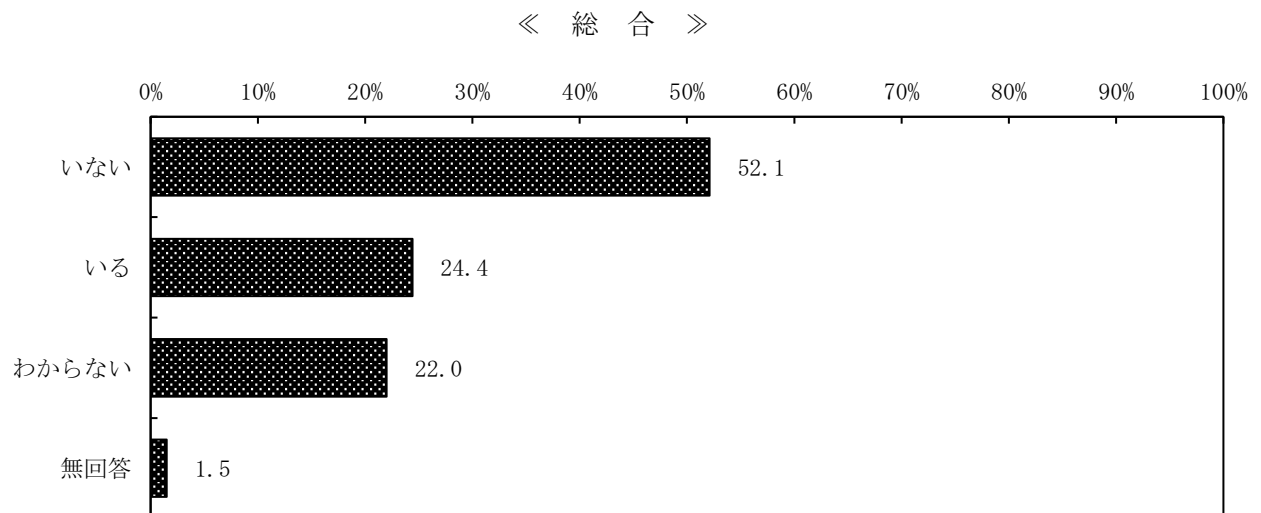
全ての職業区分で「知っている」の割合が最も高く、中でも漁業、学生では100.0%と最も高くなっている。

《 年代別・市・町村別・広域市町村圏別・職業別 》



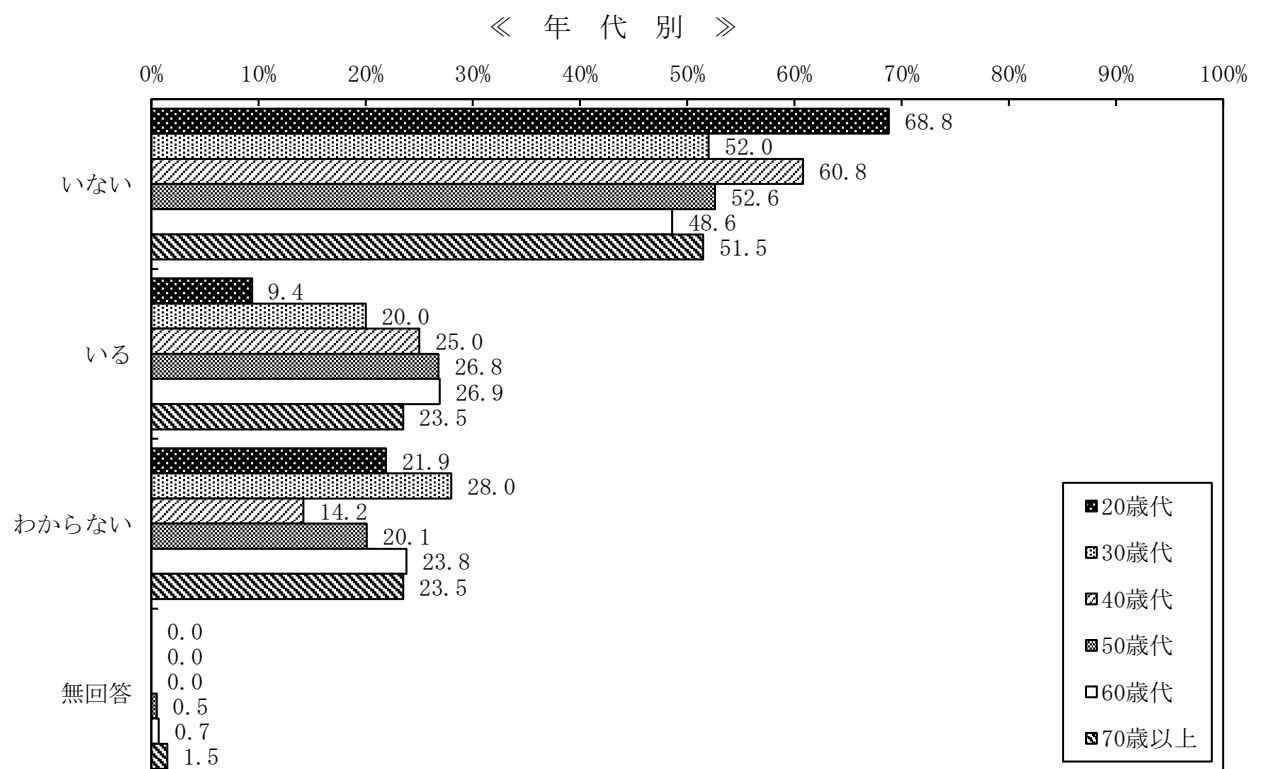
問5 困難な課題を抱える方（世帯）が身近にいますか（自分自身を含む）。また、それはどの課題に当てはまりますか。（下記例A～Iで当てはまるもの）（複数世帯回答可）

困難な課題を抱える方（世帯）が身近にいるかどうかについて、「いない」が52.1%と最も高く、次いで「いる」24.4%、「わからない」22.0%と続いている。



【年代別】

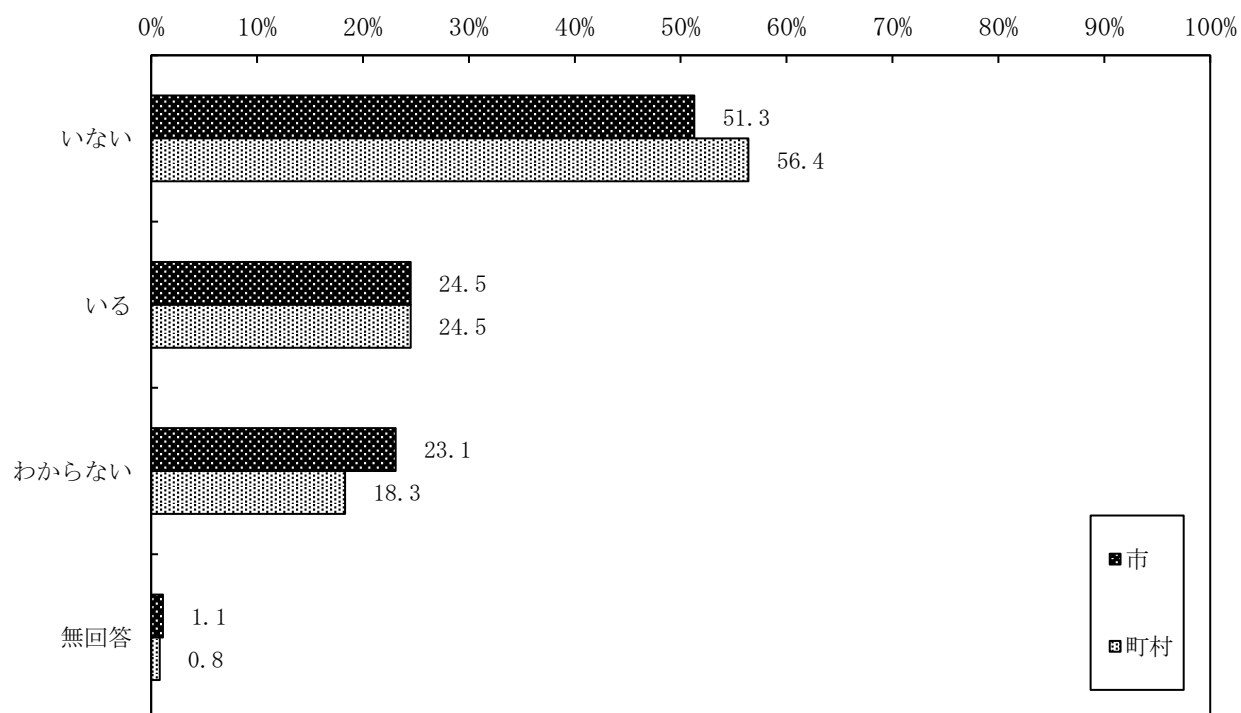
全ての年代層で「いない」の割合が最も高く、中でも20歳代では68.8%と最も高くなっている。



【市・町村別】

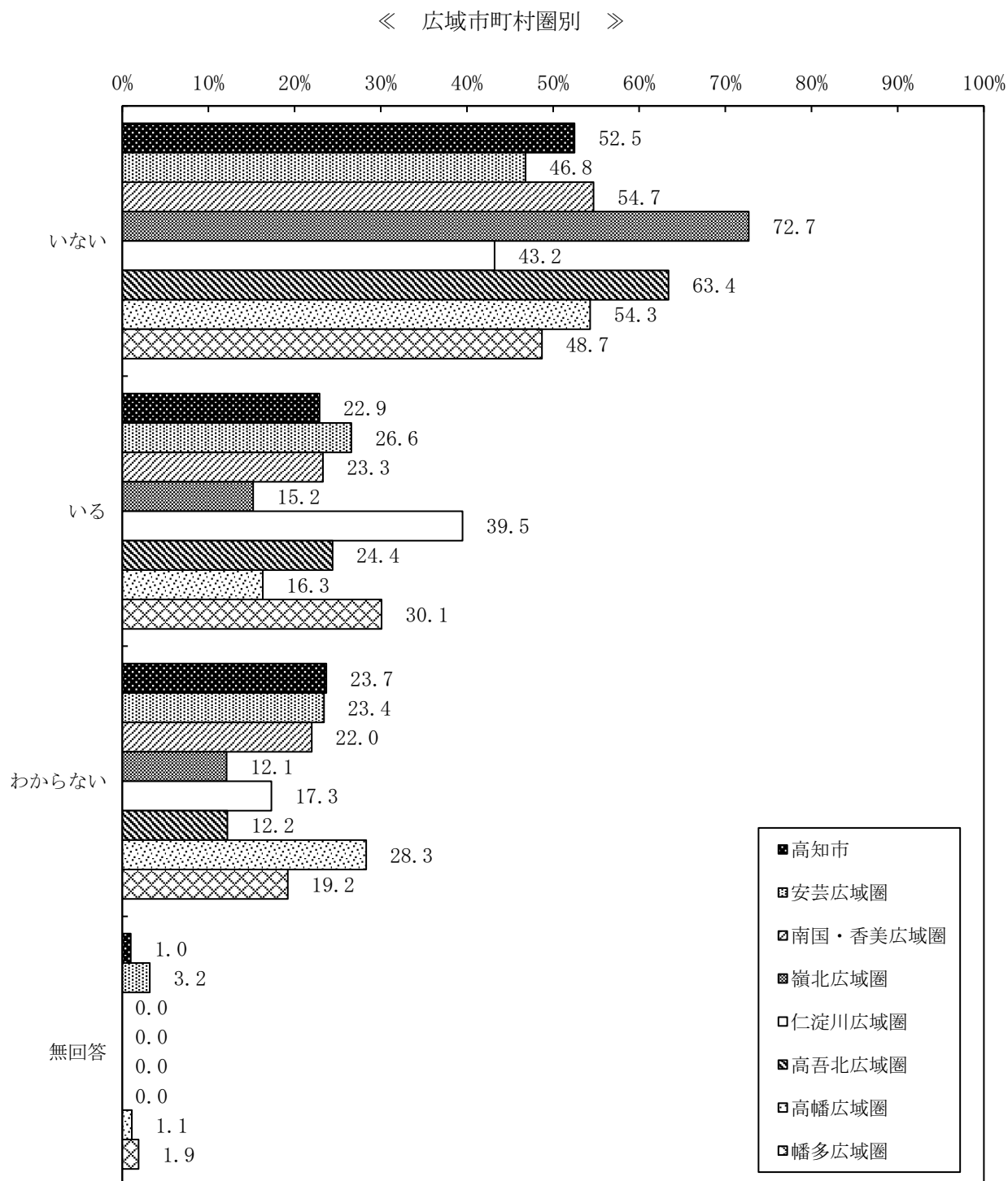
全ての市町村で「いない」が最も高い割合となっている。

《 市 ・ 町 村 別 》



【広域市町村圏別】

全ての広域市町村圏で「いない」の割合が最も高く、中でも嶺北広域圏では72.7%と最も高くなっている。



【職業別】

全ての職業区分で「いない」が最も高い割合となっている。

《 職 業 別 》

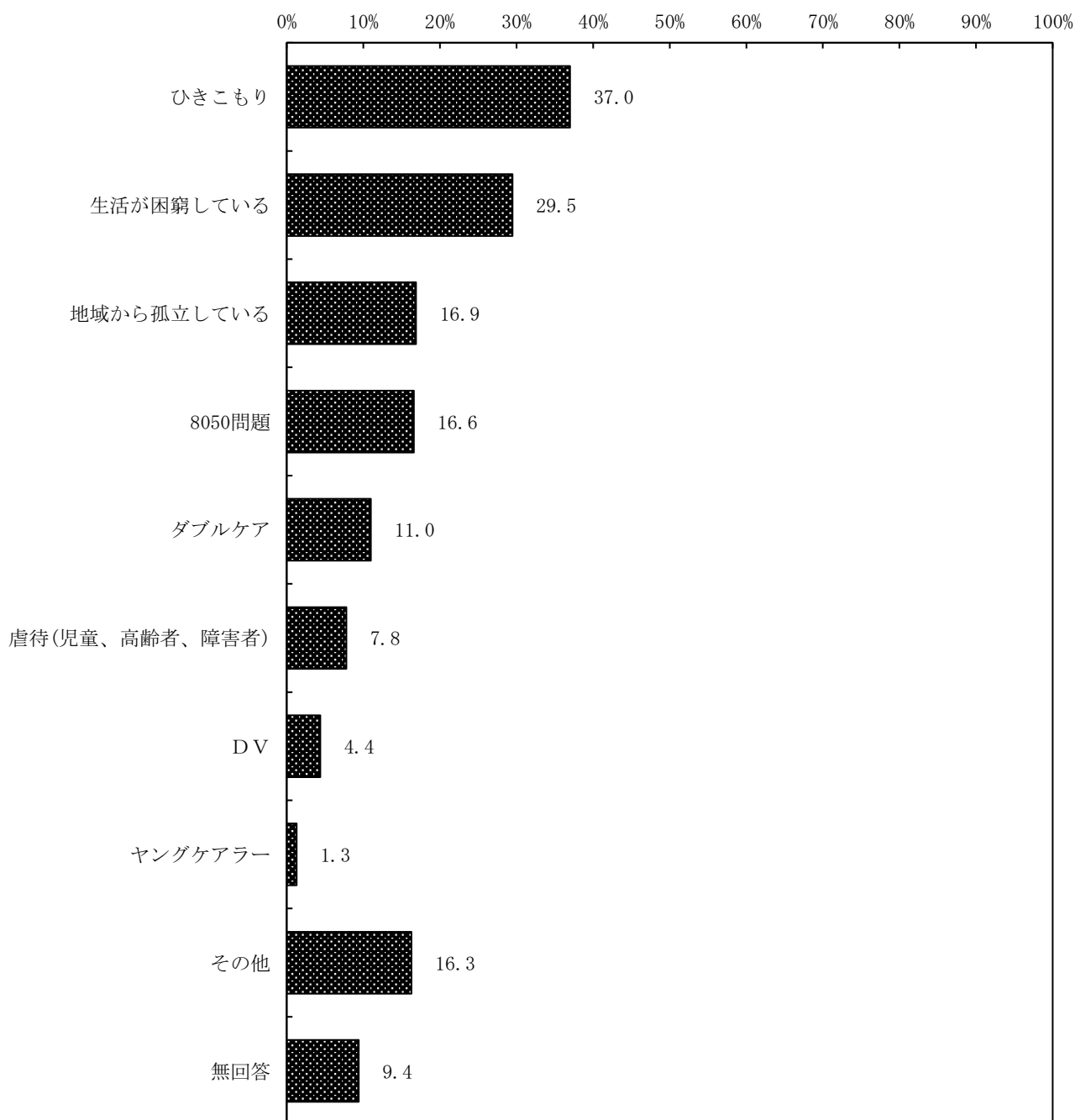
(単位：%)

属 性		項 目		わ か ら な い	無 回 答
		い る	い な い		
職 業 別	農林業	21.1	63.2	15.8	-
	漁業	33.3	33.3	33.3	-
	商工サービス業自営	23.8	53.8	21.3	1.3
	事務職	19.9	60.3	19.9	-
	技術職	25.0	53.4	21.6	-
	労務職	32.0	56.0	12.0	-
	管理職	26.7	55.6	17.8	-
	自由業	37.1	37.1	22.9	2.9
	主婦・主夫	21.8	50.0	25.3	2.9
	学生	-	75.0	25.0	-
	無職	26.4	48.6	23.8	1.2
	その他	24.7	51.2	24.1	-

問5副問（問5でアと回答した方のみ）また、その課題について該当するものを下記A～Iから選んでください。※当てはまる課題をすべて記載

該当する課題として、「ひきこもり」が37.0%と最も高く、次いで「生活が困窮している」29.5%、「地域から孤立している」16.9%と続いている。

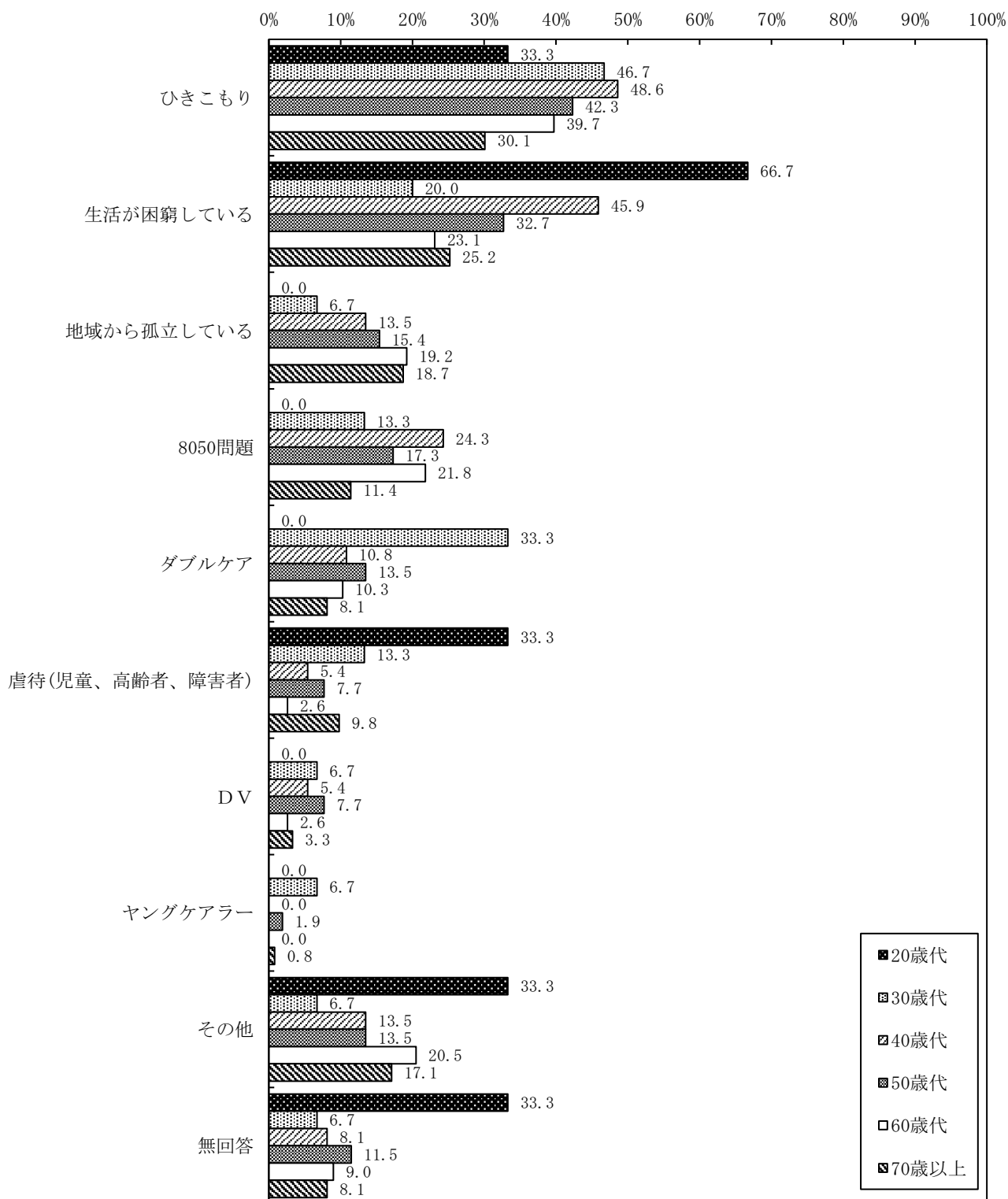
《 総 合 》



【年代別】

20歳代を除く全ての年代層で「ひきこもり」が、20歳代では「生活が困窮している」が最も高くなっている。

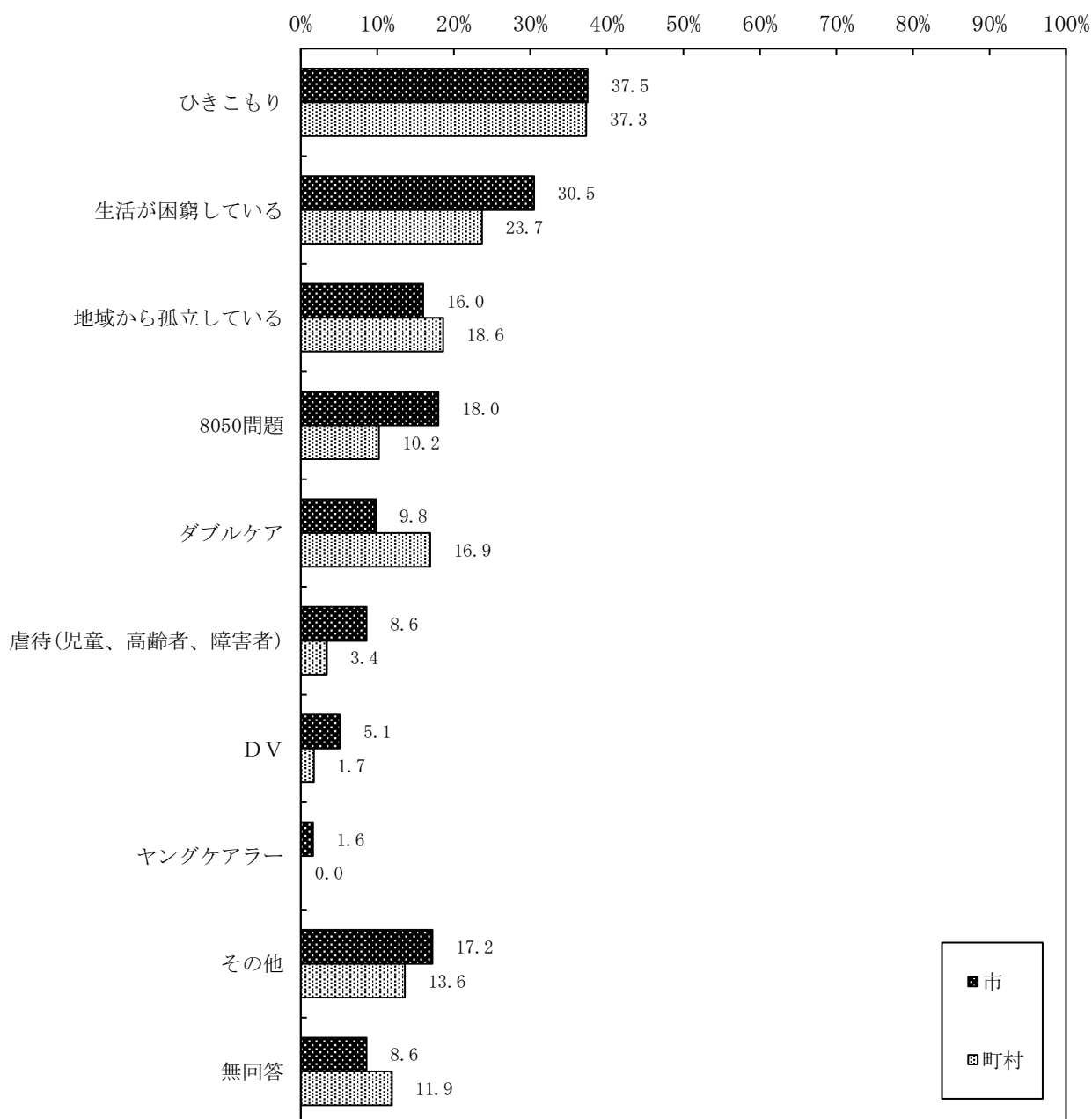
《 年代別 》



【市・町村別】

全ての市町村で「ひきこもり」が最も高い割合となっている。

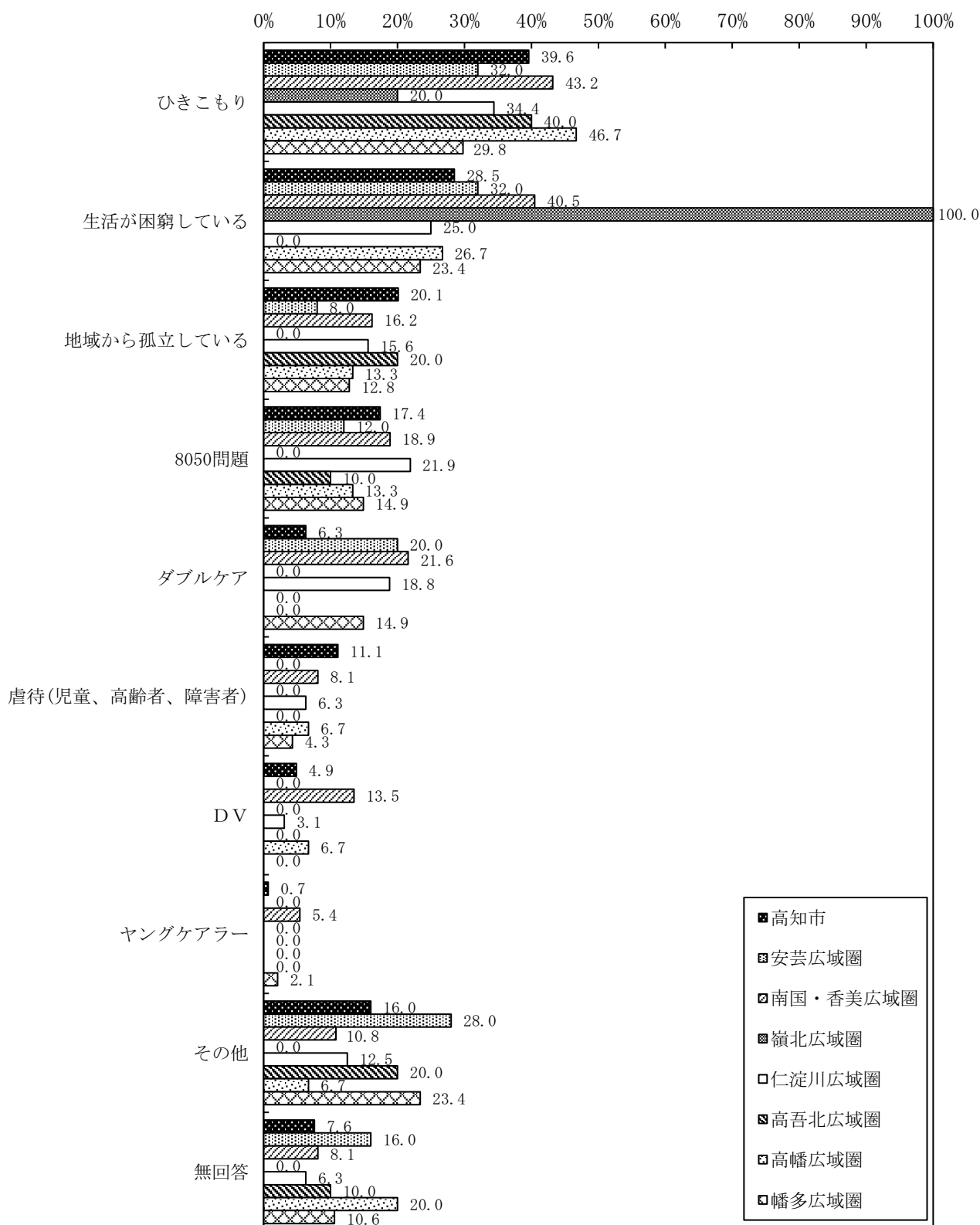
《 市 ・ 町 村 別 》



【広域市町村圏別】

嶺北広域圏を除く全ての広域市町村圏で「ひきこもり」が、嶺北広域圏では「生活が困窮している」が最も高くなっている。

《 広域市町村圏別 》



【職業別】

農林業、事務職、技術職、管理職、主婦・主夫では「ひきこもり」が、漁業、自由業、無職、その他では「生活が困窮している」が、商工サービス業自営では、同率で「ひきこもり」と「生活が困窮している」が、労務職では同率で「生活が困窮している」と「8050問題」が最も高い割合となっている。

《 職 業 別 》

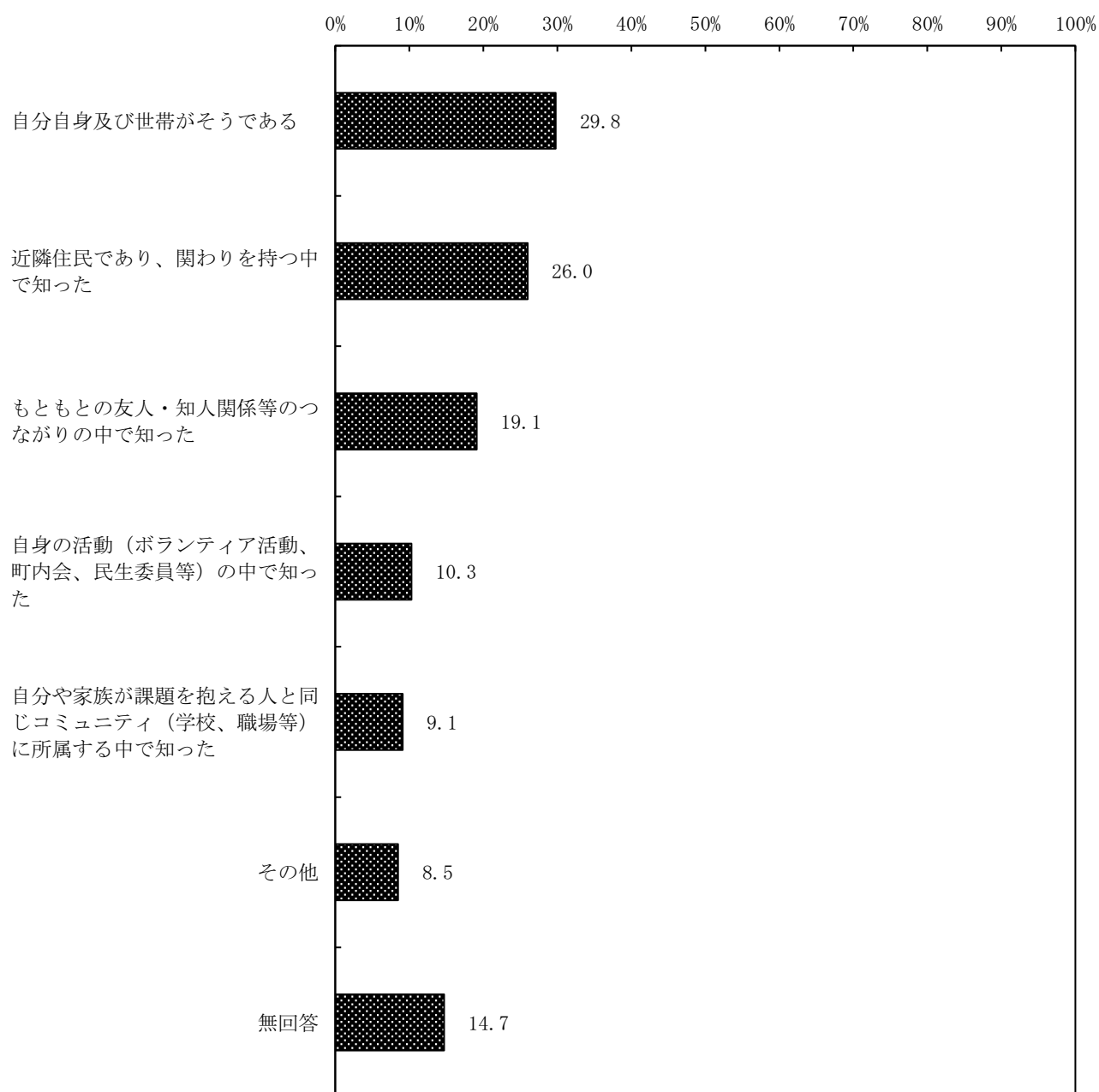
(単位：%)

項目 属性		ひきこもり	生活が困窮している	地域から孤立している	8050問題	ダブルケア	虐待(児童、高齢者、障害者)	DV	ヤングケアラー	その他	無回答
職業別	農林業	35.0	15.0	25.0	5.0	10.0	10.0	-	-	10.0	15.0
	漁業	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	商工サービス業自営	31.6	31.6	15.8	15.8	10.5	-	-	-	15.8	5.3
	事務職	55.2	17.2	20.7	31.0	20.7	6.9	13.8	3.4	13.8	13.8
	技術職	40.9	36.4	13.6	18.2	9.1	-	9.1	-	18.2	9.1
	労務職	25.0	37.5	-	37.5	25.0	12.5	12.5	-	25.0	12.5
	管理職	50.0	33.3	8.3	16.7	8.3	8.3	16.7	-	16.7	8.3
	自由業	38.5	46.2	30.8	23.1	7.7	15.4	7.7	7.7	15.4	7.7
	主婦・主夫	47.4	10.5	10.5	7.9	5.3	10.5	2.6	-	26.3	5.3
	学生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無職	30.0	31.8	15.5	13.6	8.2	9.1	2.7	0.9	19.1	8.2
	その他	39.0	41.5	19.5	22.0	17.1	4.9	-	2.4	4.9	12.2

問6 (問5でアと回答した方のみ) どのようにしてその方(世帯)を知りましたか。
(当てはまるものすべてに○)

知った経緯については、「自分自身および世帯がそうである」が29.8%と最も高く、次いで「近隣住民であり、関わりを持つ中で知った」26.0%、「もともとの友人・知人関係等のつながりの中で知った」19.1%と続いている。

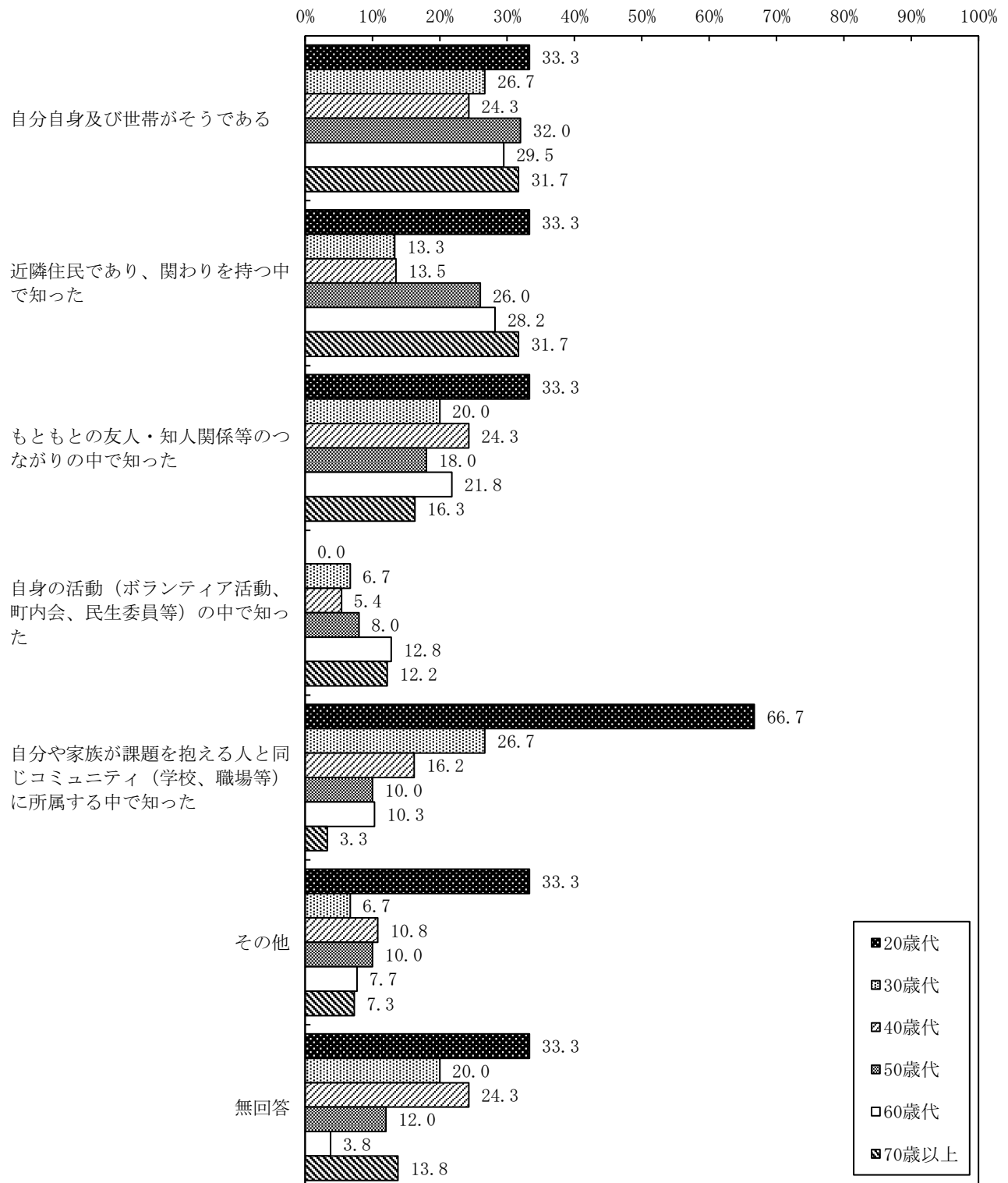
《 総 合 》



【年代別】

20歳代を除く全ての年代層で「自分自身及び世帯がそうである」が、20歳代では「自分や家族が課題を抱える人と同じコミュニティ（学校、職場等）に所属する中で知った」が最も高くなっている。またそれぞれ同率で、30歳代では「自分や家族が課題を抱える人と同じコミュニティ（学校、職場等）に所属する中で知った」が、40歳代では「もともとの友人・知人関係等のつながりの中で知った」が、70歳以上では「近隣住民であり、関わりを持つ中で知った」が最も高い割合となっている。

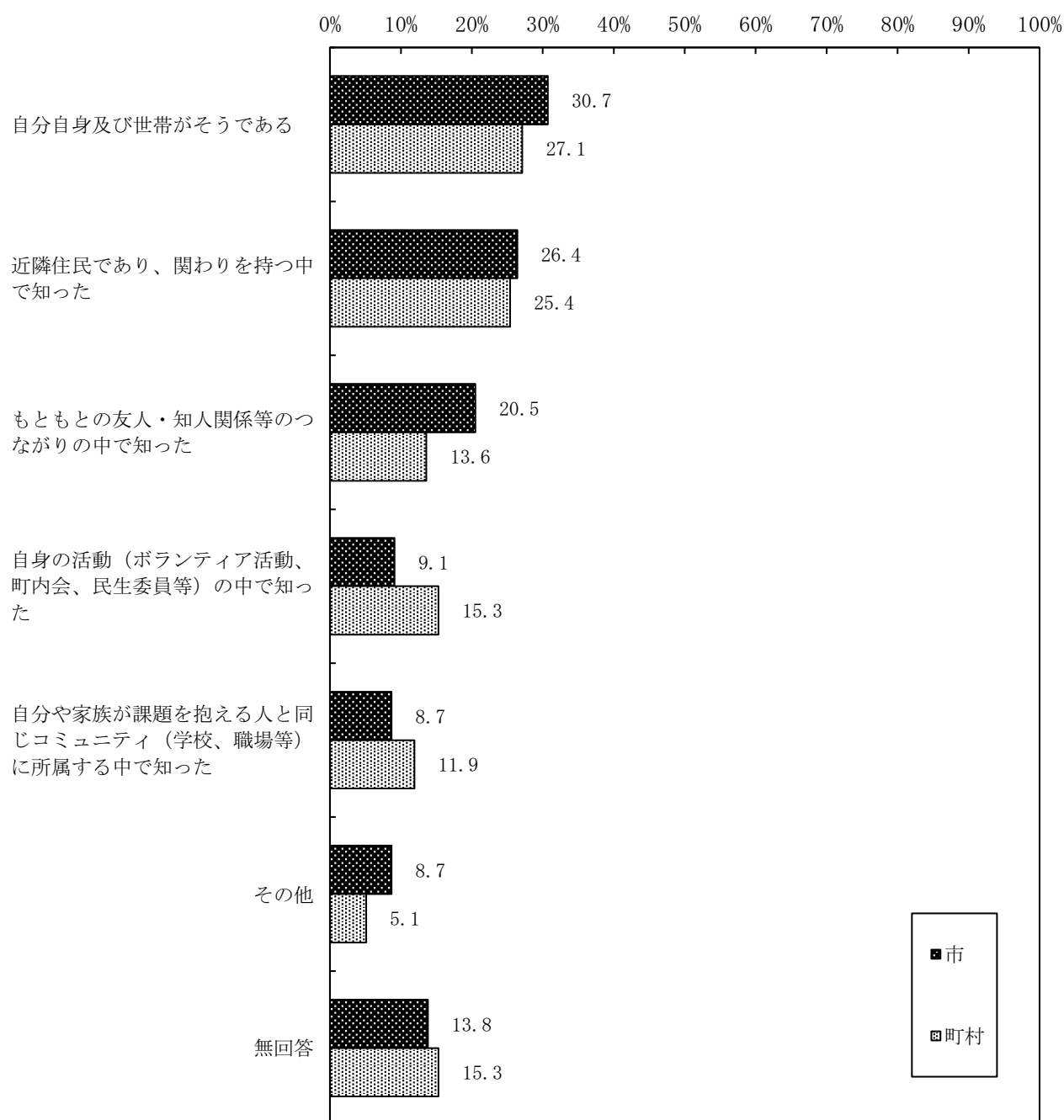
《 年代別 》



【市・町村別】

全ての市町村で「自分自身及び世帯がそうである」が最も高い割合となっている。

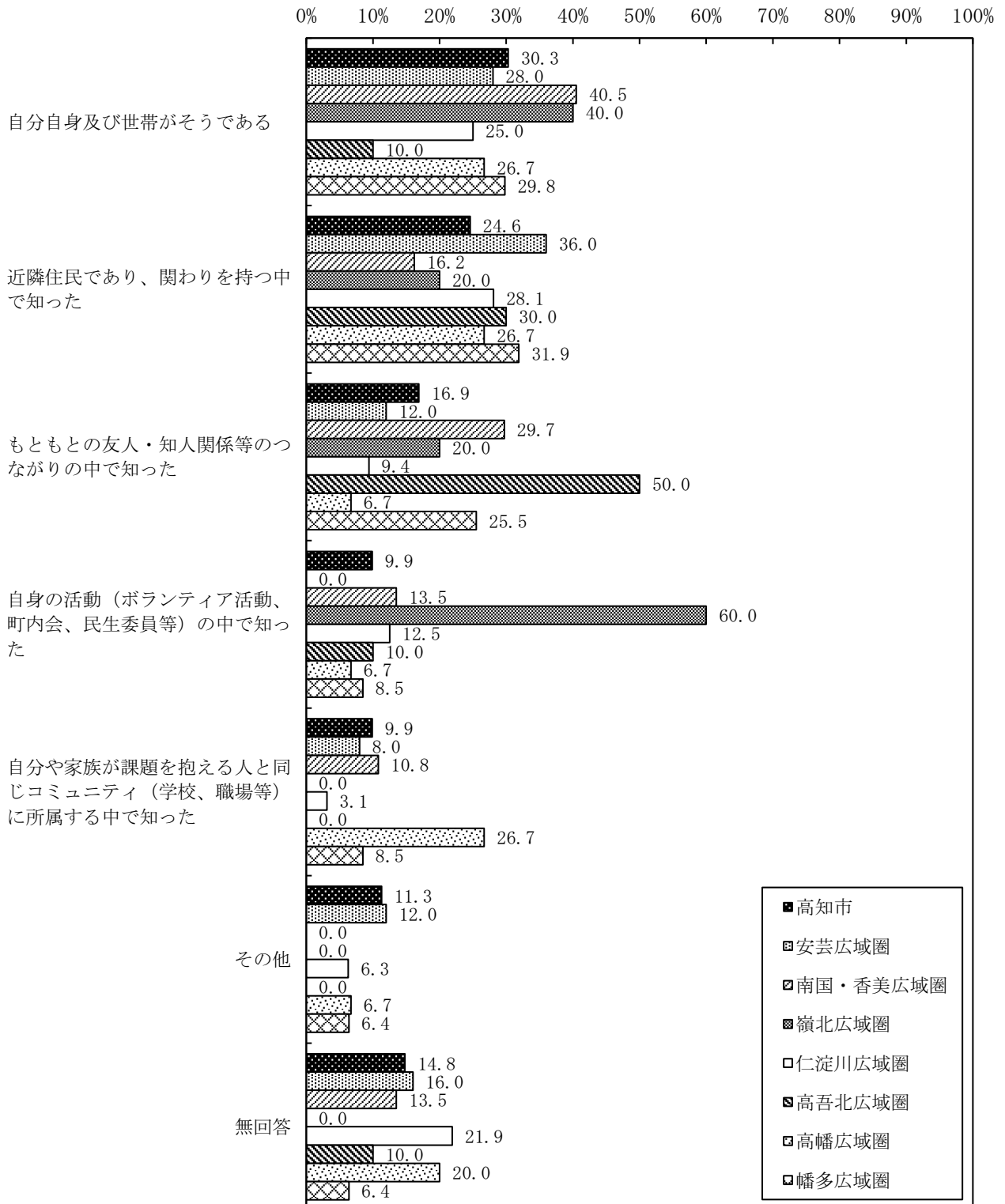
《 市 ・ 町 村 別 》



【広域市町村圏別】

高知市、南国・香美広域圏では、「自分自身及び世帯がそうである」が、安芸広域圏、仁淀川広域圏、幡多広域圏では、「近隣住民であり、関わりを持つ中で知った」が、嶺北広域圏では「自身の活動（ボランティア活動、町内会、民生委員等）の中で知った」が、高吾北広域圏では「もともとの友人・知人関係等のつながりの中で知った」が、高幡広域圏では同率で「自分自身及び世帯がそうである」、「近隣住民であり、関わりを持つ中で知った」、「自分や家族が課題を抱える人と同じコミュニティ（学校、職場等）に所属する中で知った」が最も高い割合となっている。

《 広域市町村圏別 》



【職業別】

農林業、商工サービス業自営、技術職、その他では「近隣住民であり、関わりを持つ中で知った」が、管理職では「自分や家族が課題を抱える人と同じコミュニティ（学校、職場等）に所属する中で知った」が、漁業、事務職、労務職、無職では「自分自身及び世帯がそうである」が、自由業では同率で「近隣住民であり、関わりを持つ中で知った」、「もともとの友人・知人関係等のつながりの中で知った」が、主婦・主夫では同率で「近隣住民であり、関わりを持つ中で知った」、「自分自身及び世帯がそうである」が最も高い割合となっている。

《 職 業 別 》

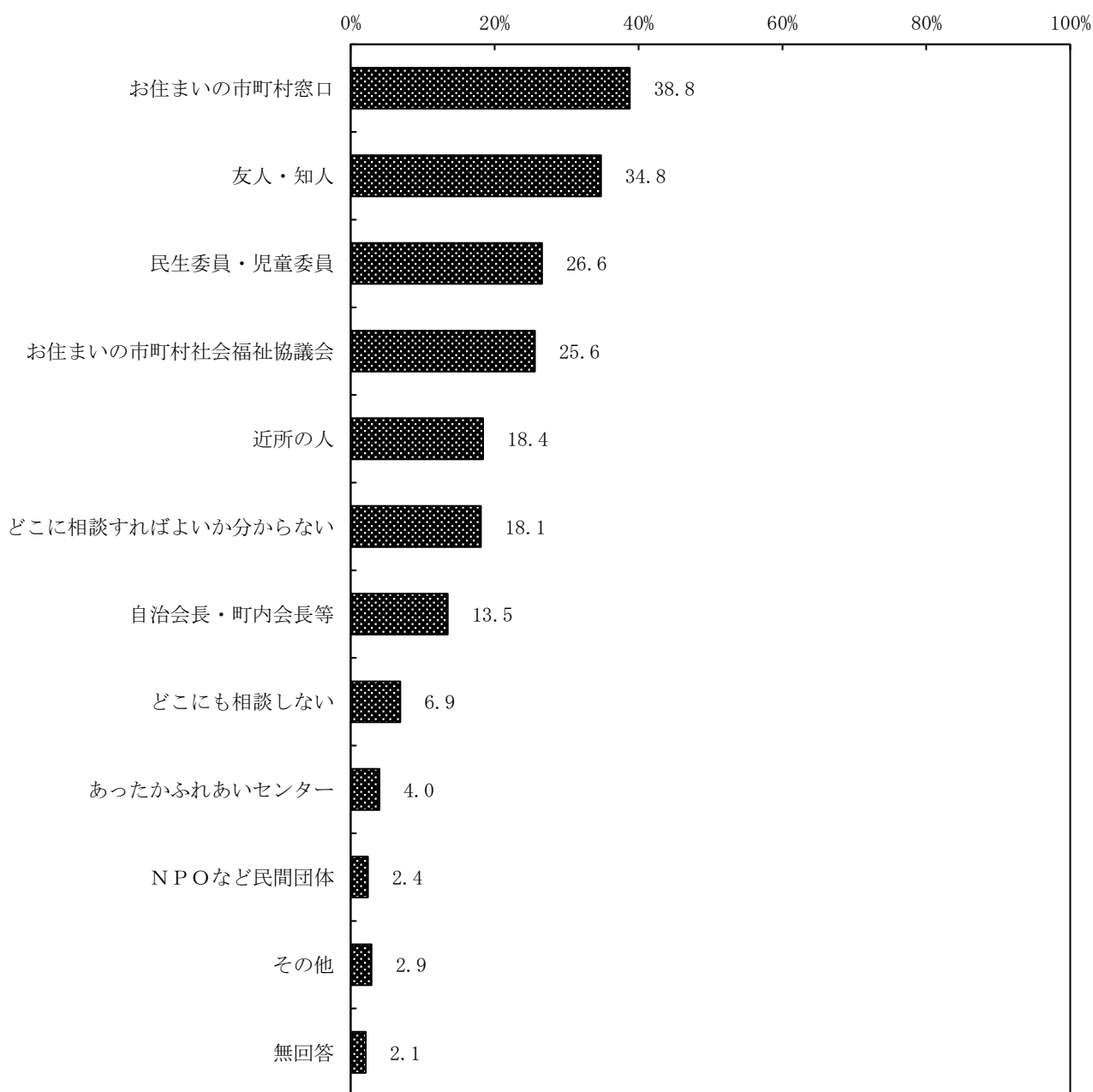
(単位：%)

属性		項目						
		自分自身及び世帯がそうである	近隣住民であり、関わりを持つ中で知った	もともとの友人・知人関係等のつながりの中で知った	町内会、民生委員等)の中で知った	自身の活動(ボランティア活動、町内会、民生委員等)の中で知った	自分や家族が課題を抱える人と同じコミュニティ(学校、職場等)に所属する中で知った	その他
職業別	農林業	10.0	55.0	15.0	10.0	-	5.0	20.0
	漁業	100.0	-	-	-	-	-	-
	商工サービス業自営	10.5	31.6	21.1	15.8	10.5	-	15.8
	事務職	39.3	17.9	21.4	3.6	17.9	7.1	3.6
	技術職	13.6	31.8	18.2	13.6	13.6	9.1	18.2
	労務職	37.5	12.5	12.5	-	12.5	-	25.0
	管理職	25.0	16.7	16.7	-	41.7	8.3	8.3
	自由業	16.7	41.7	41.7	16.7	16.7	-	-
	主婦・主夫	26.3	26.3	18.4	5.3	5.3	18.4	21.1
	学生	-	-	-	-	-	-	-
	無職	41.8	22.7	18.2	12.7	5.5	5.5	10.9
	その他	22.0	24.4	17.1	14.6	4.9	17.1	22.0

問7 もし身近に困難な課題を抱える方（世帯）がいた場合、家族や親戚以外に、まずはどこに相談しますか。（3つまで○）

相談する場所については、「お住まいの市町村窓口」が38.8%と最も高く、次いで「知人・友人」34.8%、「民生委員・児童委員」26.6%と続いている。

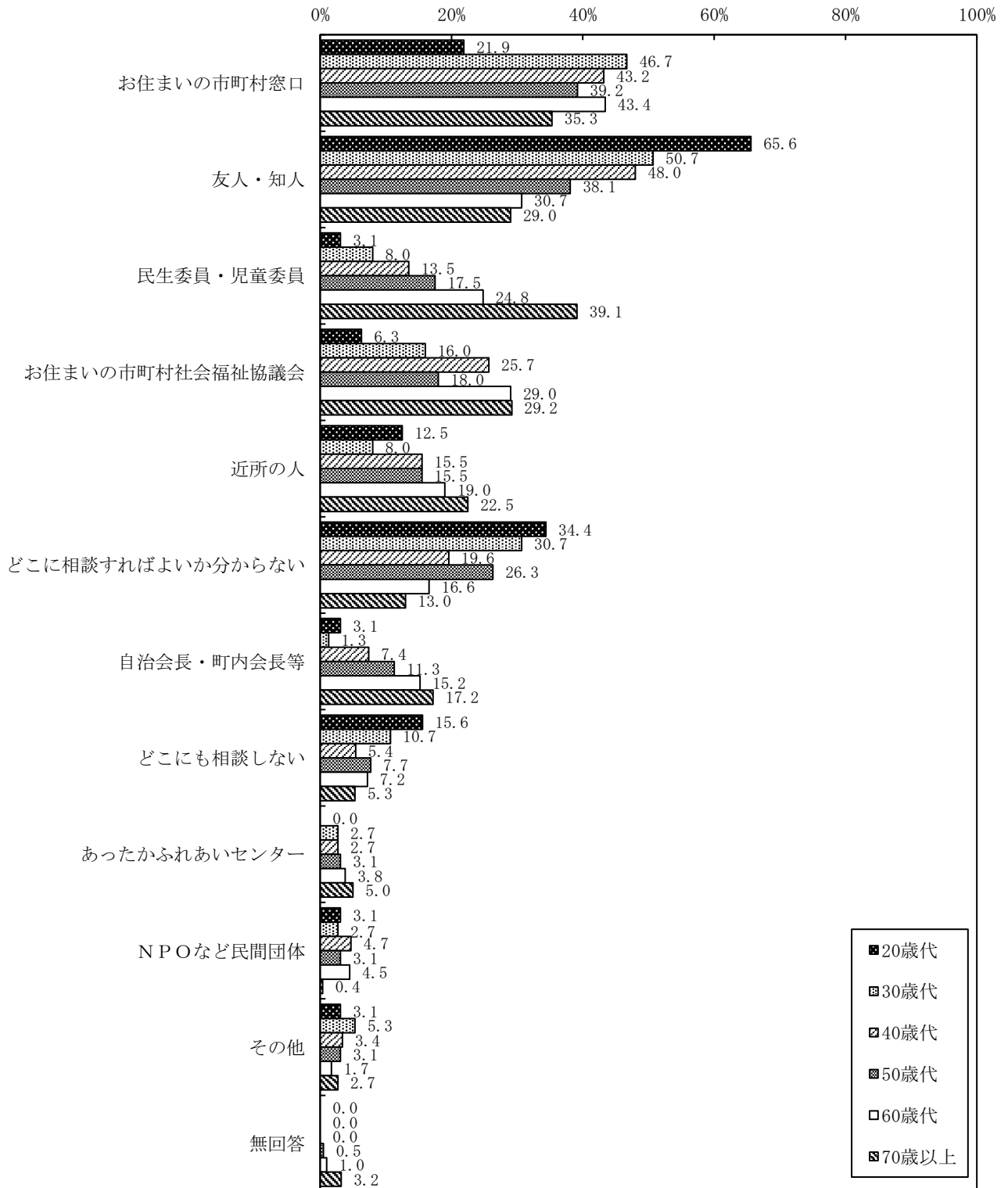
《 総 合 》



【年代別】

20歳代、30歳代、40歳代では「友人・知人」が、50歳代、60歳代では「お住まいの市町村窓口」が、70歳以上では「民生委員・児童委員」が最も高い割合となっている。

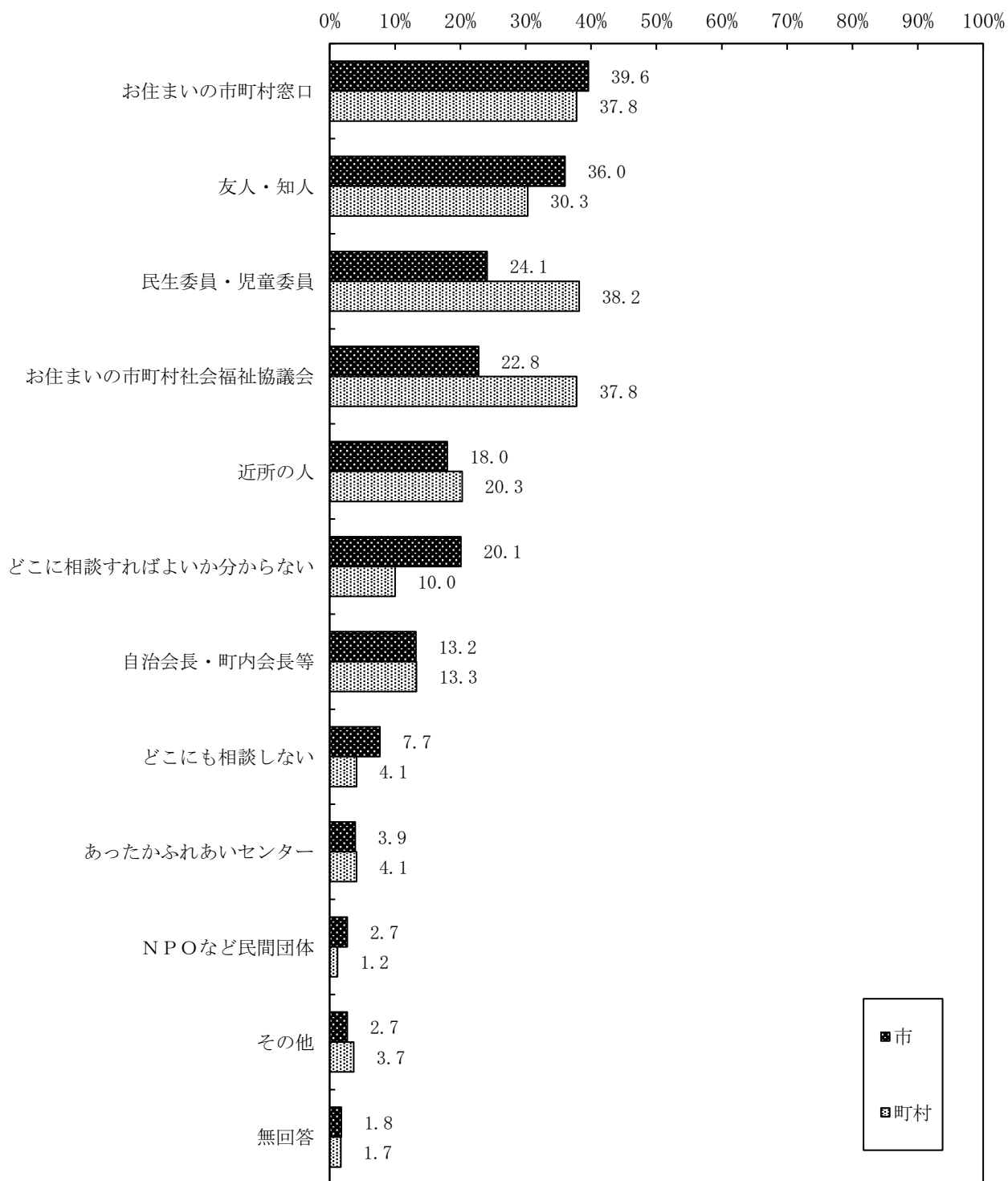
《 年 代 別 》



【市・町村別】

市では「お住まいの市町村窓口」が、町村では「民生委員・児童委員」が最も高い割合となっている。

《 市 ・ 町 村 別 》

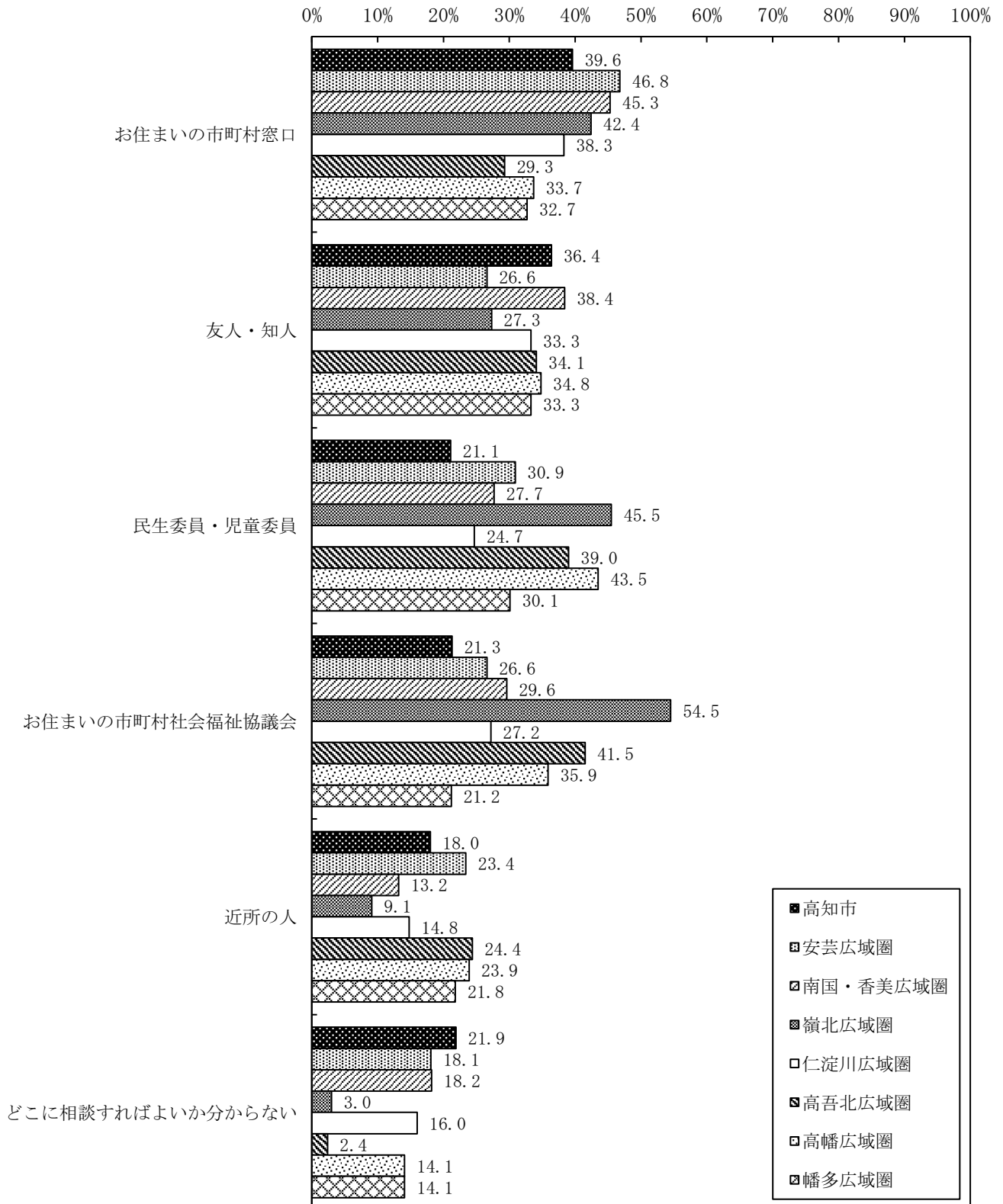


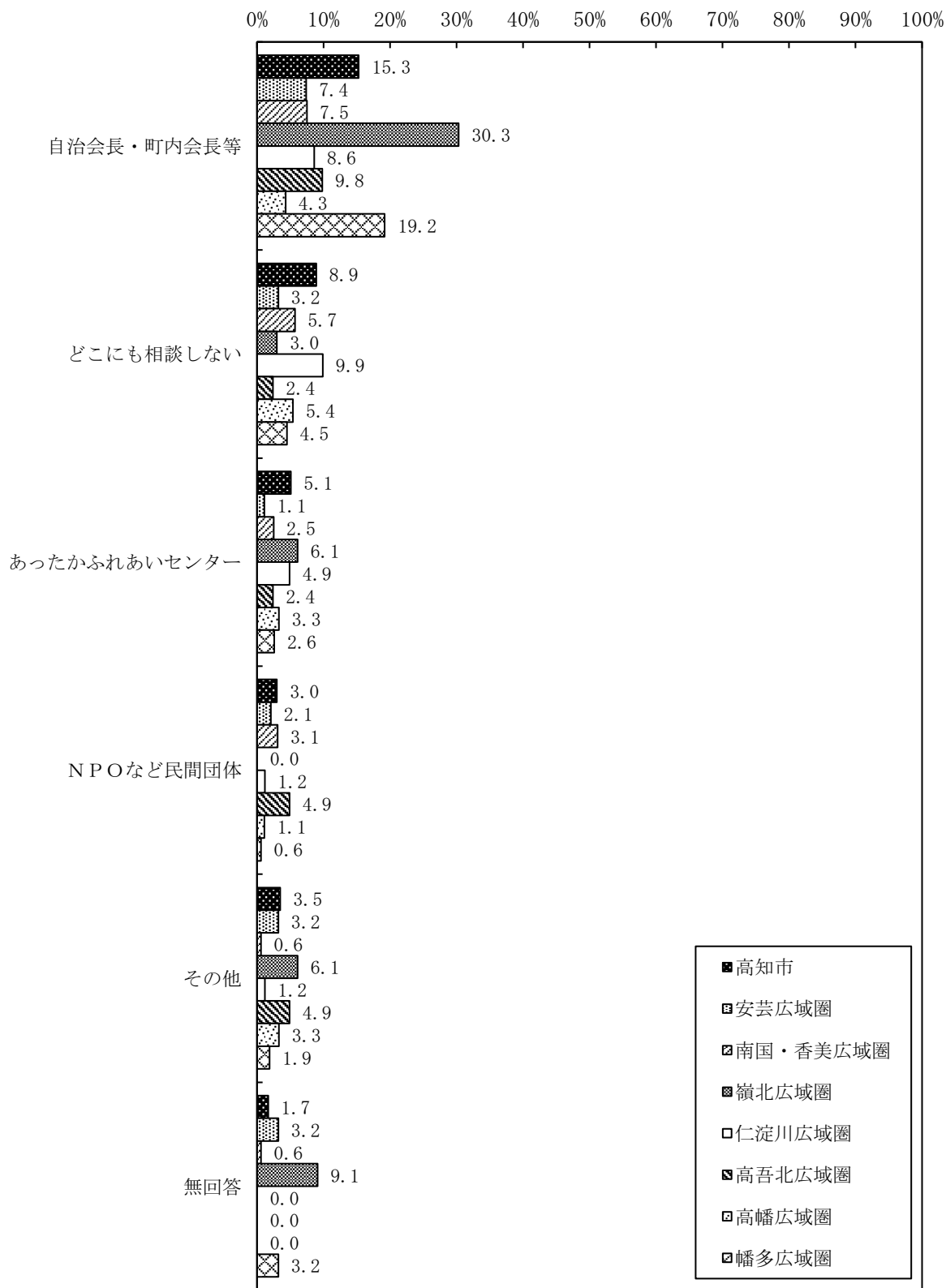
【広域市町村圏別】

高知市、安芸広域圏、南国・香美広域圏、仁淀川広域圏では「お住まいの市町村窓口」が、嶺北広域圏、高吾北広域圏では「お住まいの市町村社会福祉協議会」が、高幡広域圏では「民生委員・児童委員」が、幡多広域圏では「友人・知人」が最も高い割合となっている。

また、「どこに相談すればよいか分からない」は高知市が21.9%と最も高い割合となっている。

《 広域市町村圏別 》





【職業別】

事務職、技術職、労務職、主婦・主夫、無職、その他では「お住まいの市町村窓口」が、商工サービス業自営、管理職、自由業、学生では「友人・知人」が、農林業では「民生委員・児童委員」が、漁業では同率で「友人・知人」、「民生委員・児童委員」、「どこに相談すればよいか分からない」が最も高い割合となっている。

《 職 業 別 》

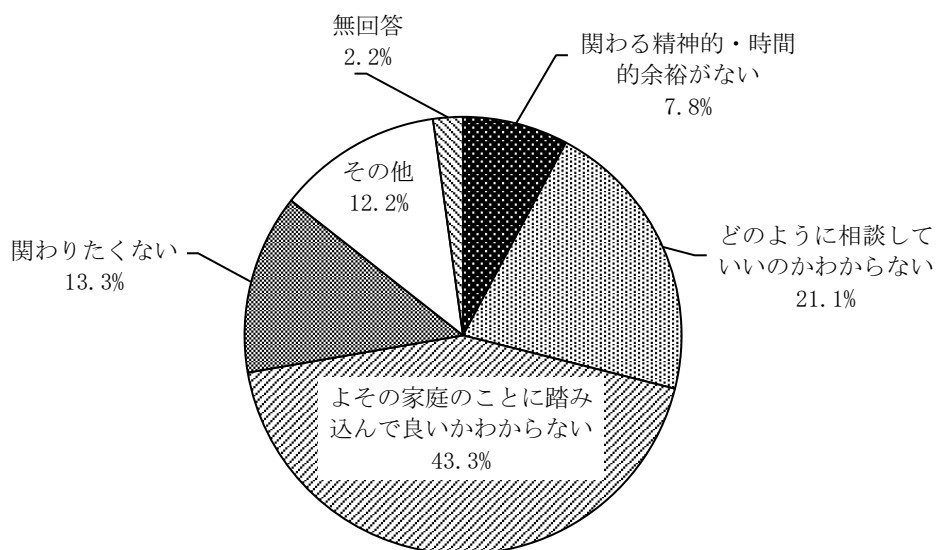
(単位：%)

項目 属性		お住まいの市町村窓口	友人・知人	民生委員・児童委員	協議会 お住まいの市町村社会福祉	近所の人	どこに相談すればよいか分からない	自治会長・町内会長等	どこにも相談しない	あつたかふれあいセンター	NPOなど民間団体	その他	無回答
職業別	農林業	36.8	30.5	50.5	40.0	21.1	7.4	11.6	-	1.1	3.2	4.2	1.1
	漁業	-	33.3	33.3	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-
	商工サービス業自営	37.5	45.0	26.3	26.3	18.8	15.0	18.8	2.5	5.0	3.8	-	1.3
	事務職	48.6	42.5	12.3	25.3	15.1	21.2	6.8	8.2	2.7	3.4	2.7	-
	技術職	40.9	36.4	21.6	21.6	13.6	27.3	8.0	10.2	2.3	3.4	2.3	-
	労務職	36.0	24.0	8.0	20.0	16.0	24.0	8.0	8.0	-	-	4.0	-
	管理職	46.7	51.1	15.6	24.4	17.8	8.9	20.0	8.9	-	2.2	6.7	2.2
	自由業	28.6	45.7	28.6	20.0	20.0	20.0	20.0	8.6	11.4	5.7	2.9	-
	主婦・主夫	40.8	32.2	28.7	24.7	17.8	17.2	8.0	8.6	5.7	1.7	1.1	3.4
	学生	25.0	62.5	-	-	-	37.5	-	12.5	-	12.5	-	-
	無職	35.8	28.8	30.8	26.2	23.1	17.3	17.8	7.0	4.3	1.4	2.6	2.9
	その他	39.8	38.0	22.3	25.3	13.9	21.7	12.7	7.2	4.8	2.4	5.4	0.6

問8 (問7で「サ どこにも相談しない」と回答した方のみ) サと回答した理由をお答えください。(ひとつだけ○)

相談しない理由として、「よその家庭のことに踏み込んで良いかわからない」が43.3%と最も高く、次いで「どのように相談していいのかわからない」21.1%、「関わりたくない」13.3%と続いている。

《 総 合 》



(n=90)

【年代別】

20歳代、50歳代、60歳代、70歳以上では「よその家庭のことに踏み込んで良いかわからない」が30歳代では「その他」が、40歳代では「関わりたくない」が最も高い割合となっている。

【市・町村別】

全ての市町村で「よその家庭のことに踏み込んで良いかわからない」が最も高い割合となっている。

【広域市町村圏別】

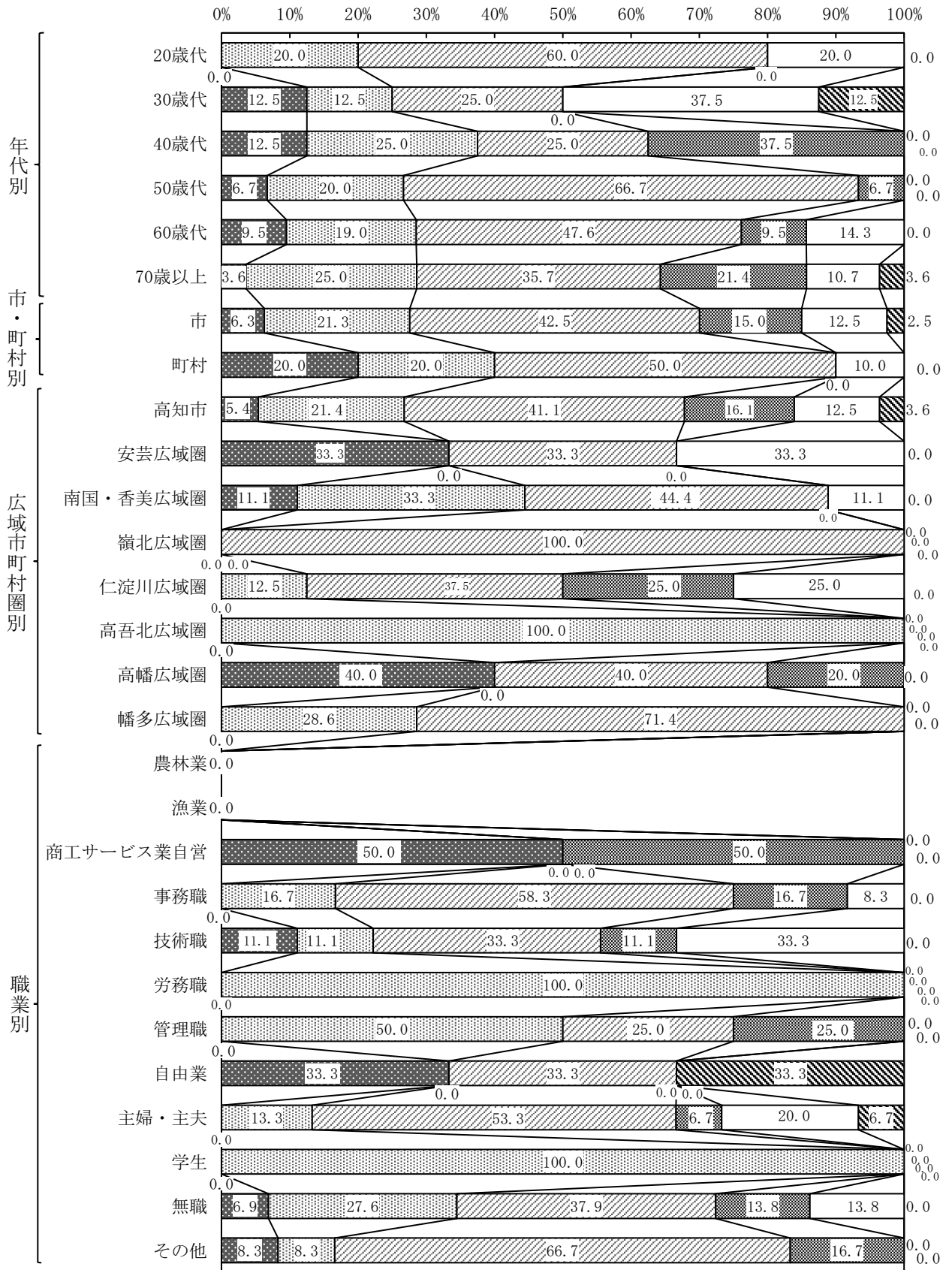
高吾北広域圏では「どのように相談していいのかわからない」が、高知市、南国・香美広域圏、嶺北広域圏、仁淀川広域圏、幡多広域圏では「よその家庭のことに踏み込んで良いかわからない」が高幡広域圏では同率で「関わる精神的・時間的余裕がない」、「よその家庭のことに踏み込んで良いかわからない」が、安芸広域圏では同率で「関わる精神的・時間的余裕がない」、「よその家庭のことに踏み込んで良いかわからない」、「その他」が最も高い割合となっている。

【職業別】

労務職、管理職、学生では「どのように相談していいのかわからない」が、事務職、主婦・主夫無職、その他では「よその家庭のことに踏み込んで良いかわからない」が、商工サービス業自営では同率で「関わる精神的・時間的余裕がない」、「関わりたくない」が、自由業では同率で「関わる精神的・時間的余裕がない」、「よその家庭のことに踏み込んで良いかわからない」が、技術職では同率で「よその家庭のことに踏み込んで良いかわからない」、「その他」が最も高い割合となっている。

《 年代別・市・町村別・広域市町村圏別・職業別 》

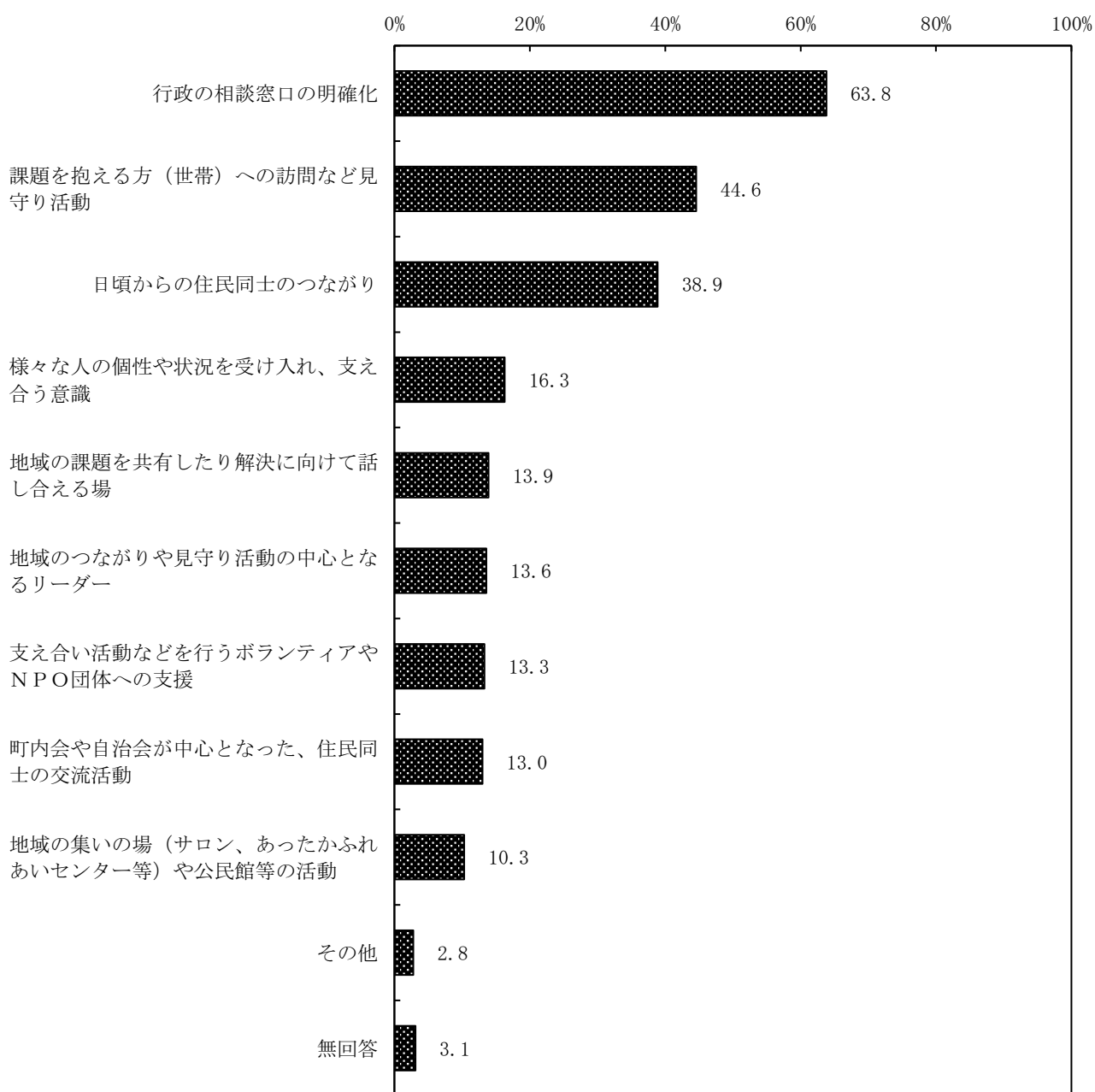
- 関わる精神的・時間的余裕がない
- よその家庭のことに踏み込んで良いかわからない
- その他
- ▨ どのように相談していいのかわからない
- ▩ 関わりたくない
- 無回答



問9 困難な課題を抱える方（世帯）が支援につながるためにはどのようなことが必要と
 思いますか。（3つまで○）

支援につながるために必要なこととして、「行政の相談窓口の明確化」が63.8%と最も高く、次いで「課題を抱える方（世帯）への訪問など見守り活動」44.6%、「日頃からの住民同士のつながり」38.9%と続いている。

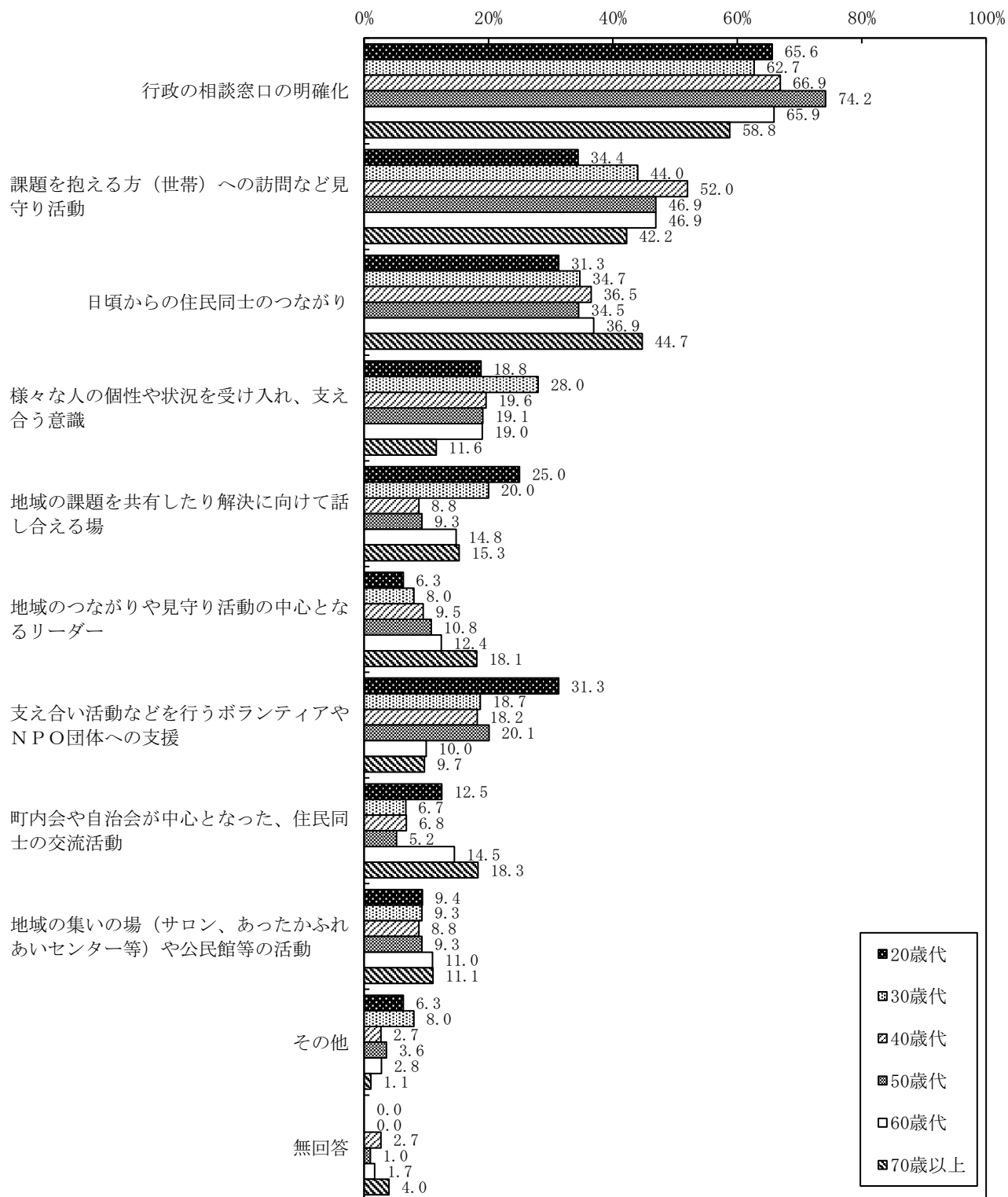
《 総 合 》



【年代別】

全ての年代層で「行政の相談窓口の明確化」が最も高い割合となっており、特に50歳代では70%を超えている。

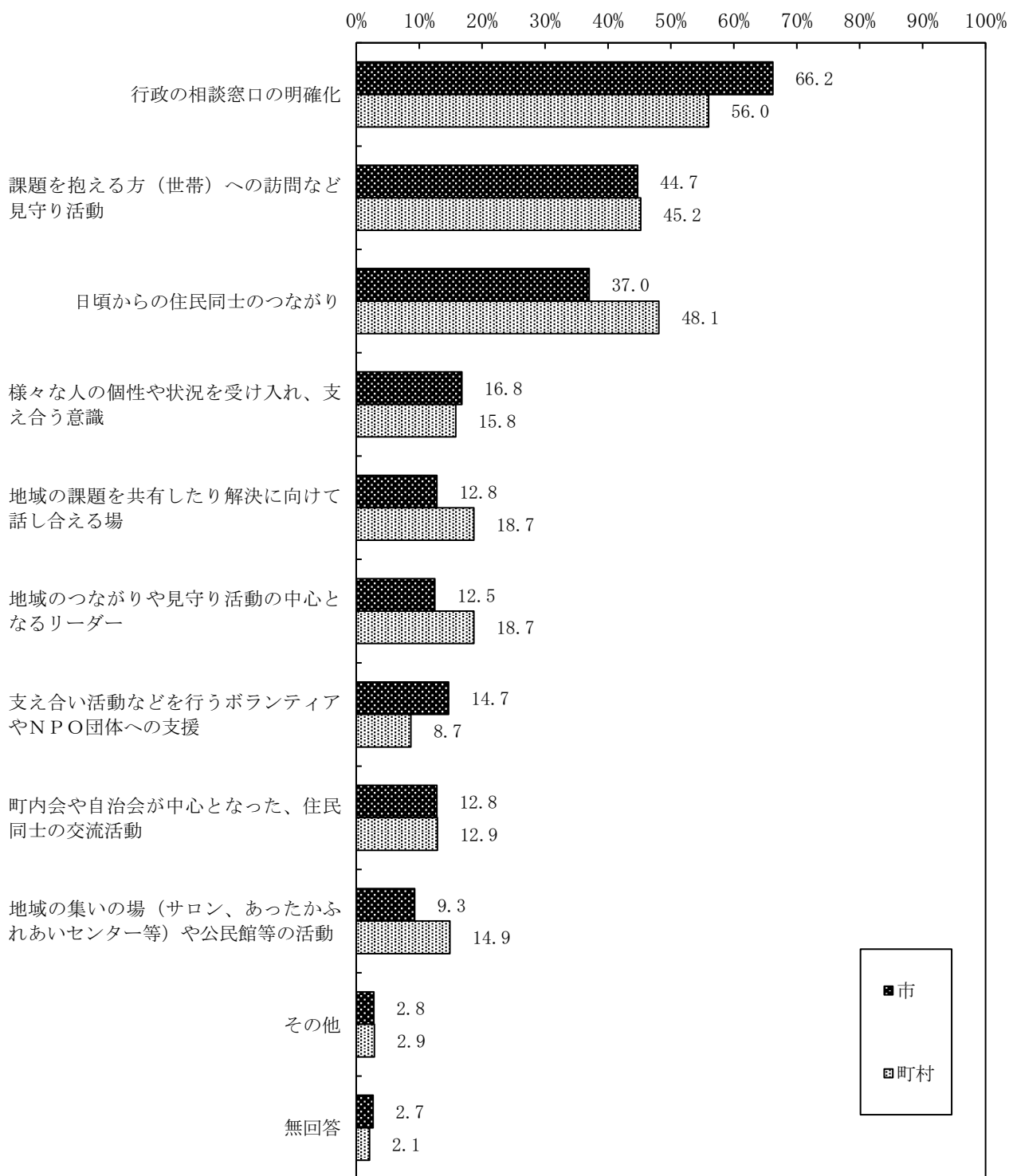
《 年 代 別 》



【市・町村別】

全ての市町村で「行政の相談窓口の明確化」が最も高い割合となっている。

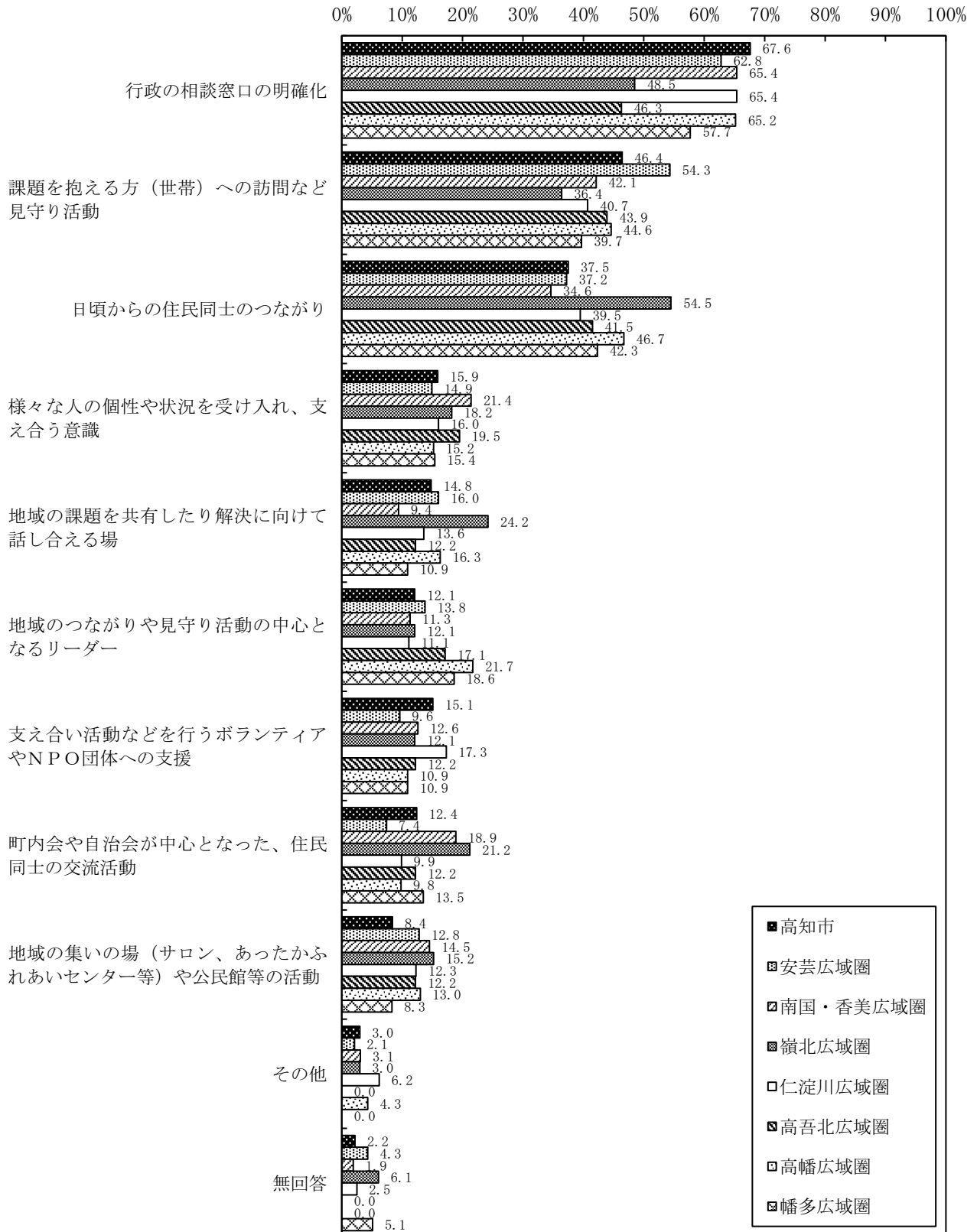
《 市 ・ 町 村 別 》



【広域市町村圏別】

嶺北広域圏を除く全ての広域市町村圏では「行政の相談窓口の明確化」が、嶺北広域圏では「日頃からの住民同士のつながり」が最も高い割合となっている。

◀ 広域市町村圏別 ▶



【職業別】

全ての職業区分で「行政の相談窓口の明確化」が最も高い割合となっており、漁業では同率で「地域のつながりや見守り活動の中心となるリーダー」が最も高くなっている。

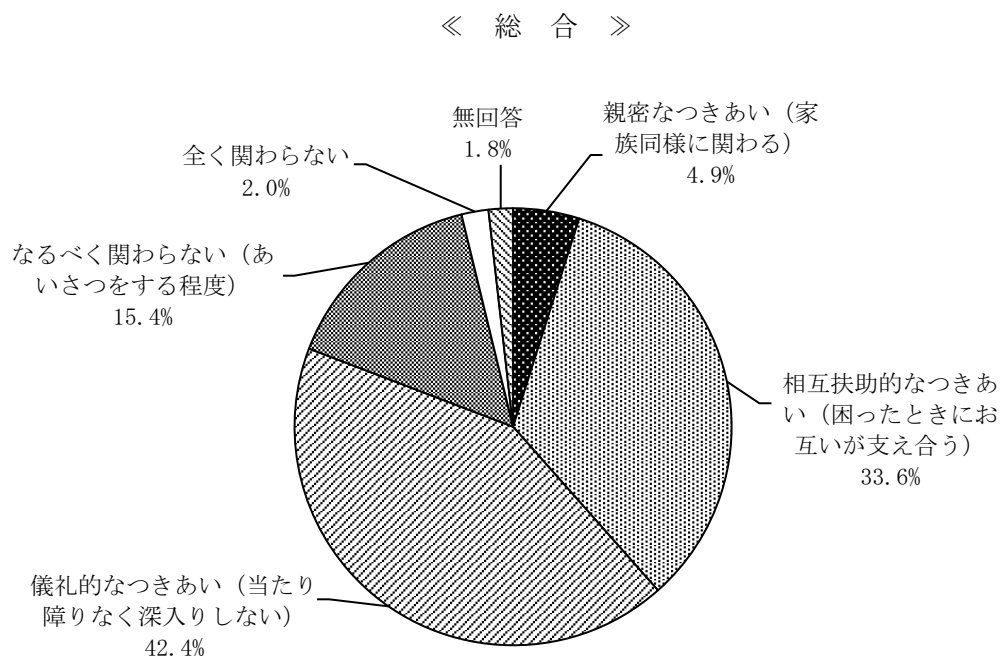
《 職 業 別 》

(単位：%)

項目 属性		行政の相談窓口の明確化	課題を抱える方(世帯)への訪問など見守り活動	日頃からの住民同士のつながり	様々な人の個性や状況を受け入れ、支え合う意識	地域の課題を共有したり解決に向けて話し合える場	地域のつながりや見守り活動の中心となるリーダー	支え合い活動などを行うボランティアやNPO団体への支援	町内会や自治会が中心となった、住民同士の交流活動	地域の集いの場(サロン、あったかふれあいセンター等)や公民館等の活動	その他	無回答
		職業別	農林業	62.1	40.0	53.7	10.5	22.1	17.9	12.6	14.7	12.6
	漁業	66.7	33.3	33.3	33.3	-	66.7	-	-	-	-	-
	商工サービス業 自営	67.5	52.5	43.8	11.3	11.3	12.5	10.0	12.5	13.8	-	3.8
	事務職	76.0	51.4	31.5	19.2	11.6	6.2	15.8	6.2	8.2	2.7	0.7
	技術職	76.1	44.3	38.6	11.4	14.8	5.7	17.0	12.5	13.6	3.4	-
	労務職	64.0	32.0	24.0	44.0	24.0	12.0	24.0	4.0	4.0	-	-
	管理職	55.6	53.3	51.1	17.8	4.4	13.3	15.6	8.9	17.8	8.9	4.4
	自由業	71.4	37.1	40.0	17.1	2.9	14.3	22.9	17.1	2.9	5.7	-
	主婦・主夫	55.7	46.6	36.2	21.3	12.6	16.1	14.9	9.2	12.1	2.9	3.4
	学生	75.0	25.0	12.5	37.5	25.0	-	37.5	12.5	12.5	12.5	-
	無職	61.3	42.5	39.9	13.0	14.7	17.1	9.9	18.5	9.6	1.7	4.1
	その他	63.3	44.6	37.3	21.7	15.1	12.7	13.9	10.8	9.0	6.0	1.8

問10 お住まいの地域の方々と、実際どのような形で関わることが多いですか。(ひとつだけ○)

地域の方々との付き合い方で多いものとしては、「儀礼的なつきあい(当たり障りなく深入りしない)」が42.4%と最も高く、次いで「相互扶助的なつきあい(困ったときにお互いが支え合う)」33.6%、「なるべく関わらない(あいさつをする程度)」15.4%と続いている。



(n=1,308)

【年代別】

20歳代では「なるべく関わらない(あいさつをする程度)」が、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代では「儀礼的なつきあい(当たり障りなく深入りしない)」が、70歳以上では「相互扶助的なつきあい(困ったときにお互いが支え合う)」が最も高い割合となっている。

【市・町村別】

市では「儀礼的なつきあい(当たり障りなく深入りしない)」が、町村では「相互扶助的なつきあい(困ったときにお互いが支え合う)」

【広域市町村圏別】

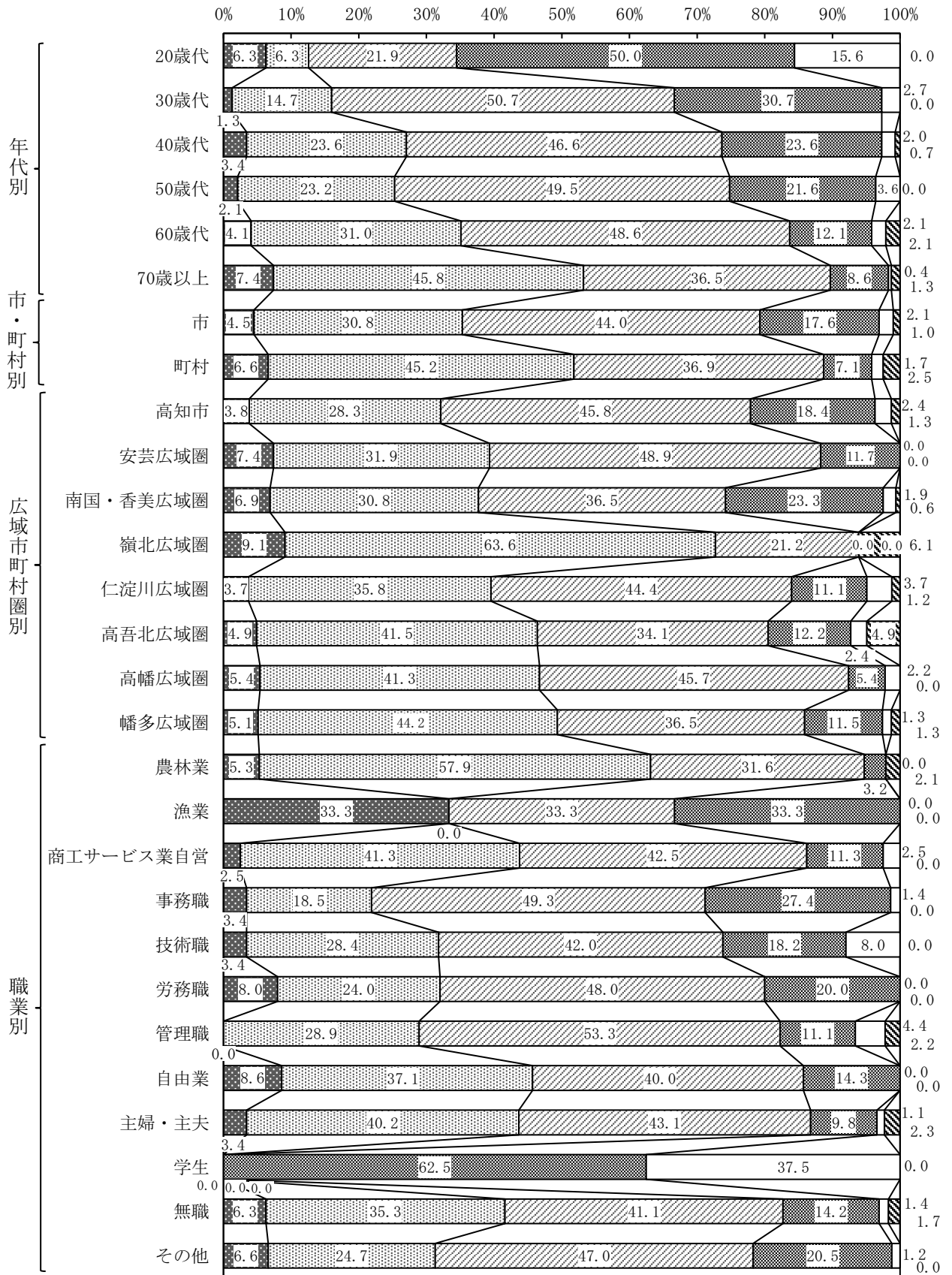
高知市、安芸広域圏、南国・香美広域圏、仁淀川広域圏、高幡広域圏では「儀礼的なつきあい(当たり障りなく深入りしない)」が、嶺北広域圏、高吾北広域圏、幡多広域圏では「相互扶助的なつきあい(困ったときにお互いが支え合う)」が最も高い割合となっている。

【職業別】

商工サービス業自営、事務職、技術職、労務職、管理職、自由業、主婦・主夫、無職、その他では「儀礼的なつきあい(当たり障りなく深入りしない)」が、農林業では「相互扶助的なつきあい(困ったときにお互いが支え合う)」が、学生では「なるべく関わらない(あいさつをする程度)」が、漁業では同率で「親密なつきあい(家族同様に关わる)」、「儀礼的なつきあい(当たり障りなく深入りしない)」、「なるべく関わらない(あいさつをする程度)」が最も高い割合となっている。

《 年代別・市・町村別・広域市町村圏別・職業別 》

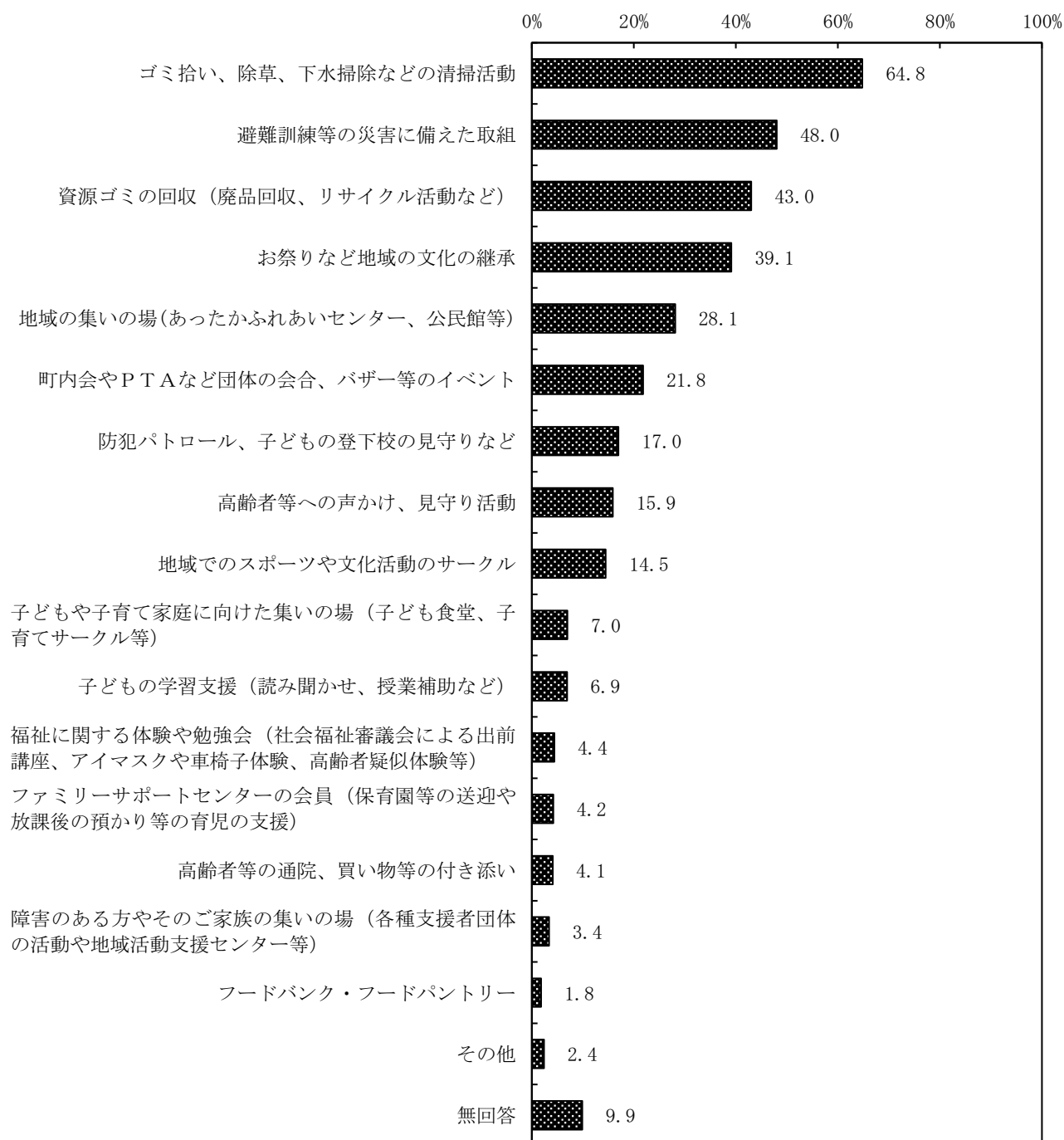
- 親密なつきあい（家族同様に关わる）
- 儀礼的なつきあい（当たり障りなく深入りしない）
- 全く関わない
- ▨ 相互扶助的なつきあい（困ったときにお互いが支え合う）
- なるべく関わない（あいさつをする程度）
- 無回答



問11 お住まいの地域では、住民同士がつながりや支え合いの関係を持てるような活動はありますか。(当てはまるものすべてに○)

住民同士がつながりや支え合いの関係を持てるような活動としては「ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃活動」が64.8%と最も高く、次いで「避難訓練等の災害に備えた取組」48.0%、「資源ゴミの回収（廃品回収、リサイクル活動など）」43.0%と続いている。

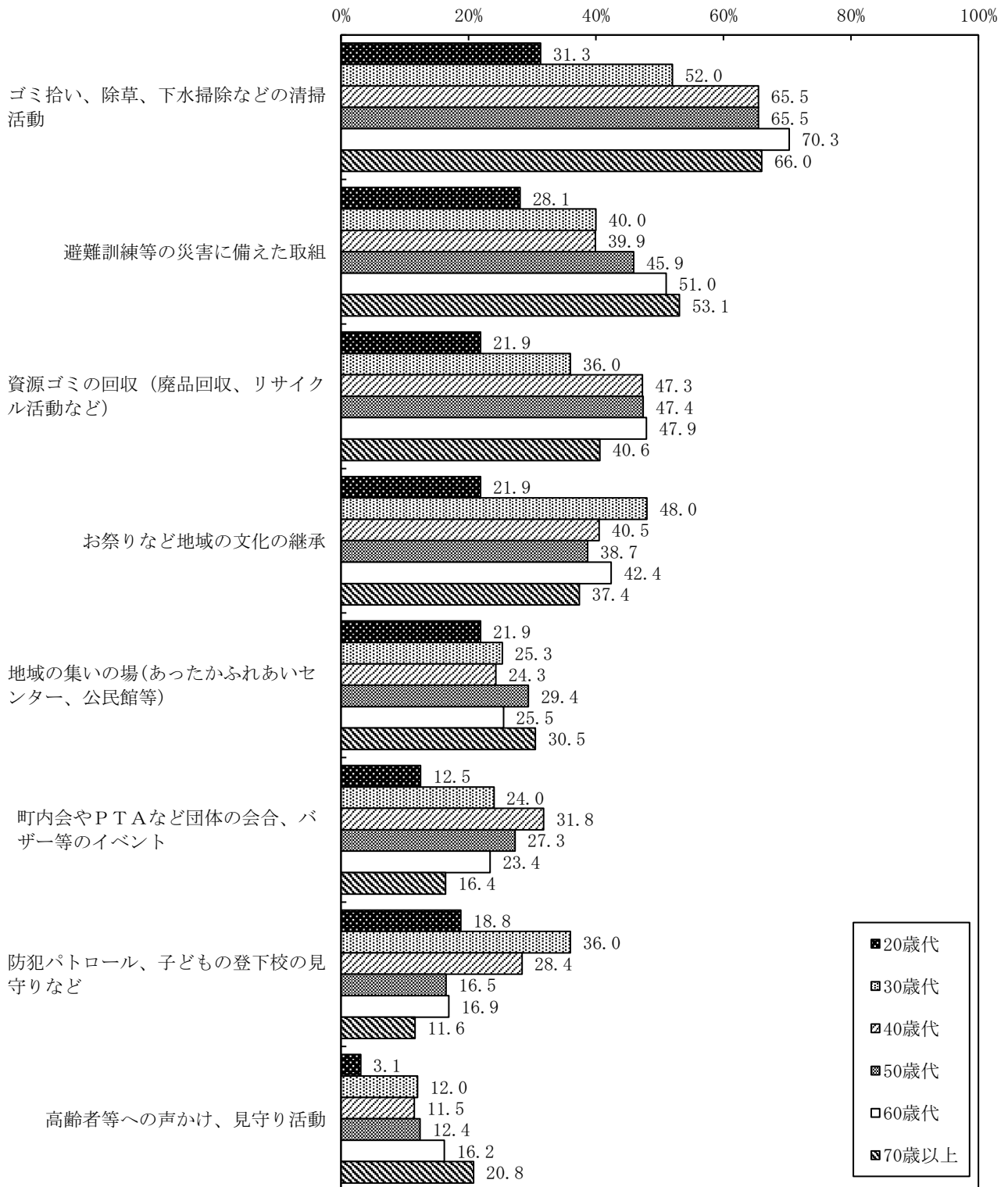
《 総 合 》

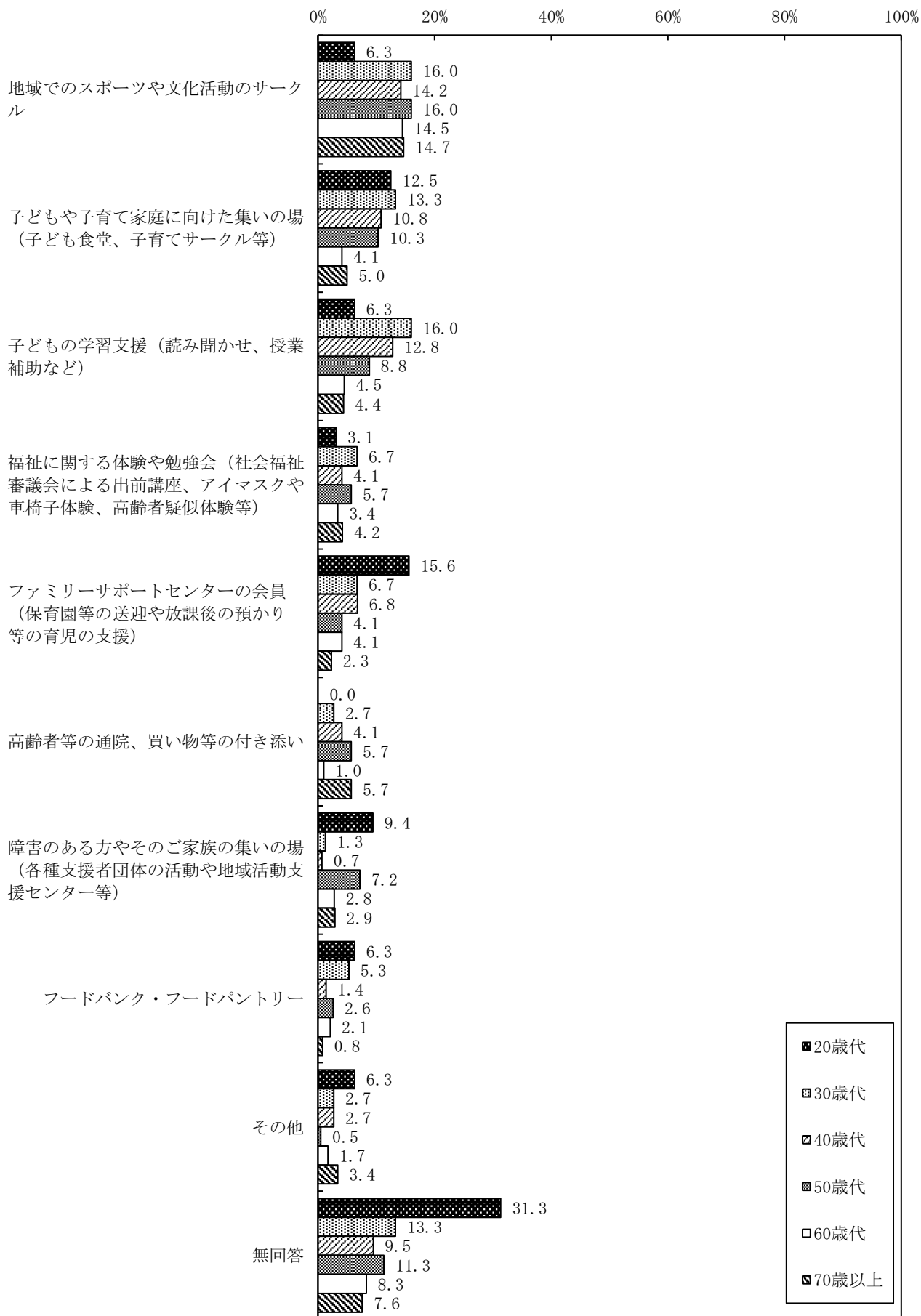


【年代別】

全ての年代層で「ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃活動」が最も高い割合となっている。

《 年 代 別 》

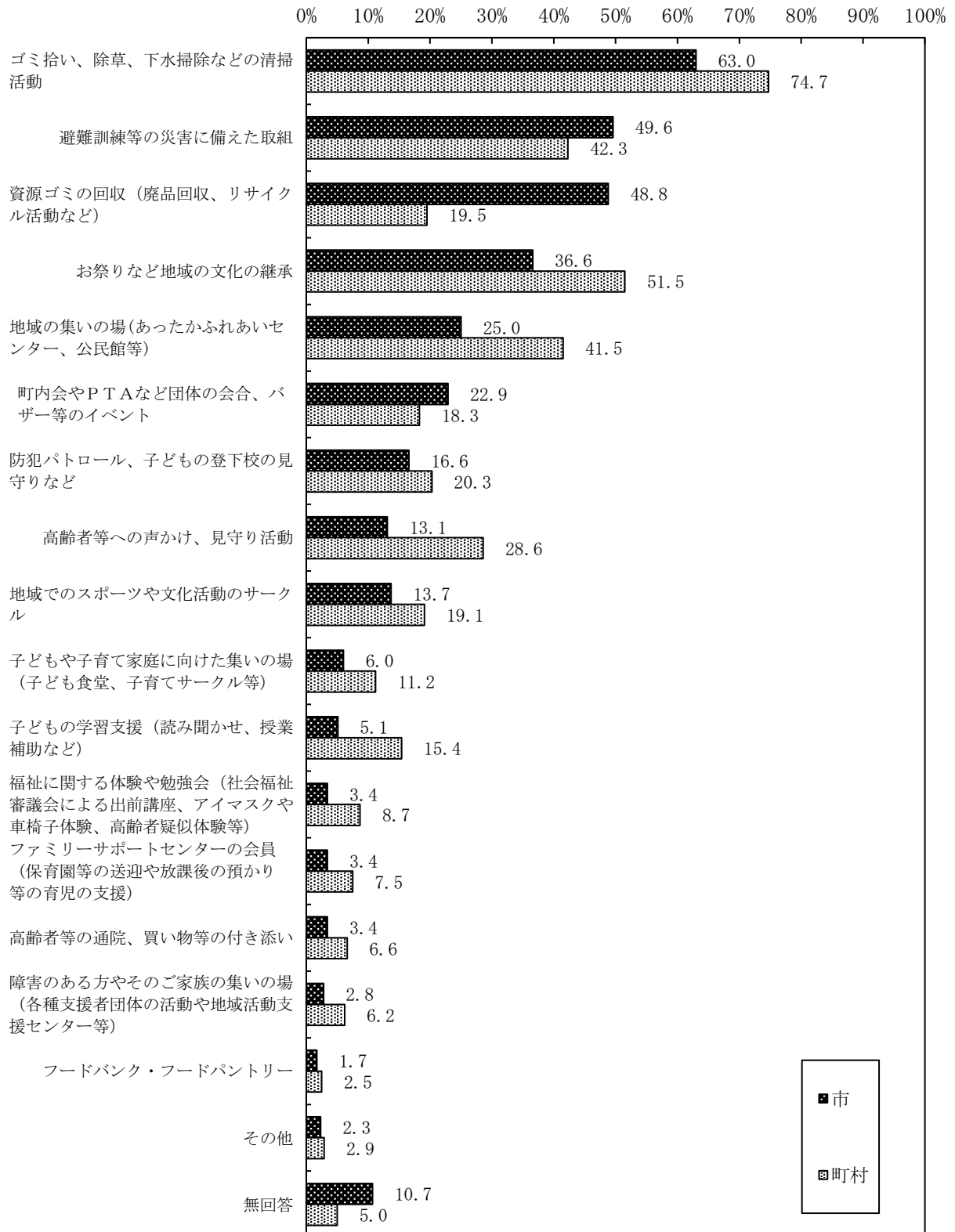




【市・町村別】

全ての市町村で「ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃活動」が最も高い割合となっている。

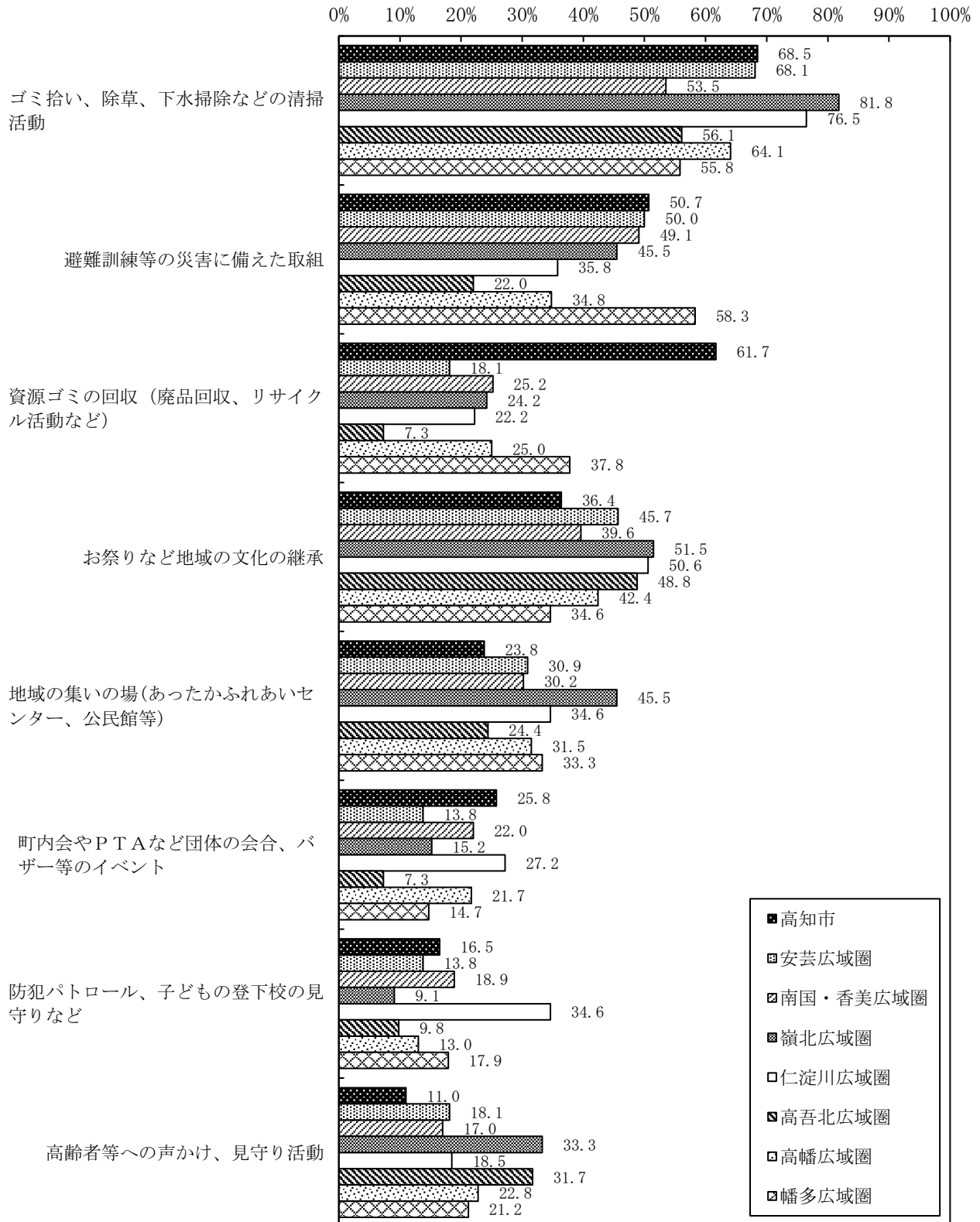
《 市 ・ 町 村 別 》

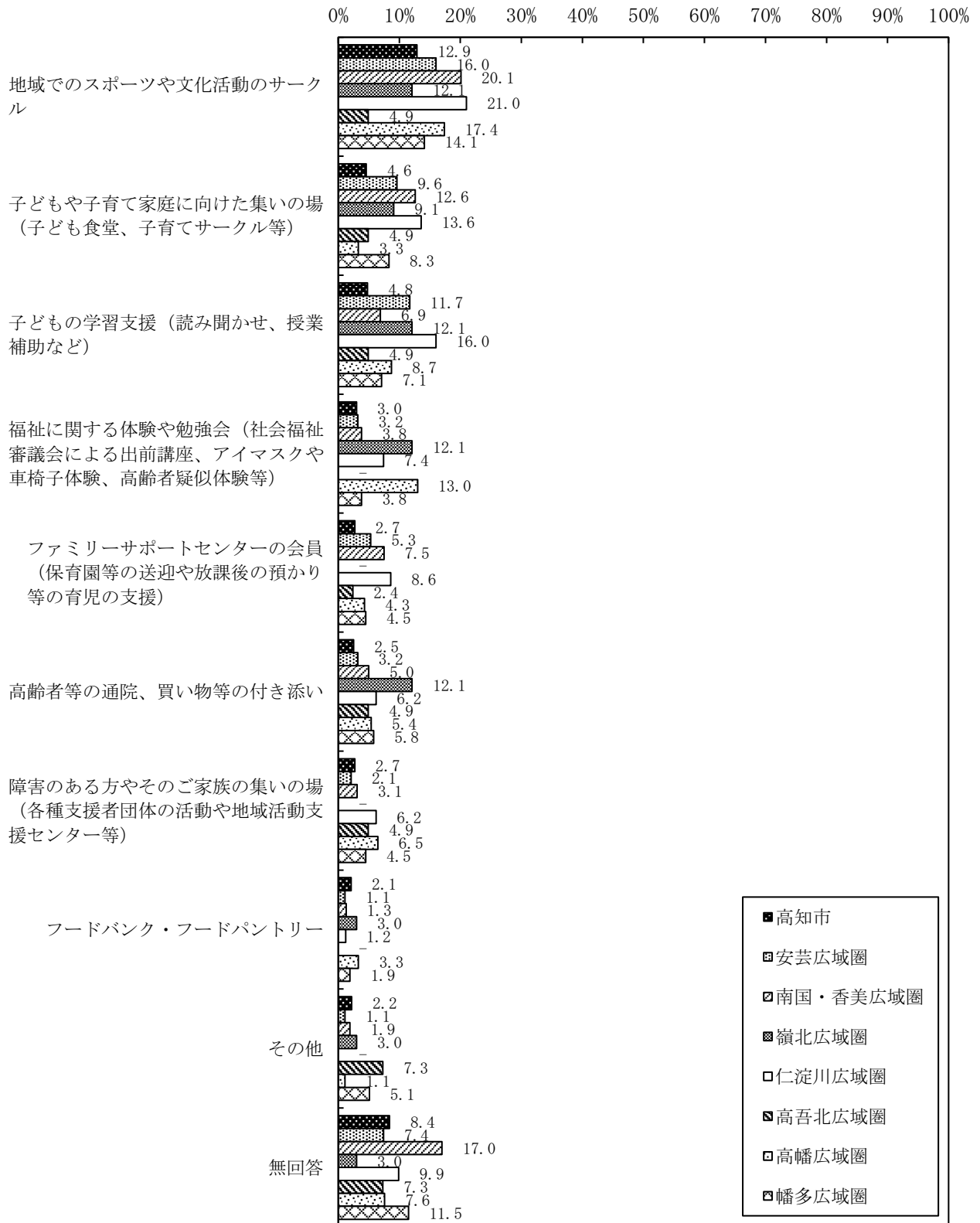


【広域市町村圏別】

幡多広域圏を除く全ての広域市町村圏で「ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃活動」が、幡多広域圏では「避難訓練等の災害に備えた取組」が最も高い割合となっている。

《 広域市町村圏別 》





【職業別】

漁業と学生を除く全ての職業区分で「ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃活動」が最も高い割合となっている。

《 職 業 別 》

(単位：%)

項目 属性		ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃活動	避難訓練等の災害に備えた取組	資源ゴミの回収（廃品回収、リサイクル活動など）	お祭りなど地域の文化の継承	地域の集いの場（あつたかふれあいセンター、公民館等）	町内会やPTAなど団体の会合、バザー等のイベント	防犯パトロール、子どもの登下校の見守りなど	高齢者等への声かけ、見守り活動	地域でのスポーツや文化活動のサークル
		職業別	農林業	86.3	60.0	37.9	61.1	33.7	16.8	8.4
	漁業	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-
	商工サービス業 自営	58.8	43.8	52.5	41.3	31.3	25.0	35.0	15.0	17.5
	事務職	61.6	44.5	41.1	39.7	29.5	24.7	21.2	13.0	15.1
	技術職	69.3	48.9	48.9	38.6	22.7	27.3	13.6	11.4	14.8
	労務職	64.0	40.0	52.0	24.0	16.0	16.0	24.0	24.0	12.0
	管理職	68.9	42.2	44.4	42.2	15.6	28.9	22.2	8.9	15.6
	自由業	60.0	48.6	51.4	48.6	28.6	28.6	14.3	17.1	20.0
	主婦・主夫	70.7	53.4	50.0	38.5	31.6	21.3	19.0	21.8	17.8
	学生	12.5	12.5	12.5	12.5	25.0	12.5	12.5	-	-
	無職	62.0	47.6	39.9	35.1	28.6	19.2	10.8	14.9	14.2
	その他	64.5	47.0	42.2	39.8	26.5	24.1	22.9	12.7	11.4

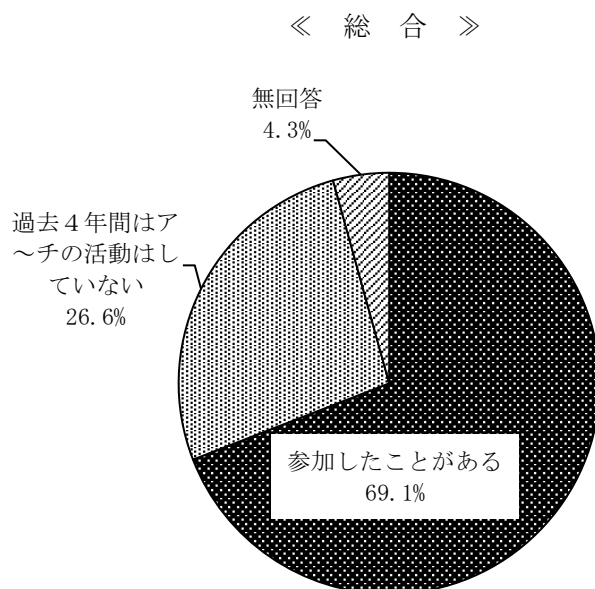
《 職 業 別 》

(単位：%)

項目 属性		子どもや子育て家庭に向けた集いの場 (子ども食堂、子育てサークル等)	子どもの学習支援(読み聞かせ、授業補助など)	福祉に関する体験や勉強会(社会福祉審議会による出前講座、アイマスクや車椅子体験、高齢者疑似体験等)	ファミリーサポートセンターの会員 (保育園等の送迎や放課後の預かり等の育児の支援)	高齢者等の通院、買い物等の付き添い	障害のある方やそのご家族の集いの場 (各種支援者団体の活動や地域活動支援センター等)	フードバンク・フードパントリー	その他	無回答
	農林業	4.2	6.3	3.2	4.2	3.2	2.1	1.1	3.2	2.1
	漁業	-	-	-	-	33.3	-	-	-	66.7
	商工サービス業 自営	7.5	10.0	8.8	6.3	10.0	7.5	1.3	2.5	7.5
	事務職	9.6	11.0	4.1	6.8	4.8	2.7	2.1	1.4	12.3
	技術職	11.4	8.0	4.5	5.7	2.3	2.3	3.4	2.3	5.7
	労務職	4.0	12.0	8.0	4.0	4.0	12.0	4.0	-	20.0
	管理職	6.7	11.1	6.7	2.2	-	2.2	2.2	-	6.7
	自由業	11.4	5.7	2.9	2.9	-	2.9	2.9	-	5.7
	主婦・主夫	9.2	5.7	4.0	2.9	4.6	3.4	1.1	2.9	8.6
	学生	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0
	無職	4.6	3.8	3.6	2.6	4.6	3.1	1.0	2.9	10.3
	その他	7.2	9.0	4.8	4.8	2.4	3.0	4.2	3.6	11.4

問 12 過去4年程度で、【問 11】のア～チの活動に参加したことはありますか。ア～チで参加した活動を項目でお答えください。(ひとつだけ○)

活動への参加の有無では、「参加したことがある」が 69.1%、「過去4年間はア～チの活動はしていない」が 26.6%となっている。



(n=1,308)

【年代別】

20歳代を除く全ての年代層で「参加したことがある」が最も高い割合となっている。20歳代は約6割近くが「過去4年間はア～チの活動はしていない」となっている。

【市・町村別】

全ての市町村で「参加したことがある」が最も高い割合となっている。

【広域市町村圏別】

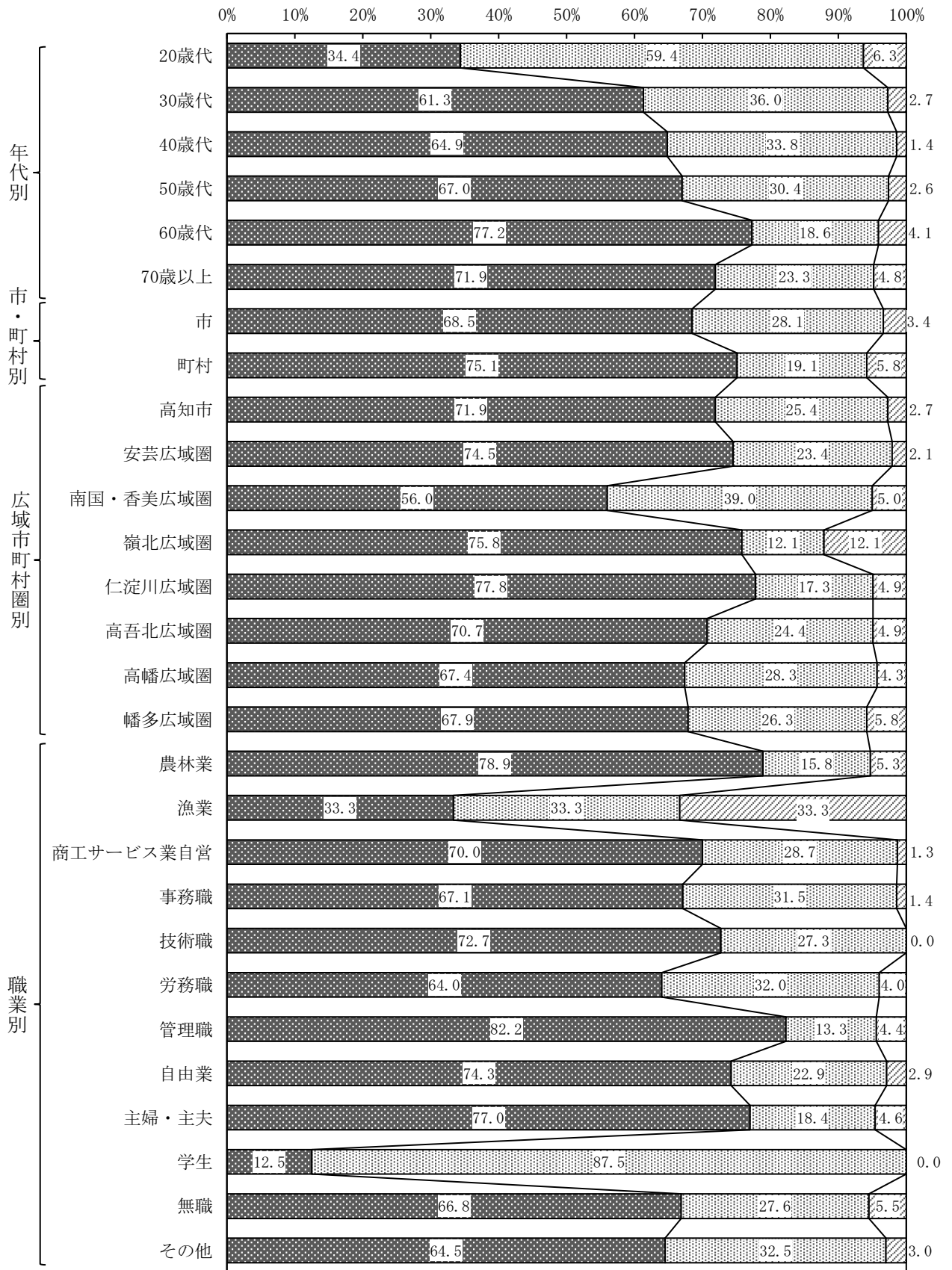
全ての広域市町村圏で「参加したことがある」が最も高い割合となっている。また、「過去4年間はア～チの活動はしていない」では、南国・香美広域圏が 39.0%と、他の広域市町村圏より 10ポイント以上高い割合となっている。

【職業別】

学生を除く全ての職業区分で「参加したことがある」が最も高い割合となっている。学生は 87.5%が「過去4年間はア～チの活動はしていない」と回答している。

《 年代別・市・町村別・広域市町村圏別・職業別 》

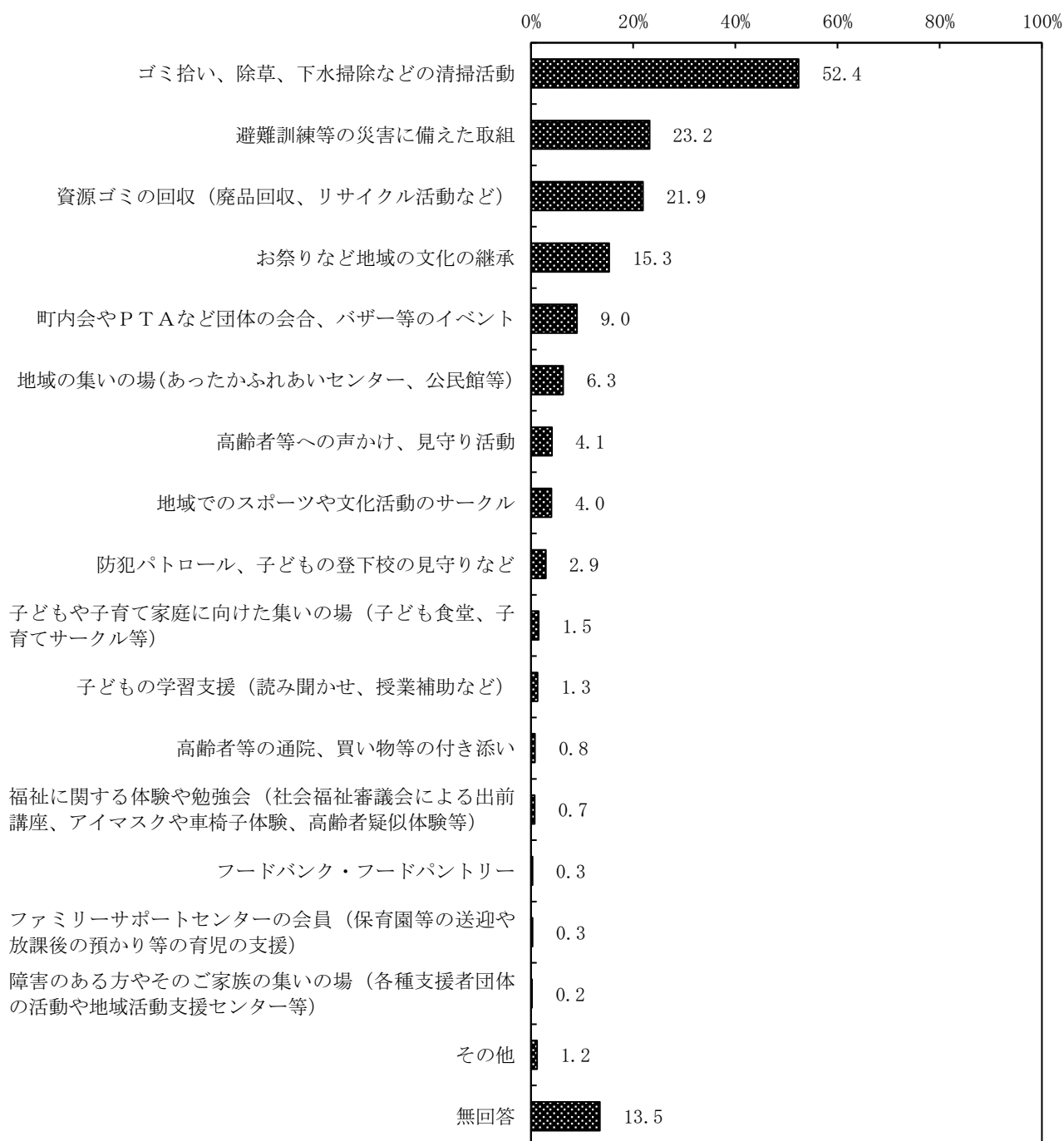
■ 参加したことがある □ 過去4年間はア～チの活動はしていない ▨ 無回答



問 12 副問 過去4年程度で、【問 11】のア～チの活動に参加したことがある場合、参加した活動を項目でお答えください。

過去4年程度で、参加した活動としては、「ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃活動」が52.4%と最も高く、次いで「避難訓練等の災害に備えた取組」23.2%、「資源ゴミの回収（廃品回収、リサイクル活動など）」21.9%と続いている。

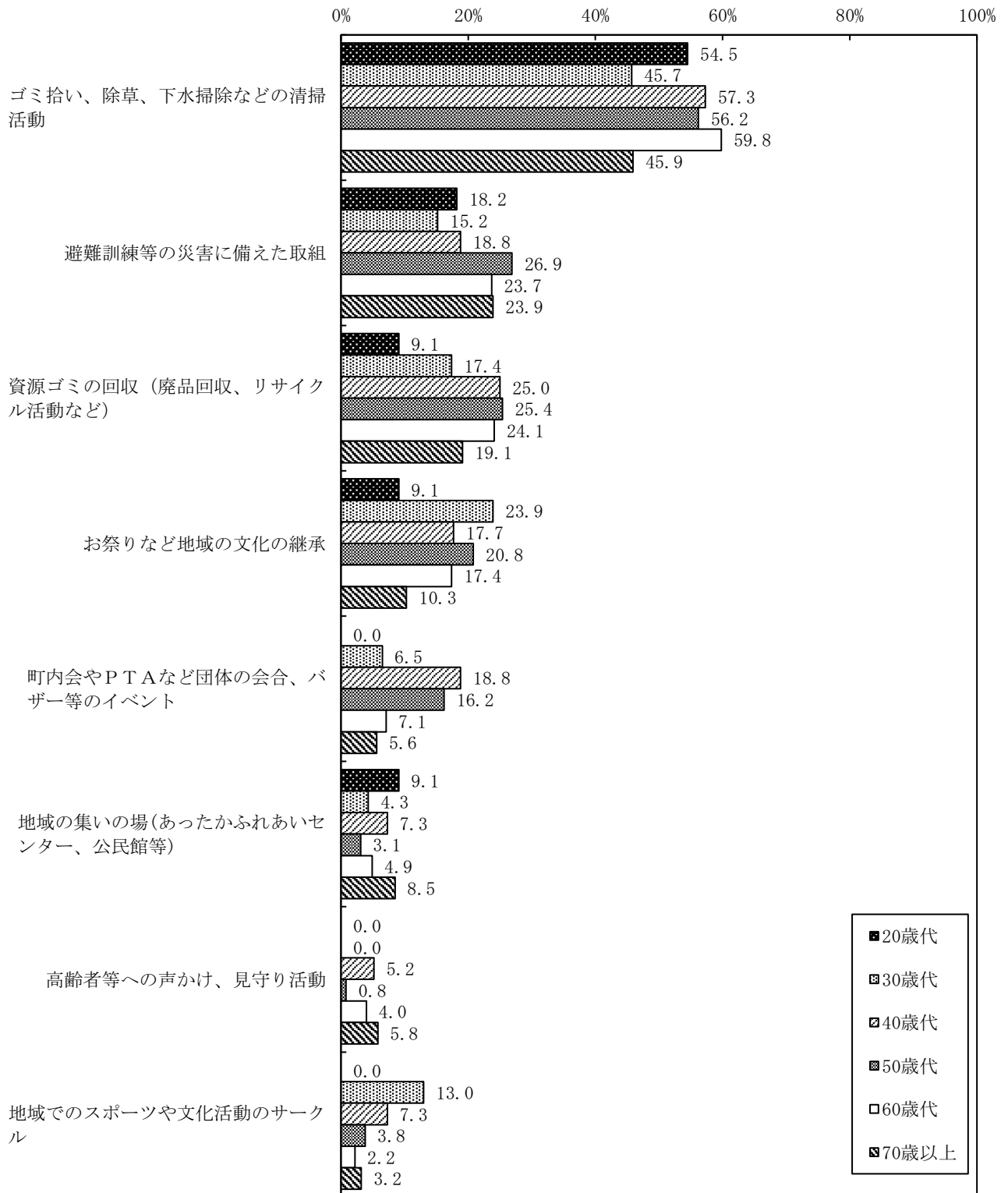
《 総 合 》

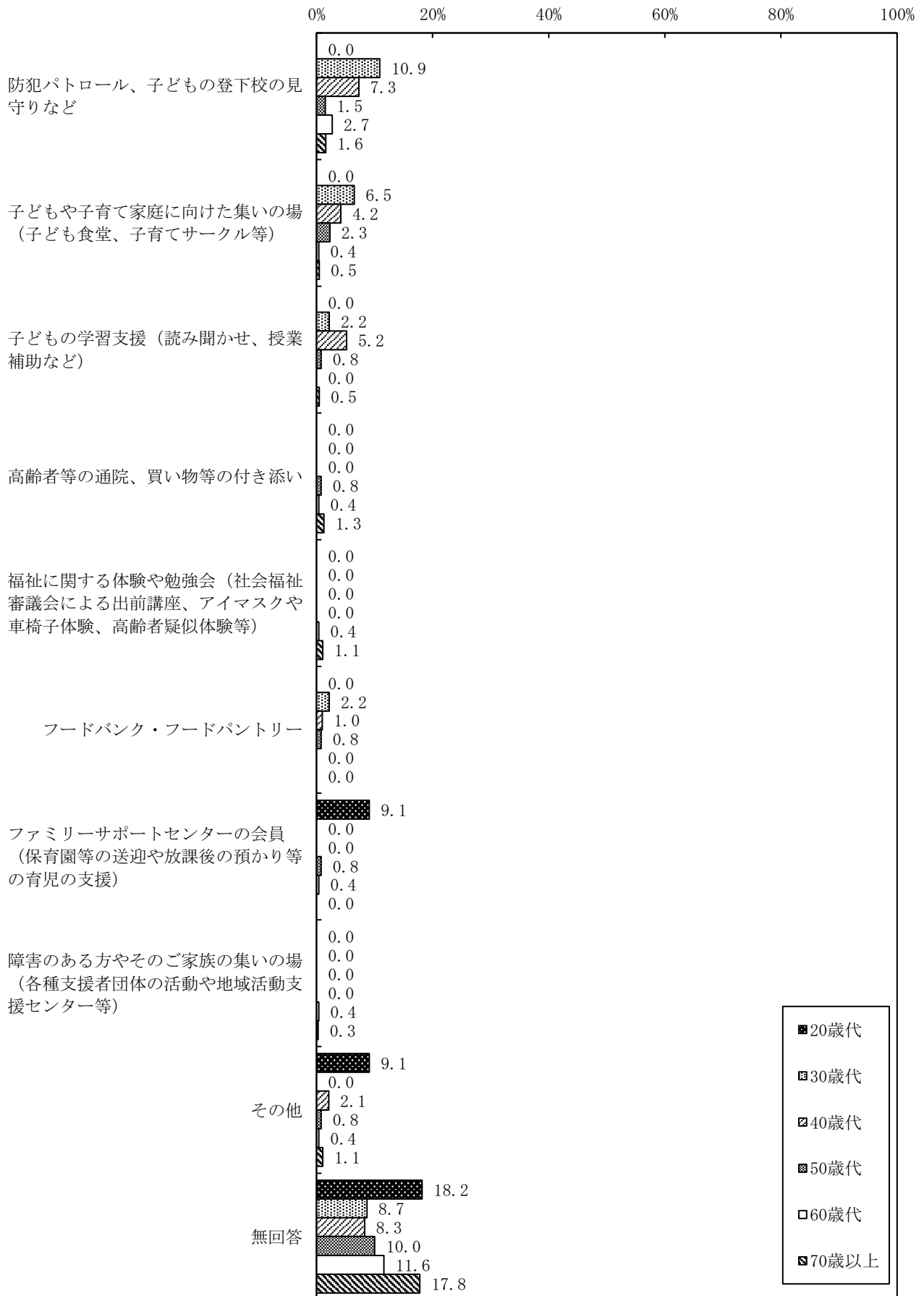


【年代別】

全ての年代層で「ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃活動」が最も高い割合となっている。

《 年 代 別 》

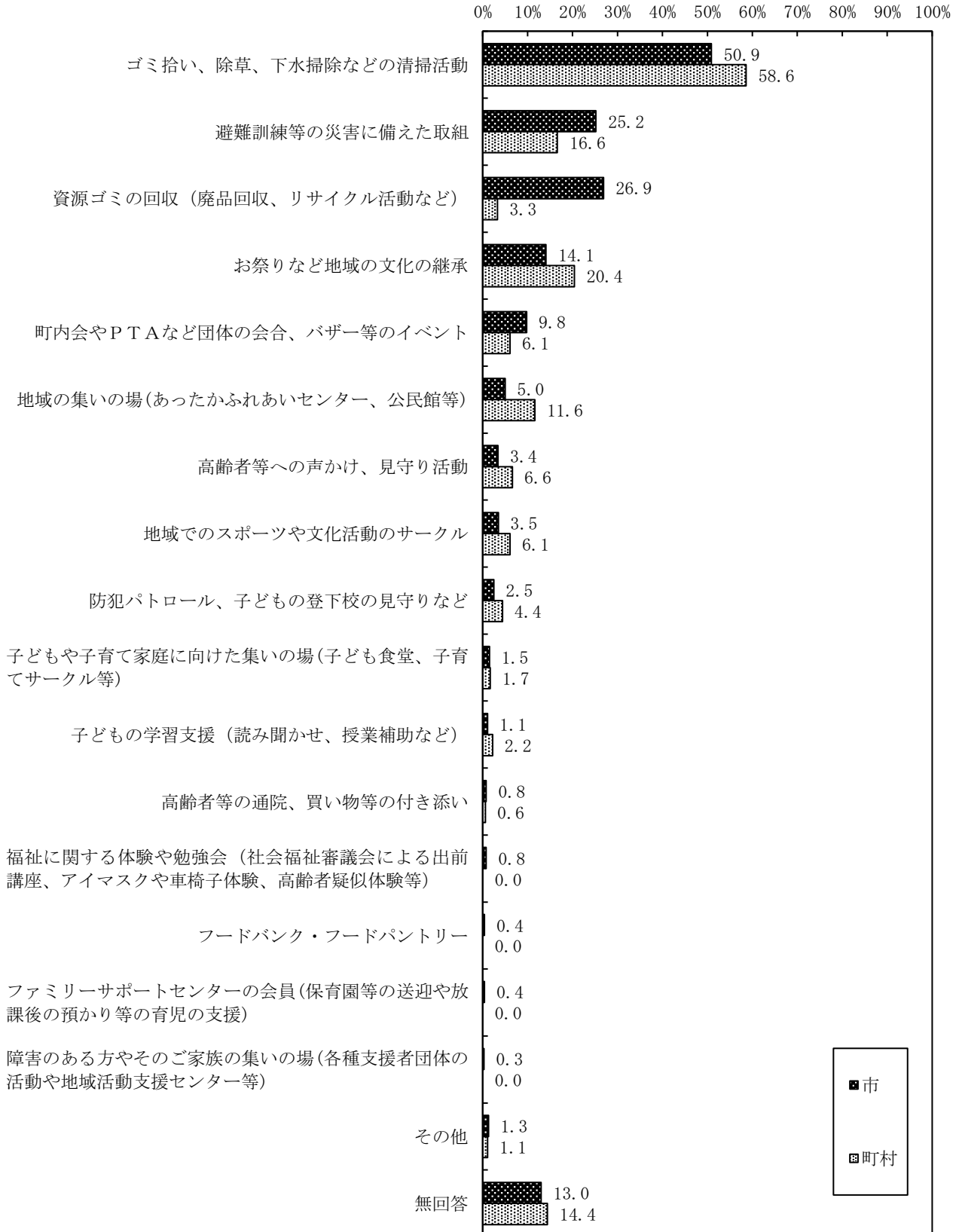




【市・町村別】

全ての市町村で「ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃活動」が最も高い割合となっている。

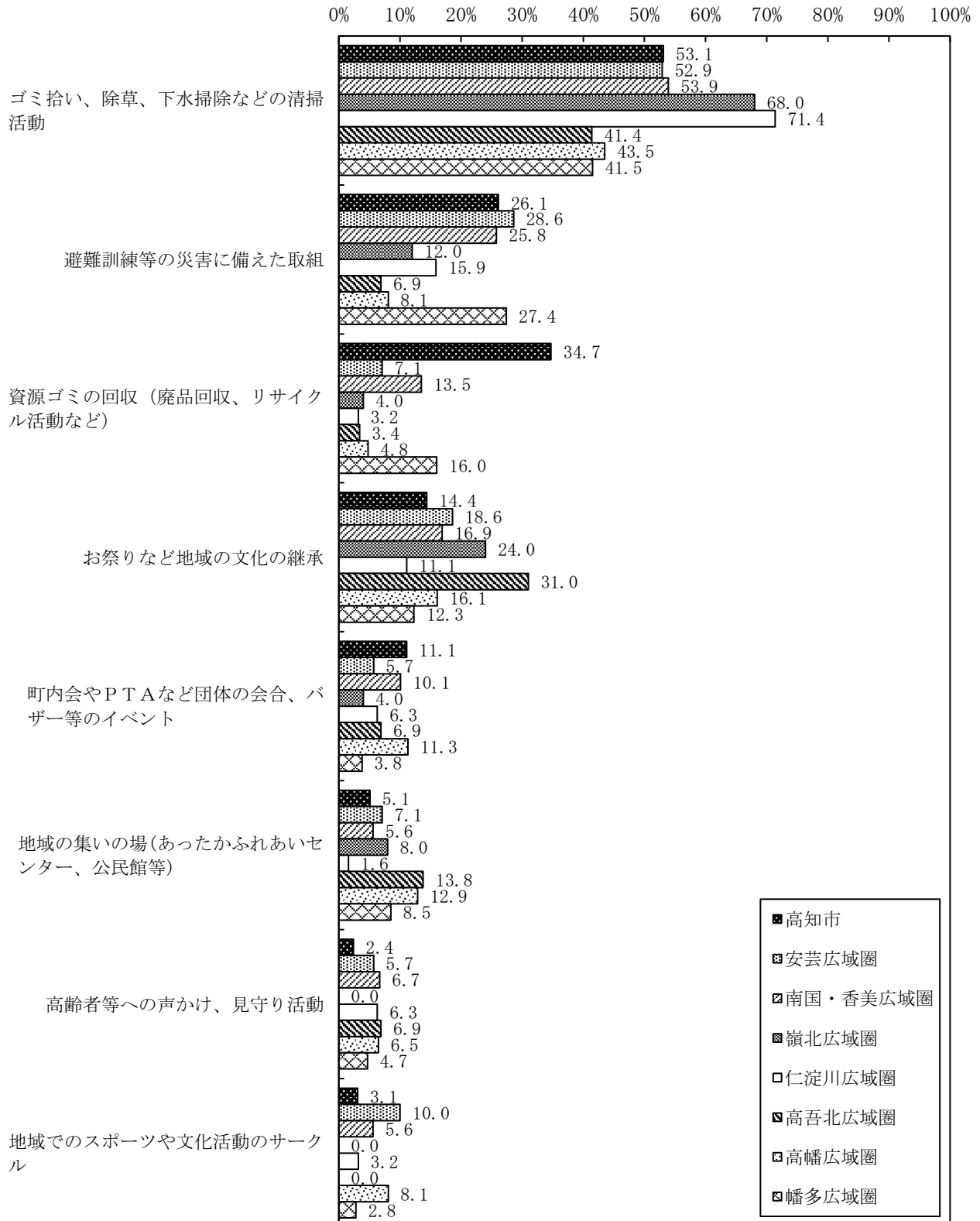
《 市 ・ 町 村 別 》

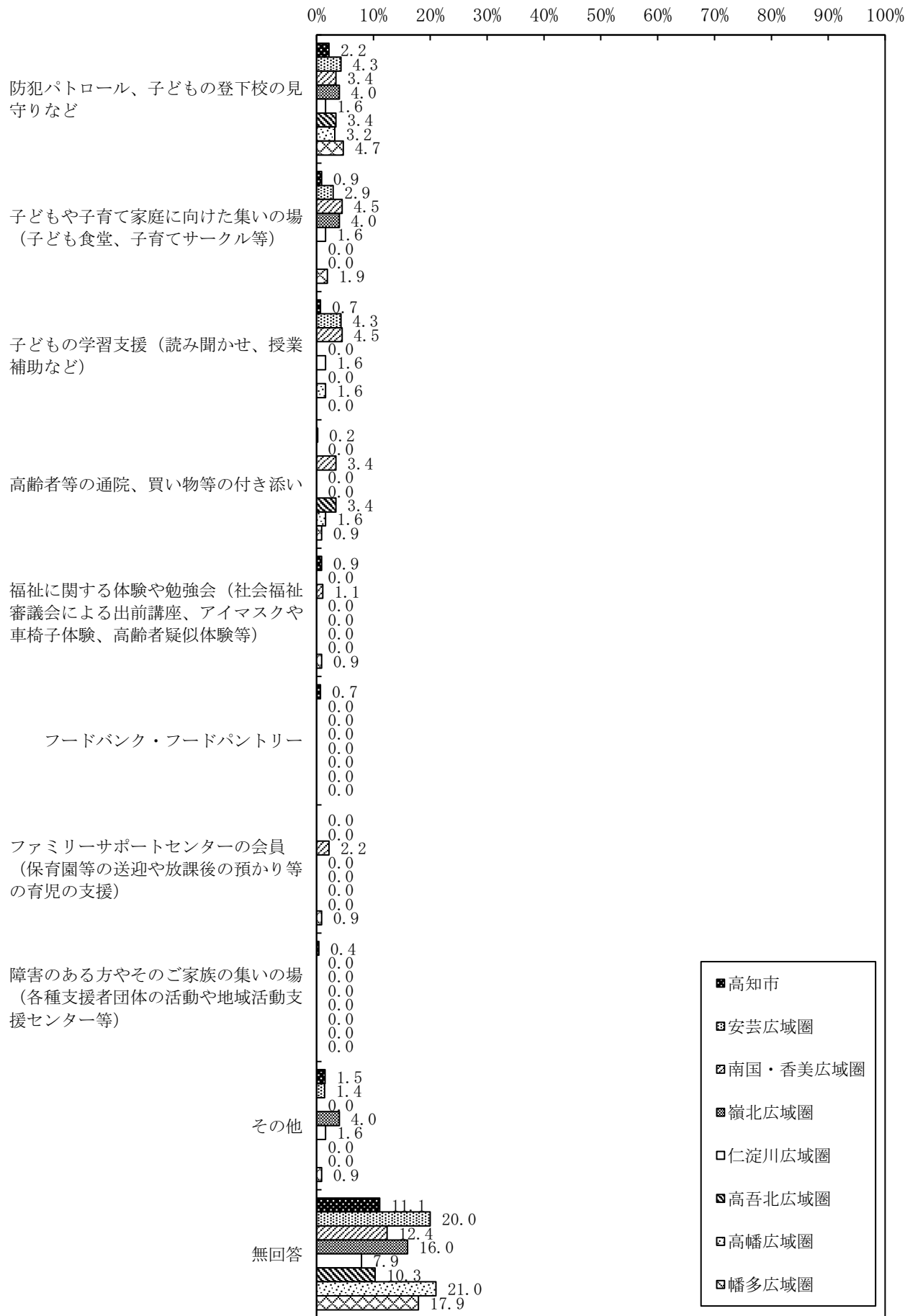


【広域市町村圏別】

全ての広域市町村圏で「ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃活動」が最も高い割合となっている。

《 広域市町村圏別 》





【職業別】

漁業を除く全ての職業区分で「ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃活動」が、漁業では「高齢者等の通院、買い物等の付き添い」が最も高い割合となっている。

《 職 業 別 》

(単位：%)

属性		項目	活動	ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃	避難訓練等の災害に備えた取組	資源ゴミの回収（廃品回収、リサイクル活動など）	お祭りなど地域の文化の継承	町内会やPTAなど団体の会合、バザー等のイベント	地域の集いの場（あつたかふれあいセンター、公民館等）	高齢者等への声かけ、見守り活動	地域でのスポーツや文化活動のサークル	防犯パトロール、子どもの登下校の見守りなど
職業別	農林業	60.0	21.3	8.0	25.3	6.7	5.3	5.3	4.0	2.7	-	-
	漁業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	商工サービス業 自営	50.0	17.9	21.4	7.1	8.9	10.7	-	3.6	3.6	-	-
	事務職	58.2	26.5	28.6	20.4	13.3	7.1	5.1	6.1	6.1	-	-
	技術職	59.4	32.8	23.4	14.1	14.1	1.6	1.6	3.1	1.6	-	-
	労務職	43.8	25.0	18.8	18.8	6.3	-	12.5	6.3	-	-	-
	管理職	56.8	18.9	21.6	18.9	10.8	-	5.4	2.7	2.7	-	-
	自由業	46.2	15.4	19.2	34.6	3.8	7.7	3.8	11.5	-	-	-
	主婦・主夫	50.7	21.6	23.1	11.9	9.7	7.5	5.2	6.0	6.0	-	-
	学生	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無職	47.8	27.0	24.5	12.9	6.5	8.3	4.7	2.9	1.1	-	-
	その他	55.1	15.0	18.7	13.1	11.2	3.7	1.9	0.9	1.9	-	-

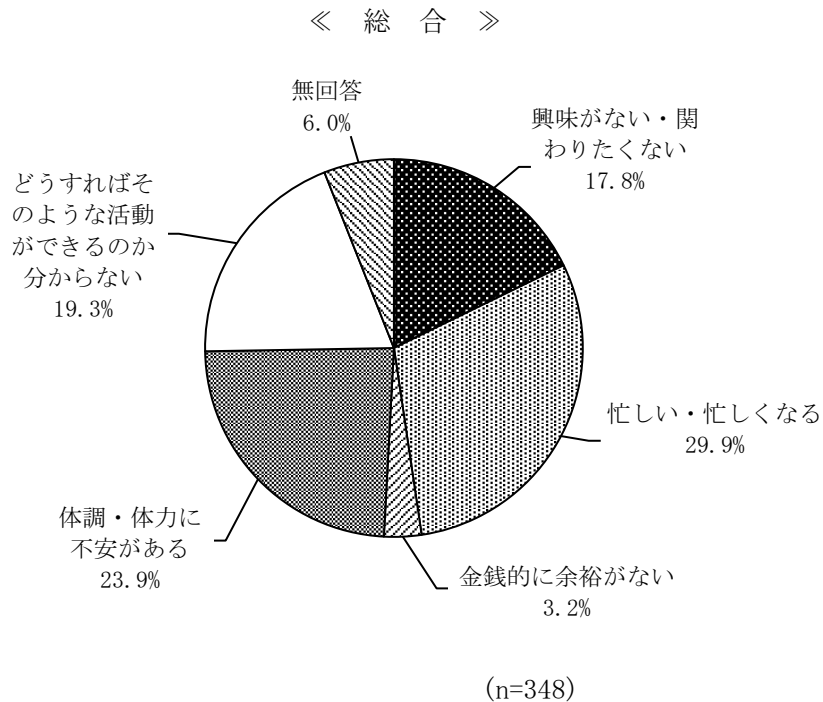
《 職 業 別 》

(単位：%)

項目 属性		子どもや子育て家庭に向けた集いの場 (子ども食堂、子育てサークル等)	子どもの学習支援(読み聞かせ、授業補助など)	高齢者等の通院、買い物等の付き添い	福祉に関する体験や勉強会(社会福祉審議会による出前講座、アイマスクや車椅子体験、高齢者疑似体験等)	フードバンク・フードパントリー	ファミリーサポートセンターの会員 (保育園等の送迎や放課後の預かり等の育児の支援)	障害のある方やそのご家族の集いの場 (各種支援者団体の活動や地域活動支援センター等)	その他	無回答	
											農林業
職業別	農林業	1.3	4.0	1.3	-	-	-	-	1.3	16.0	
	漁業	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	
	商工サービス業 自営	1.8	-	1.8	1.8	-	1.8	-	1.8	17.9	
	事務職	3.1	1.0	1.0	-	2.0	-	-	-	8.2	
	技術職	6.3	4.7	-	-	-	-	-	-	6.3	
	労務職	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	
	管理職	-	2.7	-	-	-	-	-	2.7	10.8	
	自由業	3.8	-	-	3.8	-	-	3.8	-	11.5	
	主婦・主夫	2.2	0.7	0.7	-	-	0.7	-	0.7	14.2	
	学生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	無職	0.4	1.1	0.7	1.1	-	0.4	0.4	1.8	15.1	
その他	-	-	-	-	0.9	-	-	1.9	13.1		

問 13 (問 12 でイと回答した方のみ) イと回答した理由は下記のどれですか。(ひとつだけ○)

問 12 でイと回答した理由としては、「忙しい・忙しくなる」が 29.9%と最も高く、次いで「体調・体力に不安がある」23.9%、「どうすればそのような活動ができるのか分からない」19.3%と続いている。



【年代別】

20歳代では「どうすればそのような活動ができるのか分からない」が、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代では「忙しい・忙しくなる」が、70歳以上では「体調・体力に不安がある」が最も高い割合となっている。

【市・町村別】

全ての市町村で「忙しい・忙しくなる」が最も高い割合となっている。

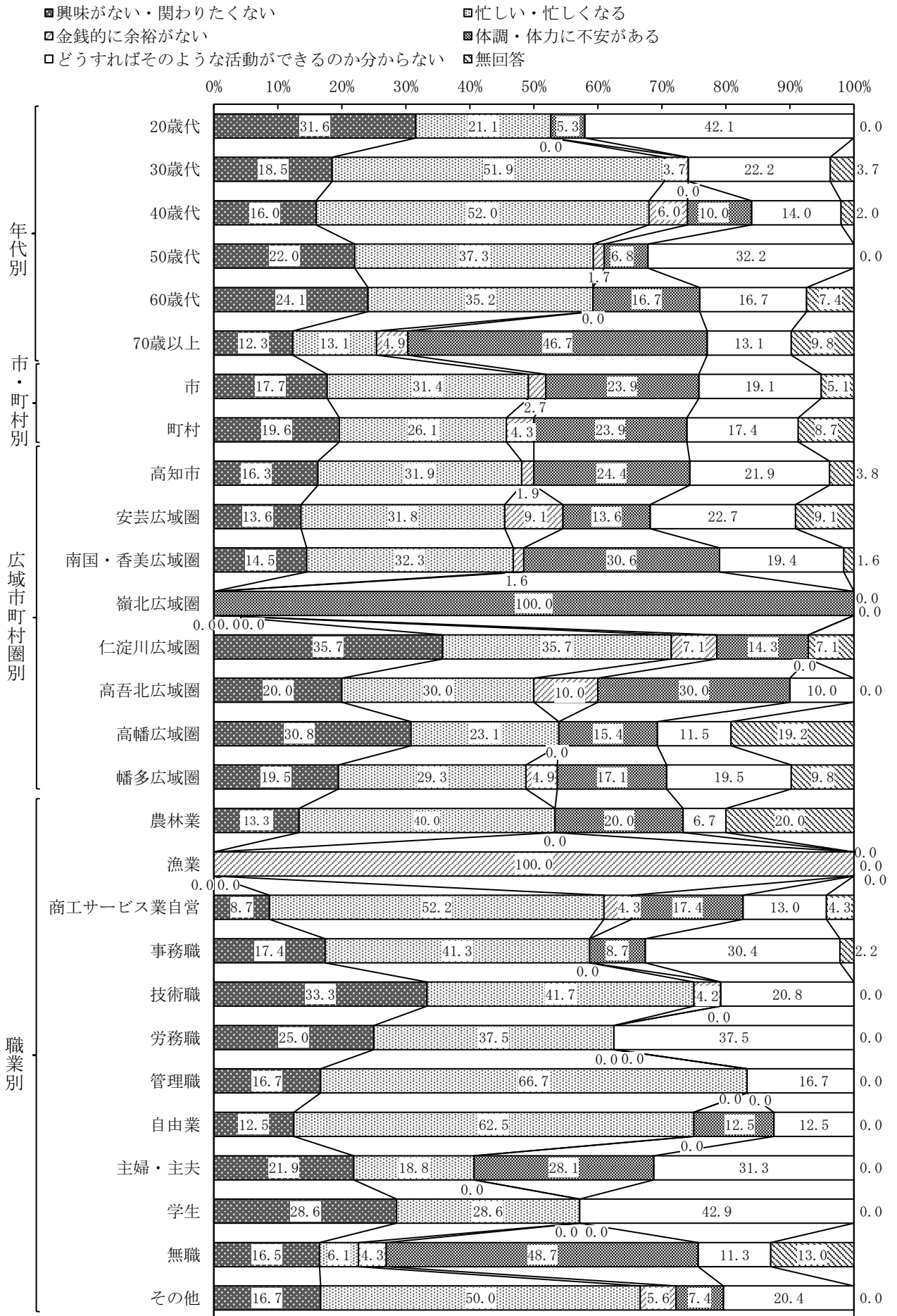
【広域市町村圏別】

高知市、安芸広域圏、南国・香美広域圏幡多広域圏では「忙しい・忙しくなる」が、嶺北広域圏では「体調・体力に不安がある」が、高幡広域圏では「興味がない・関わりたくない」が、仁淀川広域圏では同率で「興味がない・関わりたくない」、「忙しい・忙しくなる」が、高吾北広域圏では同率で「忙しい・忙しくなる」、「体調・体力に不安がある」が最も高い割合となっている。

【職業別】

農林業、商工サービス業自営、事務職、技術職、管理職、自由業、その他では「忙しい・忙しくなる」が、漁業では「金銭的に余裕がない」が、主婦・主夫、学生では「どうすればそのような活動ができるのか分からない」が、無職では「体調・体力に不安がある」が、労務職では同率で「忙しい・忙しくなる」、「どうすればそのような活動ができるのか分からない」が最も高い割合となっている。

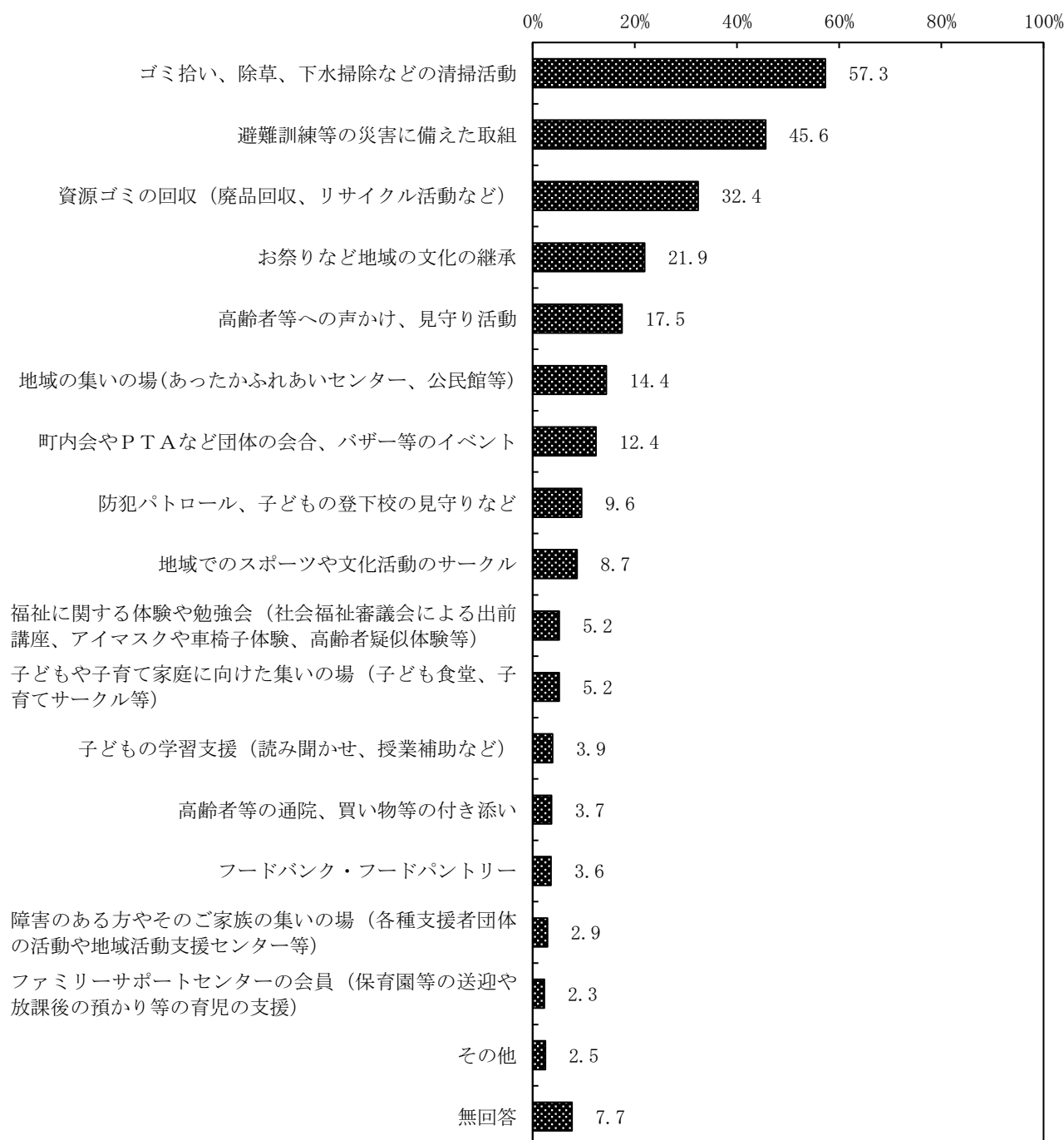
《 年代別・市・町村別・広域市町村圏別・職業別 》



問 14 ア～チの中で、今後参加するとしたらどの活動に参加しますか。(上位3つに○を記載ください) ※参加者、運営側どちらの視点でもかまいません。

今後参加するとした場合の活動としては、「ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃活動」が57.3%と最も高く、次いで「避難訓練等の災害に備えた取組」45.6%、「資源ゴミの回収（廃品回収、リサイクル活動など）」32.4%と続いている。

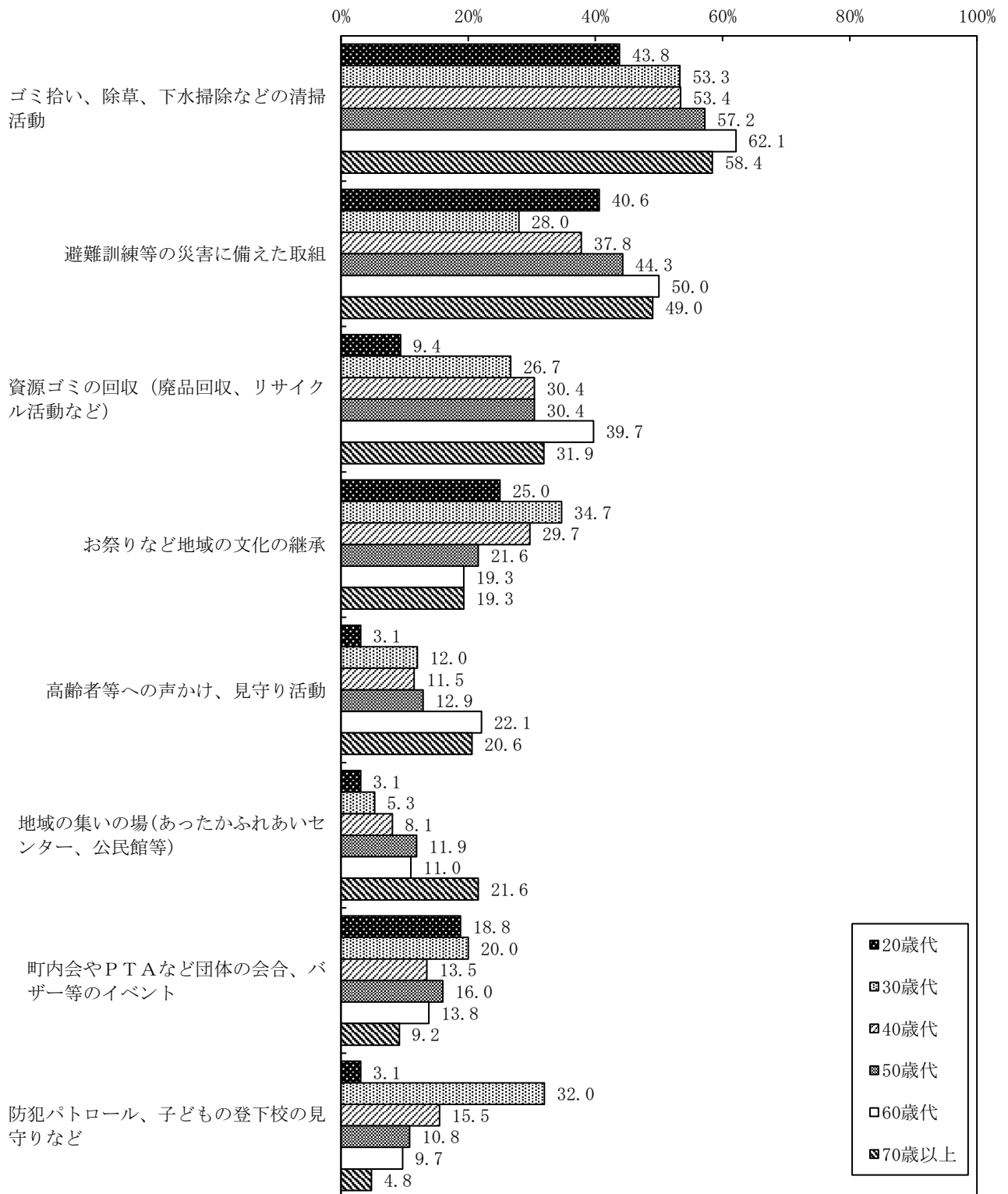
《 総 合 》

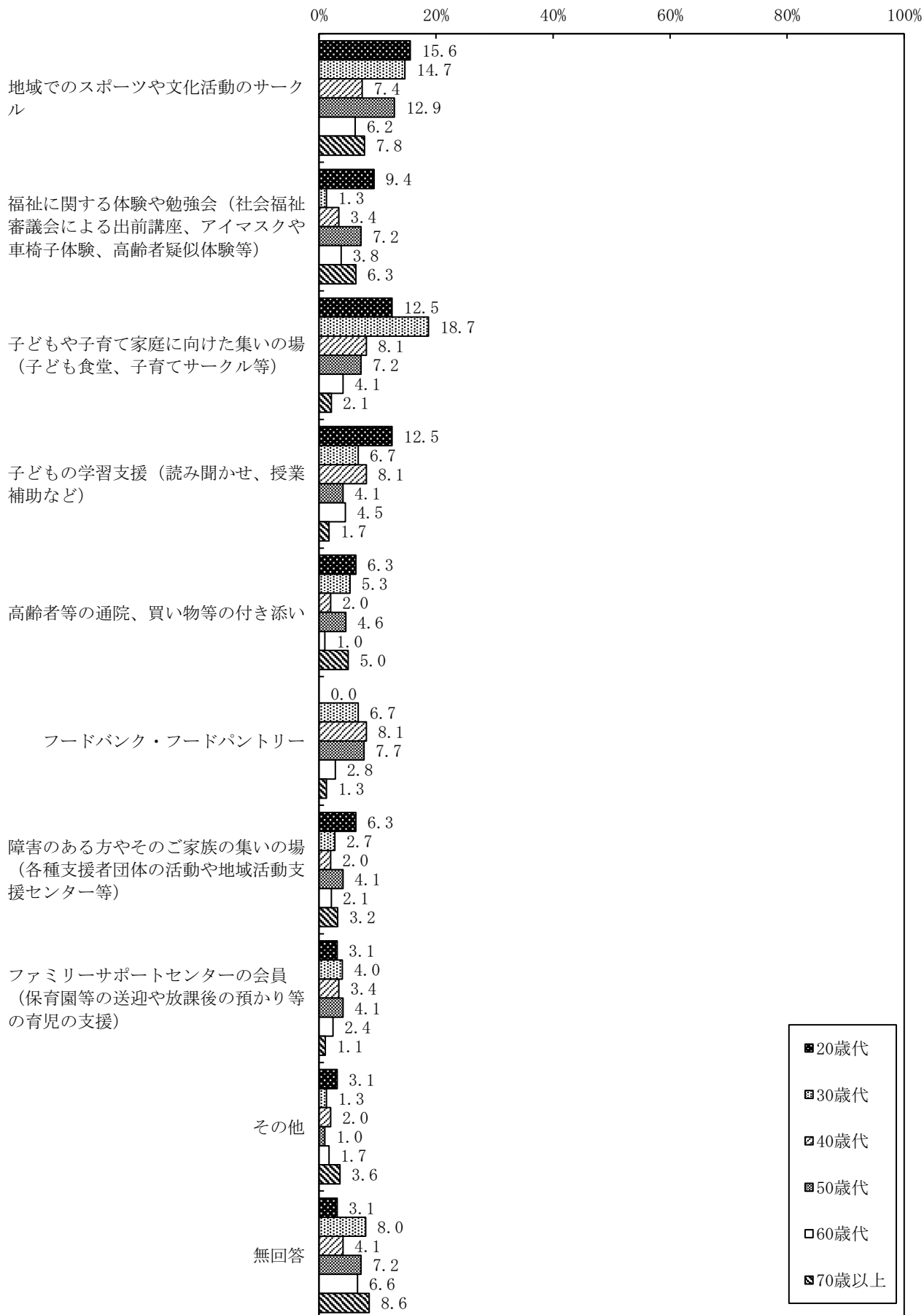


【年代別】

全ての年代層で「ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃活動」の割合が最も高くなっており、年代が高いほうが割合も高い傾向にある。

《 年 代 別 》

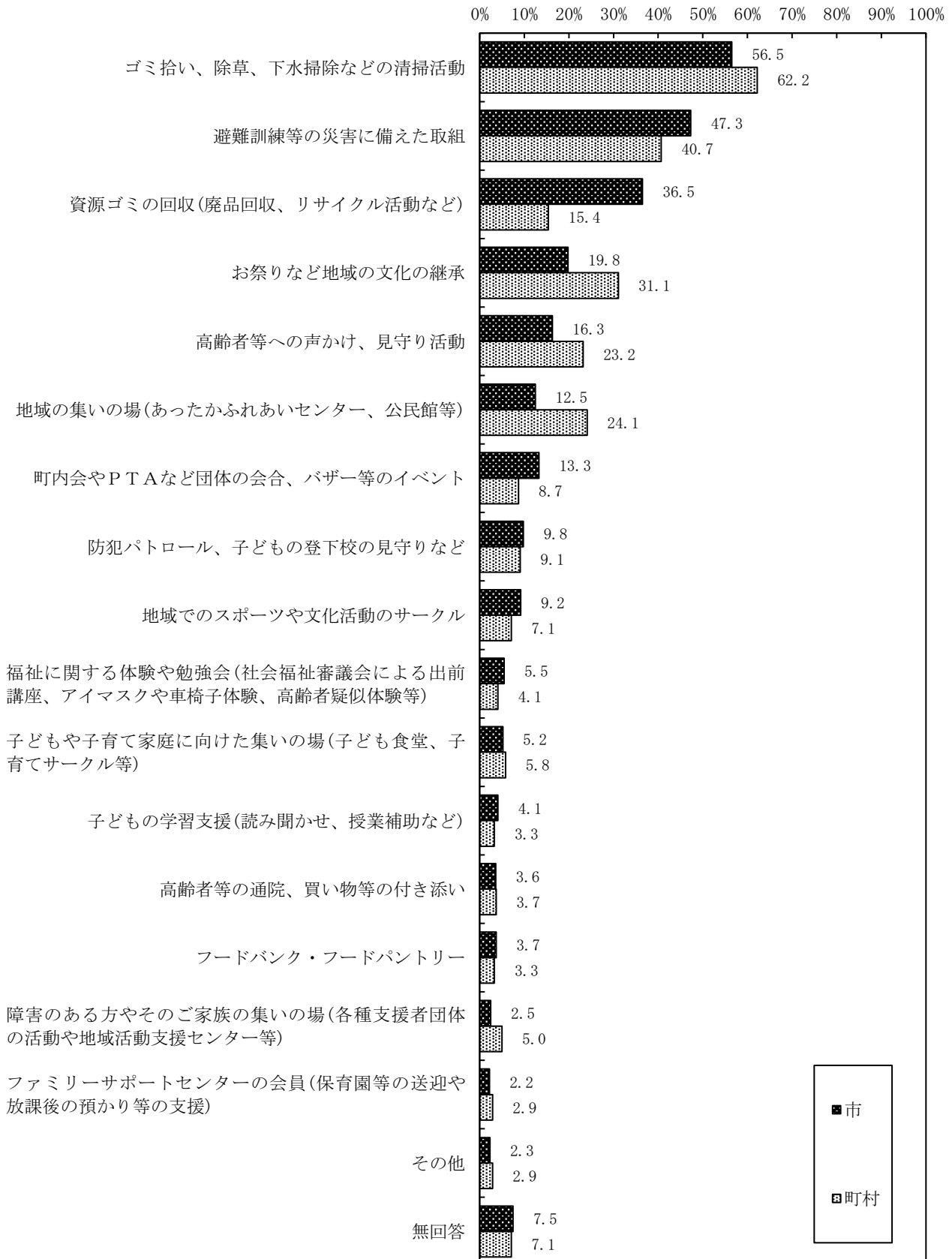




【市・町村別】

全ての市町村で「ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃活動」が最も高い割合となっている。

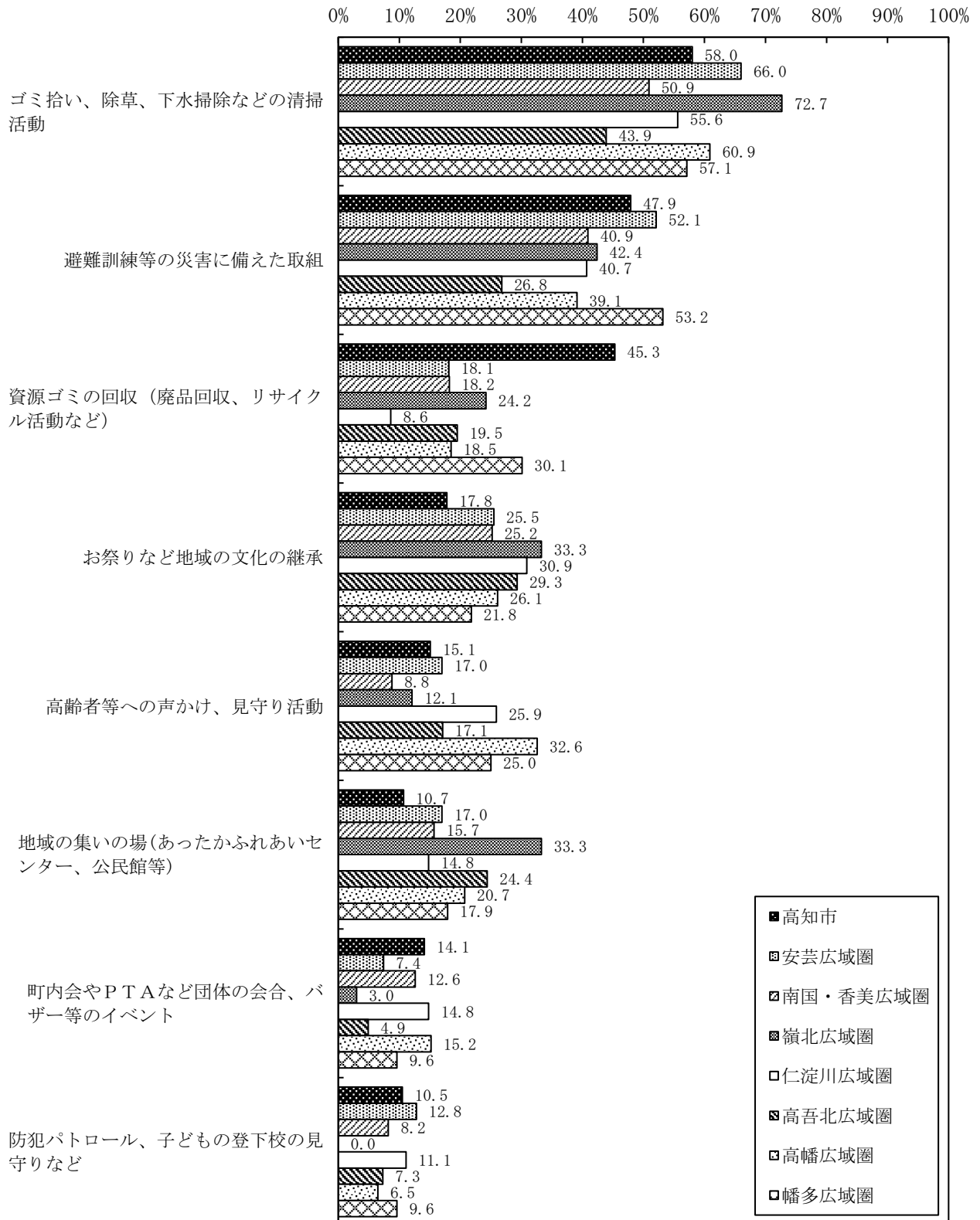
《 市 ・ 町 村 別 》

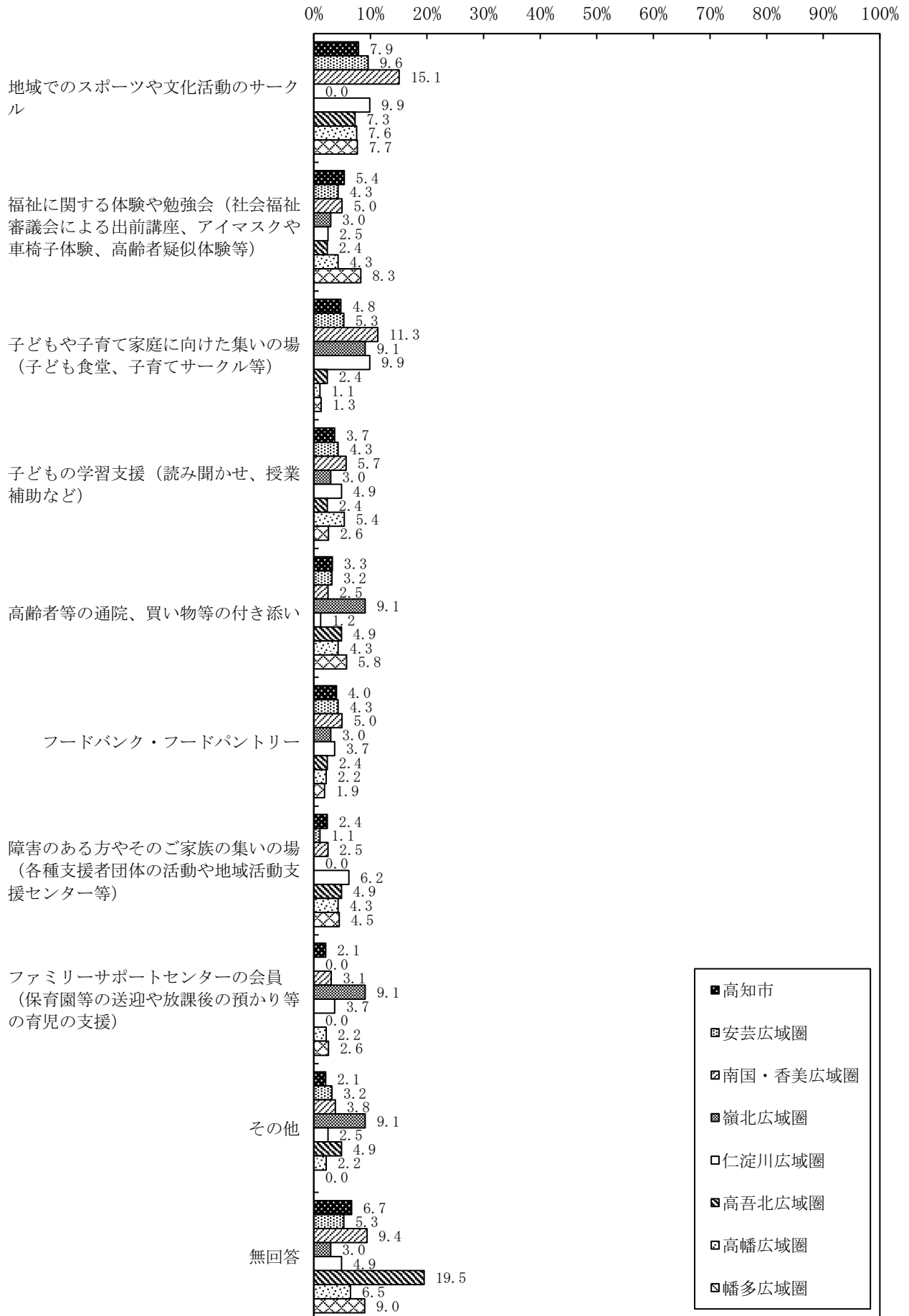


【広域市町村圏別】

全ての広域市町村圏で「ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃活動」の割合が最も高く、嶺北広域圏では70%を超えている。

《 広域市町村圏別 》





【職業別】

学生を除く全ての職業区分で「ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃活動」が、学生では「避難訓練等の災害に備えた取組」が最も高い割合となっている。

《 職 業 別 》

(単位：%)

属 性		項 目	活動	避難訓練等の災害に備えた取組	資源ゴミの回収(廃品回収、リサイクル活動など)	お祭りなど地域の文化の継承	高齢者等への声かけ、見守り活動	地域の集いの場(あつたかふれあいセンター、公民館等)	町内会やPTAなど団体の会合、パズー等のイベント	防犯パトロール、子どもの登下校の見守りなど	地域でのスポーツや文化活動のサークル
		農林業	漁業	商工サービス業 自営	事務職	技術職	労務職	管理職	自由業	主婦・主夫	学生
	農林業	73.7	54.7	22.1	38.9	17.9	24.2	8.4	3.2	8.4	
	漁業	33.3	-	-	-	33.3	-	-	-	-	
	商工サービス業 自営	63.7	51.2	41.3	20.0	22.5	8.8	16.3	16.3	10.0	
	事務職	55.5	50.0	32.9	22.6	15.1	7.5	15.8	12.3	6.8	
	技術職	65.9	58.0	29.5	29.5	13.6	4.5	21.6	10.2	17.0	
	労務職	60.0	40.0	36.0	12.0	16.0	8.0	12.0	12.0	16.0	
	管理職	62.2	44.4	28.9	31.1	22.2	15.6	6.7	20.0	13.3	
	自由業	57.1	20.0	31.4	37.1	14.3	20.0	17.1	2.9	14.3	
	主婦・主夫	58.0	42.0	33.3	16.1	21.8	19.0	9.2	9.8	9.2	
	学生	37.5	62.5	12.5	25.0	-	-	12.5	-	12.5	
	無職	52.6	44.5	33.7	19.0	16.8	17.8	12.7	4.6	5.3	
	その他	55.4	42.2	35.5	18.7	17.5	11.4	9.0	18.1	10.8	

《 職 業 別 》

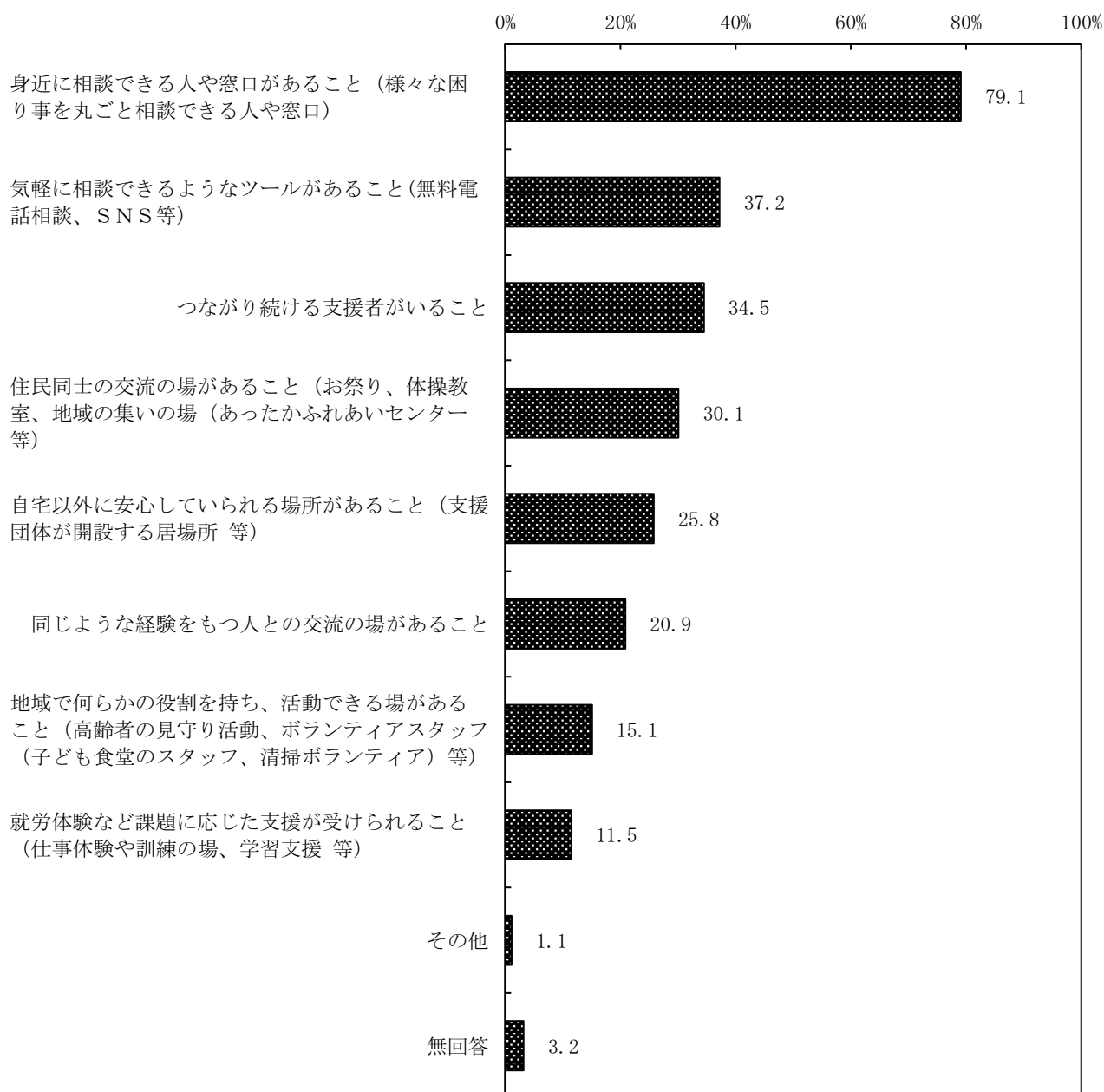
(単位：%)

属 性		項 目 車椅子体験、高齢者疑似体験等	福祉に関する体験や勉強会（社会福祉審議会による出前講座、アイマスクや車椅子体験、高齢者疑似体験等）	子どもや子育て家庭に向けた集いの場（子ども食堂、子育てサークル等）	子どもの学習支援（読み聞かせ、授業補助など）	高齢者等の通院、買い物等の付き添い	フードバンク・フードパントリー	障害のある方やそのご家族の集いの場（各種支援者団体の活動や地域活動支援センター等）	ファミリーサポートセンターの会員（保育園等の送迎や放課後の預かり等の育児の支援）	その他	無回答
職 業 別	農林業	4.2	1.1	2.1	2.1	3.2	2.1	1.1	3.2	4.2	
	漁業	-	-	-	33.3	-	-	-	-	66.7	
	商工サービス業 自営	1.3	10.0	3.8	6.3	5.0	2.5	1.3	-	2.5	
	事務職	6.2	6.2	3.4	2.1	5.5	2.7	2.1	0.7	5.5	
	技術職	3.4	9.1	5.7	3.4	1.1	1.1	2.3	-	5.7	
	労務職	4.0	4.0	-	4.0	4.0	-	-	-	12.0	
	管理職	2.2	6.7	4.4	-	11.1	4.4	2.2	-	2.2	
	自由業	8.6	8.6	5.7	2.9	8.6	8.6	5.7	-	5.7	
	主婦・主夫	4.6	5.2	4.6	4.6	5.7	1.7	4.0	2.3	8.0	
	学生	-	12.5	25.0	-	-	-	12.5	-	-	
	無職	7.7	3.1	2.9	3.6	1.9	3.8	1.4	4.6	10.8	
その他	3.6	6.6	6.0	4.8	2.4	3.0	3.6	2.4	5.4		

【問15】 困難な課題を抱える方（世帯）が、地域で孤立することなく暮らしていくには、どのようなことが必要と思いますか。（3つまで○）

地域で孤立することなく暮らしていくのに必要なこととして、「身近に相談できる人や窓口があること（様々な困り事を丸ごと相談できる人や窓口）」が 79.1%と最も高く、次いで「気軽に相談できるようなツールがあること（無料電話相談、SNS 等）」37.2%、「つながり続ける支援者がいること」34.5%と続いている。

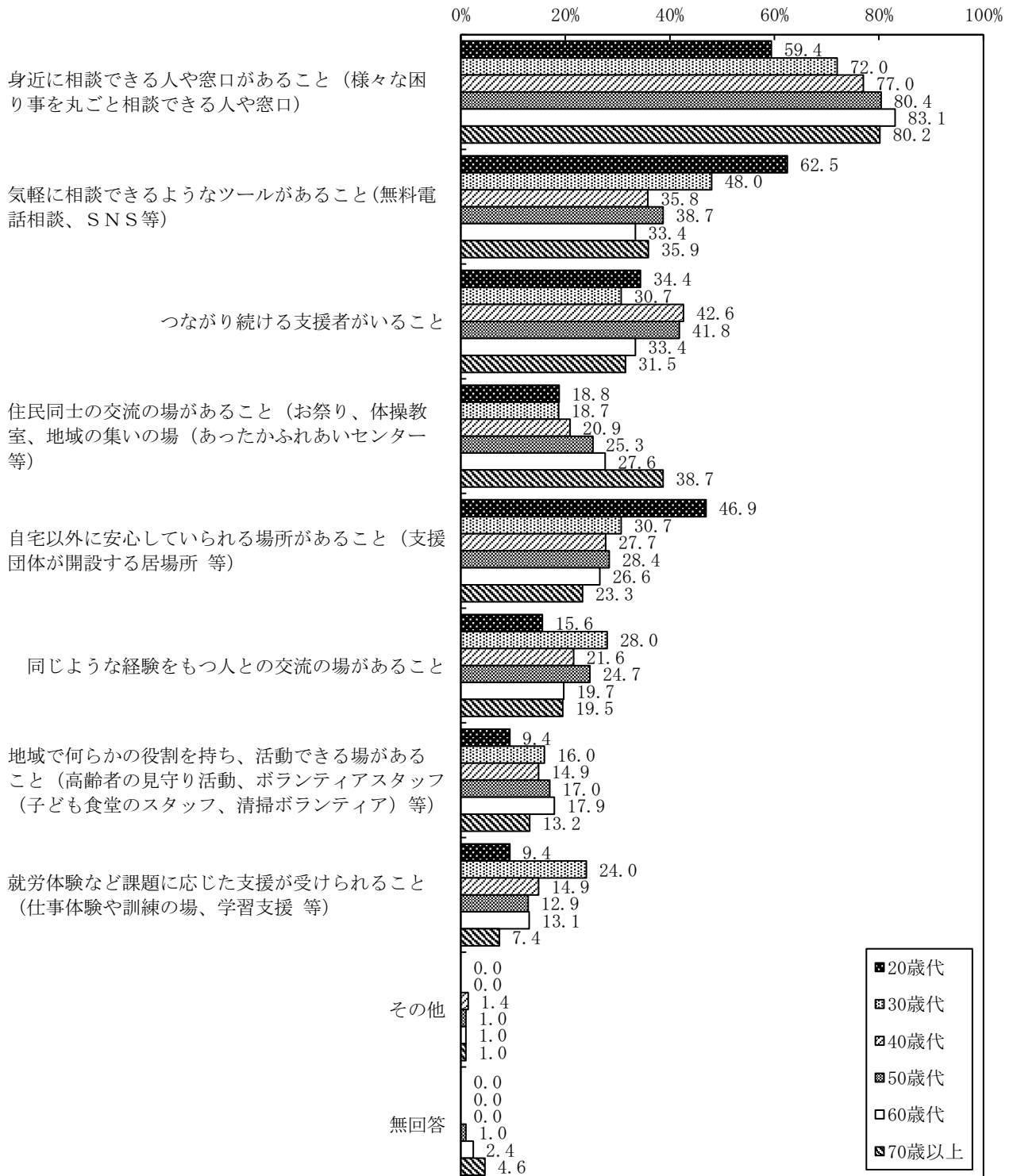
《 総 合 》



【年代別】

30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上では「身近に相談できる人や窓口があること（様々な困り事を丸ごと相談できる人や窓口）」が、20歳代では、「気軽に相談できるようなツールがあること（無料電話相談、SNS等）」が最も高い割合となっている。

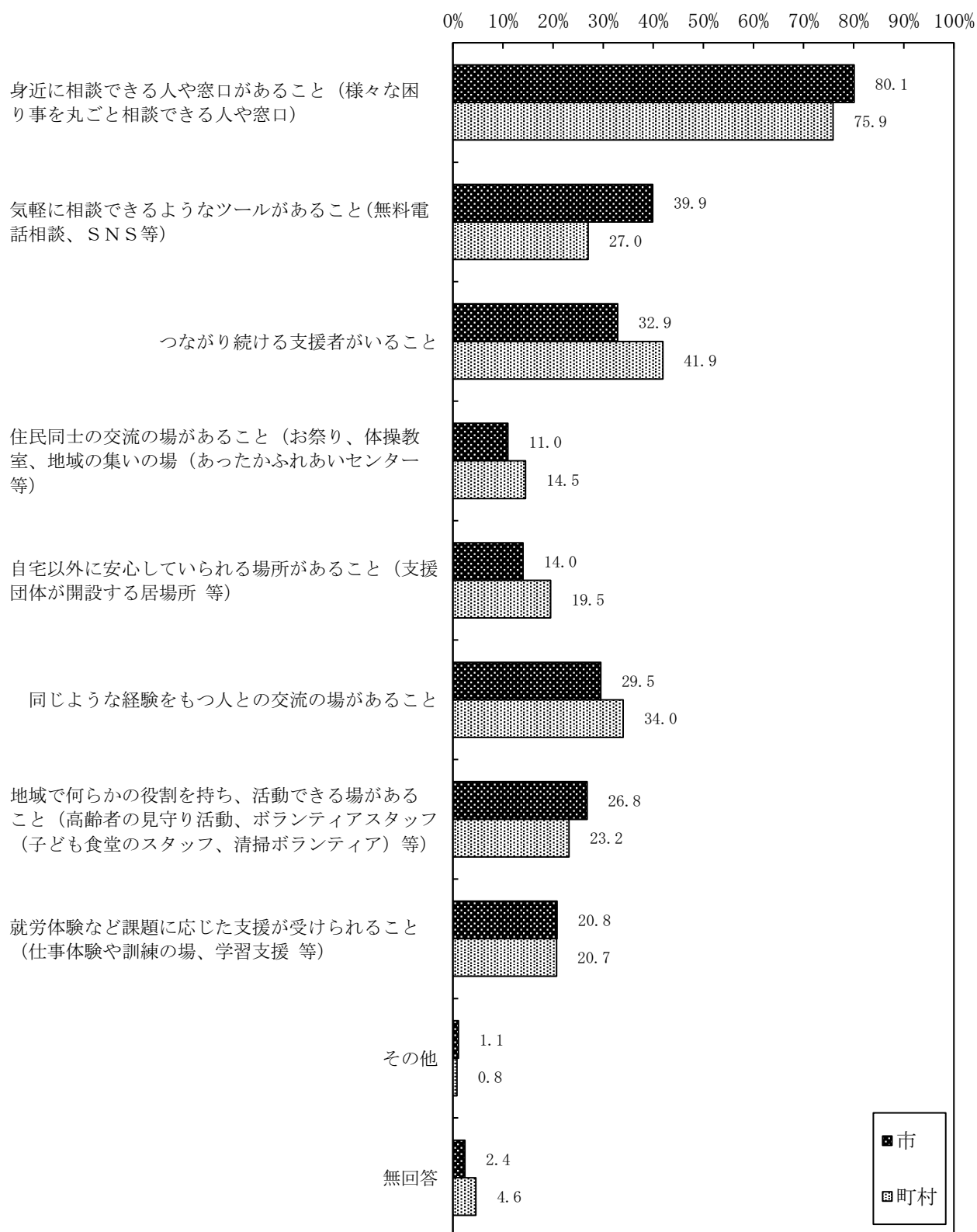
《 年代別 》



【市・町村別】

全ての市町村で「身近に相談できる人や窓口があること（様々な困り事を丸ごと相談できる人や窓口）」が最も高い割合となっている。

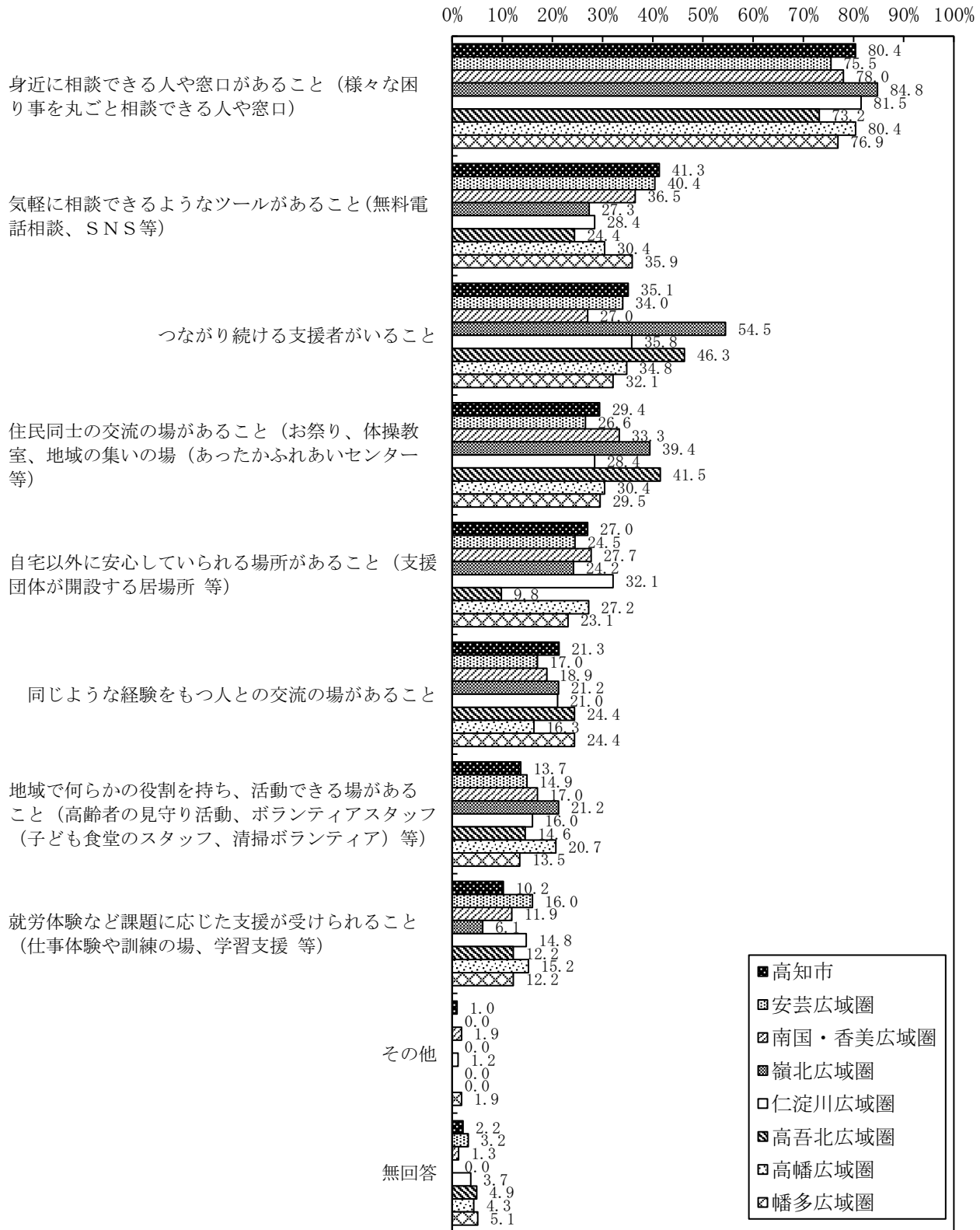
《 市 ・ 町 村 別 》



【広域市町村圏別】

全ての広域市町村圏で「身近に相談できる人や窓口があること（様々な困り事を丸ごと相談できる人や窓口）」が最も高い割合となっている。

《 広域市町村圏別 》



【職業別】

全ての職業区分で「身近に相談できる人や窓口があること（様々な困り事を丸ごと相談できる人や窓口）」の割合が最も高く、中でも漁業では100.0%と最も高くなっている。

《 職 業 別 》

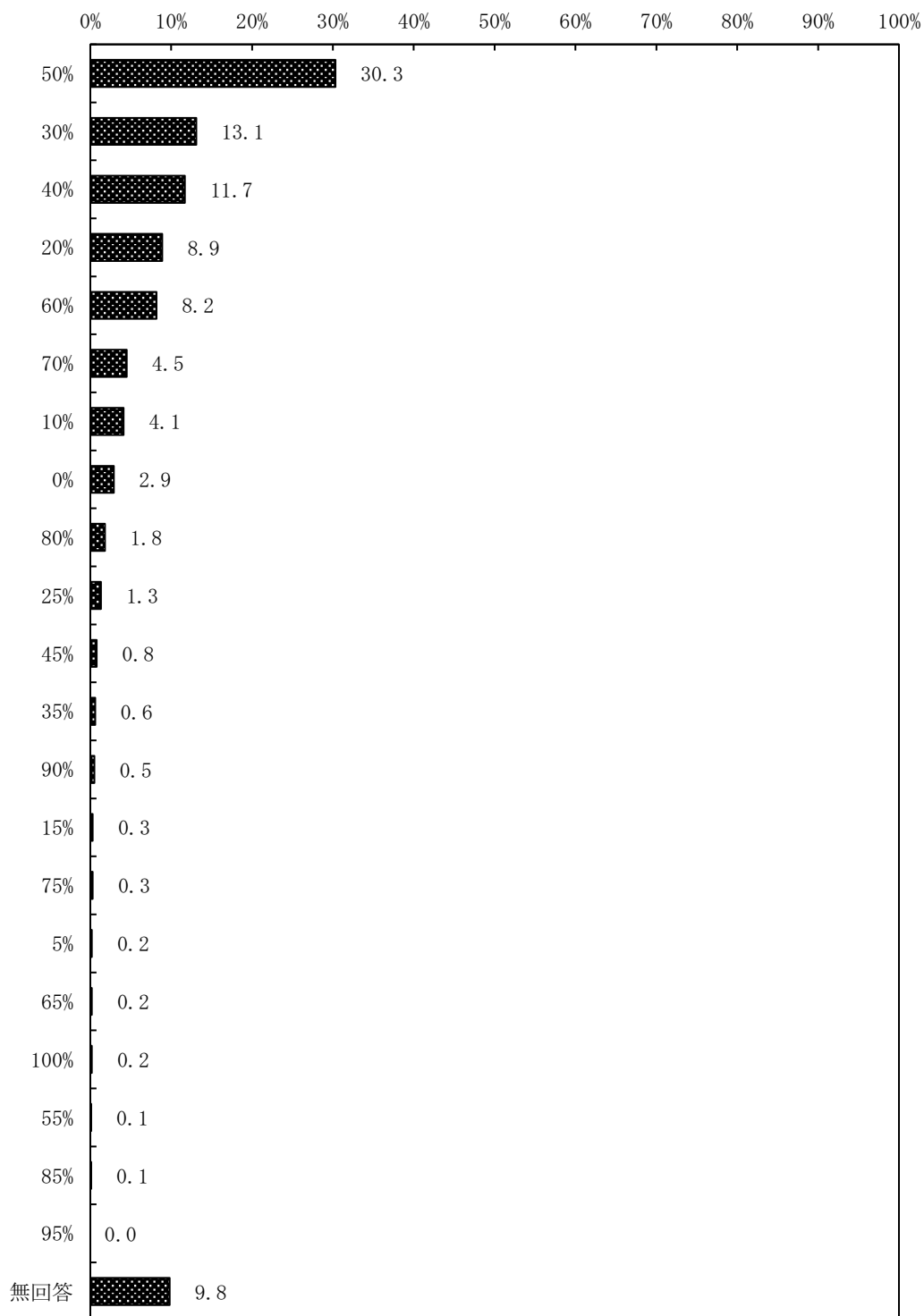
(単位：%)

項目 属性		身近に相談できる人や窓口があること（様々な困り事を丸ごと相談できる人や窓口）	気軽に相談できるようなツールがあること（無料電話相談、SNS等）	つながり続ける支援者がいること	住民同士の交流の場があること（お祭り、体操教室、地域の集いの場（あったかふれあいセンター等）	自宅以外に安心していられる場所があること（支援団体が開設する居場所等）	同じような経験をもつ人との交流の場があること	地域で何らかの役割を持ち、活動できる場があること（高齢者の見守り活動、ボランティアスタッフ（子ども食堂のスタッフ、清掃ボランティア）等）	就労体験など課題に応じた支援が受けられること（仕事体験や訓練の場、学習支援等）	その他	無回答
職業別	農林業	87.4	30.5	31.6	52.6	15.8	18.9	21.1	13.7	1.1	2.1
	漁業	100.0	-	-	-	33.3	-	33.3	66.7	-	-
	商工サービス業 自営	78.8	37.5	28.7	30.0	21.3	20.0	13.8	16.3	1.3	6.3
	事務職	82.2	41.1	34.2	26.0	31.5	19.9	13.7	13.0	2.1	-
	技術職	78.4	46.6	35.2	25.0	31.8	12.5	26.1	19.3	-	1.1
	労務職	80.0	48.0	40.0	20.0	28.0	16.0	4.0	8.0	-	-
	管理職	64.4	28.9	33.3	33.3	28.9	26.7	35.6	13.3	4.4	2.2
	自由業	80.0	34.3	37.1	20.0	31.4	34.3	11.4	8.6	2.9	-
	主婦・主夫	74.7	35.6	40.8	28.7	31.0	24.7	12.6	10.3	-	3.4
	学生	75.0	62.5	37.5	-	37.5	12.5	12.5	12.5	-	-
	無職	81.5	36.8	30.3	32.9	22.4	19.2	12.5	9.1	0.2	4.6
その他	77.7	36.1	44.0	24.7	25.9	25.3	13.3	9.6	3.0	0.6	

【問16】 高知県では地域の支え合いの力※がどのくらいできていると思いますか。
 (下のグラフで適当と思うところに○印をお願いします。) ※目盛：10%刻み

地域の支え合いの力がどのくらいできているかどうかについて、「50%できている」が30.3%と最も高く、次いで「30%できている」13.1%、「40%できている」11.7%と続いている。

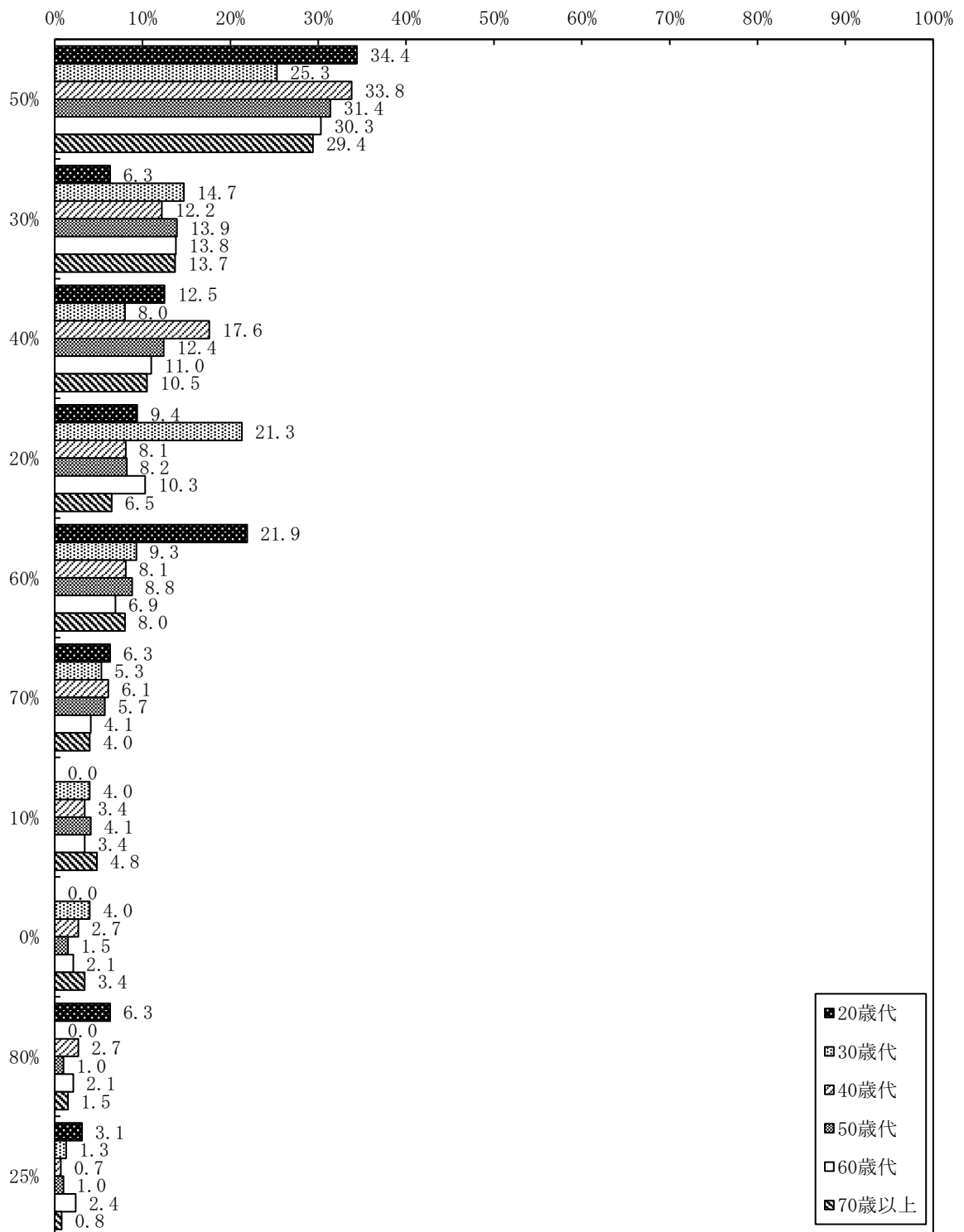
《 総 合 》

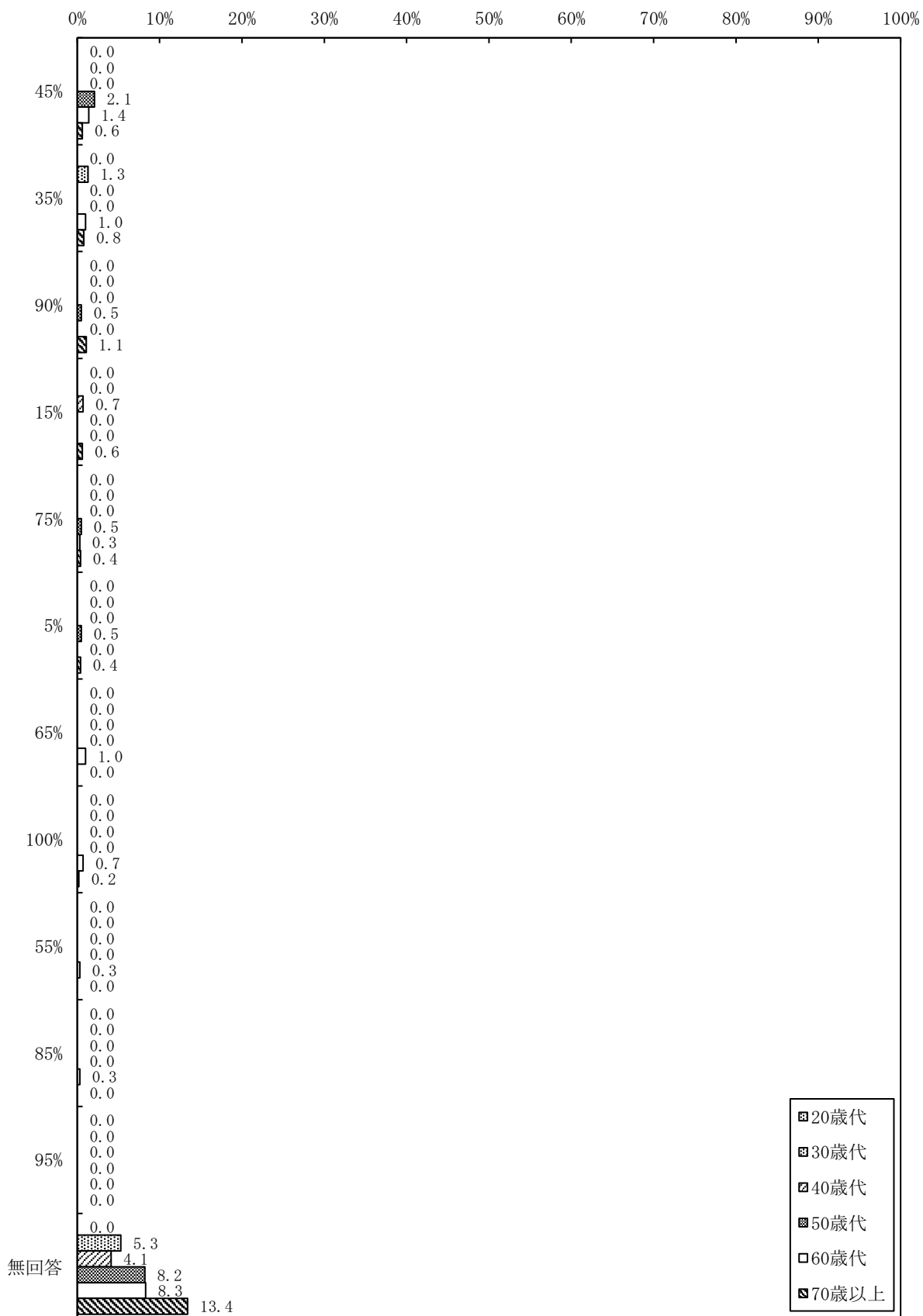


【年代別】

全ての年代層で「50%できている」が最も高い割合となっている。

《 年 代 別 》

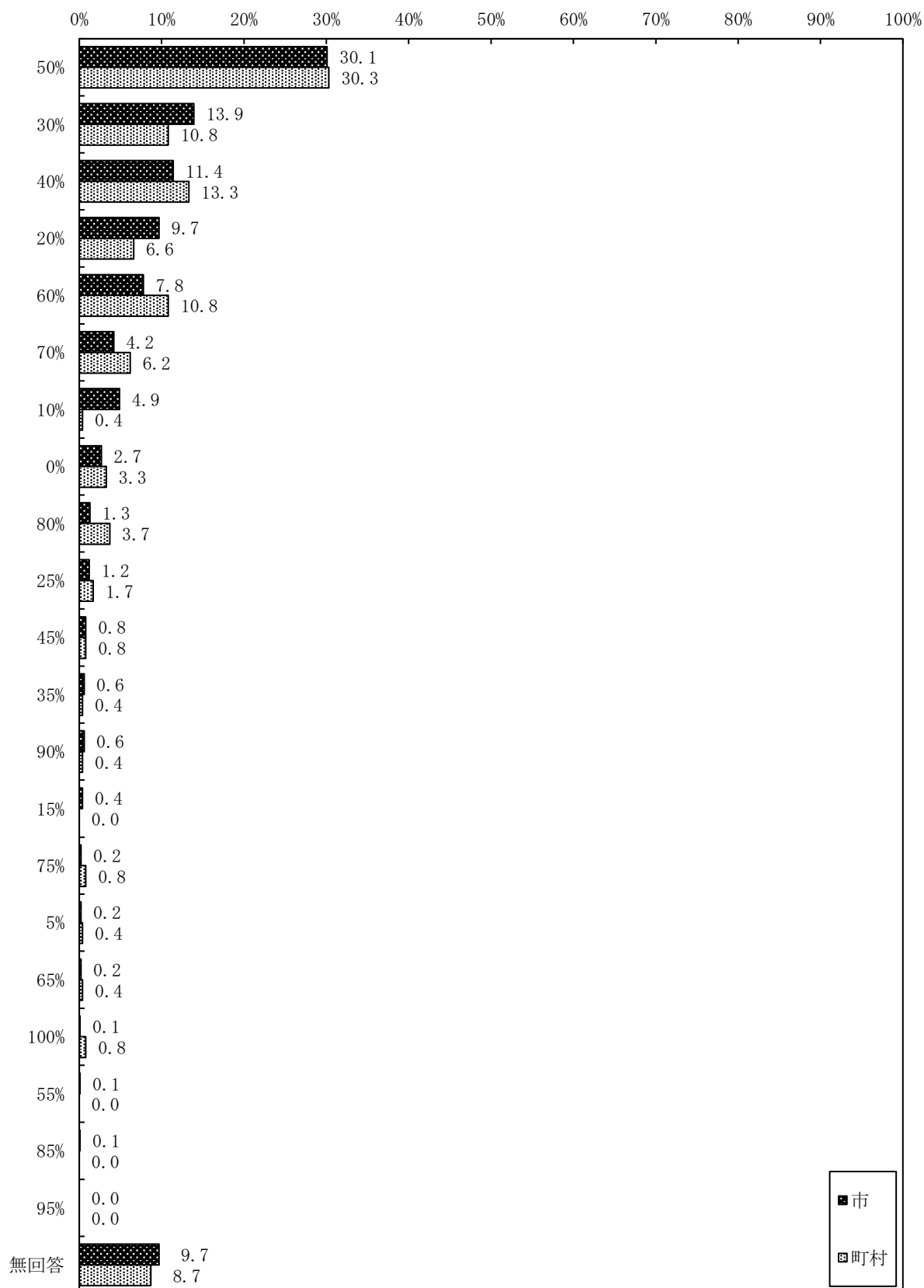




【市・町村別】

全ての市町村で「50%できている」が最も高い割合となっている。

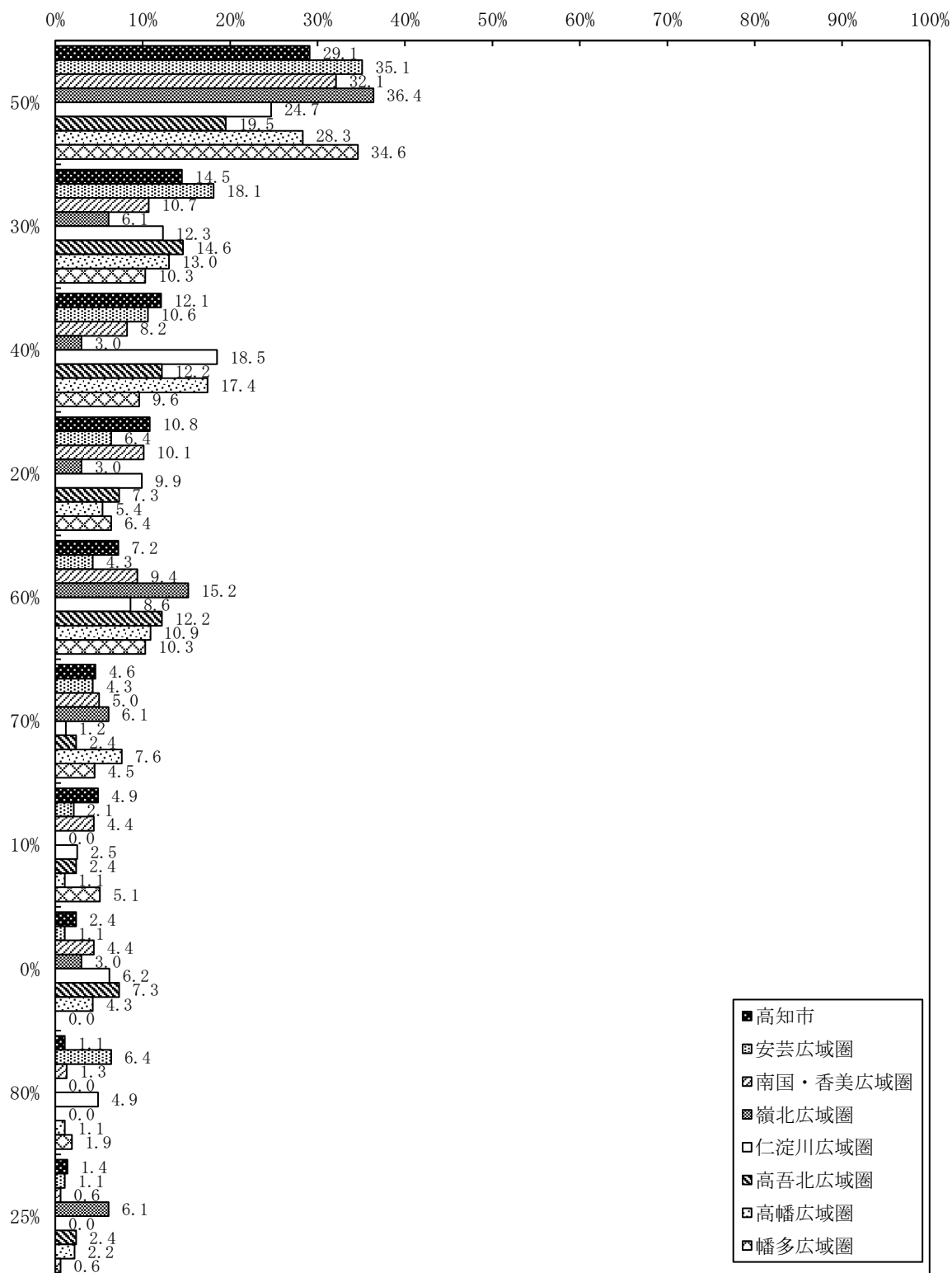
《 市 ・ 町 村 別 》

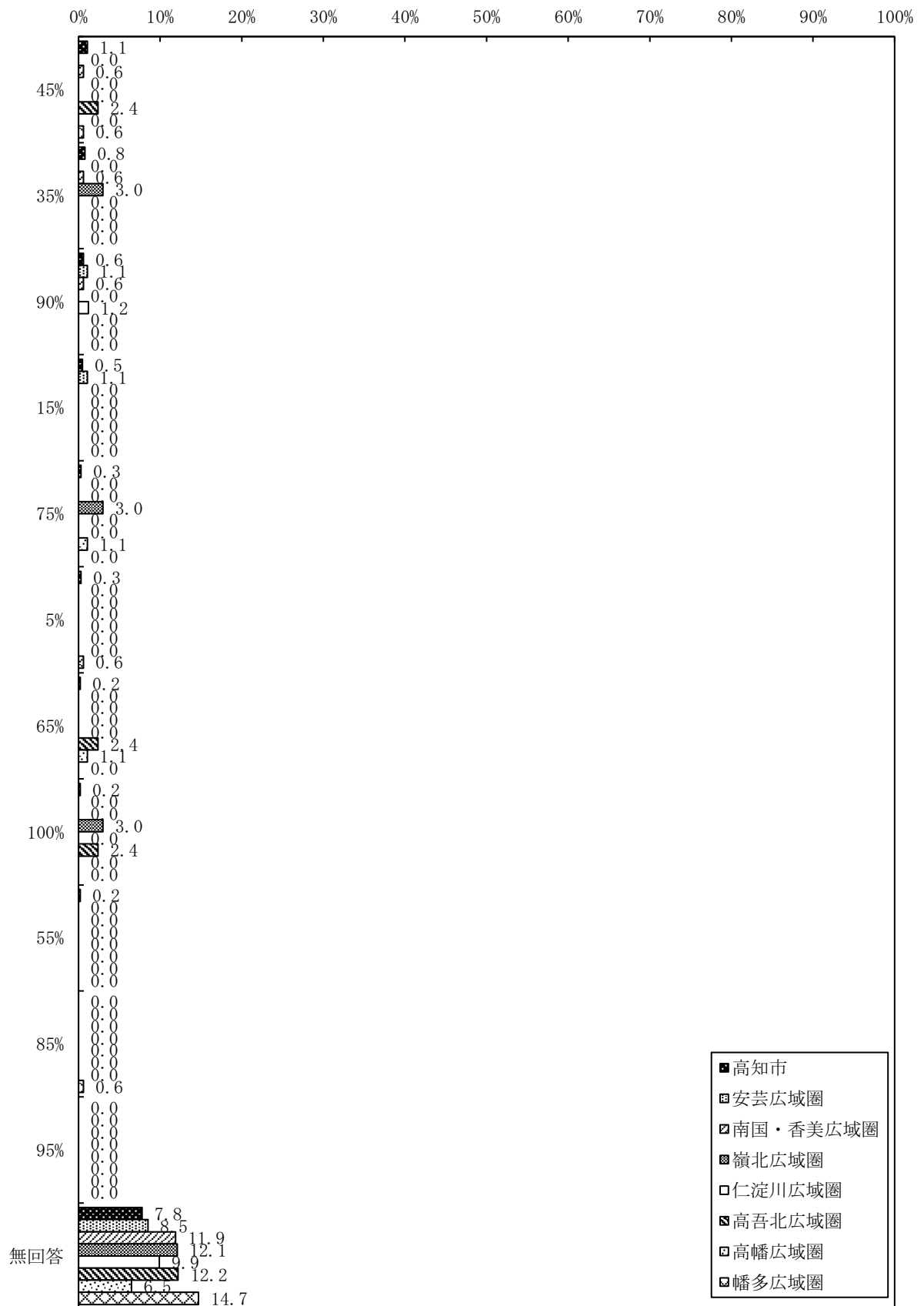


【広域市町村圏別】

全ての広域市町村圏で「50%できている」が最も高い割合となっている。

《 広域市町村圏別 》





【職業別】

労務職を除く全ての職業区分で「50%できている」が、労務職では同率で「50%できている」「40%できている」が最も高い割合となっている。

《 職 業 別 》

(単位：%)

項目		50%	30%	40%	20%	60%	70%	10%	0%	80%	25%	45%
職業別	属性											
	農林業	28.4	16.8	13.7	5.3	12.6	9.5	1.1	-	2.1	1.1	-
	漁業	66.7	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	商工サービス業 自営	27.5	13.8	13.8	12.5	8.8	2.5	-	3.8	2.5	1.3	6.3
	事務職	31.5	11.6	13.0	10.3	11.0	6.8	1.4	2.7	3.4	-	0.7
	技術職	37.5	13.6	14.8	13.6	6.8	1.1	1.1	2.3	2.3	-	1.1
	労務職	20.0	16.0	20.0	16.0	12.0	8.0	4.0	-	-	-	-
	管理職	33.3	15.6	11.1	6.7	13.3	11.1	2.2	4.4	-	-	-
	自由業	28.6	5.7	14.3	5.7	8.6	5.7	2.9	-	2.9	5.7	-
	主婦・主夫	28.7	16.7	11.5	7.5	5.2	5.7	3.4	2.3	1.1	2.3	-
	学生	37.5	12.5	12.5	-	12.5	12.5	-	-	12.5	-	-
	無職	32.5	10.8	8.7	8.2	7.7	2.4	5.0	4.6	1.4	1.7	0.5
その他	23.5	16.3	13.3	10.8	5.4	4.2	10.8	1.2	1.2	0.6	1.2	

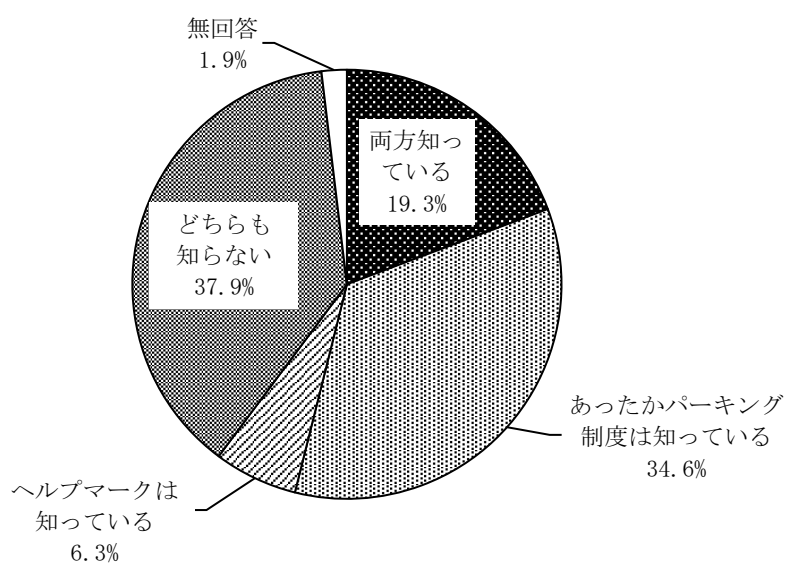
(単位：%)

項目		3	9	1	7	5	6	1	5	8	9	無回答
		5	0	5	5	%	5	0	5	5	5	
属性		%	%	%	%		%	%	%	%	%	
職業別	農林業	1.1	1.1	-	-	-	-	1.1	-	-	-	6.3
	漁業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	商工サービス業 自営	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.5
	事務職	0.7	-	0.7	-	-	-	-	-	-	-	6.2
	技術職	-	-	-	1.1	-	-	-	-	-	-	4.5
	労務職	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.0
	管理職	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.2
	自由業	-	-	-	-	2.9	-	-	-	-	-	17.1
	主婦・主夫	1.1	1.7	-	-	-	0.6	-	-	-	-	12.1
	学生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無職	0.7	0.2	0.5	0.5	0.5	0.2	0.2	0.2	0.2	-	13.2
	その他	0.6	1.2	0.6	0.6	-	0.6	0.6	-	-	-	7.2

【問17】 あったかパーキング制度（高齢者や障害のある方など移動に配慮が必要な方に利用証を交付し優先駐車場を利用しやすくする制度）や、ヘルプマーク（援助や配慮を必要としていることをわかりやすくするためのマーク）を知っていますか。（ひとつだけ○）

あったかパーキング制度や、ヘルプマークを知っているかどうかについて、「どちらも知らない」が38.6%と最も高く、次いで「あったかパーキング制度は知っている」34.6%、「両方知っている」19.3%と続いている。

《 総 合 》



(n=1,308)

【年代別】

20歳代では「両方知っている」が、30歳代、40歳代、50歳代では「あったかパーキング制度は知っている」が、60歳代、70歳以上では「どちらも知らない」が最も高い割合となっている。

【市・町村別】

全ての市町村で「どちらも知らない」が最も高い割合となっている。

【広域市町村圏別】

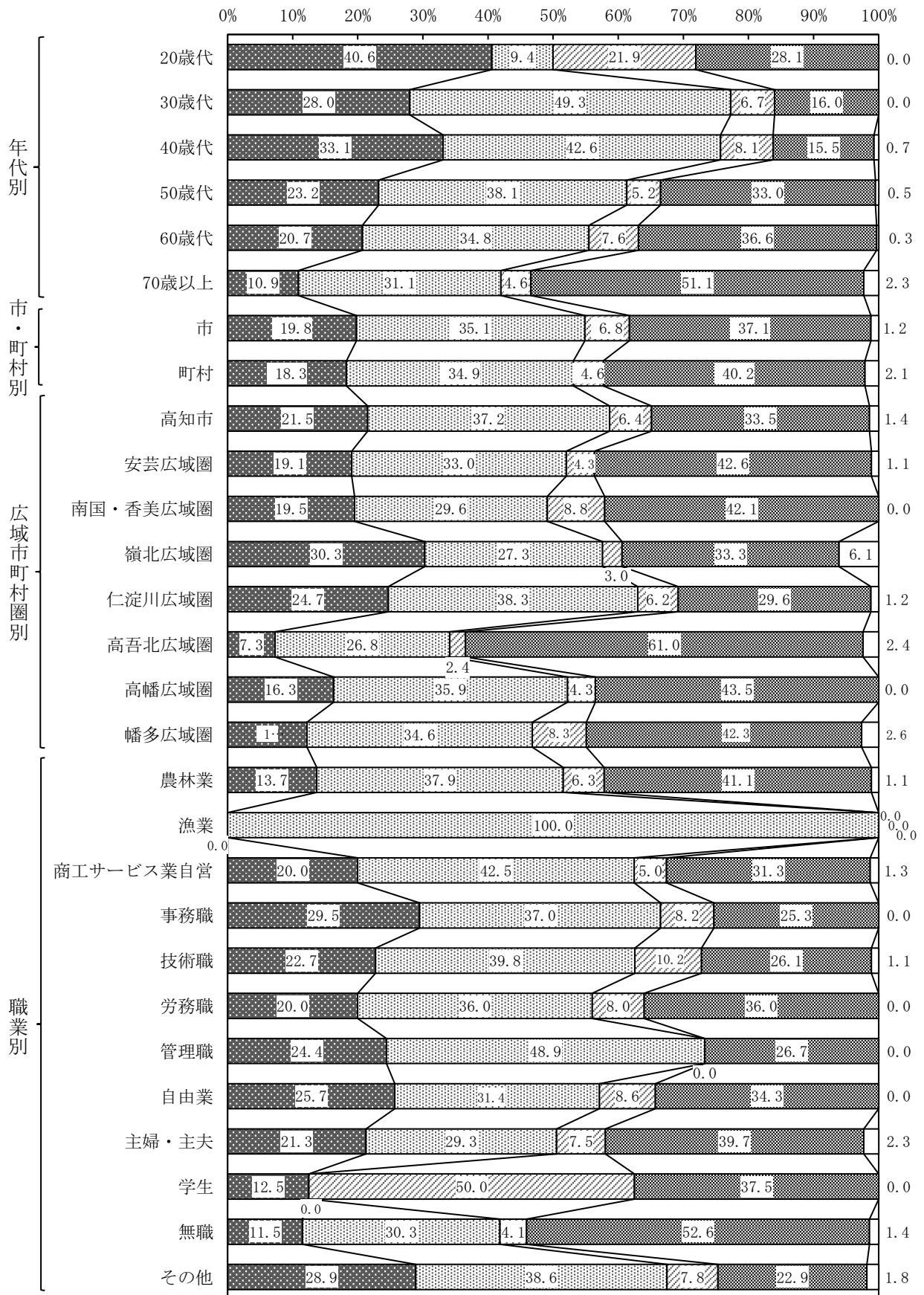
高知市、仁淀川広域圏では「あったかパーキング制度は知っている」が、安芸広域圏、南国・香美広域圏、嶺北広域圏、高吾北広域圏、高幡広域圏、幡多広域圏では「どちらも知らない」が最も高い割合となっている。

【職業別】

漁業、商工サービス業自営、事務職、技術職、管理職、その他では「あったかパーキング制度は知っている」が、学生では「ヘルプマークは知っている」が、農林業、自由業、主婦・主夫、無職では「どちらも知らない」が、労務職では同率で「あったかパーキング制度は知っている」「どちらも知らない」が最も高い割合となっている。

《 年代別・市・町村別・広域市町村圏別・職業別 》

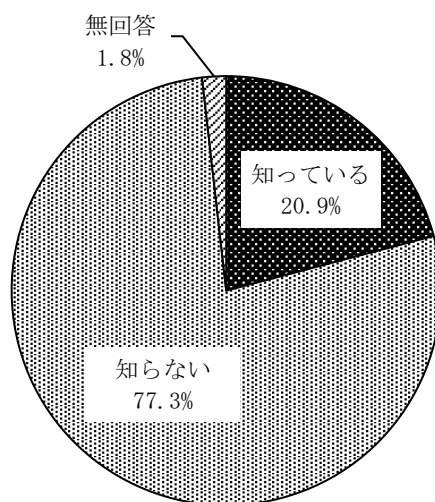
- 両方知っている
- ヘルプマークは知っている
- 無回答
- ▨ あったかパーキング制度は知っている
- どちらも知らない



【問 18】 ノーリフティングケア（介護する側・される側双方において安全で安心な、「持ち上げない・抱え上げない・引きづらない」ケア）を知っていますか。（ひとつだけ○）

ノーリフティングケアを知っているかどうかについて、「知らない」が 77.3%と最も高く、「知っている」が 20.9%となっている。

《 総 合 》



(n=1,308)

【年代別】

全ての年代層で「知らない」が最も高い割合となっている。

【市・町村別】

全ての市町村で「知らない」が最も高い割合となっている。

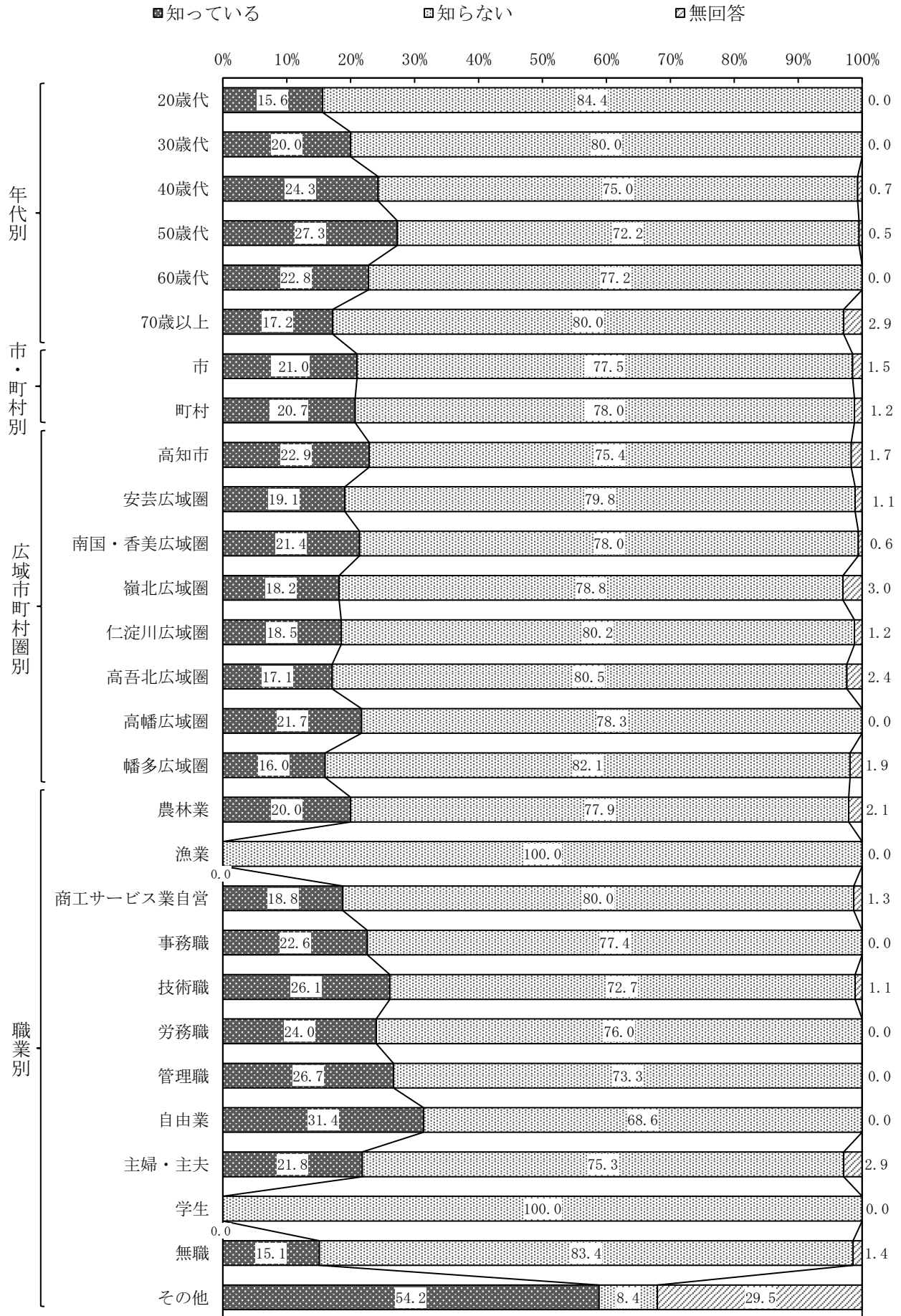
【広域市町村圏別】

全ての広域市町村圏で「知らない」が最も高い割合となっている。

【職業別】

その他を除く全ての職業区分で「知らない」が最も高く、中でも漁業、学生では 100.0%と最も高くなっている。その他では「知っている」が最も高い割合となっている。

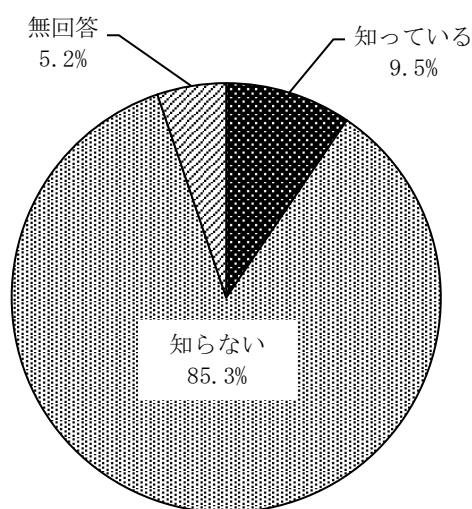
《 年代別・市・町村別・広域市町村圏別・職業別 》



【問 19】 高知県福祉・介護事業所認証評価制度（キャリアパスや人材育成、働きやすい職場整備、利用者の満足度の向上につながる取組を積極的に行っている事業所を県が認証する制度）を知っていますか。（ひとつだけ○）

高知県福祉・介護事業所認証評価制度を知っているかどうかについて、「知らない」が 85.3%と最も高く、「知っている」が 9.5%となっている。

《 総 合 》



(n=1,308)

【年代別】

全ての年代層で「知らない」の割合が最も高く、中でも 20 歳代では 93.8%と最も高くなっている。

【市・町村別】

全ての市町村で「知らない」が最も高い割合となっている。

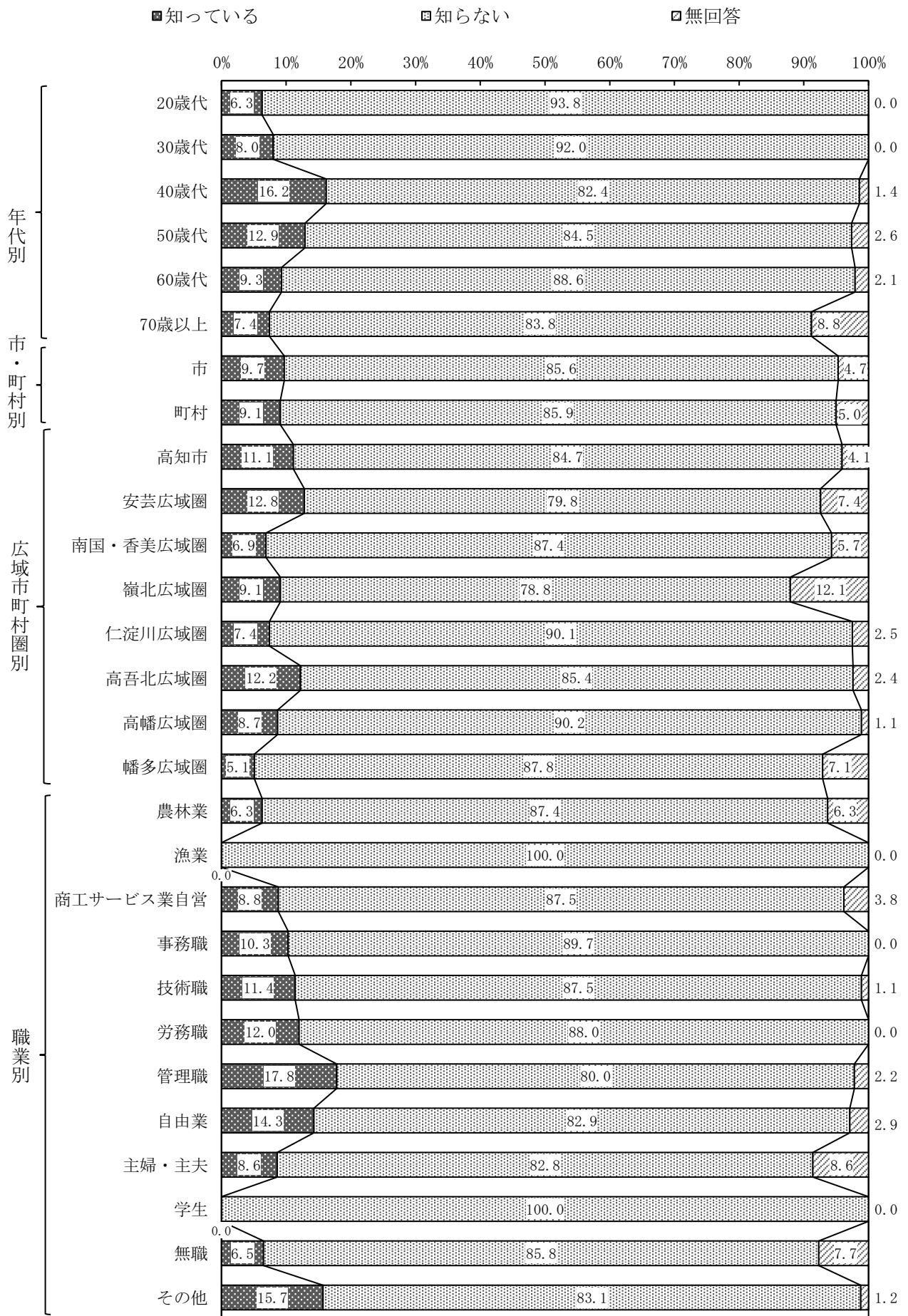
【広域市町村圏別】

全ての広域市町村圏で「知らない」の割合が最も高く、中でも高幡広域圏では 90.2%と最も高くなっている。

【職業別】

全ての職業区分で「知らない」の割合が最も高く、中でも漁業、学生では 100.0%と最も高くなっている。

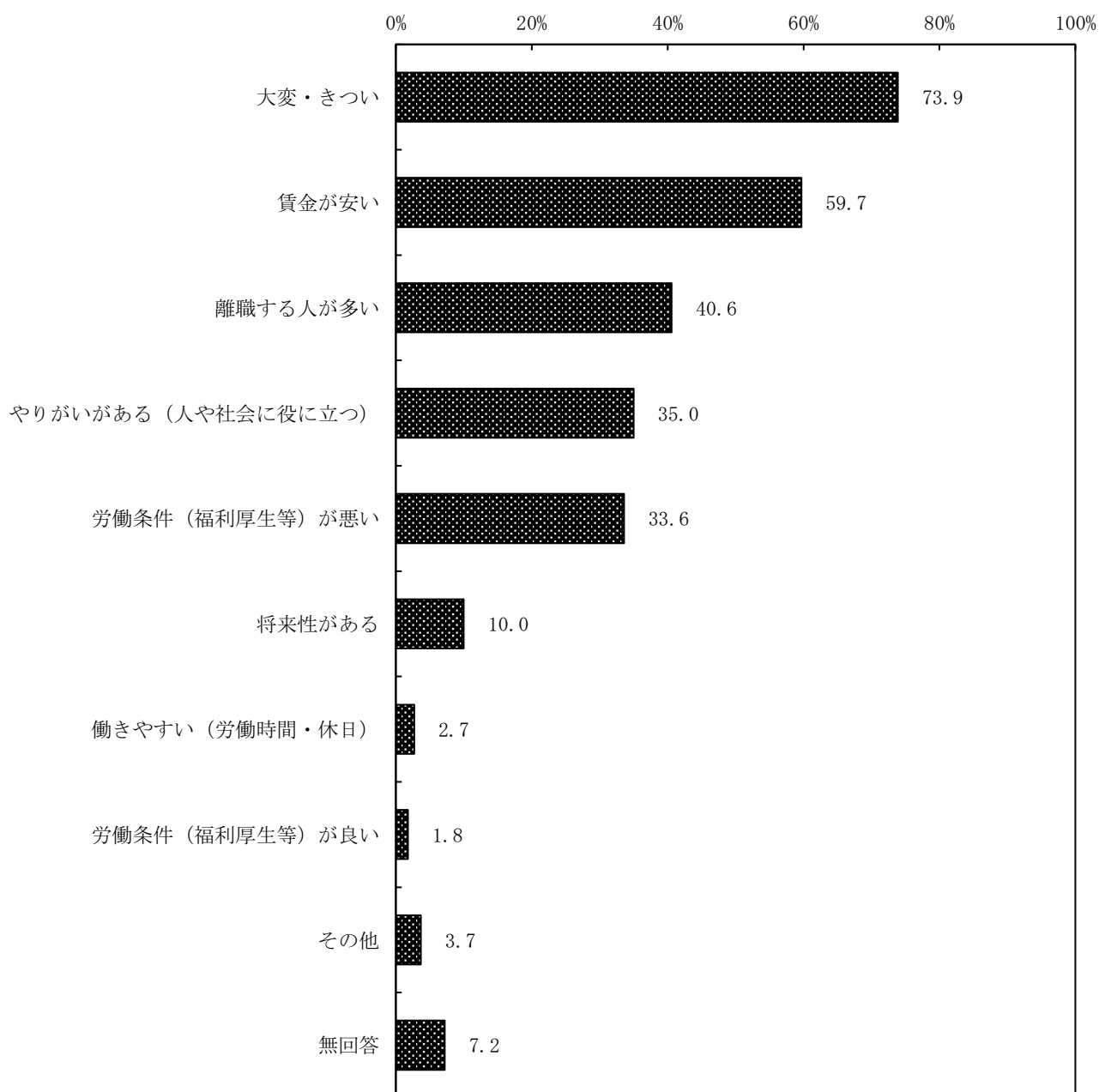
《 年代別・市・町村別・広域市町村圏別・職業別 》



【問 20】 あなたの持っている「福祉・介護の仕事に対するイメージ」はどのようなものですか。
(当てはまるものすべてに○)

福祉・介護の仕事に対するイメージとしては、「大変・きつい」が 73.9%と最も高く、次いで「賃金が安い」59.7%、「離職する人が多い」40.6%と続いている。

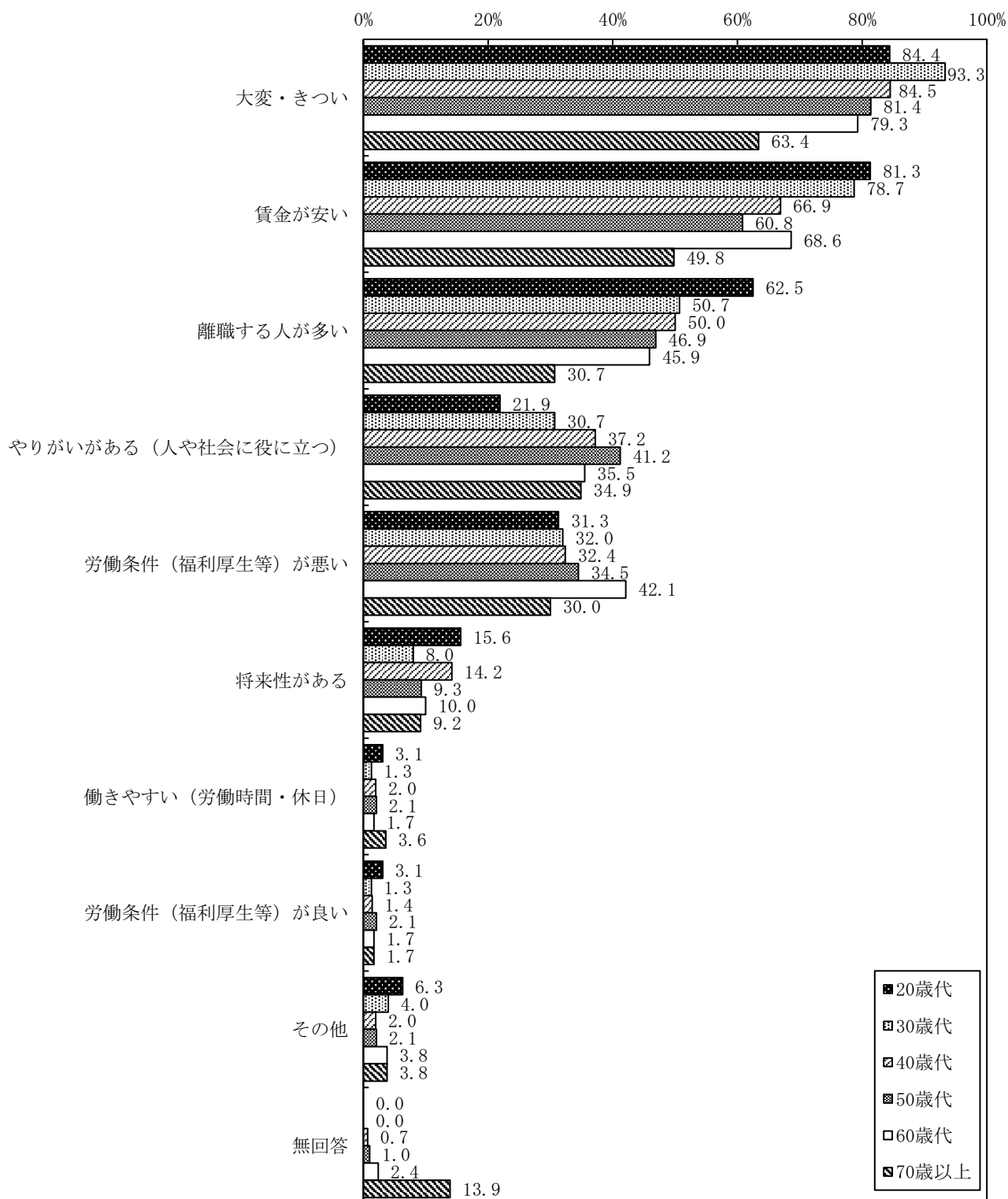
《 総 合 》



【年代別】

全ての年代層で「大変・きつい」の割合が最も高く、中でも30歳代では93.3%と最も高くなっている。

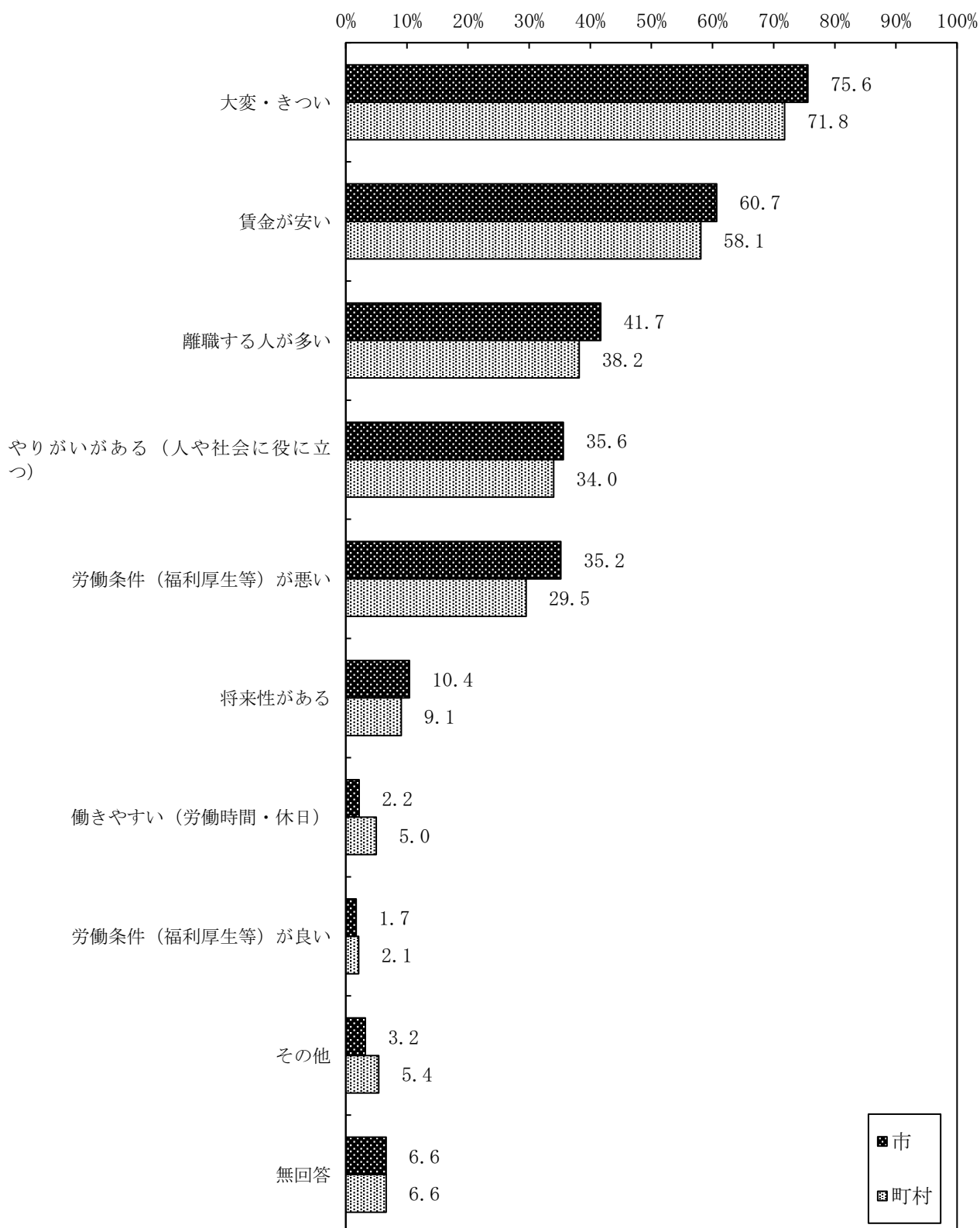
《 年代別 》



【市・町村別】

全ての市町村で「知らない」が最も高い割合となっている。

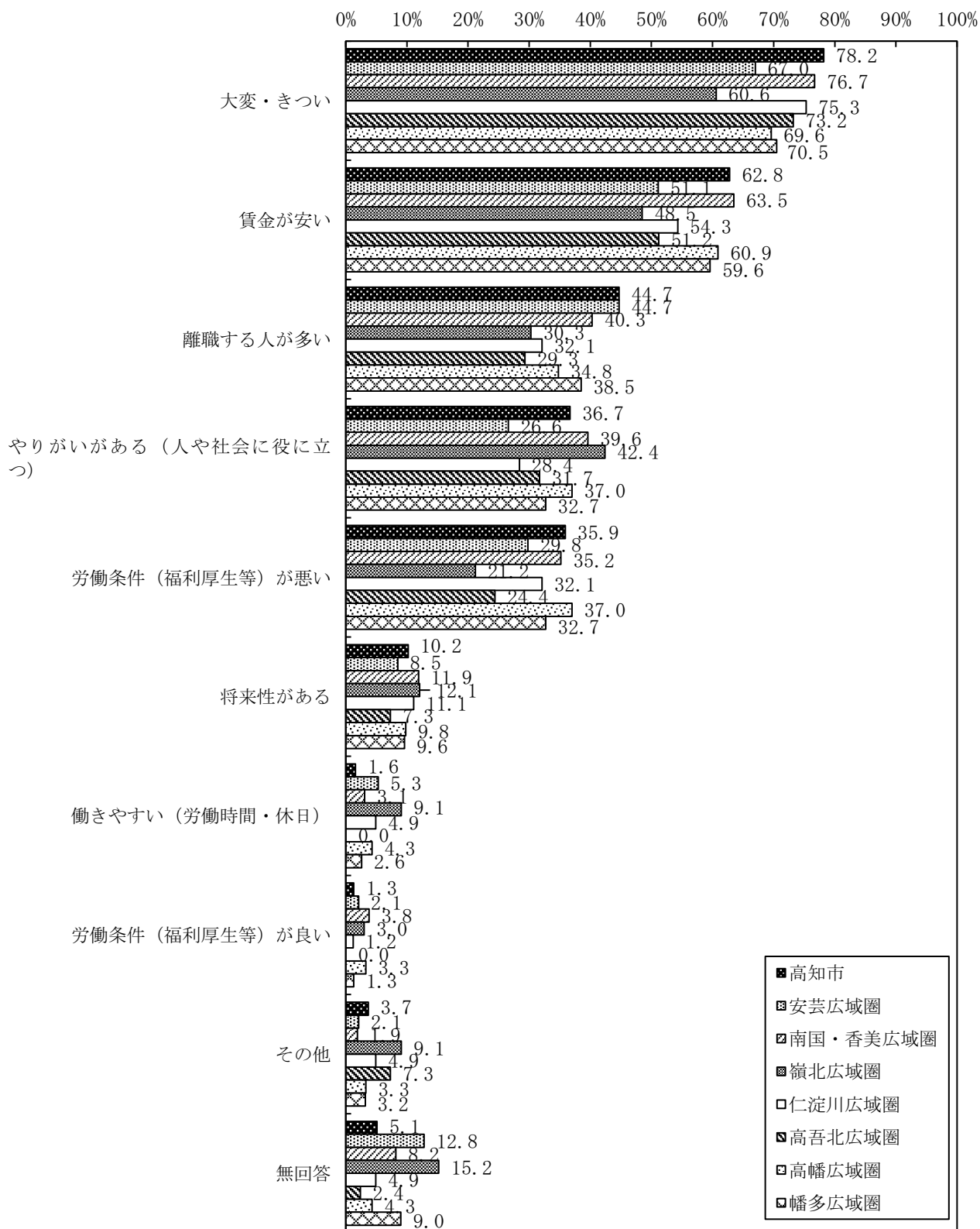
《 市 ・ 町 村 別 》



【広域市町村圏別】

全ての広域市町村圏で「大変・きつい」が最も高い割合となっている。

《 広域市町村圏別 》



【職業別】

漁業を除く全ての職業区分で「大変・きつい」が、漁業では「賃金が安い」が最も高い割合となっている。

《 職 業 別 》

(単位：%)

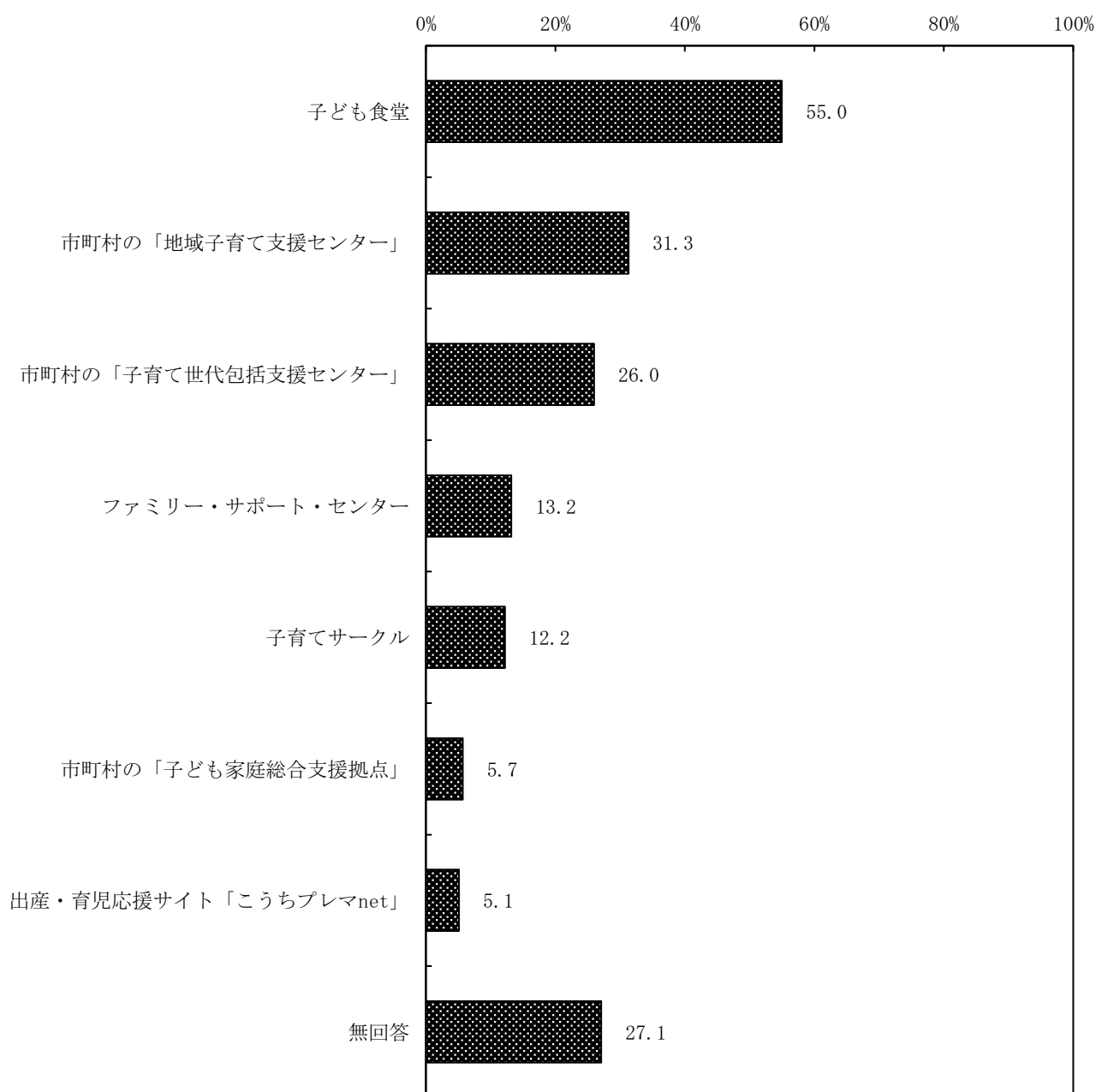
項目 属性		大変・きつい	賃金が安い	離職する人が多い	やりがいがある(人や社会に役に立つ)	労働条件(福利厚生等)が悪い	将来性がある	働きやすい(労働時間・休日)	労働条件(福利厚生等)が良い	その他	無回答
職業別	農林業	68.4	58.9	32.6	31.6	35.8	11.6	2.1	1.1	2.1	11.6
	漁業	33.3	66.7	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-
	商工サービス業 業自営	76.3	60.0	43.8	46.3	32.5	13.8	5.0	6.3	5.0	1.3
	事務職	87.0	61.6	47.3	41.1	28.1	13.0	2.1	2.1	2.1	-
	技術職	83.0	77.3	47.7	36.4	37.5	12.5	-	-	3.4	-
	労務職	92.0	80.0	52.0	20.0	36.0	24.0	4.0	4.0	-	-
	管理職	84.4	62.2	48.9	28.9	44.4	13.3	2.2	-	2.2	-
	自由業	62.9	54.3	48.6	25.7	31.4	5.7	-	-	5.7	8.6
	主婦・主夫	74.7	59.8	42.5	39.1	37.4	8.0	2.9	1.1	3.4	9.8
	学生	87.5	75.0	37.5	12.5	62.5	12.5	-	-	-	-
	無職	65.1	53.4	33.4	32.5	33.4	8.4	2.9	1.7	4.8	11.8
	その他	81.9	66.3	48.8	37.3	32.5	9.0	4.2	2.4	3.0	2.4

【問 21】 高知版ネウボラの実施における妊娠・出産・子育て支援機関やサービスについて、あなたが知っている機関やサービスを次の中から選択してください。

(当てはまるものすべてに○)

高知版ネウボラの実施における妊娠・出産・子育て支援機関やサービスについて、知っているかどうかについて、「子ども食堂」が 55.0%と最も高く、次いで「地域子育て支援センター」31.3%、「子育て世代包括支援センター」26.0%と続いている。

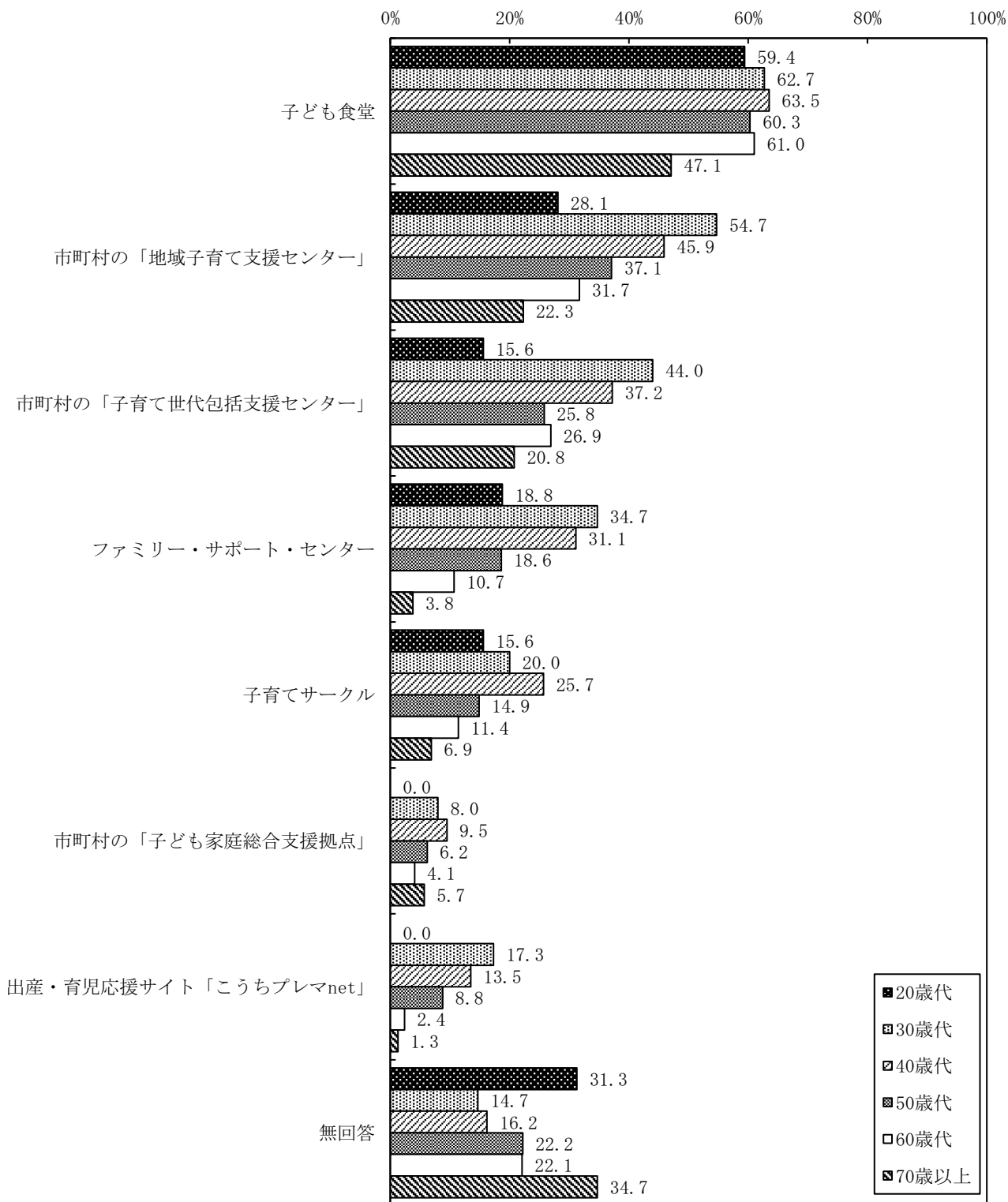
《 総 合 》



【年代別】

全ての年代層で「子ども食堂」が最も高い割合となっている。

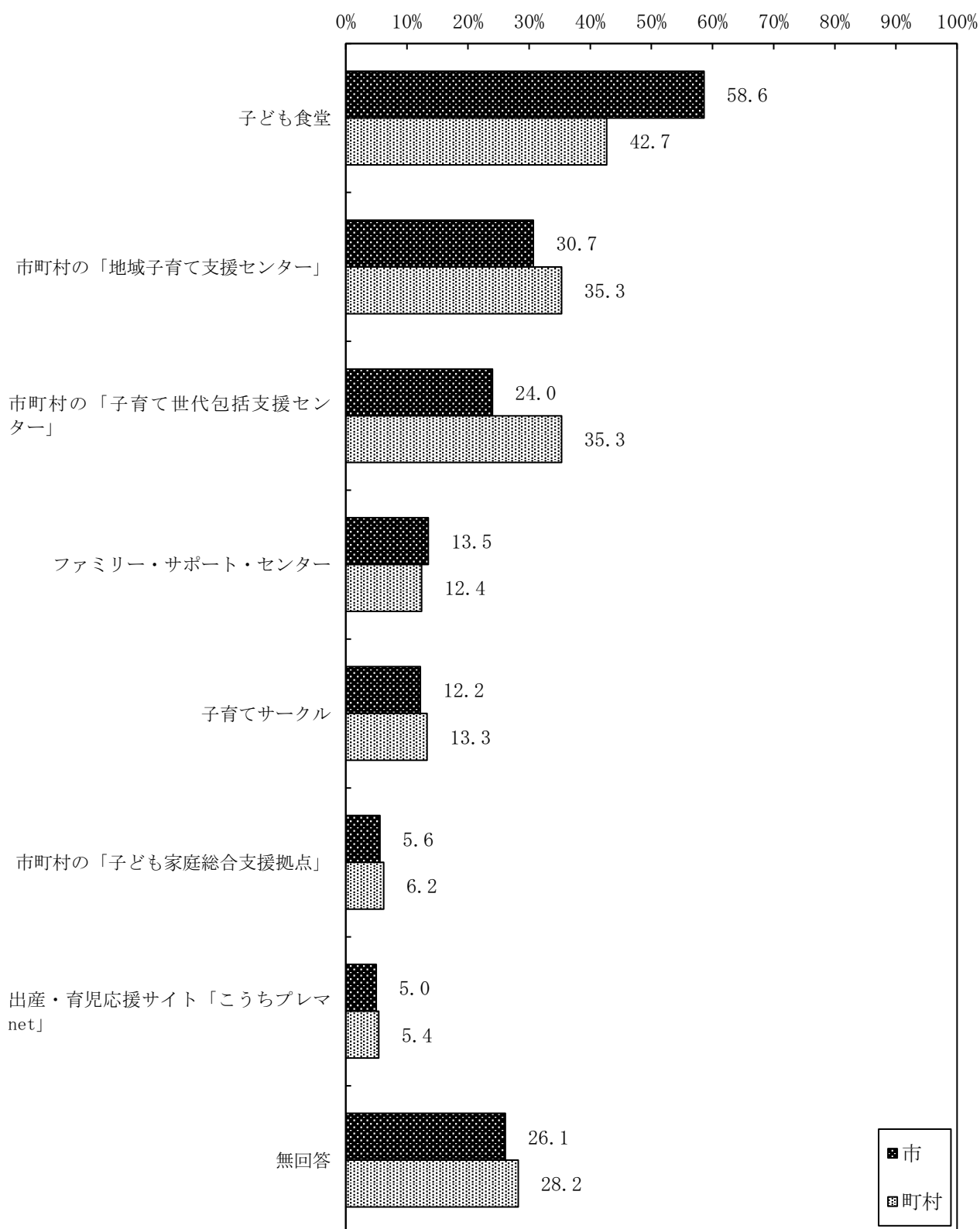
《 年 代 別 》



【市・町村別】

全ての市町村で「子ども食堂」が最も高い割合となっている。

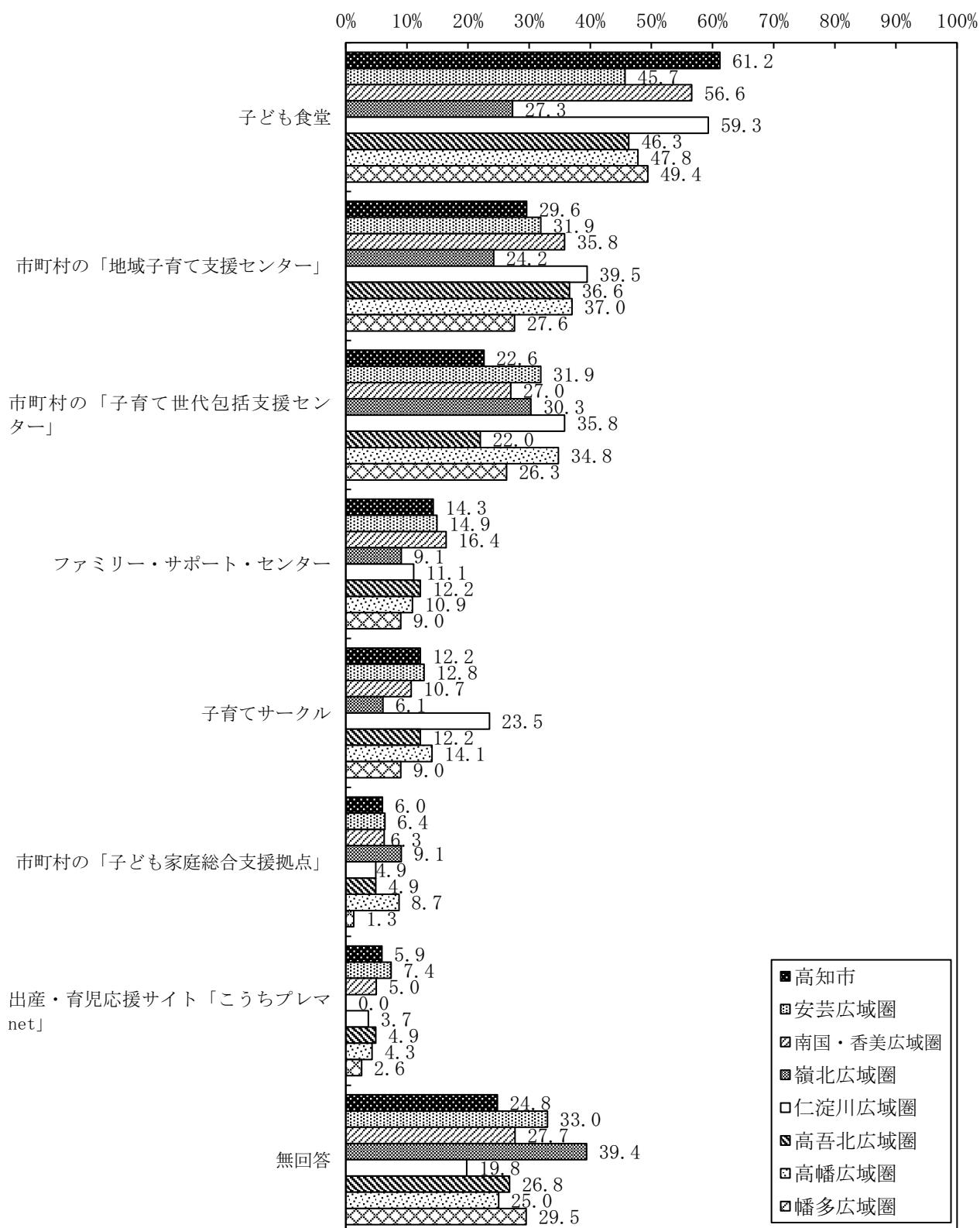
《 市 ・ 町 村 別 》



【広域市町村圏別】

嶺北広域圏を除く全ての広域市町村圏で「子ども食堂」が、嶺北広域圏では「市町村の「地域子育て支援センター」」最も高い割合となっている。

《 広域市町村圏別 》



【職業別】

漁業を除く全ての職業区分で「子ども食堂」が最も高い割合となっている。

《 職 業 別 》

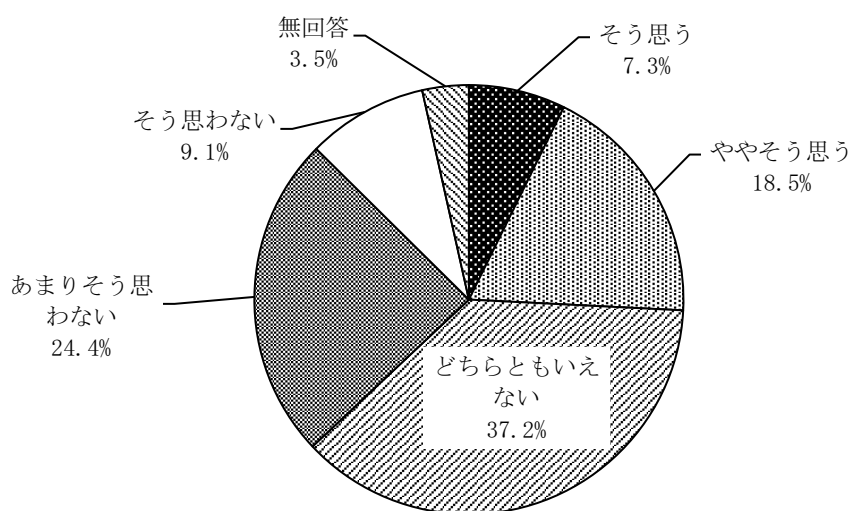
(単位：%)

属性		子ども食堂	市町村の「子育て世代包括支援センター」	市町村の「地域子育て支援センター」	ファミリー・サポート・センター	子育てサークル	市町村の「子ども家庭総合支援拠点」	出産・育児応援サイト「こうちゅプレ♪net」	無回答
職業別	農林業	49.5	34.7	29.5	7.4	7.4	6.3	1.1	23.2
	漁業	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	商工サービス業 業自営	67.5	27.5	38.8	15.0	10.0	6.3	5.0	17.5
	事務職	56.2	28.8	39.0	20.5	18.5	6.8	8.2	24.0
	技術職	58.0	28.4	35.2	17.0	13.6	5.7	6.8	23.9
	労務職	52.0	24.0	48.0	4.0	12.0	4.0	4.0	20.0
	管理職	64.4	33.3	37.8	17.8	17.8	15.6	8.9	15.6
	自由業	57.1	34.3	42.9	20.0	14.3	5.7	14.3	28.6
	主婦・主夫	62.6	29.9	37.4	14.9	16.1	3.4	5.7	21.8
	学生	62.5	12.5	12.5	-	12.5	-	-	37.5
	無職	48.6	19.5	19.5	5.3	6.5	5.0	1.7	35.8
	その他	59.6	28.3	39.8	24.1	18.1	5.4	9.6	19.9

【問 22】 「結婚」「妊娠・出産」「子育て」の環境についてお伺いします。高知県が『安心して「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できるような社会』になっていると思いますか。
(ひとつだけ○)

「安心して「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できるような社会」になっているかどうかについて、「どちらともいえない」が37.2%と最も高く、次いで「ややそう思う」18.5%、「そう思う」11.6%と続いている。

《 総 合 》



(n=1,308)

【年代別】

全ての年代層で「どちらともいえない」が最も高い割合となっている。

【市・町村別】

全ての市町村で「どちらともいえない」が最も高い割合となっている。

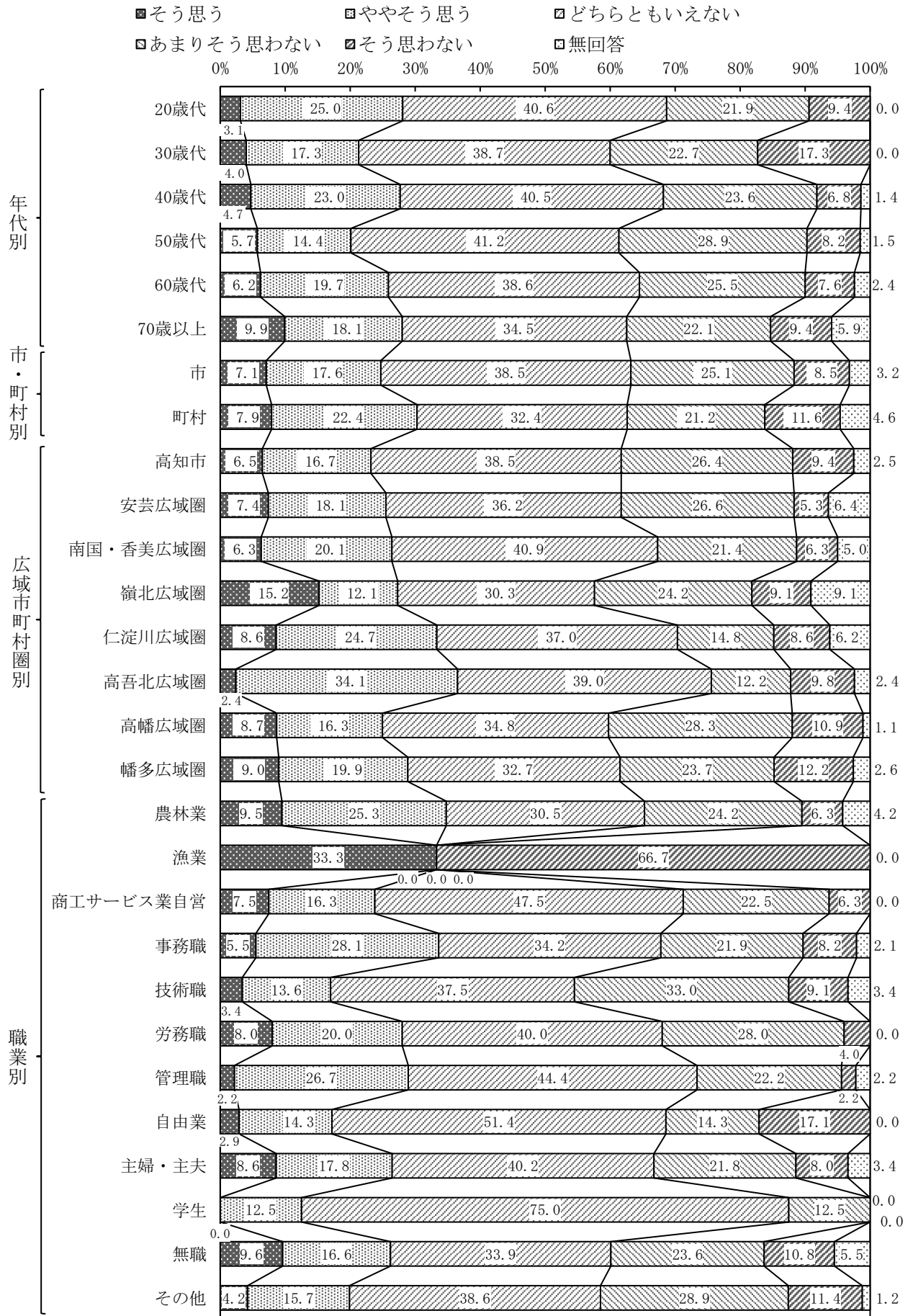
【広域市町村圏別】

全ての広域市町村圏で「どちらともいえない」が最も高い割合となっている。

【職業別】

漁業を除く全ての職業区分で「どちらともいえない」が、漁業では「そう思わない」が最も高い割合となっている。

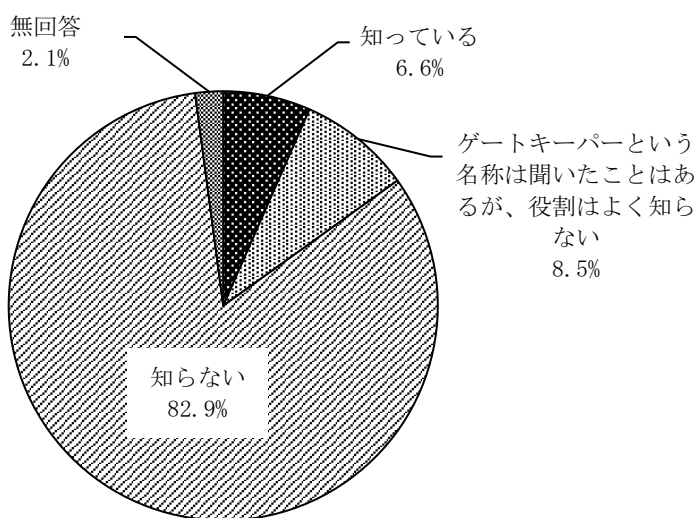
《 年代別・市・町村別・広域市町村圏別・職業別 》



【問 23】 悩みを抱えた人は、「人に悩みを言えない」、「どこに相談に行ったらよいかわからない」、「どのように解決したらよいかわからない」等の状況に陥ることがあります。ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。身の回りで生きづらさを感じて悩んでいる人に、『気づき、傾聴し、必要に応じてつなぎ、見守る』というゲートキーパーの役割について知っていますか。
(ひとつだけ○)

ゲートキーパーの役割について知っているかどうかについて、「知らない」が 82.8%と最も高く、次いで「ゲートキーパーという名称は聞いたことはあるが、役割はよく知らない」8.5%、「知っている」6.6%と続いている。

《 総 合 》



(n=1,308)

【年代別】

全ての年代層で「知らない」が最も高い割合となっている。

【市・町村別】

全ての市町村で「知らない」が最も高い割合となっている。

【広域市町村圏別】

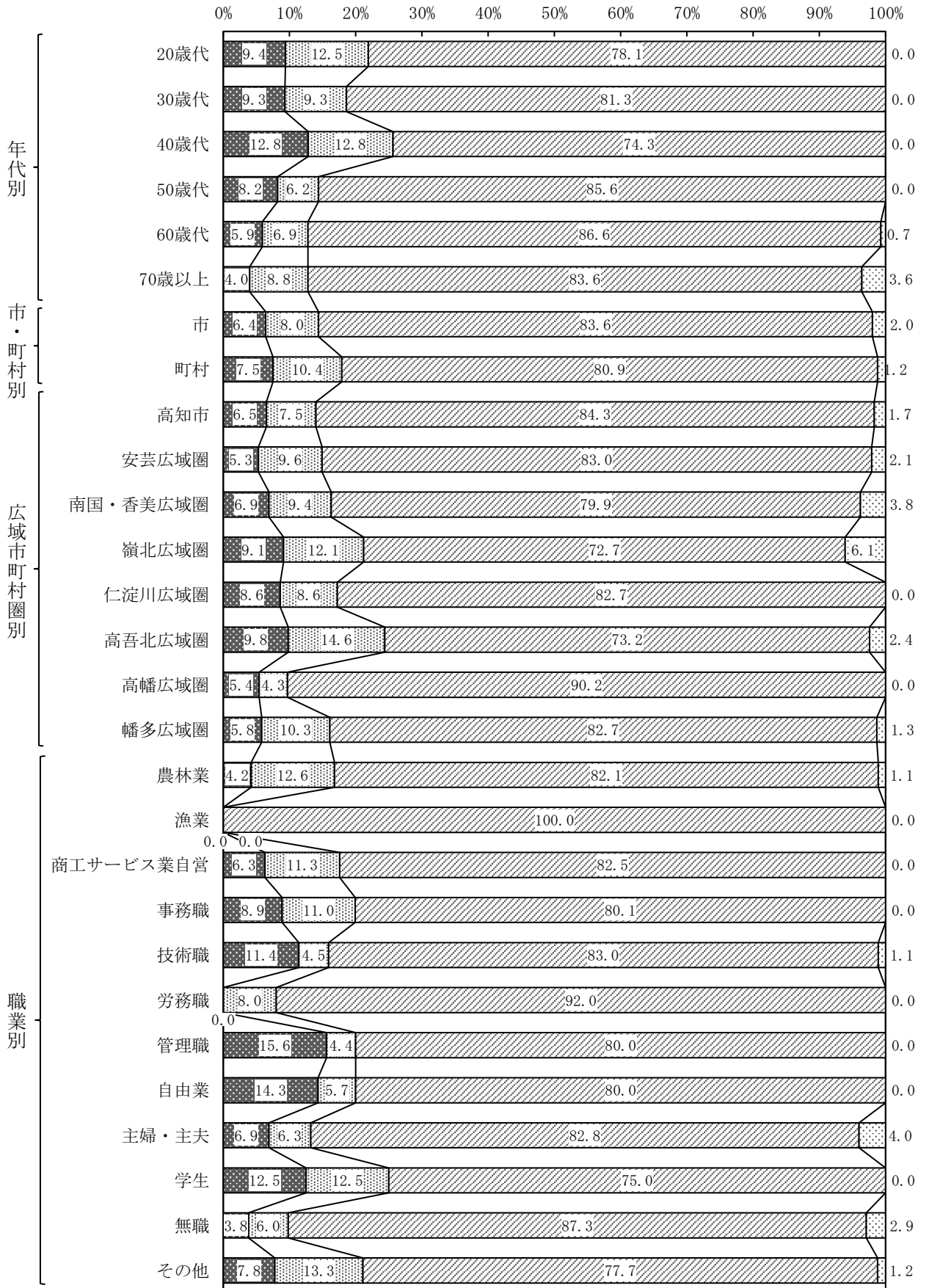
全ての広域市町村圏で「知らない」の割合が最も高く、中でも高幡広域圏では 90.2%と最も高くなっている。

【職業別】

全ての職業区分で「知らない」の割合が最も高く、中でも漁業では 100.0%と最も高くなっている。

《 年代別・市・町村別・広域市町村圏別・職業別 》

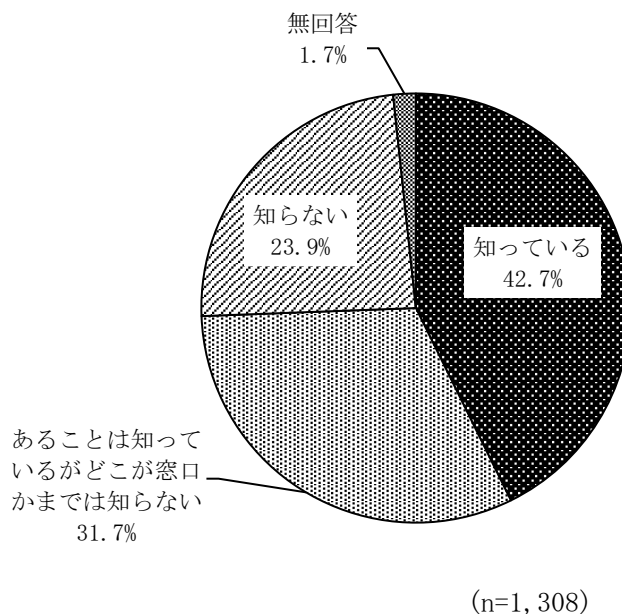
■知っている □ゲートキーパーという名称は聞いたことはあるが、役割はよく知らない ▨知らない □無回答



【問 24】 自殺を考えたときに相談できる窓口があることを知っていますか。(ひとつだけ○)
相談窓口の例：精神保健福祉センター、各福祉保健所・保健所、いのちの電話 等

自殺を考えたときに相談できる窓口があることを知っているかどうかについて、「知っている」が42.7%と最も高く、次いで「あることは知っているがどこが窓口かまでは知らない」31.7%、「知らない」23.9%と続いている。

《 総 合 》



【年代別】

70歳以上を除く全ての年代層で「知っている」が、70歳以上では「あることは知っているがどこが窓口かまでは知らない」が最も高い割合となっている。

【市・町村別】

全ての市町村で「知っている」が最も高い割合となっている。

【広域市町村圏別】

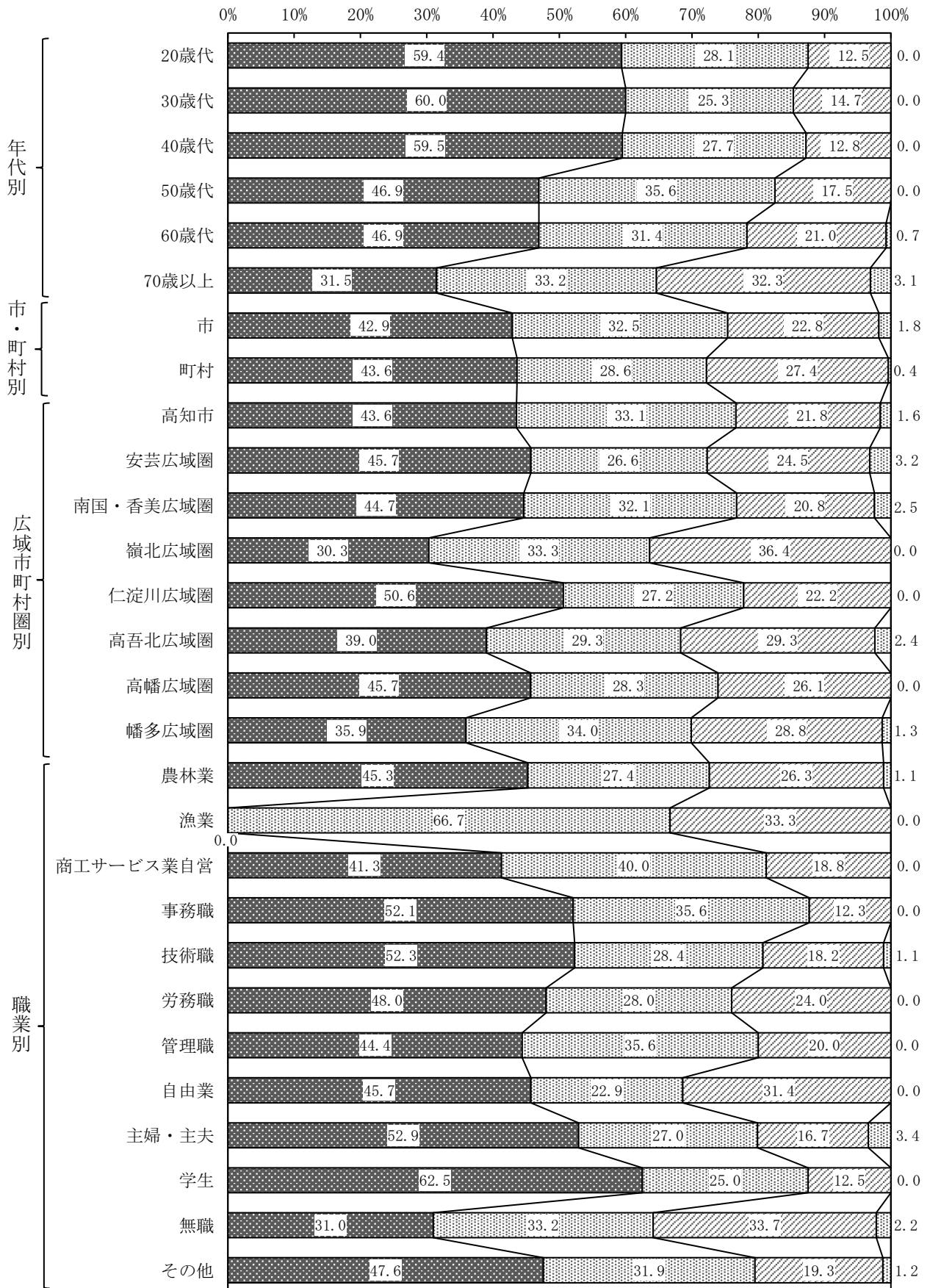
嶺北広域圏を除く全ての広域市町村圏で「知っている」が、嶺北広域圏では「知らない」が最も高い割合となっている。

【職業別】

農林業、商工サービス業自営、事務職、技術職、労務職、管理職、自由業、主夫・主婦、学生、その他では「知っている」が、漁業では「あることは知っているがどこが窓口かまでは知らない」が無職では「知らない」が最も高い割合となっている。

《 年代別・市・町村別・広域市町村圏別・職業別 》

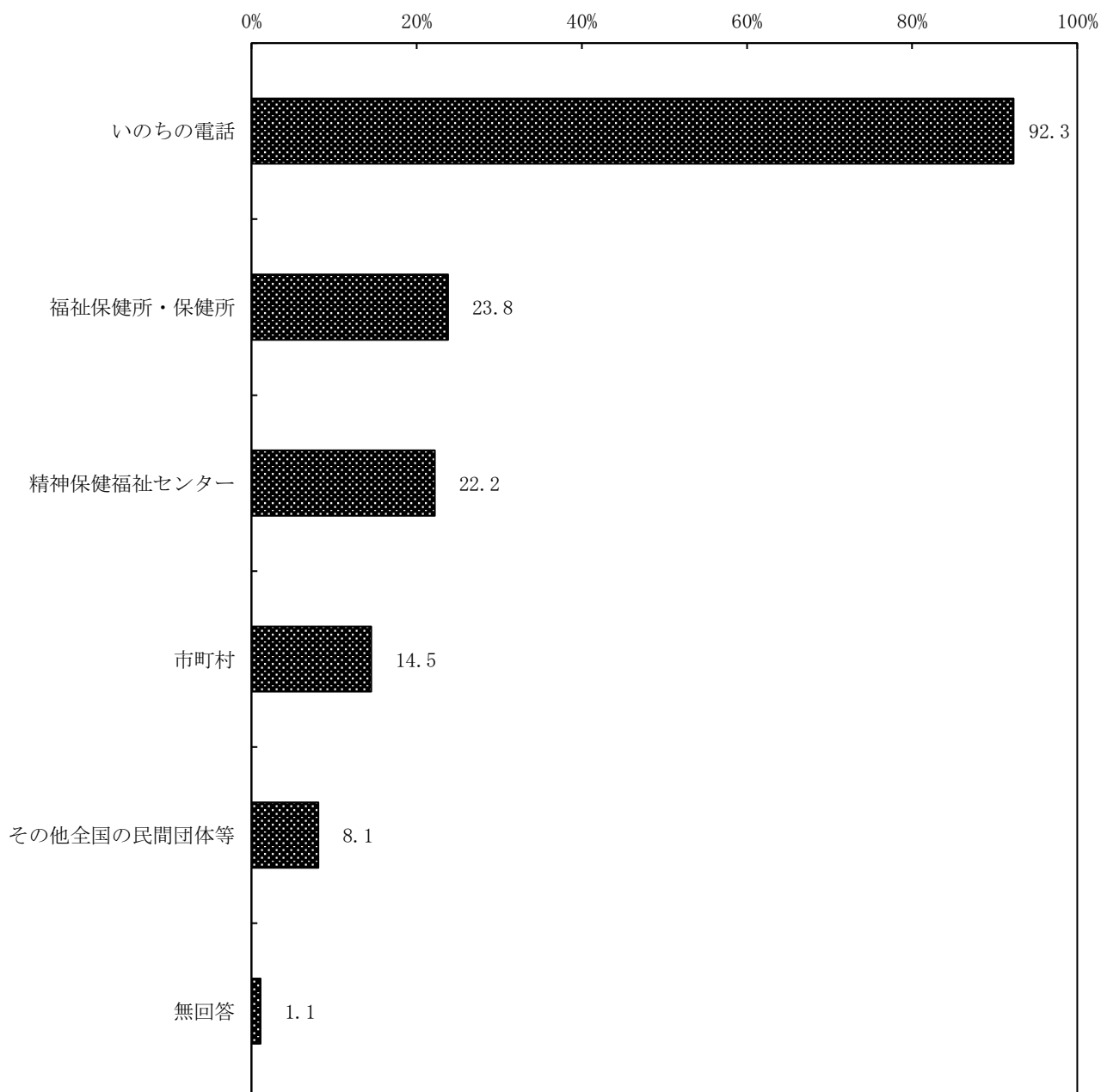
■知っている ■あることは知っているがどこが窓口かまでは知らない ■知らない ■無回答



【問 25】 (問 24 でアと回答した方のみ) 知っている窓口を選択してください。
(当てはまるものすべてに○)

知っている窓口について、「いのちの電話」が 92.3%と最も高く、次いで「福祉保健所・保健所」23.8%、「精神保健福祉センター」22.2%と続いている。

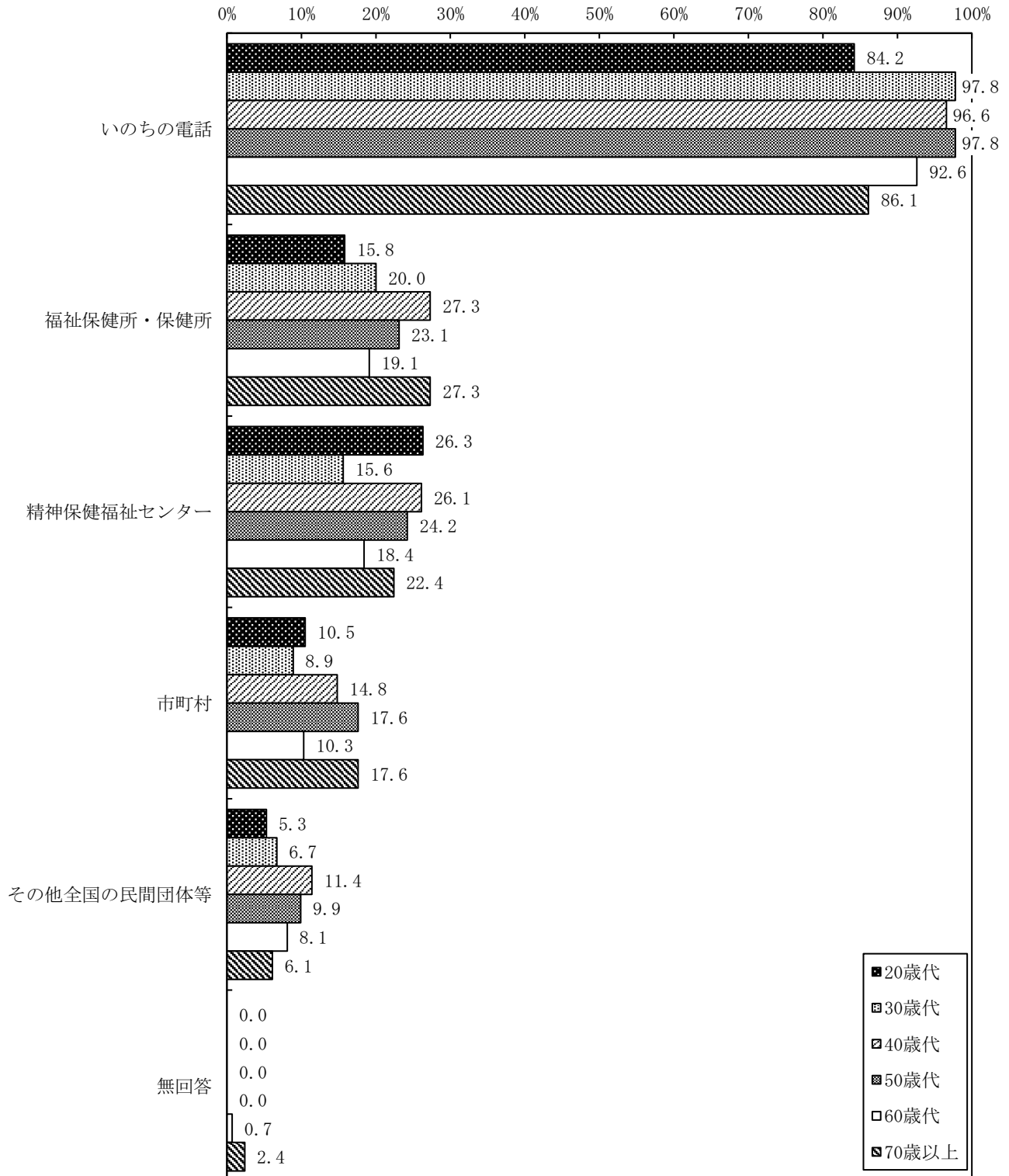
《 総 合 》



【年代別】

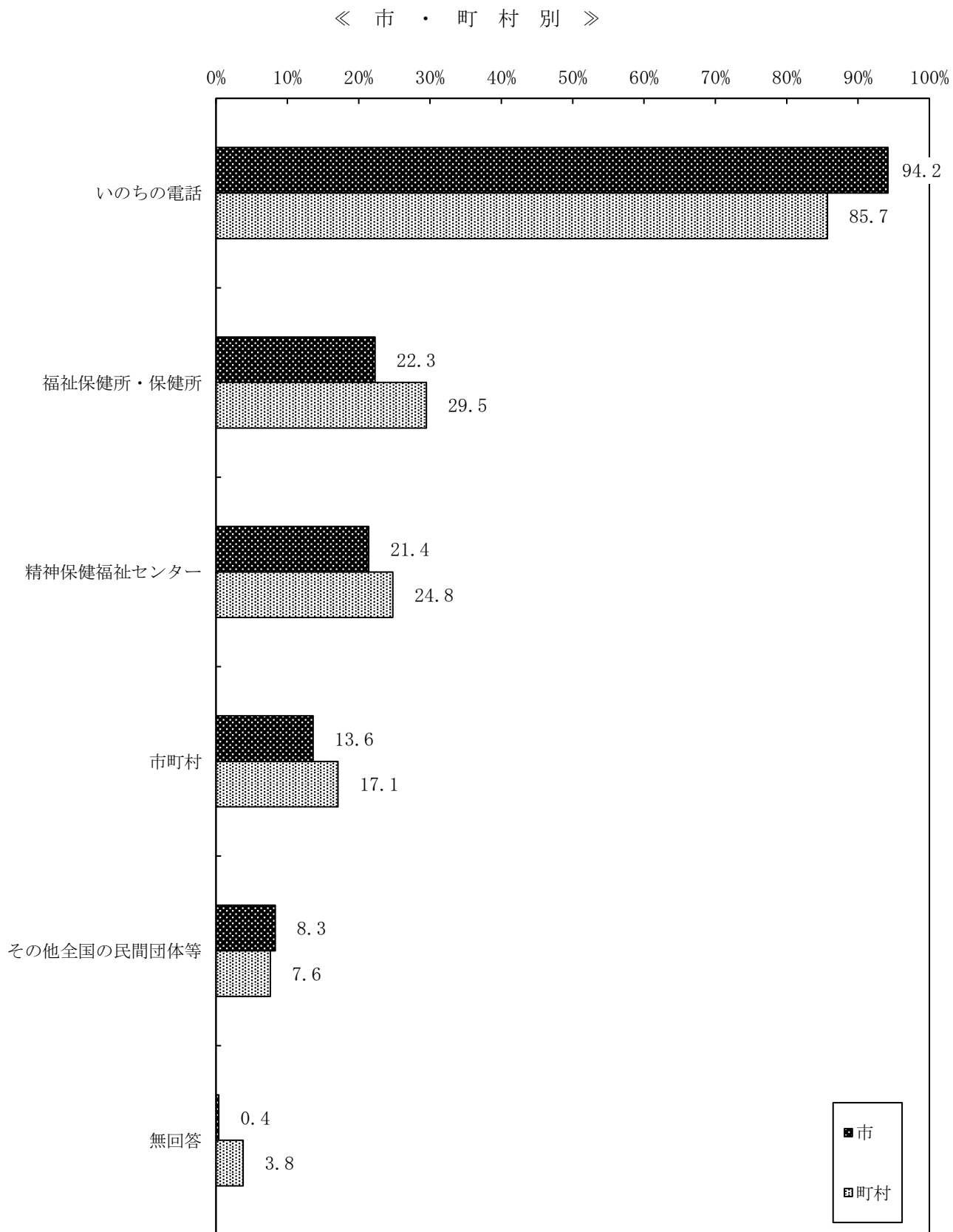
全ての年代層で「いのちの電話」が最も高い割合となっている。

《 年 代 別 》



【市・町村別】

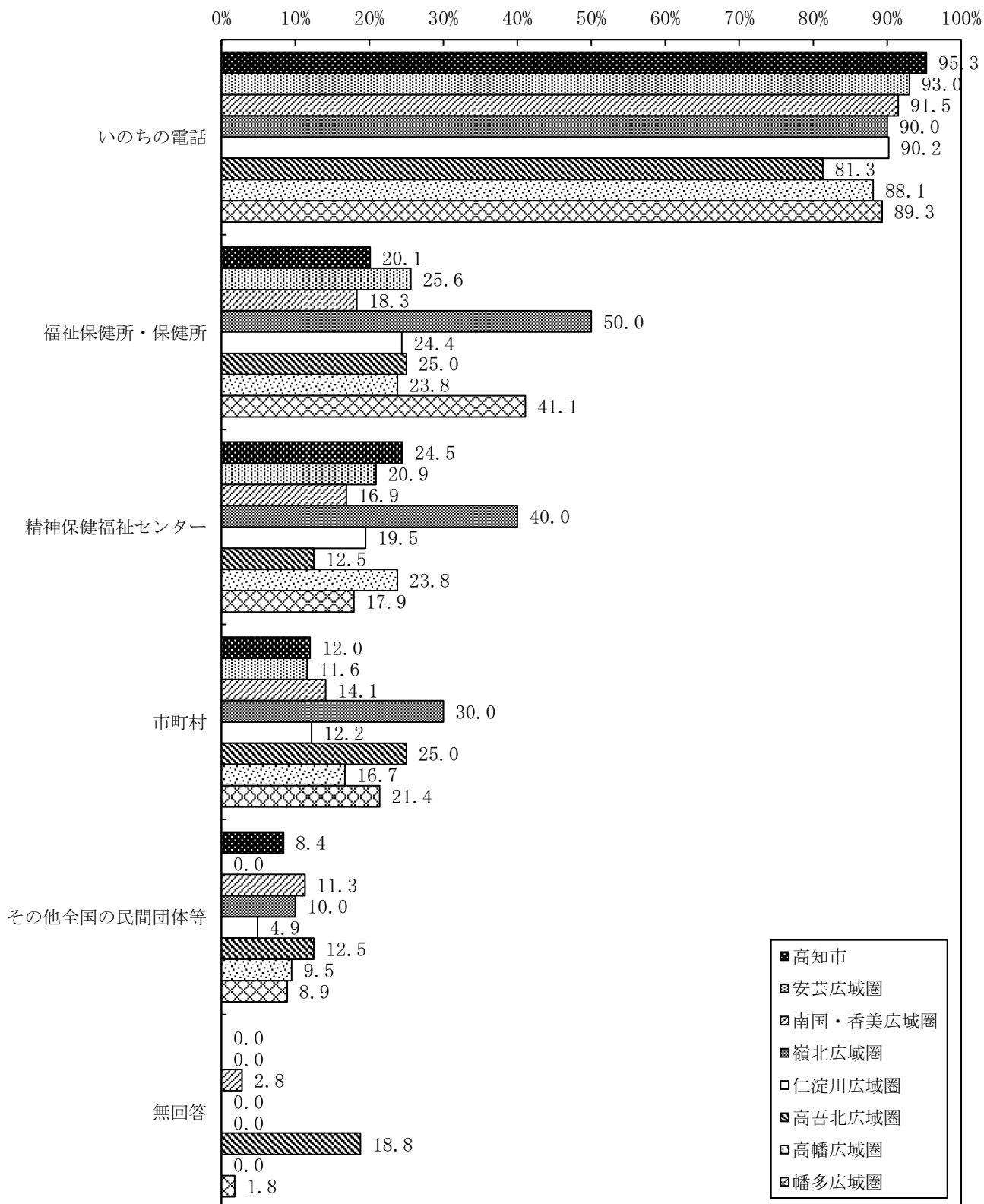
全ての市町村で「いのちの電話」が最も高い割合となっている。



【広域市町村圏別】

全ての広域市町村圏で「いのちの電話」の割合が最も高く、中でも高知市では 95.3%と最も高くなっている。

《 広域市町村圏別 》



【職業別】

全ての職業区分で「いのちの電話」の割合が最も高く、中でも管理職、自由業では100.0%と最も高くなっている。

《 職 業 別 》

(単位：%)

項目 属性		いのちの電話	福祉保健所・保健所	精神保健福祉センター	市町村	その他全国の民間団体等	無回答
職業別	農林業	93.0	23.3	18.6	16.3	9.3	2.3
	漁業	-	-	-	-	-	-
	商工サービス業 業自営	90.9	27.3	6.1	12.1	9.1	-
	事務職	97.4	23.7	27.6	26.3	9.2	-
	技術職	97.8	30.4	30.4	4.3	6.5	-
	労務職	83.3	16.7	25.0	16.7	8.3	-
	管理職	100.0	25.0	20.0	20.0	15.0	-
	自由業	100.0	12.5	25.0	-	18.8	-
	主婦・主夫	91.3	23.9	15.2	8.7	7.6	-
	学生	80.0	-	40.0	-	-	-
	無職	87.6	22.5	24.0	14.7	5.4	3.1
	その他	91.1	27.8	25.3	19.0	8.9	1.3

VI 調査結果

〔統計表〕

【問4】 地域では介護サービスや障害福祉サービスなどの制度ごとの支援では対応できないような、複数の困難な課題がみられます。これらの困難な課題について知っていますか。（ひとつだけ○）

ア. ダブルケア

(単位：人、%)

		サンプル	知っている	名称は聞いたこと 意味は知らない はあるが	知らない	無回答
総合	実数	1,308	623	123	416	146
	%	100.0	47.6	9.4	31.8	11.2
年代別	20歳代	32	34.4	6.3	56.3	3.1
	30歳代	75	49.3	14.7	34.7	1.3
	40歳代	148	54.1	12.2	27.7	6.1
	50歳代	194	50.5	11.9	31.4	6.2
	60歳代	290	53.8	6.9	31.0	8.3
	70歳以上	524	42.9	8.8	32.6	15.6
	無回答	45	35.6	6.7	20.0	37.8
市・町村別	市	1,044	48.2	9.4	32.7	9.8
	町村	241	47.7	10.4	29.5	12.4
広域市町村圏別	高知市	629	49.6	9.7	31.3	9.4
	安芸広域圏	94	45.7	7.4	37.2	9.6
	南国・香美広域圏	159	48.4	9.4	32.1	10.1
	嶺北広域圏	33	42.4	9.1	24.2	24.2
	仁淀川広域圏	81	50.6	11.1	33.3	4.9
	高吾北広域圏	41	46.3	7.3	31.7	14.6
	高幡広域圏	92	43.5	13.0	29.3	14.1
	幡多広域圏	156	46.2	8.3	34.6	10.9
	無回答	23	21.7	-	17.4	60.9
職業別	農林業	95	52.6	10.5	25.3	11.6
	漁業	3	33.3	33.3	33.3	-
	商工サービス業自営	80	47.5	12.5	32.5	7.5
	事務職	146	45.9	13.0	35.6	5.5
	技術職	88	44.3	9.1	40.9	5.7
	労務職	25	44.0	20.0	32.0	4.0
	管理職	45	60.0	13.3	24.4	2.2
	自由業	35	57.1	5.7	25.7	11.4
	主婦・主夫	174	56.3	6.9	29.3	7.5
	学生	8	50.0	-	50.0	-
	無職	416	41.8	8.4	33.2	16.6
	その他	166	54.2	8.4	29.5	7.8
	無回答	27	14.8	3.7	25.9	55.6

【問4】 地域では介護サービスや障害福祉サービスなどの制度ごとの支援では対応できないような、複数の困難な課題がみられます。これらの困難な課題について知っていますか。（ひとつだけ○）

イ. ひきこもり

（単位：人、％）

		サンプル	知っている	名称は聞いたこと 意味は知らない はあるが	知らない	無回答
総合	実数	1,308	1,111	35	62	100
	％	100.0	84.9	2.7	4.7	7.6
年代別	20歳代	32	87.5	9.4	3.1	-
	30歳代	75	94.7	2.7	-	2.7
	40歳代	148	93.2	2.0	1.4	3.4
	50歳代	194	92.3	1.0	2.1	4.6
	60歳代	290	89.3	2.4	3.8	4.5
	70歳以上	524	77.9	3.1	8.4	10.7
	無回答	45	62.2	4.4	-	33.3
市・町 村別	市	1,044	86.6	3.0	4.2	6.2
	町村	241	82.6	1.2	6.2	10.0
広域市 町村圏別	高知市	629	86.5	2.9	4.8	5.9
	安芸広域圏	94	81.9	1.1	6.4	10.6
	南国・香美広域圏	159	88.7	2.5	2.5	6.3
	嶺北広域圏	33	66.7	-	9.1	24.2
	仁淀川広域圏	81	92.6	2.5	1.2	3.7
	高吾北広域圏	41	78.0	4.9	7.3	9.8
	高幡広域圏	92	84.8	2.2	6.5	6.5
	幡多広域圏	156	85.9	3.2	3.8	7.1
	無回答	23	34.8	4.3	13.0	47.8
職業別	農林業	95	78.9	4.2	9.5	7.4
	漁業	3	100.0	-	-	-
	商工サービス業 自営	80	88.8	1.3	5.0	5.0
	事務職	146	93.8	3.4	-	2.7
	技術職	88	90.9	3.4	1.1	4.5
	労務職	25	96.0	-	4.0	-
	管理職	45	100.0	-	-	-
	自由業	35	88.6	2.9	-	8.6
	主婦・主夫	174	88.5	-	4.6	6.9
	学生	8	87.5	12.5	-	-
	無職	416	78.6	3.4	7.7	10.3
	その他	166	88.6	2.4	3.0	6.0
	無回答	27	37.0	7.4	7.4	48.1

【問4】 地域では介護サービスや障害福祉サービスなどの制度ごとの支援では対応できないような、複数の困難な課題がみられます。これらの困難な課題について知っていますか。（ひとつだけ○）

ウ. 8050問題

(単位：人、%)

		サンプル	知っている	名称は聞いたことはあるが 意味は知らない	知らない	無回答
総合	実数	1,308	629	99	450	130
	%	100.0	48.1	7.6	34.4	9.9
年代別	20歳代	32	40.6	3.1	56.3	-
	30歳代	75	38.7	10.7	48.0	2.7
	40歳代	148	53.4	10.1	31.1	5.4
	50歳代	194	59.3	6.7	30.4	3.6
	60歳代	290	53.1	7.9	30.7	8.3
	70歳以上	524	42.2	7.1	36.3	14.5
	無回答	45	40.0	4.4	26.7	28.9
市・町村別	市	1,044	49.1	8.4	34.5	8.0
	町村	241	46.5	4.1	35.3	14.1
広域市町村圏別	高知市	629	51.7	9.5	31.6	7.2
	安芸広域圏	94	40.4	4.3	42.6	12.8
	南国・香美広域圏	159	49.1	7.5	35.2	8.2
	嶺北広域圏	33	51.5	-	27.3	21.2
	仁淀川広域圏	81	53.1	6.2	35.8	4.9
	高吾北広域圏	41	43.9	-	41.5	14.6
	高幡広域圏	92	45.7	7.6	31.5	15.2
	幡多広域圏	156	41.0	6.4	42.3	10.3
	無回答	23	17.4	4.3	21.7	56.5
職業別	農林業	95	57.9	2.1	31.6	8.4
	漁業	3	66.7	-	33.3	-
	商工サービス業自営	80	43.8	10.0	38.8	7.5
	事務職	146	50.7	10.3	34.2	4.8
	技術職	88	43.2	8.0	43.2	5.7
	労務職	25	44.0	4.0	52.0	-
	管理職	45	51.1	8.9	37.8	2.2
	自由業	35	60.0	5.7	25.7	8.6
	主婦・主夫	174	54.6	6.3	30.5	8.6
	学生	8	50.0	12.5	37.5	-
	無職	416	43.8	7.7	34.4	14.2
	その他	166	51.8	9.6	31.9	6.6
	無回答	27	11.1	-	33.3	55.6

【問4】 地域では介護サービスや障害福祉サービスなどの制度ごとの支援では対応できないような、複数の困難な課題がみられます。これらの困難な課題について知っていますか。(ひとつだけ○)

エ. ヤングケアラー

(単位：人、%)

		サンプル	知っている	名称は聞いたことはあるが 意味は知らない	知らない	無回答
総合	実数	1,308	668	113	389	138
	%	100.0	51.1	8.6	29.7	10.6
年代別	20歳代	32	37.5	18.8	43.8	-
	30歳代	75	56.0	12.0	29.3	2.7
	40歳代	148	58.8	8.1	28.4	4.7
	50歳代	194	61.9	8.2	24.2	5.7
	60歳代	290	59.0	5.2	27.6	8.3
	70歳以上	524	42.0	9.9	33.0	15.1
	無回答	45	35.6	6.7	24.4	33.3
市・町村別	市	1,044	51.6	8.5	30.7	9.1
	町村	241	51.0	9.5	26.6	12.9
広域市町村圏別	高知市	629	52.5	8.4	30.5	8.6
	安芸広域圏	94	52.1	6.4	30.9	10.6
	南国・香美広域圏	159	56.0	6.9	27.0	10.1
	嶺北広域圏	33	45.5	18.2	15.2	21.2
	仁淀川広域圏	81	54.3	11.1	29.6	4.9
	高吾北広域圏	41	51.2	2.4	34.1	12.2
	高幡広域圏	92	47.8	14.1	22.8	15.2
	幡多広域圏	156	44.9	8.3	36.5	10.3
	無回答	23	26.1	4.3	17.4	52.2
職業別	農林業	95	57.9	8.4	23.2	10.5
	漁業	3	33.3	33.3	33.3	-
	商工サービス業自営	80	48.8	10.0	35.0	6.3
	事務職	146	61.0	10.3	24.0	4.8
	技術職	88	47.7	8.0	37.5	6.8
	労務職	25	60.0	4.0	36.0	-
	管理職	45	64.4	4.4	28.9	2.2
	自由業	35	51.4	-	37.1	11.4
	主婦・主夫	174	57.5	6.9	27.0	8.6
	学生	8	62.5	12.5	25.0	-
	無職	416	42.5	9.9	32.5	15.1
	その他	166	55.4	9.0	27.7	7.8
	無回答	27	22.2	7.4	18.5	51.9

【問4】 地域では介護サービスや障害福祉サービスなどの制度ごとの支援では対応できないような、複数の困難な課題がみられます。これらの困難な課題について知っていますか。（ひとつだけ○）

オ. DV

(単位：人、%)

		サンプル	知っている	名称は聞いたことはあるが 意味は知らない	知らない	無回答
総合	実数	1,308	1,073	30	74	131
	%	100.0	82.0	2.3	5.7	10.0
年代別	20歳代	32	93.8	3.1	3.1	-
	30歳代	75	97.3	-	-	2.7
	40歳代	148	93.9	1.4	-	4.7
	50歳代	194	92.8	1.0	0.5	5.7
	60歳代	290	87.6	1.0	3.8	7.6
	70歳以上	524	70.4	4.2	11.3	14.1
	無回答	45	62.2	-	4.4	33.3
市・町村別	市	1,044	84.2	2.1	5.1	8.6
	町村	241	77.2	2.9	7.9	12.0
広域市町村圏別	高知市	629	85.2	1.7	5.1	7.9
	安芸広域圏	94	80.9	2.1	7.4	9.6
	南国・香美広域圏	159	81.1	3.1	5.7	10.1
	嶺北広域圏	33	66.7	3.0	9.1	21.2
	仁淀川広域圏	81	92.6	-	4.9	2.5
	高吾北広域圏	41	68.3	4.9	12.2	14.6
	高幡広域圏	92	77.2	5.4	3.3	14.1
	幡多広域圏	156	82.1	1.9	5.8	10.3
	無回答	23	34.8	4.3	8.7	52.2
職業別	農林業	95	80.0	2.1	8.4	9.5
	漁業	3	100.0	-	-	-
	商工サービス業自営	80	87.5	1.3	3.8	7.5
	事務職	146	94.5	1.4	-	4.1
	技術職	88	88.6	3.4	1.1	6.8
	労務職	25	96.0	-	4.0	-
	管理職	45	93.3	2.2	2.2	2.2
	自由業	35	82.9	-	5.7	11.4
	主婦・主夫	174	83.3	2.9	5.7	8.0
	学生	8	100.0	-	-	-
	無職	416	71.6	3.6	10.3	14.4
	その他	166	90.4	0.6	1.8	7.2
	無回答	27	44.4	-	7.4	48.1

【問5】 困難な課題を抱える方（世帯）が身近にいますか（自分自身を含む）。また、それはどの課題に当てはまりますか。（下記例A～Iで当てはまるもの）（複数世帯回答可）

（単位：人、％）

		サンプル	いる	いない	わからない	無回答
総合	実数	1,308	319	682	288	19
	％	100.0	24.4	52.1	22.0	1.5
年代別	20歳代	32	9.4	68.8	21.9	-
	30歳代	75	20.0	52.0	28.0	-
	40歳代	148	25.0	60.8	14.2	-
	50歳代	194	26.8	52.6	20.1	0.5
	60歳代	290	26.9	48.6	23.8	0.7
	70歳以上	524	23.5	51.5	23.5	1.5
	無回答	45	24.4	40.0	17.8	17.8
市・町・村別	市	1,044	51.3	24.5	23.1	1.1
	町村	241	56.4	24.5	18.3	0.8
広域市町村圏別	高知市	629	22.9	52.5	23.7	1.0
	安芸広域圏	94	26.6	46.8	23.4	3.2
	南国・香美広域圏	159	23.3	54.7	22.0	-
	嶺北広域圏	33	15.2	72.7	12.1	-
	仁淀川広域圏	81	39.5	43.2	17.3	-
	高吾北広域圏	41	24.4	63.4	12.2	-
	高幡広域圏	92	16.3	54.3	28.3	1.1
	幡多広域圏	156	30.1	48.7	19.2	1.9
	無回答	23	17.4	43.5	13.0	26.1
職業別	農林業	95	21.1	63.2	15.8	-
	漁業	3	33.3	33.3	33.3	-
	商工サービス業自営	80	23.8	53.8	21.3	1.3
	事務職	146	19.9	60.3	19.9	-
	技術職	88	25.0	53.4	21.6	-
	労務職	25	32.0	56.0	12.0	-
	管理職	45	26.7	55.6	17.8	-
	自由業	35	37.1	37.1	22.9	2.9
	主婦・主夫	174	21.8	50.0	25.3	2.9
	学生	8	-	75.0	25.0	-
	無職	416	26.4	48.6	23.8	1.2
	その他	166	24.7	51.2	24.1	-
	無回答	27	22.2	40.7	11.1	25.9

問5で「ア いる」と回答した場合の困難な課題

		サンプル	ダブルケア	ひきこもり	8050問題	ヤングケアラー	生活が困窮している	D V
総合	実数	319	35	118	53	4	94	14
	%		11.0	37.0	16.6	1.3	29.5	4.4
年代別	20歳代	3	-	33.3	-	-	66.7	-
	30歳代	15	33.3	46.7	13.3	6.7	20.0	6.7
	40歳代	37	10.8	48.6	24.3	-	45.9	5.4
	50歳代	52	13.5	42.3	17.3	1.9	32.7	7.7
	60歳代	78	10.3	39.7	21.8	-	23.1	2.6
	70歳以上	123	8.1	30.1	11.4	0.8	25.2	3.3
	無回答	11	9.1	18.2	18.2	9.1	54.5	9.1
市・町 村別	市	256	37.5	30.5	16.0	18.0	9.8	8.6
	町村	59	37.3	23.7	18.6	10.2	16.9	3.4
広域市 町村圏別	高知市	144	6.3	39.6	17.4	0.7	28.5	4.9
	安芸広域圏	25	20.0	32.0	12.0	-	32.0	-
	南国・香美広域圏	37	21.6	43.2	18.9	5.4	40.5	13.5
	嶺北広域圏	5	-	20.0	-	-	100.0	-
	仁淀川広域圏	32	18.8	34.4	21.9	-	25.0	3.1
	高吾北広域圏	10	-	40.0	10.0	-	-	-
	高幡広域圏	15	-	46.7	13.3	-	26.7	6.7
	幡多広域圏	47	14.9	29.8	14.9	2.1	23.4	-
	無回答	4	-	-	25.0	-	50.0	-
職業別	農林業	20	10.0	35.0	5.0	-	15.0	-
	漁業	1	-	-	-	-	100.0	-
	商工サービス業自営	19	10.5	31.6	15.8	-	31.6	-
	事務職	29	20.7	55.2	31.0	3.4	17.2	13.8
	技術職	22	9.1	40.9	18.2	-	36.4	9.1
	労務職	8	25.0	25.0	37.5	-	37.5	12.5
	管理職	12	8.3	50.0	16.7	-	33.3	16.7
	自由業	13	7.7	38.5	23.1	7.7	46.2	7.7
	主婦・主夫	38	5.3	47.4	7.9	-	10.5	2.6
	学生	0	-	-	-	-	-	-
	無職	110	8.2	30.0	13.6	0.9	31.8	2.7
	その他	41	17.1	39.0	22.0	2.4	41.5	-
	無回答	6	16.7	-	16.7	-	33.3	-

(単位：人、%)

者)虐待(児童、高齢者、障害)	地域から孤立している	その他	無回答
25	54	52	30
7.8	16.9	16.3	9.4
33.3	-	33.3	33.3
13.3	6.7	6.7	6.7
5.4	13.5	13.5	8.1
7.7	15.4	13.5	11.5
2.6	19.2	20.5	9.0
9.8	18.7	17.1	8.1
18.2	18.2	9.1	18.2
5.1	1.6	17.2	8.6
1.7	0.0	13.6	11.9
11.1	20.1	16.0	7.6
-	8.0	28.0	16.0
8.1	16.2	10.8	8.1
-	-	-	-
6.3	15.6	12.5	6.3
-	20.0	20.0	10.0
6.7	13.3	6.7	20.0
4.3	12.8	23.4	10.6
25.0	50.0	-	25.0
10.0	25.0	10.0	15.0
-	-	-	-
-	15.8	15.8	5.3
6.9	20.7	13.8	13.8
-	13.6	18.2	9.1
12.5	-	25.0	12.5
8.3	8.3	16.7	8.3
15.4	30.8	15.4	7.7
10.5	10.5	26.3	5.3
-	-	-	-
9.1	15.5	19.1	8.2
4.9	19.5	4.9	12.2
16.7	50.0	-	16.7

【問6】（問5でアと回答した方のみ）どのようにしてその方（世帯）を知りましたか。（当てはまるものすべてに○）

（単位：人、％）

		サンプル	近隣住民であり、 持つ中で知った	学校、職場等）に 所属する中	自分や家族が課題を抱える 人と同じコミュニティ（学 校、職場等）に所属する中	自身の活動（ボランティア 等）の中で知った	もとの友人・知人関係 等）のつながりの中で知った	自分自身及び世帯がそうで ある	その他	無回答
総合	実数	319	83	29	33	61	95	27	47	
	%		26.0	9.1	10.3	19.1	29.8	8.5	14.7	
年代別	20歳代	3	33.3	66.7	-	33.3	33.3	33.3	33.3	
	30歳代	15	13.3	26.7	6.7	20.0	26.7	6.7	20.0	
	40歳代	37	13.5	16.2	5.4	24.3	24.3	10.8	24.3	
	50歳代	50	26.0	10.0	8.0	18.0	32.0	10.0	12.0	
	60歳代	78	28.2	10.3	12.8	21.8	29.5	7.7	3.8	
	70歳以上	123	31.7	3.3	12.2	16.3	31.7	7.3	13.8	
	無回答	13	7.7	-	7.7	15.4	23.1	7.7	61.5	
市・町村別	市	254	30.7	26.4	20.5	9.1	8.7	8.7	13.8	
	町村	59	27.1	25.4	13.6	15.3	11.9	5.1	15.3	
広域市町村圏別	高知市	142	24.6	9.9	9.9	16.9	30.3	11.3	14.8	
	安芸広域圏	25	36.0	8.0	-	12.0	28.0	12.0	16.0	
	南国・香美広域圏	37	16.2	10.8	13.5	29.7	40.5	-	13.5	
	嶺北広域圏	5	20.0	-	60.0	20.0	40.0	-	-	
	仁淀川広域圏	32	28.1	3.1	12.5	9.4	25.0	6.3	21.9	
	高吾北広域圏	10	30.0	-	10.0	50.0	10.0	-	10.0	
	高幡広域圏	15	26.7	26.7	6.7	6.7	26.7	6.7	20.0	
	幡多広域圏	47	31.9	8.5	8.5	25.5	29.8	6.4	6.4	
	無回答	6	16.7	-	16.7	16.7	16.7	33.3	50.0	
職業別	農林業	20	55.0	-	10.0	15.0	10.0	5.0	20.0	
	漁業	1	-	-	-	-	100.0	-	-	
	商工サービス業自営	19	31.6	10.5	15.8	21.1	10.5	-	15.8	
	事務職	28	17.9	17.9	3.6	21.4	39.3	7.1	3.6	
	技術職	22	31.8	13.6	13.6	18.2	13.6	9.1	18.2	
	労務職	8	12.5	12.5	-	12.5	37.5	-	25.0	
	管理職	12	16.7	41.7	-	16.7	25.0	8.3	8.3	
	自由業	12	41.7	16.7	16.7	41.7	16.7	-	-	
	主婦・主夫	38	26.3	5.3	5.3	18.4	26.3	18.4	21.1	
	学生	0	-	-	-	-	-	-	-	
	無職	110	22.7	5.5	12.7	18.2	41.8	5.5	10.9	
	その他	41	24.4	4.9	14.6	17.1	22.0	17.1	22.0	
	無回答	8	12.5	12.5	-	25.0	37.5	12.5	37.5	

【問7】 もし身近に困難な課題を抱える方（世帯）がいた場合、家族や親戚以外に、まずはどこに相談しますか。
 (3つまで○)

		サンプル	友人・知人	近所の人	自治会長・町内会長等	民生委員・児童委員	お住まいの市町村窓口	お住まいの市町村社会福祉協議会
総合	実数	1,308	455	241	176	348	508	335
	%		34.8	18.4	13.5	26.6	38.8	25.6
年代別	20歳代	32	65.6	12.5	3.1	3.1	21.9	6.3
	30歳代	75	50.7	8.0	1.3	8.0	46.7	16.0
	40歳代	148	48.0	15.5	7.4	13.5	43.2	25.7
	50歳代	194	38.1	15.5	11.3	17.5	39.2	18.0
	60歳代	290	30.7	19.0	15.2	24.8	43.4	29.0
	70歳以上	524	29.0	22.5	17.2	39.1	35.3	29.2
	無回答	45	22.2	11.1	15.6	22.2	33.3	24.4
市・町村別	市	1,044	39.6	36.0	24.1	22.8	18.0	13.2
	町村	241	37.8	30.3	38.2	37.8	20.3	13.3
広域市町村圏別	高知市	629	36.4	18.0	15.3	21.1	39.6	21.3
	安芸広域圏	94	26.6	23.4	7.4	30.9	46.8	26.6
	南国・香美広域圏	159	38.4	13.2	7.5	27.7	45.3	29.6
	嶺北広域圏	33	27.3	9.1	30.3	45.5	42.4	54.5
	仁淀川広域圏	81	33.3	14.8	8.6	24.7	38.3	27.2
	高吾北広域圏	41	34.1	24.4	9.8	39.0	29.3	41.5
	高幡広域圏	92	34.8	23.9	4.3	43.5	33.7	35.9
	幡多広域圏	156	33.3	21.8	19.2	30.1	32.7	21.2
	無回答	23	26.1	17.4	26.1	17.4	17.4	26.1
職業別	農林業	95	30.5	21.1	11.6	50.5	36.8	40.0
	漁業	3	33.3	-	-	33.3	-	-
	商工サービス業自営	80	45.0	18.8	18.8	26.3	37.5	26.3
	事務職	146	42.5	15.1	6.8	12.3	48.6	25.3
	技術職	88	36.4	13.6	8.0	21.6	40.9	21.6
	労務職	25	24.0	16.0	8.0	8.0	36.0	20.0
	管理職	45	51.1	17.8	20.0	15.6	46.7	24.4
	自由業	35	45.7	20.0	20.0	28.6	28.6	20.0
	主婦・主夫	174	32.2	17.8	8.0	28.7	40.8	24.7
	学生	8	62.5	-	-	-	25.0	-
	無職	416	28.8	23.1	17.8	30.8	35.8	26.2
	その他	166	38.0	13.9	12.7	22.3	39.8	25.3
	無回答	27	22.2	11.1	22.2	25.9	29.6	11.1

(単位：人、%)

NPOなど民間団体	あったかふれあいセンター	その他	どこに相談すればよいか分からない	どこにも相談しない	無回答
31	52	38	237	90	28
2.4	4.0	2.9	18.1	6.9	2.1
3.1	-	3.1	34.4	15.6	-
2.7	2.7	5.3	30.7	10.7	-
4.7	2.7	3.4	19.6	5.4	-
3.1	3.1	3.1	26.3	7.7	0.5
4.5	3.8	1.7	16.6	7.2	1.0
0.4	5.0	2.7	13.0	5.3	3.2
-	6.7	6.7	15.6	11.1	15.6
3.9	2.7	2.7	20.1	7.7	1.8
4.1	1.2	3.7	10.0	4.1	1.7
3.0	5.1	3.5	21.9	8.9	1.7
2.1	1.1	3.2	18.1	3.2	3.2
3.1	2.5	0.6	18.2	5.7	0.6
-	6.1	6.1	3.0	3.0	9.1
1.2	4.9	1.2	16.0	9.9	-
4.9	2.4	4.9	2.4	2.4	-
1.1	3.3	3.3	14.1	5.4	-
0.6	2.6	1.9	14.1	4.5	3.2
-	4.3	4.3	13.0	-	21.7
3.2	1.1	4.2	7.4	-	1.1
-	-	-	33.3	-	-
3.8	5.0	-	15.0	2.5	1.3
3.4	2.7	2.7	21.2	8.2	-
3.4	2.3	2.3	27.3	10.2	-
-	-	4.0	24.0	8.0	-
2.2	-	6.7	8.9	8.9	2.2
5.7	11.4	2.9	20.0	8.6	-
1.7	5.7	1.1	17.2	8.6	3.4
12.5	-	-	37.5	12.5	-
1.4	4.3	2.6	17.3	7.0	2.9
2.4	4.8	5.4	21.7	7.2	0.6
-	3.7	3.7	14.8	3.7	22.2

【問8】 (問7で「サ どこにも相談しない」と回答した方のみ)
サと回答した理由をお答えください。(ひとつだけ○)

(単位：人、%)

		サンプル	が関わる精神的・時間的余裕がない	かどのように相談していない	よその家庭のことに踏み込んで良いかわからない	関わりたくない	その他	無回答
総合	実数	90	7	19	39	12	11	2
	%	100.0	7.8	21.1	43.3	13.3	12.2	2.2
年代別	20歳代	5	-	20.0	60.0	-	20.0	-
	30歳代	8	12.5	12.5	25.0	-	37.5	12.5
	40歳代	8	12.5	25.0	25.0	37.5	-	-
	50歳代	15	6.7	20.0	66.7	6.7	-	-
	60歳代	21	9.5	19.0	47.6	9.5	14.3	-
	70歳以上	28	3.6	25.0	35.7	21.4	10.7	3.6
	無回答	5	20.0	20.0	40.0	-	20.0	-
市・町村別	市	80	6.3	21.3	42.5	15.0	12.5	2.5
	町村	10	20.0	20.0	50.0	0.0	10.0	0.0
広域市町村圏別	高知市	56	5.4	21.4	41.1	16.1	12.5	3.6
	安芸広域圏	3	33.3	-	33.3	-	33.3	-
	南国・香美広域圏	9	11.1	33.3	44.4	-	11.1	-
	嶺北広域圏	1	-	-	100.0	-	-	-
	仁淀川広域圏	8	-	12.5	37.5	25.0	25.0	-
	高吾北広域圏	1	-	100.0	-	-	-	-
	高幡広域圏	5	40.0	-	40.0	20.0	-	-
	幡多広域圏	7	-	28.6	71.4	-	-	-
	無回答	0	-	-	-	-	-	-
職業別	農林業	0	-	-	-	-	-	-
	漁業	0	-	-	-	-	-	-
	商工サービス業自営	2	50.0	-	-	50.0	-	-
	事務職	12	-	16.7	58.3	16.7	8.3	-
	技術職	9	11.1	11.1	33.3	11.1	33.3	-
	労務職	2	-	100.0	-	-	-	-
	管理職	4	-	50.0	25.0	25.0	-	-
	自由業	3	33.3	-	33.3	-	-	33.3
	主婦・主夫	15	-	13.3	53.3	6.7	20.0	6.7
	学生	1	-	100.0	-	-	-	-
	無職	29	6.9	27.6	37.9	13.8	13.8	-
	その他	12	8.3	8.3	66.7	16.7	-	-
	無回答	1	100.0	-	-	-	-	-

【問9】 困難な課題を抱える方（世帯）が支援につながるためにはどのようなことが必要と思いますか。（3つまで○）

		サンプル	行政の相談窓口の明確化	課題を抱える方（世帯）への訪問など見守り活動	地域のつながりや見守り活動の中心となるリーダー	地域の課題を共有したり解決に向けて話し合える場	町内会や自治会が中心となつた、住民同士の交流活動	地域の集いの場（サロン、等）や公民館等の活動	日頃からの住民同士のつながり
総合	実数	1,308	835	583	178	182	170	135	509
	%		63.8	44.6	13.6	13.9	13.0	10.3	38.9
年代別	20歳代	32	65.6	34.4	6.3	25.0	12.5	9.4	31.3
	30歳代	75	62.7	44.0	8.0	20.0	6.7	9.3	34.7
	40歳代	148	66.9	52.0	9.5	8.8	6.8	8.8	36.5
	50歳代	194	74.2	46.9	10.8	9.3	5.2	9.3	34.5
	60歳代	290	65.9	46.9	12.4	14.8	14.5	11.0	36.9
	70歳以上	524	58.8	42.2	18.1	15.3	18.3	11.1	44.7
	無回答	45	55.6	31.1	8.9	11.1	6.7	8.9	24.4
市・町村別	市	1,044	66.2	44.7	37.0	16.8	12.8	12.5	14.7
	町村	241	56.0	45.2	48.1	15.8	18.7	18.7	8.7
広域市町村圏別	高知市	629	67.6	46.4	12.1	14.8	12.4	8.4	37.5
	安芸広域圏	94	62.8	54.3	13.8	16.0	7.4	12.8	37.2
	南国・香美広域圏	159	65.4	42.1	11.3	9.4	18.9	14.5	34.6
	嶺北広域圏	33	48.5	36.4	12.1	24.2	21.2	15.2	54.5
	仁淀川広域圏	81	65.4	40.7	11.1	13.6	9.9	12.3	39.5
	高吾北広域圏	41	46.3	43.9	17.1	12.2	12.2	12.2	41.5
	高幡広域圏	92	65.2	44.6	21.7	16.3	9.8	13.0	46.7
	幡多広域圏	156	57.7	39.7	18.6	10.9	13.5	8.3	42.3
	無回答	23	39.1	30.4	8.7	13.0	21.7	8.7	30.4
職業別	農林業	95	62.1	40.0	17.9	22.1	14.7	12.6	53.7
	漁業	3	66.7	33.3	66.7	-	-	-	33.3
	商工サービス業自営	80	67.5	52.5	12.5	11.3	12.5	13.8	43.8
	事務職	146	76.0	51.4	6.2	11.6	6.2	8.2	31.5
	技術職	88	76.1	44.3	5.7	14.8	12.5	13.6	38.6
	労務職	25	64.0	32.0	12.0	24.0	4.0	4.0	24.0
	管理職	45	55.6	53.3	13.3	4.4	8.9	17.8	51.1
	自由業	35	71.4	37.1	14.3	2.9	17.1	2.9	40.0
	主婦・主夫	174	55.7	46.6	16.1	12.6	9.2	12.1	36.2
	学生	8	75.0	25.0	-	25.0	12.5	12.5	12.5
	無職	416	61.3	42.5	17.1	14.7	18.5	9.6	39.9
	その他	166	63.3	44.6	12.7	15.1	10.8	9.0	37.3
	無回答	27	48.1	33.3	3.7	11.1	11.1	3.7	25.9

(単位：人、%)

様々な人の個性や状況を受け入れ、支え合う意識	支援のラテイングやNPO団体へのサポート	その他	無回答
213	174	36	41
16.3	13.3	2.8	3.1
18.8	31.3	6.3	-
28.0	18.7	8.0	-
19.6	18.2	2.7	2.7
19.1	20.1	3.6	1.0
19.0	10.0	2.8	1.7
11.6	9.7	1.1	4.0
8.9	8.9	6.7	20.0
12.8	9.3	2.8	2.7
12.9	14.9	2.9	2.1
15.9	15.1	3.0	2.2
14.9	9.6	2.1	4.3
21.4	12.6	3.1	1.9
18.2	12.1	3.0	6.1
16.0	17.3	6.2	2.5
19.5	12.2	-	-
15.2	10.9	4.3	-
15.4	10.9	-	5.1
-	-	-	34.8
10.5	12.6	-	1.1
33.3	-	-	-
11.3	10.0	-	3.8
19.2	15.8	2.7	0.7
11.4	17.0	3.4	-
44.0	24.0	-	-
17.8	15.6	8.9	4.4
17.1	22.9	5.7	-
21.3	14.9	2.9	3.4
37.5	37.5	12.5	-
13.0	9.9	1.7	4.1
21.7	13.9	6.0	1.8
-	7.4	-	29.6

【問10】 お住まいの地域の方々と、実際どのような形で関わる人が多いですか。（ひとつだけ○）

（単位：人、％）

		サンプル	親密なつきあい（家族同様に関わる）	相互扶助的なつきあい（お互いが支え合う）	儀礼的なつきあい（当たり障りなく深入りしない）	なるべく関わらない（あいさつをする程度）	全く関わらない	無回答
総合	実数	1,308	64	439	555	201	26	23
	%	100.0	4.9	33.6	42.4	15.4	2.0	1.8
年代別	20歳代	32	6.3	6.3	21.9	50.0	15.6	-
	30歳代	75	1.3	14.7	50.7	30.7	2.7	-
	40歳代	148	3.4	23.6	46.6	23.6	2.0	0.7
	50歳代	194	2.1	23.2	49.5	21.6	3.6	-
	60歳代	290	4.1	31.0	48.6	12.1	2.1	2.1
	70歳以上	524	7.4	45.8	36.5	8.6	0.4	1.3
	無回答	45	2.2	35.6	28.9	11.1	2.2	20.0
市・町村別	市	1,044	4.5	30.8	44.0	17.6	2.1	1.0
	町村	241	6.6	45.2	36.9	7.1	1.7	2.5
広域市町村圏別	高知市	629	3.8	28.3	45.8	18.4	2.4	1.3
	安芸広域圏	94	7.4	31.9	48.9	11.7	-	-
	南国・香美広域圏	159	6.9	30.8	36.5	23.3	1.9	0.6
	嶺北広域圏	33	9.1	63.6	21.2	-	-	6.1
	仁淀川広域圏	81	3.7	35.8	44.4	11.1	3.7	1.2
	高吾北広域圏	41	4.9	41.5	34.1	12.2	2.4	4.9
	高幡広域圏	92	5.4	41.3	45.7	5.4	2.2	-
	幡多広域圏	156	5.1	44.2	36.5	11.5	1.3	1.3
	無回答	23	4.3	34.8	30.4	-	-	30.4
職業別	農林業	95	5.3	57.9	31.6	3.2	-	2.1
	漁業	3	33.3	-	33.3	33.3	-	-
	商工サービス業自営	80	2.5	41.3	42.5	11.3	2.5	-
	事務職	146	3.4	18.5	49.3	27.4	1.4	-
	技術職	88	3.4	28.4	42.0	18.2	8.0	-
	労務職	25	8.0	24.0	48.0	20.0	-	-
	管理職	45	-	28.9	53.3	11.1	4.4	2.2
	自由業	35	8.6	37.1	40.0	14.3	-	-
	主婦・主夫	174	3.4	40.2	43.1	9.8	1.1	2.3
	学生	8	-	-	-	62.5	37.5	-
	無職	416	6.3	35.3	41.1	14.2	1.4	1.7
	その他	166	6.6	24.7	47.0	20.5	1.2	-
	無回答	27	-	33.3	25.9	7.4	-	33.3

【問11】 お住まいの地域では、住民同士がつながりや支え合いの関係を持てるような活動はありますか。
(当てはまるものすべてに○)

		サンプル	ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃活動	資源ゴミの回収(廃品回収、リサイクル活動など)	避難訓練等の災害に備えた取組	登下校の見守りなど	防犯パトロール、子どもの見守り活動	高齢者等への声かけ、見守り活動	高齢者等の通院、買い物等の付き添い	フードバンク・フードパントリー	福祉に関する体験や勉強会(社会福祉審議会による出前講座、アイマスクや車椅子体験、高齢者疑似体験等)
総合	実数	1,308	847	562	628	223	208	54	24	57	
	%		64.8	43.0	48.0	17.0	15.9	4.1	1.8	4.4	
年代別	20歳代	32	31.3	21.9	28.1	18.8	3.1	-	6.3	3.1	
	30歳代	75	52.0	36.0	40.0	36.0	12.0	2.7	5.3	6.7	
	40歳代	148	65.5	47.3	39.9	28.4	11.5	4.1	1.4	4.1	
	50歳代	194	65.5	47.4	45.9	16.5	12.4	5.7	2.6	5.7	
	60歳代	290	70.3	47.9	51.0	16.9	16.2	1.0	2.1	3.4	
	70歳以上	524	66.0	40.6	53.1	11.6	20.8	5.7	0.8	4.2	
	無回答	45	53.3	31.1	33.3	13.3	2.2	4.4	2.2	4.4	
市・町村別	市	1,044	63.0	49.6	48.8	36.6	25.0	22.9	16.6	13.1	
	町村	241	74.7	42.3	19.5	51.5	41.5	18.3	20.3	28.6	
広域市町村圏別	高知市	629	68.5	61.7	50.7	16.5	11.0	2.5	2.1	3.0	
	安芸広域圏	94	68.1	18.1	50.0	13.8	18.1	3.2	1.1	3.2	
	南国・香美広域圏	159	53.5	25.2	49.1	18.9	17.0	5.0	1.3	3.8	
	嶺北広域圏	33	81.8	24.2	45.5	9.1	33.3	12.1	3.0	12.1	
	仁淀川広域圏	81	76.5	22.2	35.8	34.6	18.5	6.2	1.2	7.4	
	高吾北広域圏	41	56.1	7.3	22.0	9.8	31.7	4.9	-	-	
	高幡広域圏	92	64.1	25.0	34.8	13.0	22.8	5.4	3.3	13.0	
	幡多広域圏	156	55.8	37.8	58.3	17.9	21.2	5.8	1.9	3.8	
	無回答	23	39.1	26.1	34.8	4.3	8.7	8.7	-	4.3	
職業別	農林業	95	86.3	37.9	60.0	8.4	27.4	3.2	1.1	3.2	
	漁業	3	33.3	-	-	-	-	33.3	-	-	
	商工サービス業自営	80	58.8	52.5	43.8	35.0	15.0	10.0	1.3	8.8	
	事務職	146	61.6	41.1	44.5	21.2	13.0	4.8	2.1	4.1	
	技術職	88	69.3	48.9	48.9	13.6	11.4	2.3	3.4	4.5	
	労務職	25	64.0	52.0	40.0	24.0	24.0	4.0	4.0	8.0	
	管理職	45	68.9	44.4	42.2	22.2	8.9	-	2.2	6.7	
	自由業	35	60.0	51.4	48.6	14.3	17.1	-	2.9	2.9	
	主婦・主夫	174	70.7	50.0	53.4	19.0	21.8	4.6	1.1	4.0	
	学生	8	12.5	12.5	12.5	12.5	-	-	-	-	
	無職	416	62.0	39.9	47.6	10.8	14.9	4.6	1.0	3.6	
	その他	166	64.5	42.2	47.0	22.9	12.7	2.4	4.2	4.8	
	無回答	27	33.3	22.2	44.4	22.2	14.8	3.7	-	3.7	

(単位：人、%)

児の 迎や放 の支 援)	フ ア ミ リ ー サ ポ ー ト セ ン タ ー の 会 員 (保 育 園 等 の 送 り 受 け の 預 か り 等 の 育 児 の 支 援)	町 内 会 や P T A な ど 団 体 の 会 合 、 バ ザ ー 等 の イ ベ ン ト	承 お 祭 り な ど 地 域 の 文 化 の 継 承	地 域 で の ス ポ ー ツ や 文 化 活 動 の サ ー ク ル	地 域 の 集 い の 場 (あ つ た か ふ れ あ い セ ン タ ー 、 公 民 館 等)	子 ど も や 子 育 て サ ー ク ル 等 (子 ど も 食 堂 、 食 育 の 場 等)	子 ど も の 学 習 支 援 (読 み 聞 かせ 、 授 業 補 助 な ど)	障 害 の あ る 方 や そ の ご 家 族 の 集 い の 場 (各 種 支 援 者 団 体 の 活 動 や 地 域 活 動 支 援 セ ン タ ー 等)	そ の 他	無 回 答
55	285	511	190	367	92	90	44	32	130	
4.2	21.8	39.1	14.5	28.1	7.0	6.9	3.4	2.4	9.9	
15.6	12.5	21.9	6.3	21.9	12.5	6.3	9.4	6.3	31.3	
6.7	24.0	48.0	16.0	25.3	13.3	16.0	1.3	2.7	13.3	
6.8	31.8	40.5	14.2	24.3	10.8	12.8	0.7	2.7	9.5	
4.1	27.3	38.7	16.0	29.4	10.3	8.8	7.2	0.5	11.3	
4.1	23.4	42.4	14.5	25.5	4.1	4.5	2.8	1.7	8.3	
2.3	16.4	37.4	14.7	30.5	5.0	4.4	2.9	3.4	7.6	
6.7	20.0	31.1	11.1	31.1	8.9	8.9	4.4	-	22.2	
13.7	6.0	5.1	3.4	3.4	3.4	2.8	1.7	2.3	10.7	
19.1	11.2	15.4	8.7	7.5	6.6	6.2	2.5	2.9	5.0	
2.7	25.8	36.4	12.9	23.8	4.6	4.8	2.7	2.2	8.4	
5.3	13.8	45.7	16.0	30.9	9.6	11.7	2.1	1.1	7.4	
7.5	22.0	39.6	20.1	30.2	12.6	6.9	3.1	1.9	17.0	
-	15.2	51.5	12.1	45.5	9.1	12.1	-	3.0	3.0	
8.6	27.2	50.6	21.0	34.6	13.6	16.0	6.2	-	9.9	
2.4	7.3	48.8	4.9	24.4	4.9	4.9	4.9	7.3	7.3	
4.3	21.7	42.4	17.4	31.5	3.3	8.7	6.5	1.1	7.6	
4.5	14.7	34.6	14.1	33.3	8.3	7.1	4.5	5.1	11.5	
8.7	8.7	21.7	4.3	26.1	8.7	-	-	4.3	26.1	
4.2	16.8	61.1	11.6	33.7	4.2	6.3	2.1	3.2	2.1	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	66.7	
6.3	25.0	41.3	17.5	31.3	7.5	10.0	7.5	2.5	7.5	
6.8	24.7	39.7	15.1	29.5	9.6	11.0	2.7	1.4	12.3	
5.7	27.3	38.6	14.8	22.7	11.4	8.0	2.3	2.3	5.7	
4.0	16.0	24.0	12.0	16.0	4.0	12.0	12.0	-	20.0	
2.2	28.9	42.2	15.6	15.6	6.7	11.1	2.2	-	6.7	
2.9	28.6	48.6	20.0	28.6	11.4	5.7	2.9	-	5.7	
2.9	21.3	38.5	17.8	31.6	9.2	5.7	3.4	2.9	8.6	
-	12.5	12.5	-	25.0	-	-	-	-	50.0	
2.6	19.2	35.1	14.2	28.6	4.6	3.8	3.1	2.9	10.3	
4.8	24.1	39.8	11.4	26.5	7.2	9.0	3.0	3.6	11.4	
14.8	14.8	22.2	14.8	22.2	11.1	7.4	3.7	-	22.2	

【問12】 過去4年程度で、【問11】のア～チの活動に参加したことはありますか。
ア～チで参加した活動を項目でお答えください。(ひとつだけ○)

(単位：人、%)

		サンプル	参加したことがある	は過去4年間はア～チの活動していない	無回答
総合	実数	1,308	904	348	56
	%	100.0	69.1	26.6	4.3
年代別	20歳代	32	34.4	59.4	6.3
	30歳代	75	61.3	36.0	2.7
	40歳代	148	64.9	33.8	1.4
	50歳代	194	67.0	30.4	2.6
	60歳代	290	77.2	18.6	4.1
	70歳以上	524	71.9	23.3	4.8
	無回答	45	44.4	37.8	17.8
市・町村別	市	1,044	68.5	28.1	3.4
	町村	241	75.1	19.1	5.8
広域市町村圏別	高知市	629	71.9	25.4	2.7
	安芸広域圏	94	74.5	23.4	2.1
	南国・香美広域圏	159	56.0	39.0	5.0
	嶺北広域圏	33	75.8	12.1	12.1
	仁淀川広域圏	81	77.8	17.3	4.9
	高吾北広域圏	41	70.7	24.4	4.9
	高幡広域圏	92	67.4	28.3	4.3
	幡多広域圏	156	67.9	26.3	5.8
	無回答	23	34.8	39.1	26.1
職業別	農林業	95	78.9	15.8	5.3
	漁業	3	33.3	33.3	33.3
	商工サービス業自営	80	70.0	28.7	1.3
	事務職	146	67.1	31.5	1.4
	技術職	88	72.7	27.3	-
	労務職	25	64.0	32.0	4.0
	管理職	45	82.2	13.3	4.4
	自由業	35	74.3	22.9	2.9
	主婦・主夫	174	77.0	18.4	4.6
	学生	8	12.5	87.5	-
	無職	416	66.8	27.6	5.5
	その他	166	64.5	32.5	3.0
	無回答	27	40.7	33.3	25.9

問12で「ア 参加したことがある」と回答した場合、参加した活動

		サンプル	ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃活動	資源ゴミの回収（廃品回収、リサイクル活動など）	避難訓練等の災害に備えた取組	防犯パトロール、子どもの登下校の見守りなど	高齢者等への声かけ、見守り活動	高齢者等の通院、買い物等の付き添い	フードバンク・フードパントリー	福祉に関する体験や勉強会（社会福祉審議会による出前講座、アイマスクや車椅子体験、高齢者疑似体験等）
総合	実数	904	474	198	210	26	37	7	3	6
	%		52.4	21.9	23.2	2.9	4.1	0.8	0.3	0.7
年代別	20歳代	11	54.5	9.1	18.2	-	-	-	-	-
	30歳代	46	45.7	17.4	15.2	10.9	-	-	2.2	-
	40歳代	96	57.3	25.0	18.8	7.3	5.2	-	1.0	-
	50歳代	130	56.2	25.4	26.9	1.5	0.8	0.8	0.8	-
	60歳代	224	59.8	24.1	23.7	2.7	4.0	0.4	-	0.4
	70歳以上	377	45.9	19.1	23.9	1.6	5.8	1.3	-	1.1
	無回答	20	60.0	30.0	25.0	-	-	-	-	5.0
市・町村別	市	715	50.9	25.2	26.9	14.1	9.8	5.0	3.4	3.5
	町村	181	58.6	16.6	3.3	20.4	6.1	11.6	6.6	6.1
広域市町村圏別	高知市	452	53.1	34.7	26.1	2.2	2.4	0.2	0.7	0.9
	安芸広域圏	70	52.9	7.1	28.6	4.3	5.7	-	-	-
	南国・香美広域圏	89	53.9	13.5	25.8	3.4	6.7	3.4	-	1.1
	嶺北広域圏	25	68.0	4.0	12.0	4.0	-	-	-	-
	仁淀川広域圏	63	71.4	3.2	15.9	1.6	6.3	-	-	-
	高吾北広域圏	29	41.4	3.4	6.9	3.4	6.9	3.4	-	-
	高幡広域圏	62	43.5	4.8	8.1	3.2	6.5	1.6	-	-
	幡多広域圏	106	41.5	16.0	27.4	4.7	4.7	0.9	-	0.9
	無回答	8	50.0	-	-	-	12.5	-	-	-
職業別	農林業	75	60.0	8.0	21.3	2.7	5.3	1.3	-	-
	漁業	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-
	商工サービス業自営	56	50.0	21.4	17.9	3.6	-	1.8	-	1.8
	事務職	98	58.2	28.6	26.5	6.1	5.1	1.0	2.0	-
	技術職	64	59.4	23.4	32.8	1.6	1.6	-	-	-
	労務職	16	43.8	18.8	25.0	-	12.5	-	-	-
	管理職	37	56.8	21.6	18.9	2.7	5.4	-	-	-
	自由業	26	46.2	19.2	15.4	-	3.8	-	-	3.8
	主婦・主夫	134	50.7	23.1	21.6	6.0	5.2	0.7	-	-
	学生	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	無職	278	47.8	24.5	27.0	1.1	4.7	0.7	-	1.1
	その他	107	55.1	18.7	15.0	1.9	1.9	-	0.9	-
	無回答	11	45.5	18.2	18.2	9.1	-	-	-	9.1

(単位：人、%)

児の 迎や放 の支 援)	フ ア ミ リ ー サ ポ ー ト セ ン タ ー の 会 員 (保 育 園 等 の 送 り 受 け の 預 かり 等 の 育 児 の 支 援)	町 内 会 や P T A な ど 団 体 の 会 合 、 バ ザ ー 等 の イ ベ ン ト	お 祭 り な ど 地 域 の 文 化 の 継 承	地 域 で の ス ポ ー ツ や 文 化 活 動 の サ ー ク ル	地 域 の 集 い の 場 (あ つ た か ふ れ あ い セ ン タ ー 、 公 民 館 等)	子 ど も や 子 育 て 家 庭 に 向 け た 集 い の 場 (子 ど も 食 堂 、 子 育 て サ ー ク ル 等)	子 ど も の 学 習 支 援 (読 み 聞 かせ 、 授 業 補 助 な ど)	障 害 の あ る 方 や そ の ご 家 族 の 集 い の 場 (各 種 支 援 者 団 体 の 活 動 や 地 域 活 動 支 援 セ ン タ ー 等)	そ の 他	無 回 答
3	81	138	36	57	14	12	2	11	122	
0.3	9.0	15.3	4.0	6.3	1.5	1.3	0.2	1.2	13.5	
9.1	-	9.1	-	9.1	-	-	-	9.1	18.2	
-	6.5	23.9	13.0	4.3	6.5	2.2	-	-	8.7	
-	18.8	17.7	7.3	7.3	4.2	5.2	-	2.1	8.3	
0.8	16.2	20.8	3.8	3.1	2.3	0.8	-	0.8	10.0	
0.4	7.1	17.4	2.2	4.9	0.4	-	0.4	0.4	11.6	
-	5.6	10.3	3.2	8.5	0.5	0.5	0.3	1.1	17.8	
-	10.0	20.0	5.0	-	5.0	15.0	-	10.0	10.0	
2.5	1.5	1.1	0.8	0.8	0.4	0.4	0.3	1.3	13.0	
4.4	1.7	2.2	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	14.4	
-	11.1	14.4	3.1	5.1	0.9	0.7	0.4	1.5	11.1	
-	5.7	18.6	10.0	7.1	2.9	4.3	-	1.4	20.0	
2.2	10.1	16.9	5.6	5.6	4.5	4.5	-	-	12.4	
-	4.0	24.0	-	8.0	4.0	-	-	4.0	16.0	
-	6.3	11.1	3.2	1.6	1.6	1.6	-	1.6	7.9	
-	6.9	31.0	-	13.8	-	-	-	-	10.3	
-	11.3	16.1	8.1	12.9	-	1.6	-	-	21.0	
0.9	3.8	12.3	2.8	8.5	1.9	-	-	0.9	17.9	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	37.5	
-	6.7	25.3	4.0	5.3	1.3	4.0	-	1.3	16.0	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1.8	8.9	7.1	3.6	10.7	1.8	-	-	1.8	17.9	
-	13.3	20.4	6.1	7.1	3.1	1.0	-	-	8.2	
-	14.1	14.1	3.1	1.6	6.3	4.7	-	-	6.3	
-	6.3	18.8	6.3	-	-	-	-	-	25.0	
-	10.8	18.9	2.7	-	-	2.7	-	2.7	10.8	
-	3.8	34.6	11.5	7.7	3.8	-	3.8	-	11.5	
0.7	9.7	11.9	6.0	7.5	2.2	0.7	-	0.7	14.2	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
0.4	6.5	12.9	2.9	8.3	0.4	1.1	0.4	1.8	15.1	
-	11.2	13.1	0.9	3.7	-	-	-	1.9	13.1	
-	-	9.1	9.1	-	-	-	-	-	18.2	

【問13】 (問12でイと回答した方のみ) イと回答した理由は下記のどれですか。(ひとつだけ○)

(単位：人、%)

		サンプル	興味がない・関わりたくな	忙しい・忙しくなる	金銭的に余裕がない	体調・体力に不安がある	がどうすればそのような活動ができるのか分からない	無回答
総合	実数	348	62	104	11	83	67	21
	%	100.0	17.8	29.9	3.2	23.9	19.3	6.0
年代別	20歳代	19	31.6	21.1	-	5.3	42.1	-
	30歳代	27	18.5	51.9	3.7	-	22.2	3.7
	40歳代	50	16.0	52.0	6.0	10.0	14.0	2.0
	50歳代	59	22.0	37.3	1.7	6.8	32.2	-
	60歳代	54	24.1	35.2	-	16.7	16.7	7.4
	70歳以上	122	12.3	13.1	4.9	46.7	13.1	9.8
	無回答	17	11.8	17.6	-	41.2	11.8	17.6
市・町村別	市	293	17.7	31.4	2.7	23.9	19.1	5.1
	町村	46	19.6	26.1	4.3	23.9	17.4	8.7
広域市町村圏別	高知市	160	16.3	31.9	1.9	24.4	21.9	3.8
	安芸広域圏	22	13.6	31.8	9.1	13.6	22.7	9.1
	南国・香美広域圏	62	14.5	32.3	1.6	30.6	19.4	1.6
	嶺北広域圏	4	-	-	-	100.0	-	-
	仁淀川広域圏	14	35.7	35.7	7.1	14.3	-	7.1
	高吾北広域圏	10	20.0	30.0	10.0	30.0	10.0	-
	高幡広域圏	26	30.8	23.1	-	15.4	11.5	19.2
	幡多広域圏	41	19.5	29.3	4.9	17.1	19.5	9.8
	無回答	9	11.1	-	11.1	22.2	33.3	22.2
職業別	農林業	15	13.3	40.0	-	20.0	6.7	20.0
	漁業	1	-	-	100.0	-	-	-
	商工サービス業自営	23	8.7	52.2	4.3	17.4	13.0	4.3
	事務職	46	17.4	41.3	-	8.7	30.4	2.2
	技術職	24	33.3	41.7	4.2	-	20.8	-
	労務職	8	25.0	37.5	-	-	37.5	-
	管理職	6	16.7	66.7	-	-	16.7	-
	自由業	8	12.5	62.5	-	12.5	12.5	-
	主婦・主夫	32	21.9	18.8	-	28.1	31.3	-
	学生	7	28.6	28.6	-	-	42.9	-
	無職	115	16.5	6.1	4.3	48.7	11.3	13.0
	その他	54	16.7	50.0	5.6	7.4	20.4	-
	無回答	9	11.1	33.3	-	22.2	22.2	11.1

【問14】 ア～チの中で、今後参加するとしたらどの活動に参加しますか。
 (上位3つに○を記載ください) ※参加者、運営側どちらの視点でもかまいません。

		サンプル	ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃活動	資源ゴミの回収(廃品回収、リサイクル活動など)	避難訓練等の災害に備えた取組	防犯パトロール、子ども登下校の見守りなど	高齢者等への声かけ、見守り活動	高齢者等の通院、買い物等の付き添い	フードバンク・フードパントリー	福祉に関する体験や勉強会(社会福祉審議会による出前講座、アイマスクや車椅子体験、高齢者疑似体験等)
総合	実数	1,308	749	424	596	125	229	49	47	68
	%		57.3	32.4	45.6	9.6	17.5	3.7	3.6	5.2
年代別	20歳代	32	43.8	9.4	40.6	3.1	3.1	6.3	-	9.4
	30歳代	75	53.3	26.7	28.0	32.0	12.0	5.3	6.7	1.3
	40歳代	148	53.4	30.4	37.8	15.5	11.5	2.0	8.1	3.4
	50歳代	194	57.2	30.4	44.3	10.8	12.9	4.6	7.7	7.2
	60歳代	290	62.1	39.7	50.0	9.7	22.1	1.0	2.8	3.8
	70歳以上	524	58.4	31.9	49.0	4.8	20.6	5.0	1.3	6.3
	無回答	45	42.2	33.3	40.0	6.7	11.1	4.4	-	2.2
市・町村別	市	1,044	56.5	47.3	36.5	19.8	16.3	12.5	13.3	9.8
	町村	241	62.2	40.7	15.4	31.1	23.2	24.1	8.7	9.1
広域市町村圏別	高知市	629	58.0	45.3	47.9	10.5	15.1	3.3	4.0	5.4
	安芸広域圏	94	66.0	18.1	52.1	12.8	17.0	3.2	4.3	4.3
	南国・香美広域圏	159	50.9	18.2	40.9	8.2	8.8	2.5	5.0	5.0
	嶺北広域圏	33	72.7	24.2	42.4	-	12.1	9.1	3.0	3.0
	仁淀川広域圏	81	55.6	8.6	40.7	11.1	25.9	1.2	3.7	2.5
	高吾北広域圏	41	43.9	19.5	26.8	7.3	17.1	4.9	2.4	2.4
	高幡広域圏	92	60.9	18.5	39.1	6.5	32.6	4.3	2.2	4.3
	幡多広域圏	156	57.1	30.1	53.2	9.6	25.0	5.8	1.9	8.3
	無回答	23	39.1	26.1	17.4	4.3	13.0	8.7	-	4.3
職業別	農林業	95	73.7	22.1	54.7	3.2	17.9	2.1	3.2	4.2
	漁業	3	33.3	-	-	-	33.3	33.3	-	-
	商工サービス業自営	80	63.7	41.3	51.2	16.3	22.5	6.3	5.0	1.3
	事務職	146	55.5	32.9	50.0	12.3	15.1	2.1	5.5	6.2
	技術職	88	65.9	29.5	58.0	10.2	13.6	3.4	1.1	3.4
	労務職	25	60.0	36.0	40.0	12.0	16.0	4.0	4.0	4.0
	管理職	45	62.2	28.9	44.4	20.0	22.2	-	11.1	2.2
	自由業	35	57.1	31.4	20.0	2.9	14.3	2.9	8.6	8.6
	主婦・主夫	174	58.0	33.3	42.0	9.8	21.8	4.6	5.7	4.6
	学生	8	37.5	12.5	62.5	-	-	-	-	-
	無職	416	52.6	33.7	44.5	4.6	16.8	3.6	1.9	7.7
	その他	166	55.4	35.5	42.2	18.1	17.5	4.8	2.4	3.6
	無回答	27	37.0	18.5	33.3	11.1	11.1	7.4	-	-

(単位：人、%)

児の 迎や放 支援)	ファミリー の会員 の預か り等の 送	町内会 やPTA などの 団体の 会合、 バザー 等のイ ベント	お祭り など地 域の文 化の継 承	地域で のスポ ーツや 文化活 動のサー クル	地域の 集いの 場(あつ たか ふれあ いセン ター、 公民館 等)	子ども や子育て 家庭に 向け た集いの 場(子 ども食 堂、 子育て サークル 等)	子ども の学習 支援(読 み聞 かせ、 授業補 助など)	障害の ある方 やその ご家族 の集いの 場(各 種支 援者団 体の活 動や地 域活動 支援セ ンター 等)	その他	無 回 答
30	162	287	114	189	68	51	38	33	101	
2.3	12.4	21.9	8.7	14.4	5.2	3.9	2.9	2.5	7.7	
3.1	18.8	25.0	15.6	3.1	12.5	12.5	6.3	3.1	3.1	
4.0	20.0	34.7	14.7	5.3	18.7	6.7	2.7	1.3	8.0	
3.4	13.5	29.7	7.4	8.1	8.1	8.1	2.0	2.0	4.1	
4.1	16.0	21.6	12.9	11.9	7.2	4.1	4.1	1.0	7.2	
2.4	13.8	19.3	6.2	11.0	4.1	4.5	2.1	1.7	6.6	
1.1	9.2	19.3	7.8	21.6	2.1	1.7	3.2	3.6	8.6	
-	4.4	22.2	6.7	8.9	2.2	-	-	4.4	22.2	
9.2	5.5	5.2	4.1	3.6	3.7	2.5	2.2	2.3	7.5	
7.1	4.1	5.8	3.3	3.7	3.3	5.0	2.9	2.9	7.1	
2.1	14.1	17.8	7.9	10.7	4.8	3.7	2.4	2.1	6.7	
-	7.4	25.5	9.6	17.0	5.3	4.3	1.1	3.2	5.3	
3.1	12.6	25.2	15.1	15.7	11.3	5.7	2.5	3.8	9.4	
9.1	3.0	33.3	-	33.3	9.1	3.0	-	9.1	3.0	
3.7	14.8	30.9	9.9	14.8	9.9	4.9	6.2	2.5	4.9	
-	4.9	29.3	7.3	24.4	2.4	2.4	4.9	4.9	19.5	
2.2	15.2	26.1	7.6	20.7	1.1	5.4	4.3	2.2	6.5	
2.6	9.6	21.8	7.7	17.9	1.3	2.6	4.5	-	9.0	
-	8.7	21.7	4.3	4.3	-	-	-	8.7	26.1	
1.1	8.4	38.9	8.4	24.2	1.1	2.1	2.1	3.2	4.2	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	66.7	
1.3	16.3	20.0	10.0	8.8	10.0	3.8	2.5	-	2.5	
2.1	15.8	22.6	6.8	7.5	6.2	3.4	2.7	0.7	5.5	
2.3	21.6	29.5	17.0	4.5	9.1	5.7	1.1	-	5.7	
-	12.0	12.0	16.0	8.0	4.0	-	-	-	12.0	
2.2	6.7	31.1	13.3	15.6	6.7	4.4	4.4	-	2.2	
5.7	17.1	37.1	14.3	20.0	8.6	5.7	8.6	-	5.7	
4.0	9.2	16.1	9.2	19.0	5.2	4.6	1.7	2.3	8.0	
12.5	12.5	25.0	12.5	-	12.5	25.0	-	-	-	
1.4	12.7	19.0	5.3	17.8	3.1	2.9	3.8	4.6	10.8	
3.6	9.0	18.7	10.8	11.4	6.6	6.0	3.0	2.4	5.4	
-	7.4	18.5	3.7	7.4	3.7	-	-	7.4	22.2	

【問15】 困難な課題を抱える方（世帯）が、地域で孤立することなく暮らしていくには、どのようなことが必要と思いますか。（3つまで○）

		サンプル	口を丸ごと相談できる人（窓口に近づくことができる人）	話相談（SNS等）	気軽な相談（無料電話）	つながり続ける支援者がいること	就労体験など課題に応じた支援や訓練の場、学習（仕事等）	子ども食堂のスタッフ（清掃等）	地域で何らかの役割を持つ（高齢者の見守り活動、ボランティア）	ふれあいのセンター（あったか）	住民同士の交流の場がある（お祭り、体操教室、）
総合	実数	1,308	1034	486	451	150	198	394			
	%		79.1	37.2	34.5	11.5	15.1	30.1			
年代別	20歳代	32	59.4	62.5	34.4	9.4	9.4	18.8			
	30歳代	75	72.0	48.0	30.7	24.0	16.0	18.7			
	40歳代	148	77.0	35.8	42.6	14.9	14.9	20.9			
	50歳代	194	80.4	38.7	41.8	12.9	17.0	25.3			
	60歳代	290	83.1	33.4	33.4	13.1	17.9	27.6			
	70歳以上	524	80.2	35.9	31.5	7.4	13.2	38.7			
	無回答	45	66.7	37.8	24.4	11.1	15.6	24.4			
市・町村別	市	1,044	80.1	39.9	32.9	11.0	14.0	29.5			
	町村	241	75.9	27.0	41.9	14.5	19.5	34.0			
広域市町村圏別	高知市	629	80.4	41.3	35.1	10.2	13.7	29.4			
	安芸広域圏	94	75.5	40.4	34.0	16.0	14.9	26.6			
	南国・香美広域圏	159	78.0	36.5	27.0	11.9	17.0	33.3			
	嶺北広域圏	33	84.8	27.3	54.5	6.1	21.2	39.4			
	仁淀川広域圏	81	81.5	28.4	35.8	14.8	16.0	28.4			
	高吾北広域圏	41	73.2	24.4	46.3	12.2	14.6	41.5			
	高幡広域圏	92	80.4	30.4	34.8	15.2	20.7	30.4			
	幡多広域圏	156	76.9	35.9	32.1	12.2	13.5	29.5			
	無回答	23	65.2	17.4	30.4	-	21.7	17.4			
職業別	農林業	95	87.4	30.5	31.6	13.7	21.1	52.6			
	漁業	3	100.0	-	-	66.7	33.3	-			
	商工サービス業自営	80	78.8	37.5	28.7	16.3	13.8	30.0			
	事務職	146	82.2	41.1	34.2	13.0	13.7	26.0			
	技術職	88	78.4	46.6	35.2	19.3	26.1	25.0			
	労務職	25	80.0	48.0	40.0	8.0	4.0	20.0			
	管理職	45	64.4	28.9	33.3	13.3	35.6	33.3			
	自由業	35	80.0	34.3	37.1	8.6	11.4	20.0			
	主婦・主夫	174	74.7	35.6	40.8	10.3	12.6	28.7			
	学生	8	75.0	62.5	37.5	12.5	12.5	-			
	無職	416	81.5	36.8	30.3	9.1	12.5	32.9			
	その他	166	77.7	36.1	44.0	9.6	13.3	24.7			
	無回答	27	55.6	33.3	22.2	7.4	18.5	18.5			

(単位：人、%)

体が開設する居場所(支援団体)	自宅以外に安心していられること(交流の場があること)	その他	無回答
337	273	15	42
25.8	20.9	1.1	3.2
46.9	15.6	-	-
30.7	28.0	-	-
27.7	21.6	1.4	-
28.4	24.7	1.0	1.0
26.6	19.7	1.0	2.4
23.3	19.5	1.0	4.6
8.9	17.8	6.7	20.0
26.8	20.8	1.1	2.4
23.2	20.7	0.8	4.6
27.0	21.3	1.0	2.2
24.5	17.0	-	3.2
27.7	18.9	1.9	1.3
24.2	21.2	-	-
32.1	21.0	1.2	3.7
9.8	24.4	-	4.9
27.2	16.3	-	4.3
23.1	24.4	1.9	5.1
4.3	26.1	8.7	26.1
15.8	18.9	1.1	2.1
33.3	-	-	-
21.3	20.0	1.3	6.3
31.5	19.9	2.1	-
31.8	12.5	-	1.1
28.0	16.0	-	-
28.9	26.7	4.4	2.2
31.4	34.3	2.9	-
31.0	24.7	-	3.4
37.5	12.5	-	-
22.4	19.2	0.2	4.6
25.9	25.3	3.0	0.6
22.2	18.5	3.7	25.9

【問16】 高知県では地域の支え合いの力※がどのくらいできていると思いますか。
 (下のグラフで適当と思うところに○印をお願いします。)

		サ ン プ ル	0 %	5 %	1 0 %	1 5 %	2 0 %	2 5 %	3 0 %	3 5 %	4 0 %	4 5 %
総 合	実数	1,308	38	3	53	4	117	17	172	8	153	11
	%	100.0	2.9	0.2	4.1	0.3	8.9	1.3	13.1	0.6	11.7	0.8
年 代 別	20歳代	32.0	-	-	-	-	9.4	3.1	6.3	-	12.5	-
	30歳代	75.0	4.0	-	4.0	-	21.3	1.3	14.7	1.3	8.0	-
	40歳代	148.0	2.7	-	3.4	0.7	8.1	0.7	12.2	-	17.6	-
	50歳代	194.0	1.5	0.5	4.1	-	8.2	1.0	13.9	-	12.4	2.1
	60歳代	290.0	2.1	-	3.4	-	10.3	2.4	13.8	1.0	11.0	1.4
	70歳以上	524.0	3.4	0.4	4.8	0.6	6.5	0.8	13.7	0.8	10.5	0.6
	無回答	45.0	8.9	-	4.4	-	13.3	2.2	4.4	-	13.3	-
市 ・ 町 村 別	市	1,044	2.7	0.2	4.9	0.4	9.7	1.2	13.9	0.6	11.4	0.8
	町村	241	3.3	0.4	0.4	0.0	6.6	1.7	10.8	0.4	13.3	0.8
広 域 市 町 村 圏 別	高知市	629.0	2.4	0.3	4.9	0.5	10.8	1.4	14.5	0.8	12.1	1.1
	安芸広域圏	94.0	1.1	-	2.1	1.1	6.4	1.1	18.1	-	10.6	-
	南国・香美広域圏	159.0	4.4	-	4.4	-	10.1	0.6	10.7	0.6	8.2	0.6
	嶺北広域圏	33.0	3.0	-	-	-	3.0	6.1	6.1	3.0	3.0	-
	仁淀川広域圏	81.0	6.2	-	2.5	-	9.9	-	12.3	-	18.5	-
	高吾北広域圏	41.0	7.3	-	2.4	-	7.3	2.4	14.6	-	12.2	2.4
	高幡広域圏	92.0	4.3	-	1.1	-	5.4	2.2	13.0	-	17.4	-
	幡多広域圏	156.0	-	0.6	5.1	-	6.4	0.6	10.3	-	9.6	0.6
	無回答	23.0	8.7	-	4.3	-	-	-	4.3	4.3	8.7	4.3
職 業 別	農林業	95.0	-	-	1.1	-	5.3	1.1	16.8	1.1	13.7	-
	漁業	3.0	-	-	-	-	-	-	33.3	-	-	-
	商工サービス業自営	80.0	3.8	-	-	-	12.5	1.3	13.8	-	13.8	6.3
	事務職	146.0	2.7	-	1.4	0.7	10.3	-	11.6	0.7	13.0	0.7
	技術職	88.0	2.3	-	1.1	-	13.6	-	13.6	-	14.8	1.1
	労務職	25.0	-	-	4.0	-	16.0	-	16.0	-	20.0	-
	管理職	45.0	4.4	-	2.2	-	6.7	-	15.6	-	11.1	-
	自由業	35.0	-	2.9	2.9	-	5.7	5.7	5.7	-	14.3	-
	主婦・主夫	174.0	2.3	-	3.4	-	7.5	2.3	16.7	1.1	11.5	-
	学生	8.0	-	-	-	-	-	-	12.5	-	12.5	-
	無職	416.0	4.6	0.5	5.0	0.5	8.2	1.7	10.8	0.7	8.7	0.5
	その他	166.0	1.2	-	10.8	0.6	10.8	0.6	16.3	0.6	13.3	1.2
	無回答	27.0	7.4	-	3.7	-	3.7	3.7	-	-	11.1	-

(単位：人、%)

50%	55%	60%	65%	70%	75%	80%	85%	90%	95%	100%	無回答
396	1	107	3	59	4	23	1	7	0	3	128
30.3	0.1	8.2	0.2	4.5	0.3	1.8	0.1	0.5	0.0	0.2	9.8
34.4	-	21.9	-	6.3	-	6.3	-	-	-	-	-
25.3	-	9.3	-	5.3	-	-	-	-	-	-	5.3
33.8	-	8.1	-	6.1	-	2.7	-	-	-	-	4.1
31.4	-	8.8	-	5.7	0.5	1.0	-	0.5	-	-	8.2
30.3	0.3	6.9	1.0	4.1	0.3	2.1	0.3	-	-	0.7	8.3
29.4	-	8.0	-	4.0	0.4	1.5	-	1.1	-	0.2	13.4
28.9	-	4.4	-	-	-	2.2	-	-	-	-	17.8
30.1	0.1	7.8	0.2	4.2	0.2	1.3	0.1	0.6	0.0	0.1	9.7
30.3	0.0	10.8	0.4	6.2	0.8	3.7	0.0	0.4	0.0	0.8	8.7
29.1	0.2	7.2	0.2	4.6	0.3	1.1	-	0.6	-	0.2	7.8
35.1	-	4.3	-	4.3	-	6.4	-	1.1	-	-	8.5
32.1	-	9.4	-	5.0	-	1.3	-	0.6	-	-	11.9
36.4	-	15.2	-	6.1	3.0	-	-	-	-	3.0	12.1
24.7	-	8.6	-	1.2	-	4.9	-	1.2	-	-	9.9
19.5	-	12.2	2.4	2.4	-	-	-	-	-	2.4	12.2
28.3	-	10.9	1.1	7.6	1.1	1.1	-	-	-	-	6.5
34.6	-	10.3	-	4.5	-	1.9	0.6	-	-	-	14.7
39.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26.1
28.4	-	12.6	-	9.5	-	2.1	-	1.1	-	1.1	6.3
66.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27.5	-	8.8	-	2.5	-	2.5	-	-	-	-	7.5
31.5	-	11.0	-	6.8	-	3.4	-	-	-	-	6.2
37.5	-	6.8	-	1.1	1.1	2.3	-	-	-	-	4.5
20.0	-	12.0	-	8.0	-	-	-	-	-	-	4.0
33.3	-	13.3	-	11.1	-	-	-	-	-	-	2.2
28.6	-	8.6	-	5.7	-	2.9	-	-	-	-	17.1
28.7	-	5.2	0.6	5.7	-	1.1	-	1.7	-	-	12.1
37.5	-	12.5	-	12.5	-	12.5	-	-	-	-	-
32.5	0.2	7.7	0.2	2.4	0.5	1.4	0.2	0.2	-	0.2	13.2
23.5	-	5.4	0.6	4.2	0.6	1.2	-	1.2	-	0.6	7.2
33.3	-	11.1	-	-	-	-	-	-	-	-	25.9

【問17】 あったかパーキング制度（高齢者や障害のある方など移動に配慮が必要な方に利用証を交付し優先駐車場を利用しやすくする制度）や、ヘルプマーク（援助や配慮を必要としていることをわかりやすくするためのマーク）を知っていますか。（ひとつだけ○）

（単位：人、％）

		サンプル	両方知っている	あったかパーキング制度は知っている	ヘルプマークは知っている	どちらも知らない	無回答
総合	実数	1,308	252	452	83	496	25
	%	100.0	19.3	34.6	6.3	37.9	1.9
年代別	20歳代	32	40.6	9.4	21.9	28.1	-
	30歳代	75	28.0	49.3	6.7	16.0	-
	40歳代	148	33.1	42.6	8.1	15.5	0.7
	50歳代	194	23.2	38.1	5.2	33.0	0.5
	60歳代	290	20.7	34.8	7.6	36.6	0.3
	70歳以上	524	10.9	31.1	4.6	51.1	2.3
	無回答	45	15.6	24.4	6.7	31.1	22.2
市・町村別	市	1,044	19.8	35.1	6.8	37.1	1.2
	町村	241	18.3	34.9	4.6	40.2	2.1
広域市町村圏別	高知市	629	21.5	37.2	6.4	33.5	1.4
	安芸広域圏	94	19.1	33.0	4.3	42.6	1.1
	南国・香美広域圏	159	19.5	29.6	8.8	42.1	-
	嶺北広域圏	33	30.3	27.3	3.0	33.3	6.1
	仁淀川広域圏	81	24.7	38.3	6.2	29.6	1.2
	高吾北広域圏	41	7.3	26.8	2.4	61.0	2.4
	高幡広域圏	92	16.3	35.9	4.3	43.5	-
	幡多広域圏	156	12.2	34.6	8.3	42.3	2.6
	無回答	23	4.3	8.7	4.3	52.2	30.4
職業別	農林業	95	13.7	37.9	6.3	41.1	1.1
	漁業	3	-	100.0	-	-	-
	商工サービス業自営	80	20.0	42.5	5.0	31.3	1.3
	事務職	146	29.5	37.0	8.2	25.3	-
	技術職	88	22.7	39.8	10.2	26.1	1.1
	労務職	25	20.0	36.0	8.0	36.0	-
	管理職	45	24.4	48.9	-	26.7	-
	自由業	35	25.7	31.4	8.6	34.3	-
	主婦・主夫	174	21.3	29.3	7.5	39.7	2.3
	学生	8	12.5	-	50.0	37.5	-
	無職	416	11.5	30.3	4.1	52.6	1.4
	その他	166	28.9	38.6	7.8	22.9	1.8
	無回答	27	3.7	25.9	-	37.0	33.3

【問18】 ノーリフティングケア（介護する側・される側双方において安全で安心な、「持ち上げない・抱え上げない・引きづらない」ケア）を知っていますか。（ひとつだけ○）

（単位：人、％）

		サンプル	知っている	知らない	無回答
総合	実数	1,308	273	1011	24
	％	100.0	20.9	77.3	1.8
年代別	20歳代	32	15.6	84.4	-
	30歳代	75	20.0	80.0	-
	40歳代	148	24.3	75.0	0.7
	50歳代	194	27.3	72.2	0.5
	60歳代	290	22.8	77.2	-
	70歳以上	524	17.2	80.0	2.9
	無回答	45	17.8	66.7	15.6
市・町村別	市	1,044	21.0	77.5	1.5
	町村	241	20.7	78.0	1.2
広域市町村圏別	高知市	629	22.9	75.4	1.7
	安芸広域圏	94	19.1	79.8	1.1
	南国・香美広域圏	159	21.4	78.0	0.6
	嶺北広域圏	33	18.2	78.8	3.0
	仁淀川広域圏	81	18.5	80.2	1.2
	高吾北広域圏	41	17.1	80.5	2.4
	高幡広域圏	92	21.7	78.3	-
	幡多広域圏	156	16.0	82.1	1.9
	無回答	23	17.4	60.9	21.7
職業別	農林業	95	20.0	77.9	2.1
	漁業	3	-	100.0	-
	商工サービス業自営	80	18.8	80.0	1.3
	事務職	146	22.6	77.4	-
	技術職	88	26.1	72.7	1.1
	労務職	25	24.0	76.0	-
	管理職	45	26.7	73.3	-
	自由業	35	31.4	68.6	-
	主婦・主夫	174	21.8	75.3	2.9
	学生	8	-	100.0	-
	無職	416	15.1	83.4	1.4
	その他	166	28.9	69.3	1.8
	無回答	27	18.5	59.3	22.2

【問19】 高知県福祉・介護事業所認証評価制度（キャリアパスや人材育成、働きやすい職場整備、利用者の満足度の向上につながる取組を積極的に行っている事業所を県が認証する制度）を知っていますか。（ひとつだけ○）

（単位：人、％）

		サンプル	知っている	知らない	無回答
総合	実数	1,308	124	1116	68
	％	100.0	9.5	85.3	5.2
年代別	20歳代	32	6.3	93.8	-
	30歳代	75	8.0	92.0	-
	40歳代	148	16.2	82.4	1.4
	50歳代	194	12.9	84.5	2.6
	60歳代	290	9.3	88.6	2.1
	70歳以上	524	7.4	83.8	8.8
	無回答	45	2.2	77.8	20.0
市・町村別	市	1,044	9.7	85.6	4.7
	町村	241	9.1	85.9	5.0
広域市町村圏別	高知市	629	11.1	84.7	4.1
	安芸広域圏	94	12.8	79.8	7.4
	南国・香美広域圏	159	6.9	87.4	5.7
	嶺北広域圏	33	9.1	78.8	12.1
	仁淀川広域圏	81	7.4	90.1	2.5
	高吾北広域圏	41	12.2	85.4	2.4
	高幡広域圏	92	8.7	90.2	1.1
	幡多広域圏	156	5.1	87.8	7.1
	無回答	23	4.3	65.2	30.4
職業別	農林業	95	6.3	87.4	6.3
	漁業	3	-	100.0	-
	商工サービス業自営	80	8.8	87.5	3.8
	事務職	146	10.3	89.7	-
	技術職	88	11.4	87.5	1.1
	労務職	25	12.0	88.0	-
	管理職	45	17.8	80.0	2.2
	自由業	35	14.3	82.9	2.9
	主婦・主夫	174	8.6	82.8	8.6
	学生	8	-	100.0	-
	無職	416	6.5	85.8	7.7
	その他	166	15.7	83.1	1.2
	無回答	27	7.4	66.7	25.9

【問20】 あなたの持っている「福祉・介護の仕事に対するイメージ」はどのようなものですか。
(当てはまるものすべてに○)

(単位：人、%)

		サンプル	にやりがいがある (人や社会)	大変・きつい	賃金が安い	将来性がある	離職する人が多い	良い労働条件 (福利厚生等)が	悪い労働条件 (福利厚生等)が	働きやすい (労働時間・休日)	その他	無回答
総合	実数	1,308	458	967	781	131	531	24	440	35	48	94
	%		35.0	73.9	59.7	10.0	40.6	1.8	33.6	2.7	3.7	7.2
年代別	20歳代	32	21.9	84.4	81.3	15.6	62.5	3.1	31.3	3.1	6.3	-
	30歳代	75	30.7	93.3	78.7	8.0	50.7	1.3	32.0	1.3	4.0	-
	40歳代	148	37.2	84.5	66.9	14.2	50.0	1.4	32.4	2.0	2.0	0.7
	50歳代	194	41.2	81.4	60.8	9.3	46.9	2.1	34.5	2.1	2.1	1.0
	60歳代	290	35.5	79.3	68.6	10.0	45.9	1.7	42.1	1.7	3.8	2.4
	70歳以上	524	34.9	63.4	49.8	9.2	30.7	1.7	30.0	3.6	3.8	13.9
	無回答	45	15.6	55.6	42.2	8.9	31.1	4.4	26.7	4.4	11.1	24.4
市・町村別	市	1,044	35.6	75.6	60.7	10.4	41.7	1.7	35.2	2.2	3.2	6.6
	町村	241	34.0	71.8	58.1	9.1	38.2	2.1	29.5	5.0	5.4	6.6
広域市町村圏別	高知市	629	36.7	78.2	62.8	10.2	44.7	1.3	35.9	1.6	3.7	5.1
	安芸広域圏	94	26.6	67.0	51.1	8.5	44.7	2.1	29.8	5.3	2.1	12.8
	南国・香美広域圏	159	39.6	76.7	63.5	11.9	40.3	3.8	35.2	3.1	1.9	8.2
	嶺北広域圏	33	42.4	60.6	48.5	12.1	30.3	3.0	21.2	9.1	9.1	15.2
	仁淀川広域圏	81	28.4	75.3	54.3	11.1	32.1	1.2	32.1	4.9	4.9	4.9
	高吾北広域圏	41	31.7	73.2	51.2	7.3	29.3	-	24.4	-	7.3	2.4
	高幡広域圏	92	37.0	69.6	60.9	9.8	34.8	3.3	37.0	4.3	3.3	4.3
	幡多広域圏	156	32.7	70.5	59.6	9.6	38.5	1.3	32.7	2.6	3.2	9.0
	無回答	23	17.4	21.7	30.4	-	17.4	4.3	8.7	-	8.7	39.1
職業別	農林業	95	31.6	68.4	58.9	11.6	32.6	1.1	35.8	2.1	2.1	11.6
	漁業	3	33.3	33.3	66.7	-	33.3	-	33.3	-	-	-
	商工サービス業自営	80	46.3	76.3	60.0	13.8	43.8	6.3	32.5	5.0	5.0	1.3
	事務職	146	41.1	87.0	61.6	13.0	47.3	2.1	28.1	2.1	2.1	-
	技術職	88	36.4	83.0	77.3	12.5	47.7	-	37.5	-	3.4	-
	労務職	25	20.0	92.0	80.0	24.0	52.0	4.0	36.0	4.0	-	-
	管理職	45	28.9	84.4	62.2	13.3	48.9	-	44.4	2.2	2.2	-
	自由業	35	25.7	62.9	54.3	5.7	48.6	-	31.4	-	5.7	8.6
	主婦・主夫	174	39.1	74.7	59.8	8.0	42.5	1.1	37.4	2.9	3.4	9.8
	学生	8	12.5	87.5	75.0	12.5	37.5	-	62.5	-	-	-
	無職	416	32.5	65.1	53.4	8.4	33.4	1.7	33.4	2.9	4.8	11.8
	その他	166	37.3	81.9	66.3	9.0	48.8	2.4	32.5	4.2	3.0	2.4
	無回答	27	18.5	48.1	29.6	-	14.8	3.7	7.4	-	7.4	33.3

【問21】 高知版ネウボラの実施における妊娠・出産・子育て支援機関やサービスについて、あなたが知っている機関やサービスを次の中から選択してください。（当てはまるものすべてに○）

（単位：人、％）

		サンプル	市町村の「子育て世代包括支援センター」	市町村の「地域子育て支援センター」	市町村の「子ども家庭総合支援拠点」	ファミリー・サポート・センター	子育てサークル	子ども食堂	出産・育児応援サイト「こうちプレマネット」	無回答
総合	実数	1,308	340	410	74	173	160	720	67	354
	％		26.0	31.3	5.7	13.2	12.2	55.0	5.1	27.1
年代別	20歳代	32	15.6	28.1	-	18.8	15.6	59.4	-	31.3
	30歳代	75	44.0	54.7	8.0	34.7	20.0	62.7	17.3	14.7
	40歳代	148	37.2	45.9	9.5	31.1	25.7	63.5	13.5	16.2
	50歳代	194	25.8	37.1	6.2	18.6	14.9	60.3	8.8	22.2
	60歳代	290	26.9	31.7	4.1	10.7	11.4	61.0	2.4	22.1
	70歳以上	524	20.8	22.3	5.7	3.8	6.9	47.1	1.3	34.7
	無回答	45	22.2	24.4	-	17.8	8.9	42.2	6.7	44.4
市・町村別	市	1,044	24.0	30.7	5.6	13.5	12.2	58.6	5.0	26.1
	町村	241	35.3	35.3	6.2	12.4	13.3	42.7	5.4	28.2
広域市町村圏別	高知市	629	22.6	29.6	6.0	14.3	12.2	61.2	5.9	24.8
	安芸広域圏	94	31.9	31.9	6.4	14.9	12.8	45.7	7.4	33.0
	南国・香美広域圏	159	27.0	35.8	6.3	16.4	10.7	56.6	5.0	27.7
	嶺北広域圏	33	30.3	24.2	9.1	9.1	6.1	27.3	-	39.4
	仁淀川広域圏	81	35.8	39.5	4.9	11.1	23.5	59.3	3.7	19.8
	高吾北広域圏	41	22.0	36.6	4.9	12.2	12.2	46.3	4.9	26.8
	高幡広域圏	92	34.8	37.0	8.7	10.9	14.1	47.8	4.3	25.0
	幡多広域圏	156	26.3	27.6	1.3	9.0	9.0	49.4	2.6	29.5
	無回答	23	17.4	21.7	4.3	8.7	4.3	21.7	8.7	60.9
職業別	農林業	95	34.7	29.5	6.3	7.4	7.4	49.5	1.1	23.2
	漁業	3	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	商工サービス業自営	80	27.5	38.8	6.3	15.0	10.0	67.5	5.0	17.5
	事務職	146	28.8	39.0	6.8	20.5	18.5	56.2	8.2	24.0
	技術職	88	28.4	35.2	5.7	17.0	13.6	58.0	6.8	23.9
	労務職	25	24.0	48.0	4.0	4.0	12.0	52.0	4.0	20.0
	管理職	45	33.3	37.8	15.6	17.8	17.8	64.4	8.9	15.6
	自由業	35	34.3	42.9	5.7	20.0	14.3	57.1	14.3	28.6
	主婦・主夫	174	29.9	37.4	3.4	14.9	16.1	62.6	5.7	21.8
	学生	8	12.5	12.5	-	-	12.5	62.5	-	37.5
	無職	416	19.5	19.5	5.0	5.3	6.5	48.6	1.7	35.8
	その他	166	28.3	39.8	5.4	24.1	18.1	59.6	9.6	19.9
	無回答	27	14.8	22.2	7.4	18.5	14.8	33.3	3.7	51.9

【問22】 「結婚」「妊娠・出産」「子育て」の環境についてお伺いします。
 高知県が『安心して「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できるような社会』になっていると思いますか。
 (ひとつだけ○)

(単位：人、%)

		サンプル	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
総合	実数	1,308	96	242	486	319	119	46
	%	100.0	7.3	18.5	37.2	24.4	9.1	3.5
年代別	20歳代	32	3.1	25.0	40.6	21.9	9.4	-
	30歳代	75	4.0	17.3	38.7	22.7	17.3	-
	40歳代	148	4.7	23.0	40.5	23.6	6.8	1.4
	50歳代	194	5.7	14.4	41.2	28.9	8.2	1.5
	60歳代	290	6.2	19.7	38.6	25.5	7.6	2.4
	70歳以上	524	9.9	18.1	34.5	22.1	9.4	5.9
	無回答	45	8.9	15.6	24.4	31.1	13.3	6.7
市・町村別	市	1,044	7.1	17.6	38.5	25.1	8.5	3.2
	町村	241	7.9	22.4	32.4	21.2	11.6	4.6
広域市町村圏別	高知市	629	6.5	16.7	38.5	26.4	9.4	2.5
	安芸広域圏	94	7.4	18.1	36.2	26.6	5.3	6.4
	南国・香美広域圏	159	6.3	20.1	40.9	21.4	6.3	5.0
	嶺北広域圏	33	15.2	12.1	30.3	24.2	9.1	9.1
	仁淀川広域圏	81	8.6	24.7	37.0	14.8	8.6	6.2
	高吾北広域圏	41	2.4	34.1	39.0	12.2	9.8	2.4
	高幡広域圏	92	8.7	16.3	34.8	28.3	10.9	1.1
	幡多広域圏	156	9.0	19.9	32.7	23.7	12.2	2.6
	無回答	23	13.0	17.4	26.1	26.1	8.7	8.7
職業別	農林業	95	9.5	25.3	30.5	24.2	6.3	4.2
	漁業	3	33.3	-	-	-	66.7	-
	商工サービス業自営	80	7.5	16.3	47.5	22.5	6.3	-
	事務職	146	5.5	28.1	34.2	21.9	8.2	2.1
	技術職	88	3.4	13.6	37.5	33.0	9.1	3.4
	労務職	25	8.0	20.0	40.0	28.0	4.0	-
	管理職	45	2.2	26.7	44.4	22.2	2.2	2.2
	自由業	35	2.9	14.3	51.4	14.3	17.1	-
	主婦・主夫	174	8.6	17.8	40.2	21.8	8.0	3.4
	学生	8	-	12.5	75.0	12.5	-	-
	無職	416	9.6	16.6	33.9	23.6	10.8	5.5
	その他	166	4.2	15.7	38.6	28.9	11.4	1.2
	無回答	27	11.1	11.1	25.9	37.0	-	14.8

【問23】 悩みを抱えた人は、「人に悩みを言えない」、「どこに相談に行ったらよいかわからない」、「どのように解決したらよいかわからない」等の状況に陥ることがあります。
 ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。
 身の回りで生きづらさを感じて悩んでいる人に、『気づき、傾聴し、必要に応じてつなぎ、見守る』というゲートキーパーの役割について知っていますか。（ひとつだけ○）

(単位：人、%)

		サンプル	知っている	割合は聞いたことがないが、役名はゲートキーパーという名称	知らない	無回答
総合	実数	1,308	86	111	1,084	27
	%	100.0	6.6	8.5	82.9	2.1
年代別	20歳代	32	9.4	12.5	78.1	-
	30歳代	75	9.3	9.3	81.3	-
	40歳代	148	12.8	12.8	74.3	-
	50歳代	194	8.2	6.2	85.6	-
	60歳代	290	5.9	6.9	86.6	0.7
	70歳以上	524	4.0	8.8	83.6	3.6
	無回答	45	6.7	6.7	73.3	13.3
市・町村別	市	1,044	6.4	8.0	83.6	2.0
	町村	241	7.5	10.4	80.9	1.2
広域市町村圏別	高知市	629	6.5	7.5	84.3	1.7
	安芸広域圏	94	5.3	9.6	83.0	2.1
	南国・香美広域圏	159	6.9	9.4	79.9	3.8
	嶺北広域圏	33	9.1	12.1	72.7	6.1
	仁淀川広域圏	81	8.6	8.6	82.7	-
	高吾北広域圏	41	9.8	14.6	73.2	2.4
	高幡広域圏	92	5.4	4.3	90.2	-
	幡多広域圏	156	5.8	10.3	82.7	1.3
	無回答	23	4.3	13.0	69.6	13.0
職業別	農林業	95	4.2	12.6	82.1	1.1
	漁業	3	-	-	100.0	-
	商工サービス業自営	80	6.3	11.3	82.5	-
	事務職	146	8.9	11.0	80.1	-
	技術職	88	11.4	4.5	83.0	1.1
	労務職	25	-	8.0	92.0	-
	管理職	45	15.6	4.4	80.0	-
	自由業	35	14.3	5.7	80.0	-
	主婦・主夫	174	6.9	6.3	82.8	4.0
	学生	8	12.5	12.5	75.0	-
	無職	416	3.8	6.0	87.3	2.9
	その他	166	7.8	13.3	77.7	1.2
	無回答	27	-	18.5	66.7	14.8

【問24】 自殺を考えたときに相談できる窓口があることを知っていますか。（ひとつだけ○）
相談窓口の例：精神保健福祉センター、各福祉保健所・保健所、いのちの電話 等

(単位：人、%)

		サンプル	知っている	こあることは知ってはいるがど こが窓口かまでは知らない	知らない	無回答
総合	実数	1,308	558	415	313	22
	%	100.0	42.7	31.7	23.9	1.7
年代別	20歳代	32	59.4	28.1	12.5	-
	30歳代	75	60.0	25.3	14.7	-
	40歳代	148	59.5	27.7	12.8	-
	50歳代	194	46.9	35.6	17.5	-
	60歳代	290	46.9	31.4	21.0	0.7
	70歳以上	524	31.5	33.2	32.3	3.1
	無回答	45	31.1	26.7	33.3	8.9
市・町村別	市	1,044	42.9	32.5	22.8	1.8
	町村	241	43.6	28.6	27.4	0.4
広域市町村圏別	高知市	629	43.6	33.1	21.8	1.6
	安芸広域圏	94	45.7	26.6	24.5	3.2
	南国・香美広域圏	159	44.7	32.1	20.8	2.5
	嶺北広域圏	33	30.3	33.3	36.4	-
	仁淀川広域圏	81	50.6	27.2	22.2	-
	高吾北広域圏	41	39.0	29.3	29.3	2.4
	高幡広域圏	92	45.7	28.3	26.1	-
	幡多広域圏	156	35.9	34.0	28.8	1.3
	無回答	23	21.7	30.4	39.1	8.7
職業別	農林業	95	45.3	27.4	26.3	1.1
	漁業	3	-	66.7	33.3	-
	商工サービス業自営	80	41.3	40.0	18.8	-
	事務職	146	52.1	35.6	12.3	-
	技術職	88	52.3	28.4	18.2	1.1
	労務職	25	48.0	28.0	24.0	-
	管理職	45	44.4	35.6	20.0	-
	自由業	35	45.7	22.9	31.4	-
	主婦・主夫	174	52.9	27.0	16.7	3.4
	学生	8	62.5	25.0	12.5	-
	無職	416	31.0	33.2	33.7	2.2
	その他	166	47.6	31.9	19.3	1.2
	無回答	27	25.9	25.9	37.0	11.1

【問25】 (問24でアと回答した方のみ) 知っている窓口を選択してください。(当てはまるものすべてに○)

(単位：人、%)

		サンプル	精神保健福祉センター	福祉保健所・保健所	いのちの電話	市町村	その他全国の民間団体等	無回答
総合	実数	558	124	133	515	81	45	6
	%		22.2	23.8	92.3	14.5	8.1	1.1
年代別	20歳代	19	26.3	15.8	84.2	10.5	5.3	-
	30歳代	45	15.6	20.0	97.8	8.9	6.7	-
	40歳代	88	26.1	27.3	96.6	14.8	11.4	-
	50歳代	91	24.2	23.1	97.8	17.6	9.9	-
	60歳代	136	18.4	19.1	92.6	10.3	8.1	0.7
	70歳以上	165	22.4	27.3	86.1	17.6	6.1	2.4
	無回答	14	35.7	35.7	92.9	21.4	7.1	7.1
市・町村別	市	448	21.4	22.3	94.2	13.6	8.3	0.4
	町村	105	24.8	29.5	85.7	17.1	7.6	3.8
広域市町村圏別	高知市	274	24.5	20.1	95.3	12.0	8.4	-
	安芸広域圏	43	20.9	25.6	93.0	11.6	-	-
	南国・香美広域圏	71	16.9	18.3	91.5	14.1	11.3	2.8
	嶺北広域圏	10	40.0	50.0	90.0	30.0	10.0	-
	仁淀川広域圏	41	19.5	24.4	90.2	12.2	4.9	-
	高吾北広域圏	16	12.5	25.0	81.3	25.0	12.5	18.8
	高幡広域圏	42	23.8	23.8	88.1	16.7	9.5	-
	幡多広域圏	56	17.9	41.1	89.3	21.4	8.9	1.8
	無回答	5	40.0	40.0	60.0	40.0	-	-
職業別	農林業	43	18.6	23.3	93.0	16.3	9.3	2.3
	漁業	0	-	-	-	-	-	-
	商工サービス業自営	33	6.1	27.3	90.9	12.1	9.1	-
	事務職	76	27.6	23.7	97.4	26.3	9.2	-
	技術職	46	30.4	30.4	97.8	4.3	6.5	-
	労務職	12	25.0	16.7	83.3	16.7	8.3	-
	管理職	20	20.0	25.0	100.0	20.0	15.0	-
	自由業	16	25.0	12.5	100.0	-	18.8	-
	主婦・主夫	92	15.2	23.9	91.3	8.7	7.6	-
	学生	5	40.0	-	80.0	-	-	-
	無職	129	24.0	22.5	87.6	14.7	5.4	3.1
	その他	79	25.3	27.8	91.1	19.0	8.9	1.3
	無回答	7	14.3	-	100.0	-	-	-

VI 自由回答

〔「その他」の内容〕

問3 ご職業

- ・パート (25)
- ・公務員 (9)
- ・医療従事者 (6)
- ・アルバイト (5)
- ・サービス業 (3)
- ・教員 (3)
- ・販売職 (3)
- ・運転手 (2)
- ・教育関係 (2)
- ・新聞配達 (2)
- ・派遣 (2)
- ・福祉関係 (2)
- ・グループホーム世話人
- ・不動産賃貸業
- ・シルバー関係
- ・ヘルパー
- ・建設業
- ・青果業
- ・造園業
- ・団体職員
- ・土木業
- ・子育て支援員
- ・介護職 (13)
- ・会社員 (8)
- ・保育士 (5)
- ・営業職 (4)
- ・飲食業 (3)
- ・警備員 (3)
- ・運送業 (2)
- ・学習塾 (2)
- ・小売業 (2)
- ・製造業 (2)
- ・美容師 (2)
- ・臨時 (2)
- ・会社役員
- ・用務員
- ・季節労務職、パート職
- ・契約社員
- ・司書
- ・掃除
- ・大工
- ・知的障害世話人
- ・非常勤役員

問5でアと回答した方のみ) また、その課題について該当するものを下記A～Iから選んでください。

- ・老々介護
- ・高齢者・障害者

問6 問5でアと回答した方のみ) どのようにしてその方(世帯)を知りましたか。
(当てはまるものすべてに○)

- ・親戚 (8)
- ・近所の人と話 (3)
- ・仕事で知った (2)
- ・虐待後の成人の精神的な症状を知る
- ・困っている人を助けてやってね
- ・日々の出会い、あいさつ
- ・子供のみまもりで
- ・身近で
- ・生徒
- ・同一法人の職員と利用者
- ・単身、近くに頼りになる身内がない
- ・次男が知的障害とてんかんであるが、今は市の紹介で作業所で仕事をさせてもらっている

問7 もし身近に困難な課題を抱える方(世帯)がいた場合、家族や親戚以外に、まずはどこに相談しますか。(3つまで○)

- ・SNS (5)
- ・身内 (4)
- ・ケアマネジャー、相談員 (4)
- ・支援センター (3)
- ・警察署 (3)
- ・医療機関 (2)
- ・職場
- ・学校
- ・生活困窮なら市役所
- ・耐えるのみ
- ・特になし
- ・民生員

- ・居宅介護支援事業所、相談支援事業所
- ・困り事電話相談にかける
- ・最近プライバシーをいわれるので、関わりを持ってない
- ・第三者なので、他人のことを相談すれば、当人には嫌な感情を抱かれる
- ・市役所の方に”もっと市民の状況を知って下されば”と強く感じております。※なかなか市役所にお伝えしにくいです。遠い存在に感じます
- ・自身ではないのでまだはっきりとは分かりません。現実にはそういう状態になったら迷うと思います

問8 (問7で「サ どこにも相談しない」と回答した方のみ)
サと回答した理由をお答えください。(ひとつだけ○)

- ・情報が他人に分かる(2)
- ・そのような立場ではない
- ・なんとなく
- ・解決できるから
- ・自分の問題
- ・身内のゴタゴタ
- ・母が決めているから
- ・見られると暴言を吐く
- ・関われる程の関係性はない

問9 困難な課題を抱える方(世帯)が支援につながるためにはどのようなことが必要と思いますか。
(3つまで○)

- ・行政相談の一本化(4)
- ・わからない(2)
- ・インターネットで情報を出す(2)
- ・どれも当てはまらない
- ・課題を把握する仕組み
- ・気軽な気持ちで相談できる窓口
- ・行政の役割も明確にすべき
- ・今の行政は書類が多く何もできない
- ・自ら声を上げられる環境作り、教育
- ・住所に具体例を示した冊子の配布
- ・信頼できる人、話を聞ける場、情報提供
- ・専門家の長期支援(完全自立まで)
- ・田舎はプライバシーがない、病院など。近所には言いづらい
- ・補助金をわかりやすい案内、本人にその意志がない事の懐柔策
- ・私達の町中では田舎のようなつながりがない
- ・強制的に外界(家庭外)と接触する機会作り
- ・広告等で支援する関係者の存在がある事を知らせる
- ・専門的知識をきちんと持ってケースに対応できる人
- ・引きこもりに関しては近所ではなかなか難しいと思います
- ・支援や支援団体のハードルが低い。手が届きやすいと見せる工夫
- ・見返り、交換条件等の支援する側のゲスな要求には応えない無償の支援
- ・匿名性を守ってほしい情報元が流れるのが怖くて報告はできない
- ・高知での就職活動ですべて不合格で引きこもりなのでどうしようもないのかも
- ・困難な課題を抱える方を行政が把握できる町内会等の風とおしのいい情報交換にて行政の親切的な介入
- ・必要な情報が必要な人に届くこと。受け入れた窓口からさらに必要な支援へとつなぐ横のつながり(行政側)

問11 お住まいの地域では、住民同士がつながりや支え合いの関係を持てるような活動はありますか。(当てはまるものすべてに○)

- ・なし(4)
- ・いきいき百歳体操など公民館活動(3)
- ・分からない(3)
- ・知らない(3)
- ・活動しているかもしれないが、知らない
- ・区長がすすんであまりしません
- ・敬老会、新年会、生活道の清掃活動等
- ・元気クラブ
- ・公民館活動
- ・子育て支援センター

- ・田役
- ・町内会があっても機能していない
- ・社会福祉協議会主催のあったかふれあい事業
- ・あると思うが、その様なイベントや集いの場などの知らせは来ない
- ・地域でのお祭りで3~4回掃除、90歳なので十分なことはできない
- ・フォークダンスを通してコミュニケーションをとり、マンションで行った
- ・防犯灯の維持費を、集金（月¥150程度）させていただいております。声がけと少しの見守りなど。申し訳ないです
- ・婦人部が活動している
- ・病院、コンサート

問 12 過去4年程度で、【問 11】のア～チの活動に参加したことはありますか。ア～チで参加した活動を項目でお答えください。（ひとつだけ○）

- ・町内会（2）
- ・読み聞かせ
- ・子どもの登下校の見回り
- ・協議会
- ・花植え

問 14 ア～チの中で、今後参加するとしたらどの活動に参加しますか。（上位3つに○を記載ください）
※参加者、運営側どちらの視点でもかまいません。

- ・高齢の為参加できない（11）
- ・なし（3）
- ・人とかかわりに積極的にはなれない
- ・その時による・敬老会、新年会、生活道の清掃活動等
- ・地域とのつながりが無い・動物保護団体のボランティア
- ・アパートに住んでいるから町内会との関わりが少ないが、やれることはやりたい
- ・体力に不安・自分の親の介護でこちらがしてもらいたい。特にオ、カ
- ・仕事を持っているので自分たちの町内会の行事には参加するつもり
- ・日々の暮らしで、心身ともいっぱいです。余裕がない。周りに、気配りのゆとりがない。時々、自分で自分を追いつめてしまう
- ・参加したくない（3）
- ・足腰が痛いので何も出来ない（2）

問 15 困難な課題を抱える方（世帯）が、地域で孤立することなく暮らしていくには、どのようなことが必要と思いますか。（3つまで○）

- ・どれも当てはまらない（2）
- ・生活に困っている人を助けて
- ・場所ではなく、人とのつながり
- ・自分からすすんで商工会議所の方に相談しています。色々な事をわかるように話してくれます
- ・自分から発信することも困難な方が多いと思うので、周囲から動いて支援することが必要
- ・身近に相談できる窓口（例えば市役所など）は、あまりに遠く（距離ではなく、雰囲気的なもの）、事務的で近づきがたい。諦めてしまう。困っている方がいても、伝えにくい。相談に行きにくい
- ・町内に交渉する場は色々ありますがただ本人が孤立し本人より積極的に参加する意思がなくなります市町内で定期的に声かけが行われているか？知りません
- ・困難な課題を抱える人が自ら相談できる人達ばかりとは限らないので、この様なアンケート型で一人一人に問いかける方法もあっていいのでは
- ・その時による
- ・友人を作ることを進める

問 20 あなたの持っている「福祉・介護の仕事に対するイメージ」はどのようなものですか。
（当てはまるものすべてに○）

- ・わからない（9）
- ・人材不足（3）

- ・福祉の方にお世話になっており大変と思う（２）
- ・尊敬する対象（２）
 - ・人による落差が大きい
- ・虐待のイメージ
 - ・もっと地域の人達と関わるのが大事
- ・無理な要望に苦慮するらしい
 - ・自然体で楽しくね
- ・身体の具合が悪い場合に休みが取りにくい
 - ・心が病みそう…
- ・意味がない
 - ・優しい人が多い。気が長い。
- ・やさしい人が少ない
 - ・体力が必要
- ・身体の具合が悪い場合に休みが取りにくい
 - ・特になし
- ・賃金支払い者だけでなくボランティアでもできる事将来検討実行しては
- ・子どもが福祉の学校に行っていたが、20年くらい働いたのち離職しました
- ・身近にこの仕事をしている人がいないのでわからない
- ・働きやすいようにまず人間関係が大事だと思います
- ・事務所間の格差が大きいように思う
- ・大変でしょうが頑張ってもらいたいと願っています
- ・仕事がきつい賃金が安い結婚できない子供は増えない
- ・介護に来訪されても決まったことしかしない。決められて無い事はしてくれないと苦情を聞いたことがある
- ・要介護者からの暴力セクハラ囑託殺人依頼、仕事仲間からのいじめがある。介護者専用のカウンセラーや無料の病院や割引制度がほしい
- ・いくらでも代替がきく労働者。つまり使い捨てされる社会に役立ちたい人々、単なる消耗品扱いされました
- ・公務員的に公・私を別に考えわりきって、仕事をするか、個人的な私を犠牲にできるか出仕事に対する姿勢が全然違う
- ・東南アジアの若い人が「研修」目的で来日し、介護（看護）の仕事を日本人に代わって（肩代わり）している所である
- ・親が介護士の方に週２回来てもらっているが、離職する方も多くて、時間の変更も何回もあって、介護される方もしんどい。介護士ではないので、賃金は知らないが、国が挙げる方向性にとっていた。でも6000円位？
- ・福祉・介護の仕事をするには、その方（職員の方の）心が健康第一であることが重要、必要と考えます。とても大変ですが、その一方で喜んでいただけた笑顔を見せていただけた時のこちらの側の感動はすごいです。” ああ、よかった！ああ、うれしい！”” 笑顔を一人でも多くの方達に見せていただけるよう頑張りたいです！” そんな仕事と思われるよう方向づけていただけることも必須条件と考えます。まずは行政が、職員の心と生活をいかに守るか！ここからスタートとも考えられます

VII 調査票

〔単純集計結果〕

属性について

ご自身のことについて教えてください。(問1、3には該当に○印、問2は記載をお願いします)

【問1】年齢

(回答者数 1,308人)

	区 分	回答数(人)	回答比率(%)
1	10歳代	0	0.0%
2	20歳代	32	2.4%
3	30歳代	75	5.7%
4	40歳代	148	11.3%
5	50歳代	194	14.8%
6	60歳代	290	22.2%
7	70歳以上	524	40.1%
	無回答	45	3.4%

【問2】お住まいの市町村名

(回答者数 1,308人)

	区 分	回答数(人)	回答比率(%)		区 分	回答数(人)	回答比率(%)
1	高知市	629	48.1%	19	本山町	14	1.1%
2	室戸市	29	2.2%	20	大豊町	12	0.9%
3	安芸市	26	2.0%	21	土佐町	5	0.4%
4	南国市	66	5.0%	22	大川村	2	0.2%
5	土佐市	44	3.4%	23	いの町	27	2.1%
6	須崎市	30	2.3%	24	仁淀川町	9	0.7%
7	宿毛市	35	2.7%	25	中土佐町	11	0.8%
8	土佐清水市	18	1.4%	26	佐川町	21	1.6%
9	四万十市	74	5.7%	27	越知町	11	0.8%
10	香南市	56	4.3%	28	檜原町	8	0.6%
11	香美市	37	2.8%	29	日高村	10	0.8%
12	東洋町	5	0.4%	30	津野町	11	0.8%
13	奈半利町	4	0.3%	31	四万十町	32	2.4%
14	田野町	9	0.7%	32	大月町	3	0.2%
15	安田町	2	0.2%	33	三原村	4	0.3%
16	北川村	2	0.2%	34	黒潮町	22	1.7%
17	馬路村	5	0.4%		無回答	23	1.8%
18	芸西村	12	0.9%				

【問3】ご職業

(回答者数 1,308人)

	区 分	回答数(人)	回答比率(%)
1	農林業	95	7.3%
2	漁業	3	0.2%
3	商工サービス業自営	80	6.1%
4	事務職	146	11.2%
5	技術職	88	6.7%
6	労務職	25	1.9%
7	管理職	45	3.4%
8	自由業	35	2.7%
9	主婦・主夫	174	13.3%
10	学生	8	0.6%
11	無職	416	31.8%
12	その他	166	12.7%
	無回答	27	2.1%

困難な課題を抱える方（世帯）世帯への関心、状況

【問4】 地域では介護サービスや障害福祉サービスなどの制度ごとの支援では対応できないような、複数の困難な課題がみられます。これらの困難な課題について知っていますか。（ひとつだけ○）

<困難な課題>

（回答者数 1,308人）

	名称	意味	知っている		名称は聞いたことはあるが意味は知らない		知らない	
			回答数(人)	回答比率(%)	回答数(人)	回答比率(%)	回答数(人)	回答比率(%)
ア	ダブルケア	育児と介護に同時に直面している状態。	623	47.6%	123	9.4%	416	31.8%
イ	ひきこもり	学校や職場などの社会参加を回避し、概ね6ヶ月以上家庭にとどまり続けている状態。	1,111	84.9%	35	2.7%	62	4.7%
ウ	8050問題	高齢の親とひきこもり状態などにある中高年の人が同居しており、社会から孤立した状態。	629	48.1%	99	7.6%	450	34.4%
エ	ヤングケアラー	家族にケアを必要とする人がいる場合に、大人が担うようなケアの責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもを言う。 本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どもとされている。	668	51.1%	113	8.6%	389	29.7%
オ	DV	一般的には「配偶者や恋人など親密な関係にある、又はあった者から振るわれる暴力」という意味で使用されることが多い。	1,073	82.0%	30	2.3%	74	5.7%

【問5】 困難な課題を抱える方（世帯）が身近にいますか（自分自身を含む）。また、それはどの課題に当てはまりますか。（下記例A～Iで当てはまるもの）
（複数世帯回答可）

（回答者数 1,308人）

	区 分	回答数(人)	回答比率(%)
ア	いる	319	24.4%
イ	いない	682	52.1%
ウ	わからない	288	22.0%
	無回答	19	1.5%

問5で「ア いる」と回答した場合の困難な課題

(回答者数 319人)

	区 分	回答数(人)	回答比率(%)
A	ダブルケア	35	11.0%
B	ひきこもり	118	37.0%
C	8050 問題	53	16.6%
D	ヤングケアラー	4	1.3%
E	生活が困窮している	94	29.5%
F	D V	14	4.4%
G	虐待(児童、高齢者、障害者)	25	7.8%
H	地域から孤立している	54	16.9%
I	その他	52	16.3%
	無回答	30	9.4%

【問6】(問5でアと回答した方のみ) どのようにしてその方(世帯)を知りましたか。

(当てはまるものすべてに○)

(回答者数 319人)

	区 分	回答数(人)	回答比率(%)
ア	近隣住民であり、関わりを持つ中で知った	83	26.0%
イ	自分や家族が課題を抱える人と同じコミュニティ(学校、職場等)に所属する中で知った	29	9.1%
ウ	自身の活動(ボランティア活動、町内会、民生委員等)の中で知った	33	10.3%
エ	もともとの友人・知人関係等のつながりの中で知った	61	19.1%
オ	自分自身及び世帯がそうである	95	29.8%
カ	その他	27	8.5%
	無回答	47	14.7%

【問7】 もし身近に困難な課題を抱える方（世帯）がいた場合、家族や親戚以外に、まずはどこに相談しますか。（3つまで○）

（回答者数 1,308人）

	区 分	回答数(人)	回答比率(%)
ア	友人・知人	455	34.8%
イ	近所の人	241	18.4%
ウ	自治会長・町内会長等	176	13.5%
エ	民生委員・児童委員	348	26.6%
オ	お住まいの市町村窓口	508	38.8%
カ	お住まいの市町村社会福祉協議会	335	25.6%
キ	NPOなど民間団体	31	2.4%
ク	あったかふれあいセンター	52	4.0%
ケ	その他	38	2.9%
コ	どこに相談すればよいか分からない	237	18.1%
サ	どこにも相談しない	90	6.9%
	無回答	28	2.1%

【問8】 （問7で「サ どこにも相談しない」と回答した方のみ）
サと回答した理由をお答えください。（ひとつだけ○）

（回答者数 90人）

	区 分	回答数(人)	回答比率(%)
ア	関わる精神的・時間的余裕がない	7	7.8%
イ	どのように相談していいのか分からない	19	21.1%
ウ	よその家庭のことに踏み込んで良いかわからない	39	43.3%
エ	関わりたくない	12	13.3%
オ	その他	11	12.2%
	無回答	2	2.2%

【問9】 困難な課題を抱える方（世帯）が支援につながるためにはどのようなことが必要と思いますか。（3つまで○）

（回答者数 1,308人）

	区 分	回答数(人)	回答比率(%)
ア	行政の相談窓口の明確化	835	63.8%
イ	課題を抱える方（世帯）への訪問など見守り活動	583	44.6%
ウ	地域のつながりや見守り活動の中心となるリーダー	178	13.6%
エ	地域の課題を共有したり解決に向けて話し合える場	182	13.9%
オ	町内会や自治会が中心となった、住民同士の交流活動	170	13.0%
カ	地域の集いの場（サロン、あったかふれあいセンター等）や 公民館等の活動	135	10.3%
キ	日頃からの住民同士のつながり	509	38.9%
ク	様々な人の個性や状況を受け入れ、支え合う意識	213	16.3%
ケ	支え合い活動などを行うボランティアやNPO 団体への支援	174	13.3%
コ	その他	36	2.8%
	無回答	41	3.1%

孤独・孤立をなくす地域づくりについて

【問10】 お住まいの地域の方々と、実際どのような形で関わる人が多いですか。

（ひとつだけ○）

（回答者数 1,308人）

	区 分	回答数(人)	回答比率(%)
ア	親密なつきあい（家族同様に関わる）	64	4.9%
イ	相互扶助的なつきあい（困ったときにお互いが支え合う）	439	33.6%
ウ	儀礼的なつきあい（当たり障りなく深入りしない）	555	42.4%
エ	なるべく関わらない（あいさつをする程度）	201	15.4%
オ	全く関わらない	26	2.0%
	無回答	23	1.8%

【問 11】 お住まいの地域では、住民同士がつながりや支え合いの関係を持てるような活動はありますか。(当てはまるものすべてに○)

(回答者数 1,308 人)

区 分		回答数(人)	回答比率(%)
ア	ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃活動	847	64.8%
イ	資源ゴミの回収(廃品回収、リサイクル活動など)	562	43.0%
ウ	避難訓練等の災害に備えた取組	628	48.0%
エ	防犯パトロール、子どもの登下校の見守りなど	223	17.0%
オ	高齢者等への声かけ、見守り活動	208	15.9%
カ	高齢者等の通院、買い物等の付き添い	54	4.1%
キ	フードバンク・フードパントリー	24	1.8%
ク	福祉に関する体験や勉強会(社会福祉審議会による出前講座、アイマスクや車椅子体験、高齢者疑似体験等)	57	4.4%
ケ	ファミリーサポートセンターの会員(保育園等の送迎や放課後の預かり等の育児の支援)	55	4.2%
コ	町内会やPTAなど団体の会合、バザー等のイベント	285	21.8%
サ	お祭りなど地域の文化の継承	511	39.1%
シ	地域でのスポーツや文化活動のサークル	190	14.5%
ス	地域の集いの場(あったかふれあいセンター、公民館等)	367	28.1%
セ	子どもや子育て家庭に向けた集いの場(子ども食堂、子育てサークル等)	92	7.0%
ソ	子どもの学習支援(読み聞かせ、授業補助など)	90	6.9%
タ	障害のある方やそのご家族の集いの場(各種支援者団体の活動や地域活動支援センター等)	44	3.4%
チ	その他	32	2.4%
	無回答	130	9.9%

【問 12】 過去4年程度で、【問 11】のア～チの活動に参加したことはありますか。

ア～チで参加した活動を項目でお答えください。(ひとつだけ○)

(回答者数 1,308 人)

区 分		回答数(人)	回答比率(%)
ア	参加したことがある	904	69.1%
イ	過去4年間はア～チの活動はしていない	348	26.6%
	無回答	56	4.3%

問12で「ア 参加したことがある」と回答した場合、参加した活動

(回答者数 904人)

区 分		回答数(人)	回答比率(%)
ア	ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃活動	474	52.4%
イ	資源ゴミの回収(廃品回収、リサイクル活動など)	198	21.9%
ウ	避難訓練等の災害に備えた取組	210	23.2%
エ	防犯パトロール、子どもの登下校の見守りなど	26	2.9%
オ	高齢者等への声かけ、見守り活動	37	4.1%
カ	高齢者等の通院、買い物等の付き添い	7	0.8%
キ	フードバンク・フードパントリー	3	0.3%
ク	福祉に関する体験や勉強会(社会福祉審議会による出前講座、アイマスクや車椅子体験、高齢者疑似体験等)	6	0.7%
ケ	ファミリーサポートセンターの会員(保育園等の送迎や放課後の預かり等の育児の支援)	3	0.3%
コ	町内会やPTAなど団体の会合、バザー等のイベント	81	9.0%
サ	お祭りなど地域の文化の継承	138	15.3%
シ	地域でのスポーツや文化活動のサークル	36	4.0%
ス	地域の集いの場(あったかふれあいセンター、公民館等)	57	6.3%
セ	子どもや子育て家庭に向けた集いの場(子ども食堂、子育てサークル等)	14	1.5%
ソ	子どもの学習支援(読み聞かせ、授業補助など)	12	1.3%
タ	障害のある方やそのご家族の集いの場(各種支援者団体の活動や地域活動支援センター等)	2	0.2%
チ	その他	11	1.2%
	無回答	122	13.5%

【問13】 (問12でイと回答した方のみ) イと回答した理由は下記のどれですか。

(ひとつだけ○)

(回答者数 348人)

区 分		回答数(人)	回答比率(%)
ア	興味がない・関わりたくない	62	17.8%
イ	忙しい・忙しくなる	104	29.9%
ウ	金銭的に余裕がない	11	3.2%
エ	体調・体力に不安がある	83	23.9%
オ	どうすればそのような活動ができるのか分からない	67	19.3%
	無回答	21	6.0%

【問 14】 ア～チの中で、今後参加するとしたらどの活動に参加しますか。

(上位3つに○を記載ください) ※参加者、運営側どちらの視点でもかまいません。

(回答者数 1,308人)

区 分		回答数(人)	回答比率(%)
ア	ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃活動	749	57.3%
イ	資源ゴミの回収(廃品回収、リサイクル活動など)	424	32.4%
ウ	避難訓練等の災害に備えた取組	596	45.6%
エ	防犯パトロール、子どもの登下校の見守りなど	125	9.6%
オ	高齢者等への声かけ、見守り活動	229	17.5%
カ	高齢者等の通院、買い物等の付き添い	49	3.7%
キ	フードバンク・フードパントリー	47	3.6%
ク	福祉に関する体験や勉強会(社会福祉審議会による出前講座、アイマスクや車椅子体験、高齢者疑似体験等)	68	5.2%
ケ	ファミリーサポートセンターの会員(保育園等の送迎や放課後の預かり等の育児の支援)	30	2.3%
コ	町内会やPTAなど団体の会合、バザー等のイベント	162	12.4%
サ	お祭りなど地域の文化の継承	287	21.9%
シ	地域でのスポーツや文化活動のサークル	114	8.7%
ス	地域の集いの場(あったかふれあいセンター、公民館等)	189	14.4%
セ	子どもや子育て家庭に向けた集いの場(子ども食堂、子育てサークル等)	68	5.2%
ソ	子どもの学習支援(読み聞かせ、授業補助など)	51	3.9%
タ	障害のある方やそのご家族の集いの場(各種支援者団体の活動や地域活動支援センター等)	38	2.9%
チ	その他	33	2.5%
	無回答	101	7.7%

困難な課題を抱え、孤独・孤立を感じる方(世帯)への支援に向けて必要とされること

【問 15】 困難な課題を抱える方(世帯)が、地域で孤立することなく暮らしていくには、どのようなことが必要と思いますか。(3つまで○)

(回答者数 1,308人)

	区 分	回答数(人)	回答比率(%)
ア	身近に相談できる人や窓口があること(様々な困り事を丸ごと相談できる人や窓口)	1,034	79.1%
イ	気軽に相談できるようなツールがあること(無料電話相談、SNS等)	486	37.2%
ウ	つながり続ける支援者がいること	451	34.5%
エ	就労体験など課題に応じた支援が受けられること(仕事体験や訓練の場、学習支援等)	150	11.5%
オ	地域で何らかの役割を持ち、活動できる場があること(高齢者の見守り活動、ボランティアスタッフ(子ども食堂のスタッフ、清掃ボランティア)等)	198	15.1%
カ	住民同士の交流の場があること(お祭り、体操教室、地域の集いの場(あったかふれあいセンター等)	394	30.1%
キ	自宅以外に安心していられる場所があること(支援団体が開設する居場所等)	337	25.8%
ク	同じような経験をもつ人との交流の場があること	273	20.9%
ケ	その他	15	1.1%
	無回答	42	3.2%

【問 16】 高知県では地域の支え合いの力※がどのくらいできていると思いますか。

(下のグラフで適当と思うところに○印をお願いします。)

(回答者数 1,308人)

	区 分	回答数(人)	回答比率(%)		区 分	回答数(人)	回答比率(%)
1	0%	38	2.9%	12	55%	1	0.1%
2	5%	3	0.2%	13	60%	107	8.2%
3	10%	53	4.1%	14	65%	3	0.2%
4	15%	4	0.3%	15	70%	59	4.5%
5	20%	117	8.9%	16	75%	4	0.3%
6	25%	17	1.3%	17	80%	23	1.8%
7	30%	172	13.1%	18	85%	1	0.1%
8	35%	8	0.6%	19	90%	7	0.5%
9	40%	153	11.7%	20	95%	0	0.0%
10	45%	11	0.8%	21	100%	3	0.2%
11	50%	396	30.3%		無回答	128	9.8%

高知県が取り組んでいることについて

1 配慮を必要としている方への支援

【問 17】 あったかパーキング制度（高齢者や障害のある方など移動に配慮が必要な方に利用証を交付し優先駐車場を利用しやすくする制度）や、ヘルプマーク（援助や配慮を必要としていることをわかりやすくするためのマーク）を知っていますか。（ひとつだけ○）

（回答者数 1,308 人）

	区 分	回答数(人)	回答比率(%)
ア	両方知っている	252	19.3%
イ	あったかパーキング制度は知っている	452	34.6%
ウ	ヘルプマークは知っている	83	6.3%
エ	どちらも知らない	496	37.9%
	無回答	25	1.9%

2 福祉・介護職員が「働きやすさ」と「働きがい」を実感できる職場づくり

【問 18】 ノーリフティングケア（介護する側・される側双方において安全で安心な、「持ち上げない・抱え上げない・引きづらない」ケア）を知っていますか。

（ひとつだけ○）

（回答者数 1,308 人）

	区 分	回答数(人)	回答比率(%)
ア	知っている	273	20.9%
イ	知らない	1,011	77.3%
	無回答	24	1.8%

【問 19】 高知県福祉・介護事業所認証評価制度（キャリアパスや人材育成、働きやすい職場整備、利用者の満足度の向上につながる取組を積極的に行っている事業所を県が認証する制度）を知っていますか。（ひとつだけ○）

（回答者数 1,308 人）

	区 分	回答数(人)	回答比率(%)
ア	知っている	124	9.5%
イ	知らない	1,116	85.3%
	無回答	68	5.2%

【問 20】 あなたの持っている「福祉・介護の仕事に対するイメージ」はどのようなものですか。（当てはまるものすべてに○）

（回答者数 1,308 人）

	区 分	回答数(人)	回答比率(%)
ア	やりがいがある（人や社会に役に立つ）	458	35.0%
イ	大変・きつい	967	73.9%
ウ	賃金が安い	781	59.7%
エ	将来性がある	131	10.0%
オ	離職する人が多い	531	40.6%
カ	労働条件（福利厚生等）が良い	24	1.8%
キ	労働条件（福利厚生等）が悪い	440	33.6%
ク	働きやすい（労働時間・休日）	35	2.7%
ケ	その他	48	3.7%
	無回答	94	7.2%

3 高知版ネウボラの取組について

「高知版ネウボラ」とは妊娠期から子育て期までの家庭を対象として、妊娠・出産・子育てに関する関係機関のネットワークを構築することにより、必要な支援サービスを切れ目なくつなぐ仕組みのことです。

【問 21】 高知版ネウボラの取組における妊娠・出産・子育て支援機関やサービスについて、あなたが知っている機関やサービスを次の中から選択してください。

（当てはまるものすべてに○）

（回答者数 1,308 人）

	区 分	回答数(人)	回答比率(%)
ア	市町村の「子育て世代包括支援センター」※1	340	26.0%
イ	市町村の「地域子育て支援センター」※2	410	31.3%
ウ	市町村の「子ども家庭総合支援拠点」※3	74	5.7%
エ	ファミリー・サポート・センター	173	13.2%
オ	子育てサークル	160	12.2%
カ	子ども食堂	720	55.0%
キ	出産・育児応援サイト「こうちプレマ net」	67	5.1%
	無回答	354	27.1%

※1 保健師など母子保健コーディネーターが、母子健康手帳の交付時から面談や訪問、育児相談などを行い全ての家庭をサポートする拠点

※2 主に3歳未満の子どもとその家族が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場

※3 地域の全ての子育て家庭のさまざまな相談に対応し、適切な支援につなぐソーシャルワーク機能を担う拠点

【問 22】 「結婚」「妊娠・出産」「子育て」の環境についてお伺いします。

高知県が『安心して「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できるような社会』になっていると思いますか。(ひとつだけ○)

(回答者数 1,308 人)

	区 分	回答数(人)	回答比率(%)
ア	そう思う	96	7.3%
イ	ややそう思う	242	18.5%
ウ	どちらともいえない	486	37.2%
エ	あまりそう思わない	319	24.4%
オ	そう思わない	119	9.1%
	無回答	46	3.5%

4 自殺対策

【問 23】 悩みを抱えた人は、「人に悩みを言えない」、「どこに相談に行ったらよいかわからない」、「どのように解決したらよいかわからない」等の状況に陥ることがあります。

ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。

身の回りで生きづらさを感じて悩んでいる人に、『気づき、傾聴し、必要に応じてつなぎ、見守る』というゲートキーパーの役割について知っていますか。

(ひとつだけ○)

(回答者数 1,308 人)

	区 分	回答数(人)	回答比率(%)
ア	知っている	86	6.6%
イ	ゲートキーパーという名称は聞いたことはあるが、役割はよく知らない	111	8.5%
ウ	知らない	1,084	82.9%
	無回答	27	2.1%

【問 24】 自殺を考えたときに相談できる窓口があることを知っていますか。(ひとつだけ○)

相談窓口の例:精神保健福祉センター、各福祉保健所・保健所、いのちの電話 等

(回答者数 1,308 人)

	区 分	回答数(人)	回答比率(%)
ア	知っている	558	42.7%
イ	あることは知っているがどこが窓口かまでは知らない	415	31.7%
ウ	知らない	313	23.9%
	無回答	22	1.7%

【問 25】 （問 24 でアと回答した方のみ）知っている窓口を選択してください。

（当てはまるものすべてに○）

（回答者数 558 人）

	区 分	回答数(人)	回答比率(%)
ア	精神保健福祉センター	124	22.2%
イ	福祉保健所・保健所	133	23.8%
ウ	いのちの電話	515	92.3%
エ	市町村	81	14.5%
オ	その他全国の民間団体等	45	8.1%
	無回答	6	1.1%

VIII 參考資料

〔調查票〕

高知県地域共生社会の実現に向けた意識調査 【調査票】

◆はじめに

高知県は、全国に先行して人口減少と少子高齢化が進んでおり、特にその傾向が顕著な中山間地域では地域の支え合いの力が弱まるなどの課題を抱えています。

このような中、本県では「県民の誰もが住み慣れた地域で、健やかで心豊かに安心して暮らし続けることができる高知県」を目指し、取り組んでいます。

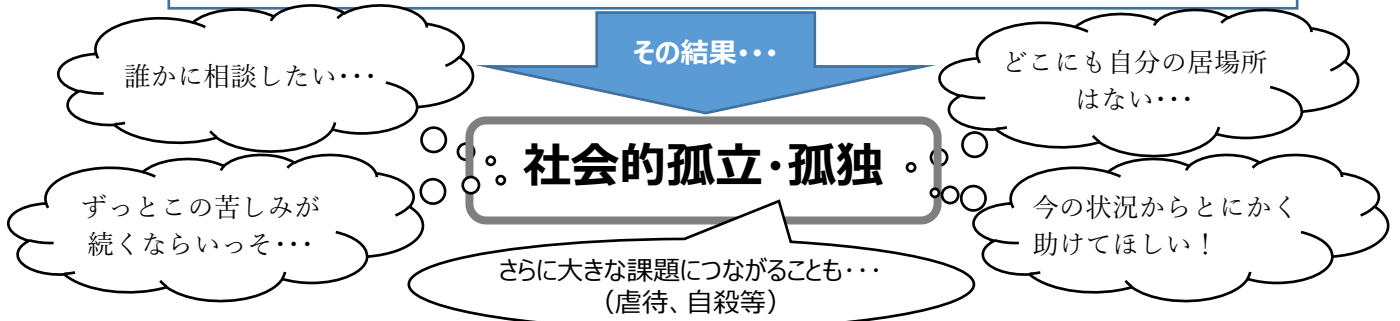
◆困っている人が抱えている課題はひとつじゃない

地域では、介護サービスや障害福祉サービスなどの制度ごとの支援では対応できないような、複数の困難な課題を抱えている世帯が増えています。

個人や世帯が抱えている生きづらさやリスクは、多くの場合、こうした課題が複雑に絡み合っており、解決の糸口が見いだせないまま地域から孤立した状態になると、さらに深刻な状態になってしまいます。

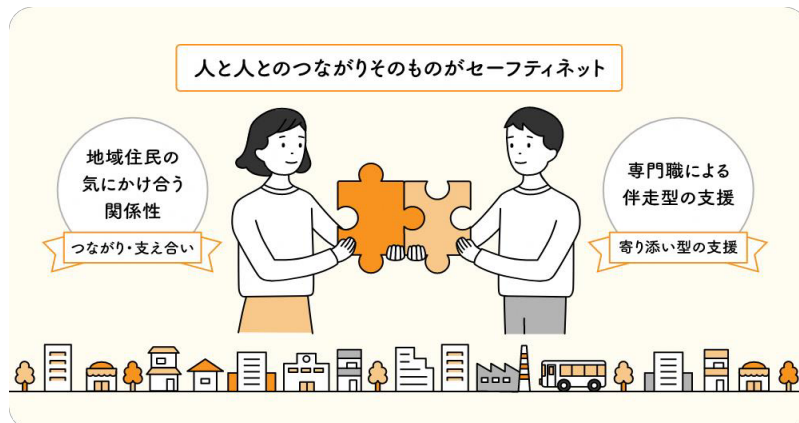
【例えば…】

- 80代の親と同居している50代の息子は、長年ひきこもっており、地域とのつながりもない（虐待が疑われる、障害があるかもしれない）⇒8050問題
- 母の介護と子育てを同時に行い疲れ果てているAさん⇒ダブルケア
- 精神的に不安定で生活や感情面のサポートが必要な母と、幼いきょうだいの世話に追われ、自分の時間が取れない高校生のBさん⇒ヤングケアラー



◆誰も孤立しない、助け合える社会にどうしたらなれるか

市町村や支援機関などによる具体的な課題解決を目指す取組だけでなく、血縁（親族などの縁）、地縁（住む土地の中での縁）、社縁（会社の中などの縁）などではない、人と人とのつながりや、住民同士で気にかけて支え合う仕組みや環境の両方が必要です。



◆『地域共生社会』という考え方

ゴミ出しの手伝いや、子どもの登下校の見守り、住民同士の声かけなど、地域で生活していく誰もが誰かを支えながらも一方では誰かに支えられているといえます。



みんながお互いを支え合っていて、その中で日々の楽しみや生きがいを持ち、様々な困難を抱えた場合でも、社会から孤立せず、安心してその人らしく生活を送ることができる。
 そんなふうに、地域のすべての人が共に幸せに生きていく社会（= **地域共生社会**）の実現が求められています。

地域共生社会のイメージ図



属性について

ご自身のことについて教えてください。(問1、3には該当に○印、問2は記載をお願いします)

【問1】年齢

10歳代、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上、無回答

※無回答の場合は無回答と記載ください

【問2】お住まいの市町村名：

【問3】ご職業

農林業、漁業、商工サービス業自営、事務職、技術職、労務職、管理職、自由業、主婦・主夫、学生、無職、その他（ ）

困難な課題を抱える方（世帯）世帯への関心、状況

【問4】 地域では介護サービスや障害福祉サービスなどの制度ごとの支援では対応できないような、複数の困難な課題がみられます。これらの困難な課題について知っていますか。(ひとつだけ○)

<困難な課題>

	名称	意味	回答（当てはまるものに○）
ア	ダブルケア	育児と介護に同時に直面している状態。	知っている ・ 名称は聞いたことはあるが意味は知らない ・ 知らない
イ	ひきこもり	学校や職場などの社会参加を回避し、概ね6ヶ月以上家庭にとどまり続けている状態。	知っている ・ 名称は聞いたことはあるが意味は知らない ・ 知らない
ウ	8050 問題	高齢の親とひきこもり状態などにある中高年の人が同居しており、社会から孤立した状態。	知っている ・ 名称は聞いたことはあるが意味は知らない ・ 知らない
エ	ヤングケアラー	家族にケアを必要とする人がいる場合に、大人が担うようなケアの責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもを言う。 本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どもとされている。	知っている ・ 名称は聞いたことはあるが意味は知らない ・ 知らない
オ	DV	一般的には「配偶者や恋人など親密な関係にある、又はあった者から振るわれる暴力」という意味で使用されることが多い。	知っている ・ 名称は聞いたことはあるが意味は知らない ・ 知らない

【問8】 (問7で「サ どこにも相談しない」と回答した方のみ)

サと回答した理由をお答えください。(ひとつだけ○)

- ア 関わる精神的・時間的余裕がない
- イ どのように相談していいのかわからない
- ウ よその家庭のことに踏み込んで良いかわからない
- エ 関わりたくない
- オ その他 ()

【問9】 困難な課題を抱える方(世帯)が支援につながるためにはどのようなことが必要と思いますか。(3つまで○)

- ア 行政の相談窓口の明確化
- イ 課題を抱える方(世帯)への訪問など見守り活動
- ウ 地域のつながりや見守り活動の中心となるリーダー
- エ 地域の課題を共有したり解決に向けて話し合える場
- オ 町内会や自治会が中心となった、住民同士の交流活動
- カ 地域の集いの場(サロン、あったかふれあいセンター等)や公民館等の活動
- キ 日頃からの住民同士のつながり
- ク 様々な人の個性や状況を受け入れ、支え合う意識
- ケ 支え合い活動などを行うボランティアやNPO団体への支援
- コ その他 ()

孤独・孤立をなくす地域づくりについて

【問10】 お住まいの地域の方々と、実際どのような形で関わる人が多いですか。(ひとつだけ○)

- ア 親密なつきあい(家族同様に関わる)
- イ 相互扶助的なつきあい(困ったときにお互いが支え合う)
- ウ 儀礼的なつきあい(当たり障りなく深入りしない)
- エ なるべく関わらない(あいさつをする程度)
- オ 全く関わらない

【問 14】 ア～チの中で、今後参加するとしたらどの活動に参加しますか。
 (上位3つに○を記載ください) ※参加者、運営側どちらの視点でもかまいません。

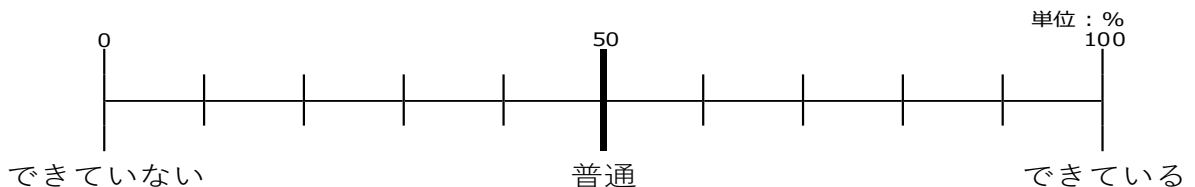
	質問項目	上位3つ に○記載
ア	ゴミ拾い、除草、下水掃除などの清掃活動	
イ	資源ゴミの回収(廃品回収、リサイクル活動など)	
ウ	避難訓練等の災害に備えた取組	
エ	防犯パトロール、子どもの登下校の見守りなど	
オ	高齢者等への声かけ、見守り活動	
カ	高齢者等の通院、買い物等の付き添い	
キ	フードバンク・フードパントリー	
ク	福祉に関する体験や勉強会(社会福祉審議会による出前講座、アイマスクや車椅子体験、高齢者疑似体験等)	
ケ	ファミリーサポートセンターの会員(保育園等の送迎や放課後の預かり等の育児の支援)	
コ	町内会やPTAなど団体の会合、バザー等のイベント	
サ	お祭りなど地域の文化の継承	
シ	地域でのスポーツや文化活動のサークル	
ス	地域の集いの場(あったかふれあいセンター、公民館等)	
セ	子どもや子育て家庭に向けた集いの場(子ども食堂、子育てサークル等)	
ソ	子どもの学習支援(読み聞かせ、授業補助など)	
タ	障害のある方やそのご家族の集いの場(各種支援者団体の活動や地域活動支援センター等)	
チ	その他()	

困難な課題を抱え、孤独・孤立を感じる方(世帯)への支援に向けて必要とされること

【問 15】 困難な課題を抱える方(世帯)が、地域で孤立することなく暮らしていくには、どのようなことが必要と思いますか。(3つまで○)

- ア 身近に相談できる人や窓口があること
(様々な困り事を丸ごと相談できる人や窓口)
- イ 気軽に相談できるようなツールがあること
(無料電話相談、SNS 等)
- ウ つながり続ける支援者がいること
- エ 就労体験など課題に応じた支援が受けられること
(仕事体験や訓練の場、学習支援 等)
- オ 地域で何らかの役割を持ち、活動できる場があること
(高齢者の見守り活動、ボランティアスタッフ(子ども食堂のスタッフ、清掃ボランティア) 等)
- カ 住民同士の交流の場があること
(お祭り、体操教室、地域の集いの場(あったかふれあいセンター 等))
- キ 自宅以外に安心していられる場所があること
(支援団体が開設する居場所 等)
- ク 同じような経験をもつ人との交流の場があること
- ケ その他()

【問 16】 高知県では地域の支え合いの力※がどのくらいできていると思いますか。
(下のグラフで適当と思うところに○印をお願いします。) ※目盛：10%刻み



※「地域の支え合い」の例

- ・日常生活での困り事を、住民同士で助け合って解決につなげている
- ・住民同士でちょっとした相談ができる
- ・住民同士で高齢者や困難な課題を抱える方(世帯)等の見守り、声かけが
できている など

高知県が取り組んでいることについて

1 配慮を必要としている方への支援

【問 17】 あったかパーキング制度（高齢者や障害のある方など移動に配慮が必要な方に利用証を交付し優先駐車場を利用しやすくする制度）や、ヘルプマーク（援助や配慮を必要としていることをわかりやすくするためのマーク）を知っていますか。（ひとつだけ○）

- ア 両方知っている
- イ あったかパーキング制度は知っている
- ウ ヘルプマークは知っている
- エ どちらも知らない

<あったかパーキング利用証>



<ヘルプマーク>



2 福祉・介護職員が「働きやすさ」と「働きがい」を実感できる職場づくり

【問 18】 ノーリフティングケア（介護する側・される側双方において安全で安心な、「持ち上げない・抱え上げない・引きづらない」ケア）を知っていますか。

（ひとつだけ○）

- ア 知っている
- イ 知らない

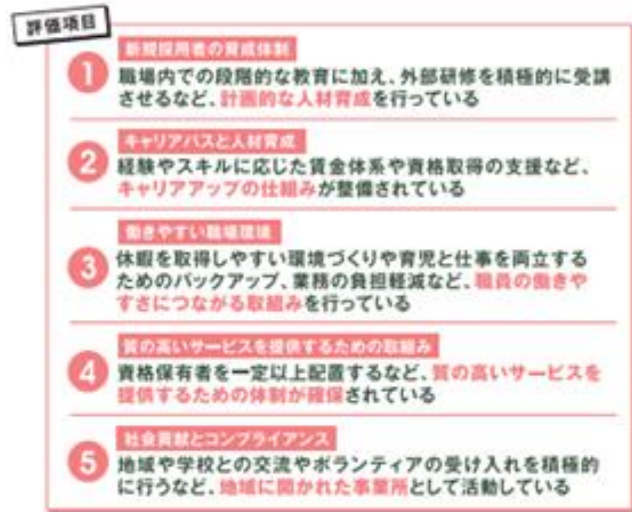
高知県では、介護現場の職員や利用者の健康を守るために、平成 26 年度に「ノーリフティングケア宣言」を行い、全国に先駆けて、ノーリフティングケアの普及を推進しています。



【問 19】 高知県福祉・介護事業所認証評価制度（キャリアパスや人材育成、働きやすい職場整備、利用者の満足度の向上につながる取組を積極的に行っている事業所を県が認証する制度）を知っていますか。（ひとつだけ○）

- ア 知っている
イ 知らない

<認証マーク>



【問 20】 あなたの持っている「福祉・介護の仕事に対するイメージ」はどのようなものですか。（当てはまるものすべてに○）

- ア やりがいがある（人や社会に役に立つ）
イ 大変・きつい
ウ 賃金が安い
エ 将来性がある
オ 離職する人が多い
カ 労働条件（福利厚生等）が良い
キ 労働条件（福利厚生等）が悪い
ク 働きやすい（労働時間・休日）
ケ その他（ ）

3 高知版ネウボラの取組について

「高知版ネウボラ」とは妊娠期から子育て期までの家庭を対象として、妊娠・出産・子育てに関する関係機関のネットワークを構築することにより、必要な支援サービスを切れ目なくつなぐ仕組みのことです。



【問 21】 高知版ネウボラの取組における妊娠・出産・子育て支援機関やサービスについて、あなたが知っている機関やサービスを次の中から選択してください。

(当てはまるものすべてに○)

- ア 市町村の「子育て世代包括支援センター」※1
- イ 市町村の「地域子育て支援センター」※2
- ウ 市町村の「子ども家庭総合支援拠点」※3
- エ ファミリー・サポート・センター
- オ 子育てサークル
- カ 子ども食堂
- キ 出産・育児応援サイト「こうちプレマnet」

※1 保健師など母子保健コーディネーターが、母子健康手帳の交付時から面談や訪問、育児相談などを行い全ての家庭をサポートする拠点

※2 主に3歳未満の子どもとその家族が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場

※3 地域の全ての子育て家庭のさまざまな相談に対応し、適切な支援につなぐソーシャルワーク機能を担う拠点

【問 22】 「結婚」「妊娠・出産」「子育て」の環境についてお伺いします。

高知県が『安心して「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できるような社会』になっていると思いますか。(ひとつだけ○)

- ア そう思う
- イ ややそう思う
- ウ どちらともいえない
- エ あまりそう思わない
- オ そう思わない

4 自殺対策

【問 23】 悩みを抱えた人は、「人に悩みを言えない」、「どこに相談に行ったらよいかわからない」、「どのように解決したらよいかわからない」等の状況に陥ることがあります。

ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。

身の回りで生きづらさを感じて悩んでいる人に、『気づき、傾聴し、必要に応じてつなぎ、見守る』というゲートキーパーの役割について知っていますか。

(ひとつだけ○)

- ア 知っている
- イ ゲートキーパーという名称は聞いたことはあるが、役割はよく知らない
- ウ 知らない

【問 24】 自殺を考えたときに相談できる窓口があることを知っていますか。(ひとつだけ○)

相談窓口の例：精神保健福祉センター、各福祉保健所・保健所、いのちの電話 等

- ア 知っている
- イ あることは知っているがどこが窓口かまでは知らない
- ウ 知らない

【問 25】 (問 24 でアと回答した方のみ) 知っている窓口を選択してください。

(当てはまるものすべてに○)

- ア 精神保健福祉センター
- イ 福祉保健所・保健所
- ウ いのちの電話
- エ 市町村
- オ その他全国の民間団体等